

平成 27 年 度  
全国メディカルコントロール  
協議会連絡会  
(第2回)

全国メディカルコントロール協議会連絡会プログラム

全国メディカルコントロール協議会名簿

1 日 時

平成 27 年 12 月 4 日 (金) 13 時 30 分から 16 時 30 分 (3 時間)

2 場 所

札幌コンベンションセンター 大ホール  
(札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1)

3 主催団体等

主催：消防庁、厚生労働省

共催：公益社団法人日本医師会

後援：一般財団法人救急振興財団、全国消防長会

一般社団法人日本救急医学会、一般財団法人日本救急医療財団

公益社団法人日本麻酔科学会、一般社団法人日本臨床救急医学会

# 目 次

平成27年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第2回）

プログラム . . . 2p

全国メディカルコントロール協議会名簿 . . . . . 71p

# 平成 27 年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第 2 回）プログラム

～ 人材育成の観点から MC 体制の充実と強化を図る ～

## I 開催

### 1 日時

平成 27 年 12 月 4 日（金） 13 時 30 分から 16 時 30 分（3 時間）

### 2 場所

札幌コンベンションセンター 大ホール（第 24 回全国救急隊員シンポジウム第 1 会場）  
札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1

## II プログラム

### 1 開会

全国メディカルコントロール協議会連絡会 会長 行岡 哲男

### 2 第 1 部 講演（13 時 35 分～14 時 35 分）

- 基調講演 救急科専門医制度がメディカルコントロールを重視する理由  
～日本専門医機構による新専門医制度への移行に向けた準備～  
講師：全国メディカルコントロール協議会連絡会会長  
日本救急医学会 代表理事 行岡 哲男
- 特別講演 MC 体制における「知の消費者」から「知の生産者」への転換  
—「指導救命士標準テキスト」発刊にむけて—  
講師：杏林大学医学部救急医学 主任教授 山口 芳裕

### 3 第 2 部 報告（14 時 35 分～15 時 15 分）

- 厚生労働省からの情報提供  
発表者：厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室病院前医療対策専門官 酒井 智彦
- 消防庁からの情報提供  
発表者：消防庁救急企画室 救急専門官 寺谷 俊康
- ～ 取組紹介 ～ 海上保安庁の救急救助体制について  
発表者：海上保安庁警備救難部救難課 救難課長 粟津 秀哉

### 4 第 3 部 シンポジウム（15 時 25 分～16 時 25 分）

救命のプロフェッショナルたる“人的拠点”の形成と MC 体制の充実を目指し  
～救急科専門医と指導救命士の交差と連携を探る～

- 司 会：自治医科大学救急医学講座 教授 鈴木 正之
- 助言者：伊勢赤十字病院救命救急センター長 説田 守道  
消防庁消防大学校 助教授 鳥越 昭宏
- 討論者：札幌北楡病院 院長 目黒 順一  
香川大学医学部救急災害医学講座 教授 黒田 泰弘  
札幌市消防局警防部救急課長 菩提寺 浩  
三重県津市消防本部指導救命士 富田 泰成

### 5 事務局連絡（16 時 25 分～16 時 30 分）

平成 28 年度全国メディカルコントロール協議会連絡会の開催予定について

## 第1部 発表資料

救急科専門医制度がメディカルコントロールを重視する理由

～日本専門医機構による新専門医制度への移行に向けた準備～

発表者 全国メディカルコントロール協議会連絡会会長

日本救急医学会 代表理事 行岡 哲男・・・・・・5 p

MC体制における「知の消費者」から「知の生産者」への転換

—「指導救命士標準テキスト」発刊にむけて—

発表者 杏林大学医学部救急医学 主任教授 山口 芳裕・・・15 p



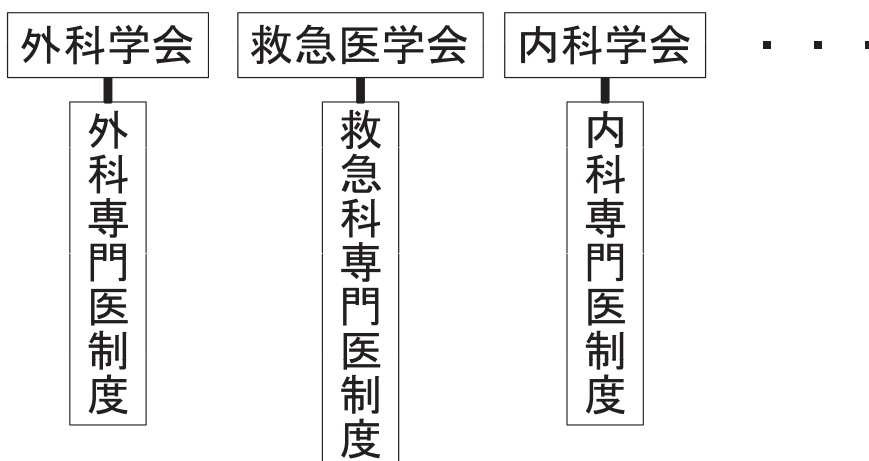
平成27年度全国MC協議会連絡会(第2回)

## 救急科専門医制度がメディカルコントロールを重視する理由

～日本専門医機構による新専門医制度への移行に向けた準備～

全国メディカルコントロール協議会連絡会 会長  
日本救急医学会 代表理事  
行岡 哲男

従来の専門医制度:学会が管理・運営する専門医制度



専門医証書の発行者は、各学会の代表理事。  
各専門医はそれぞれの学会の会員であることが必須。

## 日本専門医機構の専門医制度

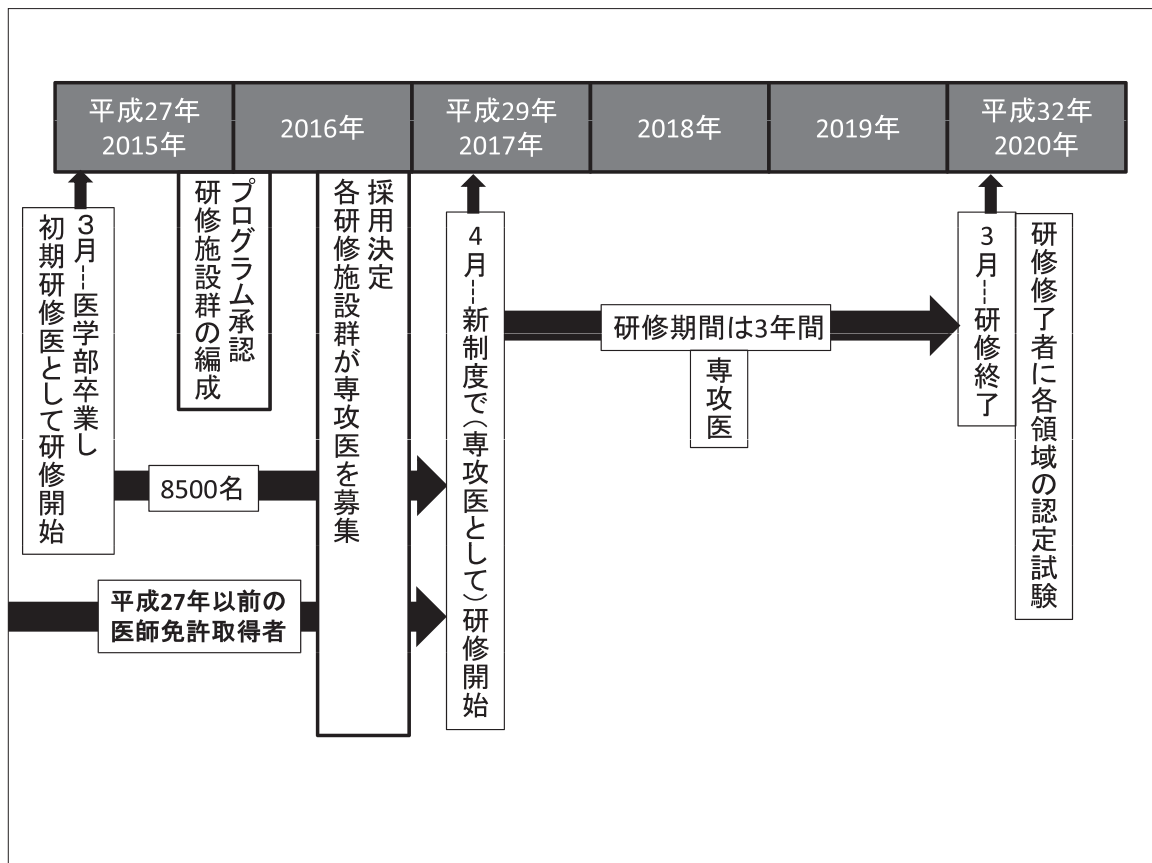
外科専門医

救急科専門医

内科専門医

(19の基本領域専門医)

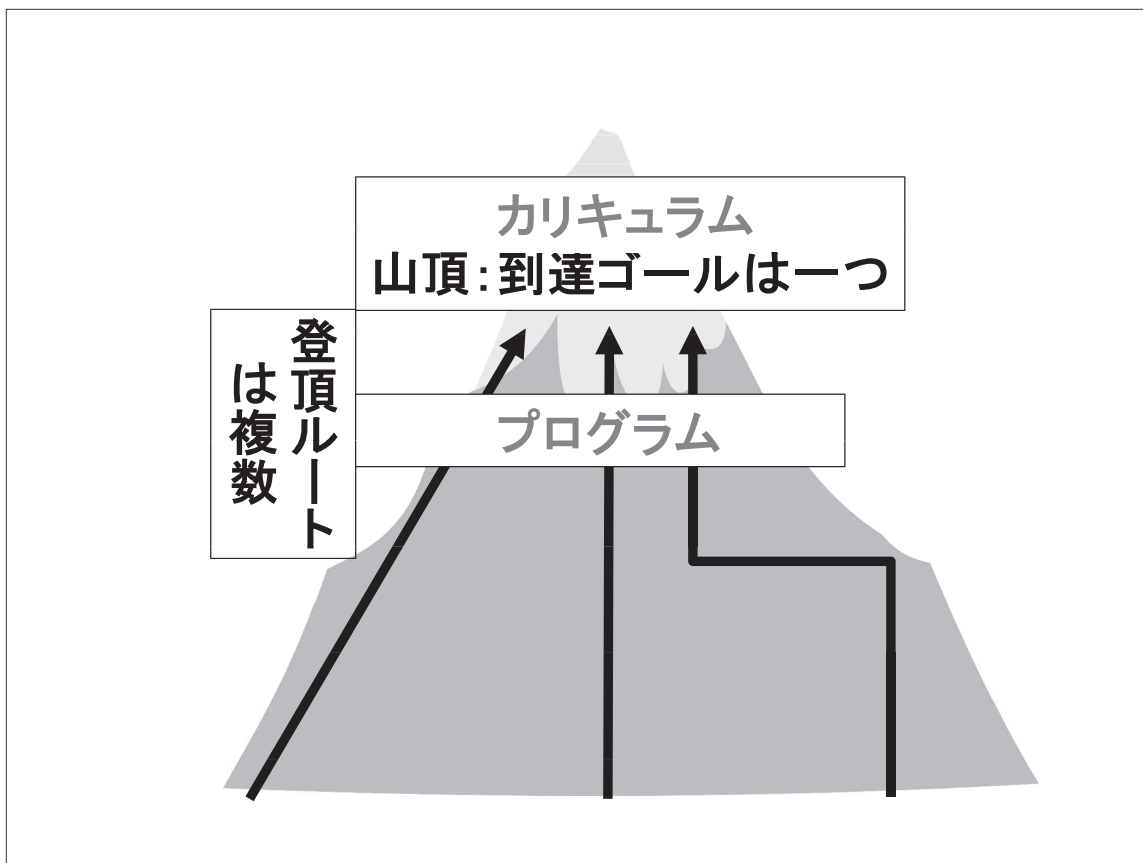
専門医の研修制度、水準の統一化。  
社会からの「専門医」の分かり易さ。  
専門医証書の発行者は、専門医機構の代表理事。  
基本領域となる19の専門医をまずは認定する。



「専門医」とは、  
それぞれの診療領域における  
適切な教育を受けて、  
十分な知識・経験を持ち、  
患者から信頼される  
標準的な医療を提供できる医師  
と定義されます。

新専門医制度理解の  
キーワード1：  
カリキュラムとプログラム





### カリキュラム

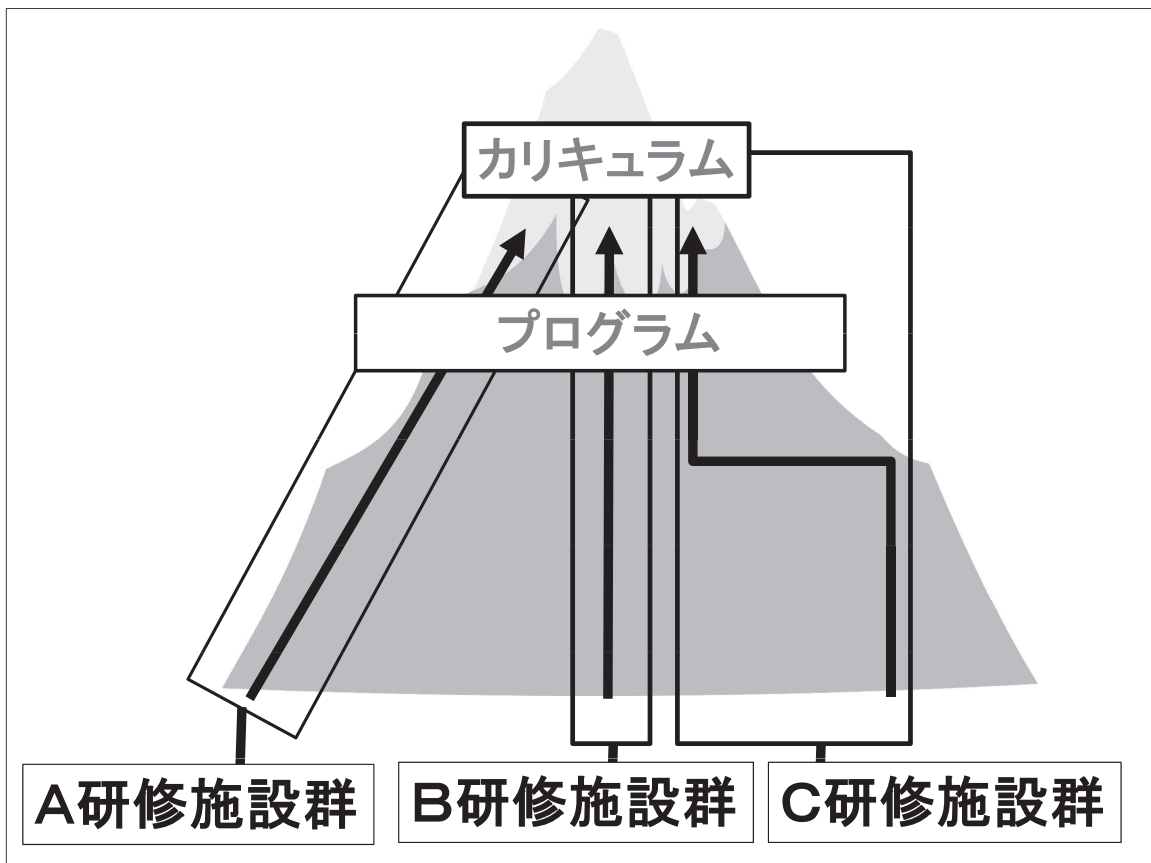
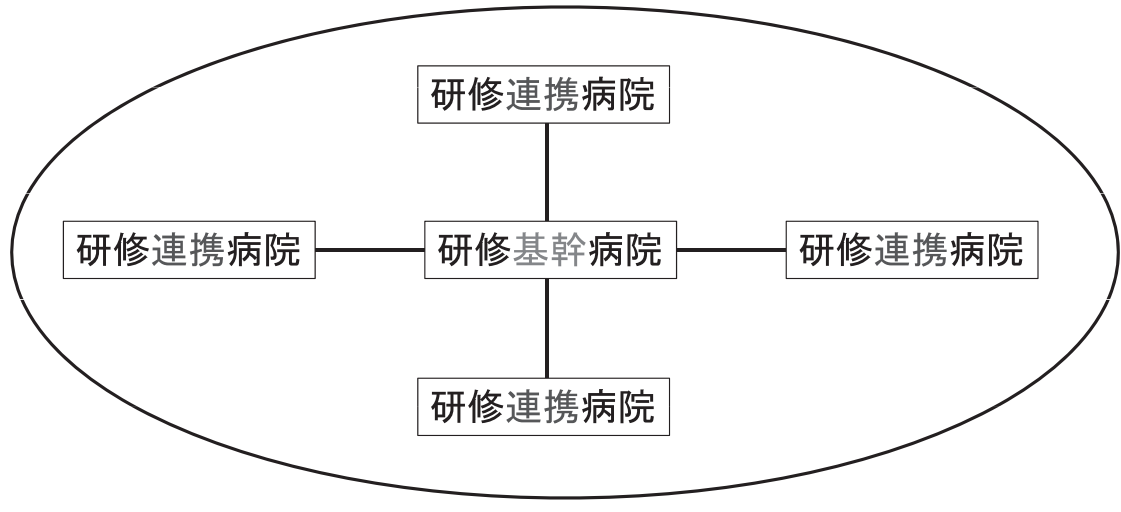
新制度でも(従前からの)大枠の変更なし。  
ただし、メディカル・コントロール(MC)への  
関与能力を到達目標に組込む

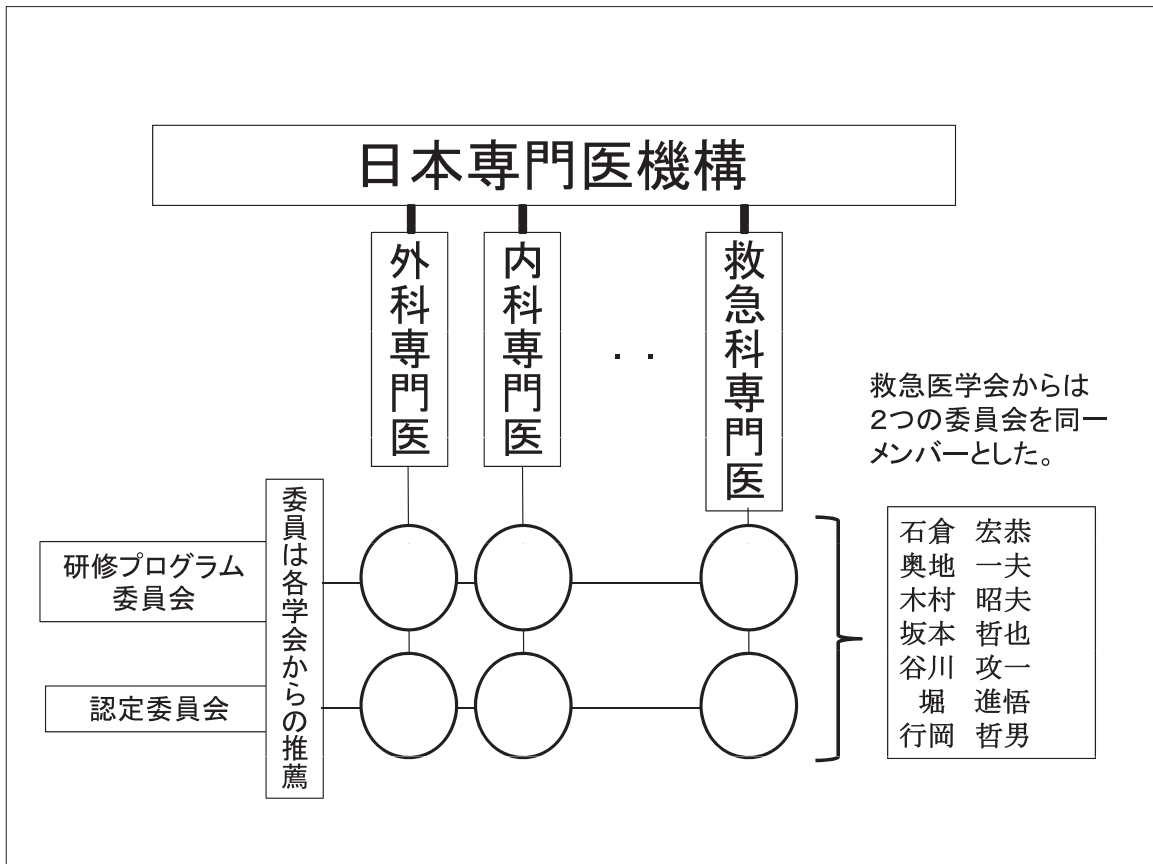
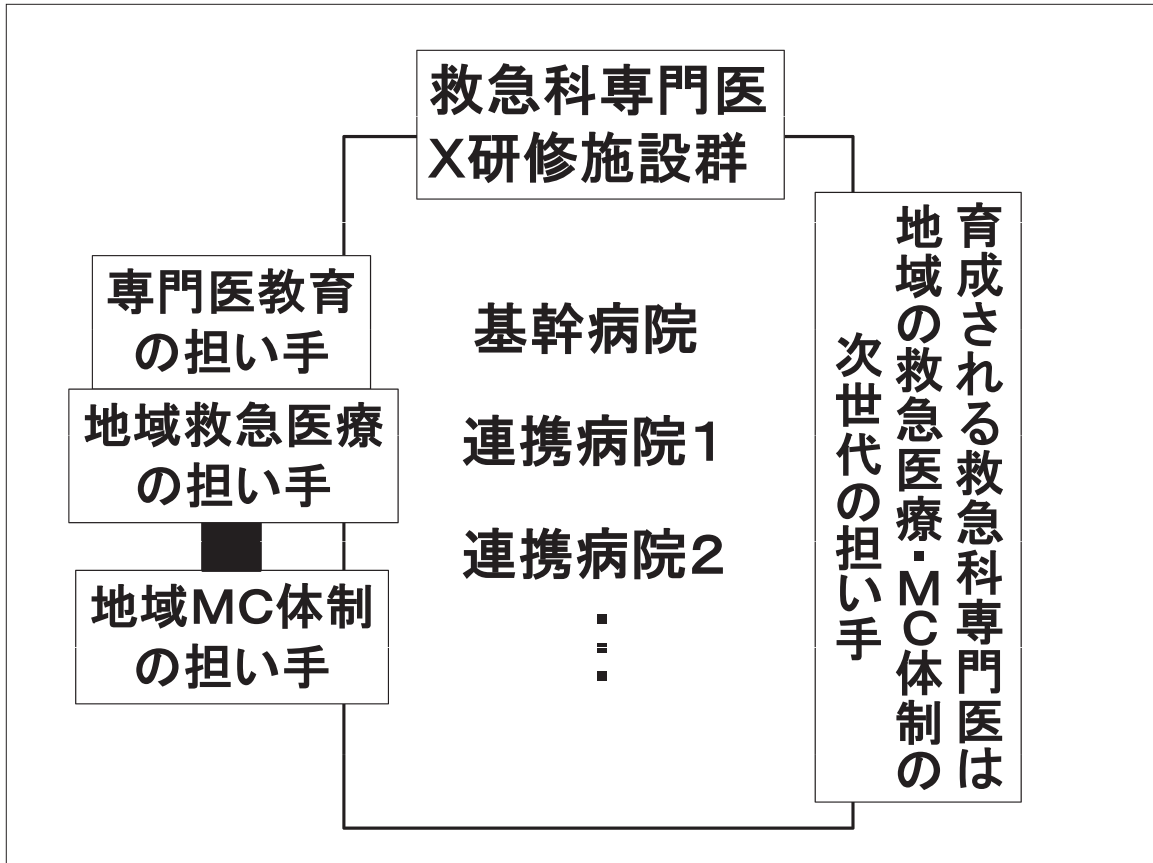
### プログラム

プログラム整備基準やモデルプログラムを参照し、  
各研修施設群が魅力的なプログラム(登頂ルート)を  
練る必要あり。

## 救急科専門医の場合

新専門医制度理解の  
キーワード2:  
研修施設群





救急科専門医制度がメディカルコントロールを重視する理由。

医師法 第一条

医師法

第一条 医師は、医療及び保健指導を掌ることによつて公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もつて国民の健康な生活を確保するものとする。

医師は、国民の健康な生活を確保するものとする。

医師は「公衆衛生の向上及び増進に寄与」することが求められ、これは「医療及び保健指導を掌ること」により行います。

## 医師法

**第一条** 医師は、医療及び保健指導を掌ることによつて公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もつて国民の健康な生活を確保するものとする。

医師にとって、手術実施や処方箋発行(=医療を掌ることの一部)は、重要です。そして、「公衆衛生の向上及び増進に寄与」すべく、システムとしての医療に関わることが求められます。

一人一人の救急患者の診療が救急医にとって重要であると同様に、医師法第一条の考えに基づくなら、地域の救急医療体制の構築や運営への関与も重要です。

## 全国メディカルコントロール協議会連絡会「開催要綱」

平成27年4月：現行版

MC協議会の目的：応急処置等の質を医学的観点から保障すること

MC協議会の機能は、更なる充実・強化が求められており、今後、救急医療提供体制を構築する場としての活用も期待されている

以上の理解を踏まえれば、MC協議会やMC活動の各局面で救急医がこれに関わることは重要です。となれば、MCへの関与能力は、救急科専門医の要件としても重要です。

新専門医制度では、  
地域医療が重視されています。

救急科専門医の専攻医は、  
専攻医・指導医とともに  
直接MCに参加します。

メディカルコントロールという概念に基づき、  
実際に存在する組織(MC協議会)を踏まえ  
カリキュラムやプログラムに  
地域(救急)医療との関わりを  
具体化しているのは、  
救急科専門医制度のみです。

専攻医の評価は、  
「360度評価」が基本となります。

「360度評価」とは、指導医だけでなく  
多職種(看護師・薬剤師等々)も  
関わる評価方法です。

「360度評価」は、  
多様な視点からの評価実施により、  
公平・客観的で総合的な  
判断を目指します。

「360度評価」にもリスクはあります。

特に、評価者が  
評価すべきことや、  
「360度評価」の意義を  
十分理解していない場合には  
リスクが大きくなります。

今後、救急科専門医プログラムによっては  
救急救命士、特に、指導救命士に  
ご協力をお願いすることもあると思います。  
その節は、どうぞ宜しくお願い致します。

## MC 体制における「知の消費者」から「知の生産者」への転換 —「指導救命士標準テキスト」発刊にむけて—

杏林大学医学部救急医学・主任教授

山口 芳 裕 (やまぐち よしひろ)

### ●はじめに

指導救命士は、単に救急救命士の再教育で定められた時間数を達成させるための方策ではありません。病院前救護における救急救命士のプロフェッショナルリズムを確立するための、重要な一歩であると同時に、MC 体制の新たな世紀への扉を開くものでもあります。

### ●プロフェッショナルリズム

そもそも、プロフェッショナルとはなにを意味するのでしょうか。Cruess は、「複雑な知識体系や熟練した技術の上に成り立つ職業で、その実務が自分以外の他者への奉仕のために用いられる天職」と定義しています。そして、そのプロフェッショナルリズムを支えるのが、①自律性、②利他性、③専門性、④倫理性、の4つの柱です。

「自律性」とは、援助に頼らず主体的に取り組む姿勢で、自ら考え決断する姿勢です。「利他性」は単に与えられた仕事やサービスを遂行するだけでなく、その内容にこだわりをもち、期待以上の成果や品質のものを提供しようとする姿勢。「専門性」は社会的に認知された高度な専門技術や知識を有すること。そして、「倫理性」は文章で規定されているいかにかわらず、守るべきことは守るという意味決定や行動です。

### ●スペシャリストとプロフェッショナル

限られた範囲（専門性）の中で正確、迅速に仕事を行える人をスペシャリストと呼びます。しかし、プロフェッショナルはこの「専門性」に加え、「リーダー」としての素養を兼ね備えなければなりません。リーダーは、最適化と変革・創造を担います。最適化とは与えられた環境の中で最大の効果をあげる（例えば、現状制度下での最適な運用）ことであり、変革・創造とは今行っている仕事を中・長期的な視点に立って改善する、あるいは新しい価値を付加していく（例えば、処置拡大等）作業です。すなわち、プロフェッショナルはスペシャリストより圧倒的に高い地位にあることとなります。



## ●プロフェッショナルの育成

救命士が病院前救護の「プロフェッショナル」になるとは、変革・創造を担う存在になることです。大学や研修所で「型」を習得した後に、長年の経験や学習の中で培われた自分なりの新しいやり方を加えて新しい知識を創造することです。現在の知見や仕組み・制度は、これまで20年間余にわたって救命士の育成に熱心に取り組んできたMCの医師たちから与えられたものです。これに敬意を表しながら、現場活動の実践の中から生まれる新たな一行を加えることで変革や創造が成し遂げられるのです。したがって病院前救護のプロフェッショナルである指導救命士の育成は、「教えてもらう」ではなく「自ら考える」学習を基本としなければなりません。知の消費者から知の生産者への移行を促す人材育成法が求められるのです。

## ●自律性と自己規制の権限

こうして養成されたプロフェッショナルは、公益増進に対して全力で貢献する意志を公約（profess）します。これはプロフェッショナルと社会との間の契約です。プロフェッショナルはその見返りに社会から実務における自律性と自己規制の特権を与えられることとなります。

必要な養成課程を修めた指導救命士もまた、地域住民への貢献は当然のこと、MC体制の充実と強化に全力で貢献する意志を公約することで、都道府県MC協議会から認定を受けることとなります。現時点では、認定を受けたことに関するインセンティブは用意されていません。

今後、指導救命士が病院前救護のプロフェッショナルとして広く社会から認められ、正当な社会契約に基づいて適正な自律性と自己規制の権限を保証されることを強く期待します。こうした観点から、走り始めた「指導救命士」に対しまして、MCに係わるすべての方々のご理解とご支援をお願い申し上げます。

## 第2部 発表資料

### 厚生労働省からの情報提供

発表者 厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室

病院前医療対策専門官 酒井 智彦・・・・・・・・・・19 p

### 消防庁からの情報提供

発表者 消防庁救急企画室 救急専門官

寺谷 俊康・・・・・・・・・・29 p

### ～ 取組紹介 ～ 海上保安庁の救急救助体制について

発表者：海上保安庁警備救難部救難課 救難課長

粟津 秀哉・・・・・・・・・・49 p



## 厚生労働省からの情報提供

---

酒井 智彦  
(厚生労働省 地域医療計画課 救急・周産期医療等対策室病院前医療対策専門官)

1. 最近の医療政策の動向
2. 救急医療体制強化事業
3. ビデオ喉頭鏡に関する通知改正
4. AED設置登録情報の有効活用
5. 周産期医療体制のあり方に関する検討会

## 地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の概要

### 趣旨

持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律に基づく措置として、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するとともに、地域包括ケアシステムを構築することを通じ、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するため、医療法、介護保険法等の関係法律について所要の整備等を行う。

### 概要

#### 1. 新たな基金の創設と医療・介護の連携強化（地域介護施設整備促進法等関係）

- ① 都道府県の事業計画に記載した医療・介護の事業（病床の機能分化・連携、在宅医療・介護の推進等）のため、消費税増収分を活用した新たな基金を都道府県に設置
- ② 医療と介護の連携を強化するため、厚生労働大臣が基本的な方針を策定

#### 2. 地域における効率的かつ効果的な医療提供体制の確保（医療法関係）

- ① 医療機関が都道府県知事に病床の医療機能（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）等を報告し、都道府県は、それをもとに地域医療構想（ビジョン）（地域の医療提供体制の将来のあるべき姿）を医療計画において策定
- ② 医師確保支援を行う地域医療支援センターの機能を法律に位置付け

#### 3. 地域包括ケアシステムの構築と費用負担の公平化（介護保険法関係）

- ① 在宅医療・介護連携の推進などの地域支援事業の充実とあわせ、予防給付（訪問介護・通所介護）を地域支援事業に移行し、多様化 ※地域支援事業：介護保険財源で市町村が取り組む事業
- ② 特別養護老人ホームについて、在宅での生活が困難な中重度の要介護者を支える機能に重点化
- ③ 低所得者の保険料軽減を拡充
- ④ 一定以上の所得のある利用者の自己負担を2割へ引上げ（ただし、一般の世帯の月額上限は据え置き）
- ⑤ 低所得の施設利用者の食費・居住費を補填する「補足給付」の要件に資産などを追加

#### 4. その他

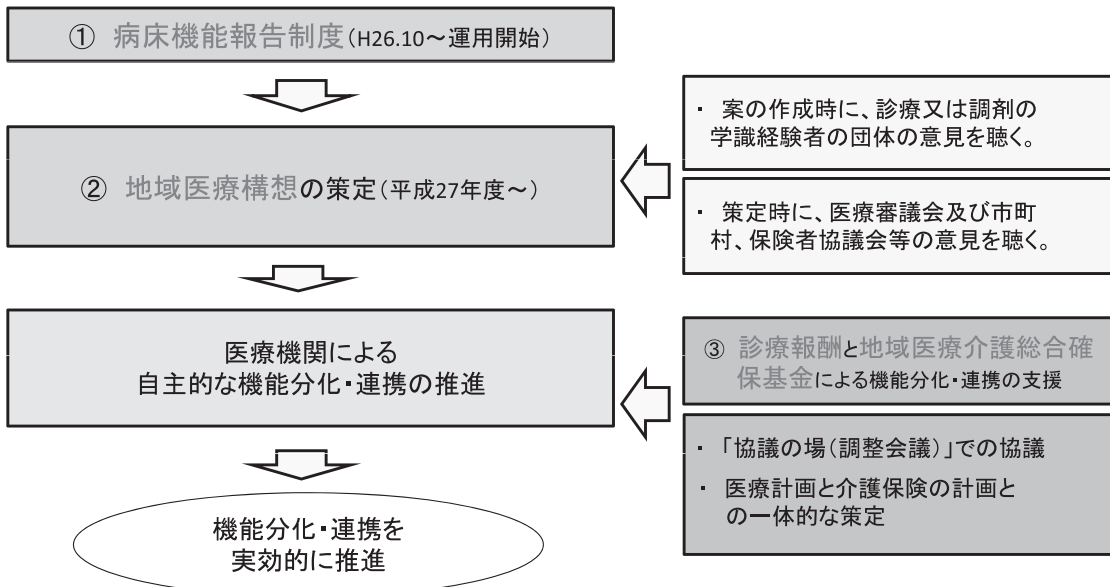
- ① 診療の補助のうちの特定行為を明確化し、それを手順書により行う看護師の研修制度を新設
- ② 医療事故に係る調査の仕組みを位置づけ
- ③ 医療法人社団と医療法人財団の合併、持分なし医療法人への移行促進策を措置
- ④ 介護人材確保対策の検討（介護福祉士の資格取得方法見直しの施行時期を27年度から28年度に延期）

### 施行期日（予定）

公布日。ただし、医療法関係は平成26年10月以降、介護保険法関係は平成27年4月以降など、順次施行。

3

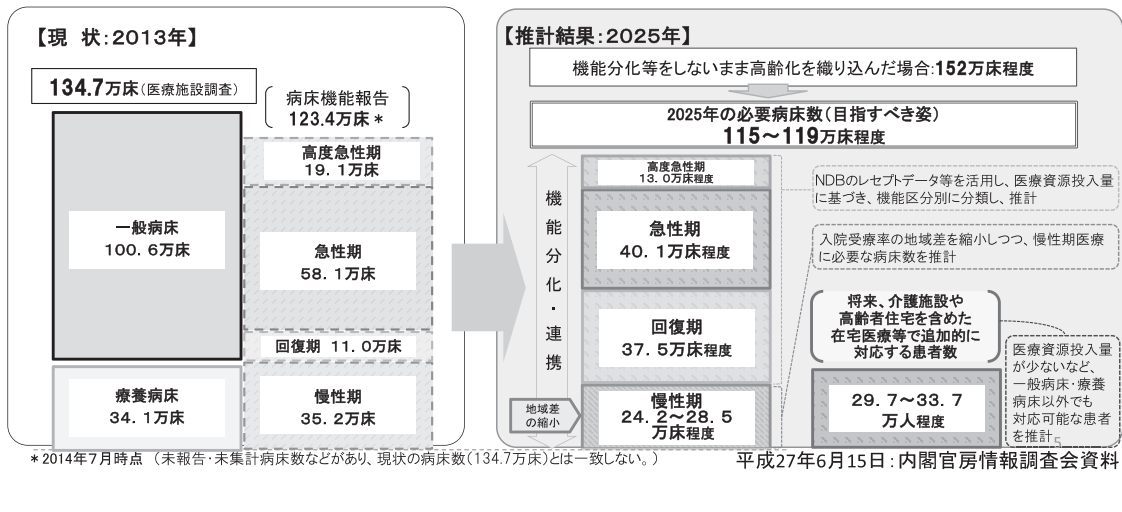
## 医療機能の分化・連携に係る取組みの流れ



4

## 2025年のあるべき病床数の推計結果について

- 今後も少子高齢化の進展が見込まれる中、限られた医療資源を効率的に活用するため、医療機関の病床を医療ニーズの内容に応じて機能分化し、どの地域の患者も、その状態像に即した適切な医療を適切な場所で受けられることを目指すもの。  
(⇒「病院完結型」の医療から、地域全体で治し、支える「地域完結型」の医療への転換の一環)
- 今後、10年程度かけて、介護施設や高齢者住宅を含めた在宅医療等の医療・介護のネットワークの構築と併行して推進。
- 地域住民の安心を確保しながら改革を円滑に進めるため、
  - ・ 地域医療介護総合確保基金を活用した取組等を着実に進め、回復期の充実や医療・介護のネットワークの構築を行うとともに
  - ・ 今後の療養病床における医療提供のあり方を含め、受け皿としての医療・介護のあり方の検討を行うなど、
 国・地方が一体となって取り組む。

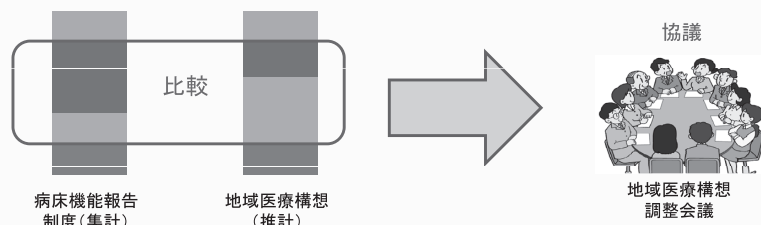


## 地域医療構想の策定とその実現に向けたプロセス

### 地域医療構想の実現に向けて、都道府県は構想区域ごとに、「地域医療構想調整会議」を開催。

※「地域医療構想調整会議」には、医師会、歯科医師会、病院団体、医療保険者等が参加。

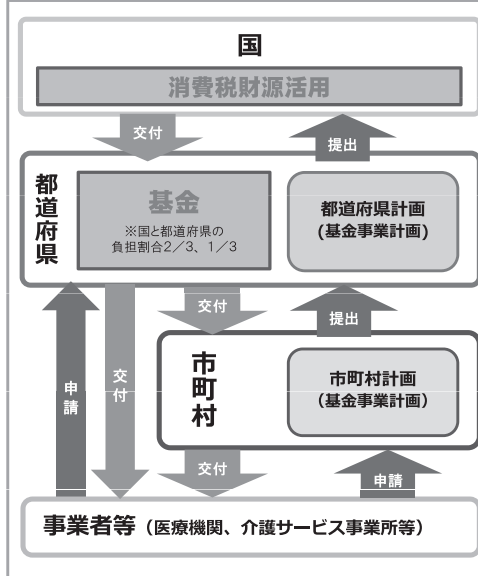
- ・ 病床機能報告制度の報告結果等を基に、現在の医療提供体制と将来の病床の必要量を比較して、どの機能の病床が不足しているか等を検討。
- ・ 医療機関相互の協議により、機能分化・連携について議論・調整。



都道府県は、地域医療介護総合確保基金等を活用し、医療機関による自主的な機能分化・連携を推進。

# 地域医療介護総合確保基金

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を展望すれば、病床の機能分化・連携、在宅医療・介護の推進、医療・介護従事者の確保・勤務環境の改善等、「効率的かつ質の高い医療提供体制の構築」と「地域包括ケアシステムの構築」が急務の課題。
- このため、消費税増収分を活用した新たな財政支援制度（地域医療介護総合確保基金）を創設し、各都道府県に設置。各都道府県は、都道府県計画を作成し、当該計画に基づき事業を実施。



## 都道府県計画及び市町村計画（基金事業計画）

- 基金に関する基本的事項
  - ・公正かつ透明なプロセスの確保（関係者の意見を反映させる仕組みの整備）
  - ・事業主体間の公平性など公正性・透明性の確保
  - ・診療報酬・介護報酬等との役割分担
- 都道府県計画及び市町村計画の基本的な記載事項
  - 医療介護総合確保区域の設定※1 / 目標と計画期間（原則1年間） / 事業の内容、費用の額等 / 事業の評価方法※2
  - ※1 都道府県は、二次医療圏及び老人福祉圏域を念頭に置きつつ、地域の実情を踏まえて設定。市町村は、日常生活圏域を念頭に設定。
  - ※2 都道府県は、市町村の協力を得つつ、事業の事後評価等を実施。国は都道府県の事業を検証し、基金の配分等に活用
- 都道府県は市町村計画の事業をとりまとめて、都道府県計画を作成

## 地域医療介護総合確保基金の対象事業

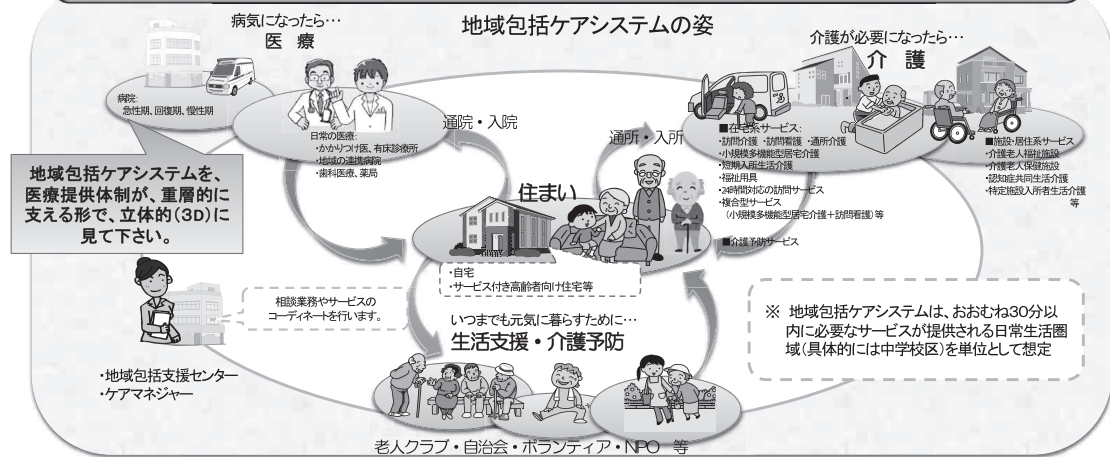
- 1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業(※)
- 2 居宅等における医療の提供に関する事業(※)
- 3 介護施設等の整備に関する事業(地域密着型サービス等)
- 4 医療従事者の確保に関する事業(※)
- 5 介護従事者の確保に関する事業

※ 基金の対象事業は、平成26年度は医療を対象として1、2、4を、平成27年度以降は介護を含めて全ての事業とする。

## 地域包括ケアシステムの構築について

- 地域包括ケアシステムの法律上の定義  
（一）昨年（平成27年）の社会保障プログラム法、昨年（平成27年）の医療介護一括法

地域の実情に応じて、高齢者が、可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制をいう。



## MC体制について

救急医療体制等のあり方に関する検討会報告書(平成26年2月)より

### 現状と課題

- MC協議会は救急業務全般について医学的側面から質の向上を図り、地域の救急医療体制を構築するための協議会として役割が求められるようになってきた
- 一部のMC協議会しか救急需要の増大に関する検討や患者受入れに関する調整について行われていない
- 救急救命士の増加や救急救命処置の処置範囲拡大を受けMC協議会の作業量が増加している

### 今後検討すべき事項と方向性

- 増大する救急活動の事後検証や搬送困難事例への対応等、MC協議会に求められている役割を果たすため、行政機関・消防機関・医療機関・医師会等関係団体が連携することが重要である。
- MC協議会の法的位置付けを明確にすること、また人的及び経済的に必要な措置を講じることの検討するべきである。  
→MC協議会に従事する医師の身分保障、給与、教育体制の構築
- 救急医以外(小児科・産科婦人科・精神科医等)が参画しやすい環境整備をするべきである。
- MC協議会が自己評価し、他のMCから学ぶための指標の作成と全国MC協議会連絡会等を介した情報共有を進める必要がある。
- 地域における救急情報を集約し活用するシステム作りが必要である。等

## メディカルコントロール体制強化事業

### (目的)

都道府県が地域の救急医療の実情に精通した**医師(MC医師)をMC協議会に配置**することにより救急搬送困難事例の解消等を図り、円滑な救急搬送受入体制を構築する。

MC体制のもとで、消防法における傷病者の搬送及び傷病者の受入れに関する基準の検証を行うことなどを通じて地域の救急医療体制を強化するとともに、MCに精通した医師を育成することを目的とする。

### (MC医師の役割)

- **課題の把握、分析**
- 消防機関・医療機関等への**指導、助言**
- **救急医療機関及び後方支援病院の確保、支援**
- **搬送先医療機関及び転送先医療機関の確保、調整**
- **情報発信**
- **連絡会議の開催**

搬送困難事例受入医療機関支援事業は、MC体制強化事業を実施している地域で行うこと

平成27年度 本事業実施箇所(7箇所)

山形・栃木・群馬・埼玉・千葉・岐阜・大阪



## MC医師のための研修 「メディカルコントロール体制の整備に関わる医師の研修会」

日 程：平成27年11月19～20日(2日間)  
 参加者：医師 41(23)名、県職員 18(7)名 ( )は昨年  
 本事業参加者及び平成28年度以降実施予定(検討)者  
 23府県が受講(予定)  
 内 容：地域の救急医療体制の把握の手法  
 搬送困難事例を減らすための対策 等(MC医師の役割)

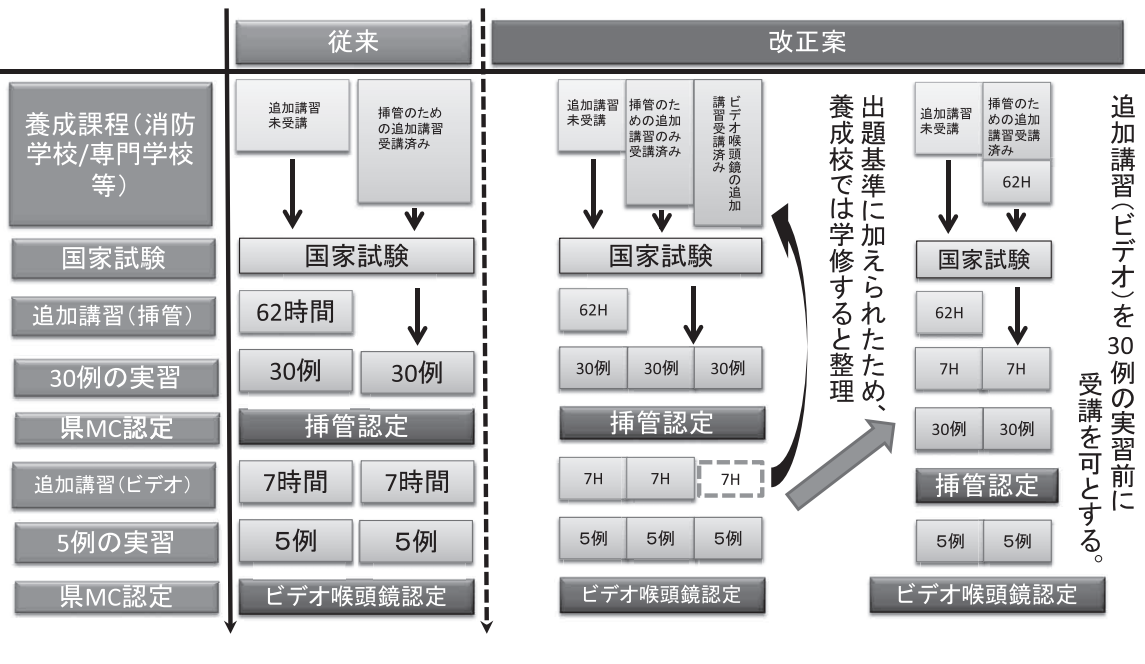


本事業を企画立案する部署における、本事業の必要性は？		必要性が無いと判断された理由は？	
必要性は無い	8	搬送困難事例は少なく、事業を行うまでも無い。	7
必要性は有る	3	すでに類似の取組を独自に行っている。	1
検討中	6	必要性が有ると判断されたにもかかわらず、実施に至っていない理由は？	
検討はしていない	4	予算確保が困難	1
その他	2	MC医師の選定、確保が困難	2

(研修会に不参加の都道府県に対して検討状況のアンケート調査を実施)

## ビデオ喉頭鏡に関する通知改正について

(平成16年3月23日医政指発第0323049号「救急救命士の気管内チューブによる気道確保の実施のための講習及び実習要領について」改正：平成27年6月4日 医政地発0604第1号)



## 救急救命士が行うビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた 気管内チューブによる気道確保に関する教育について

平成27年7月16日付 27高医教第15号・医政地発0716第1号  
文部科学省高等教育局医学教育課長・厚生労働省医政局地域医療計画課長 連名通知

- 各救急救命士養成所等における講習内容及び講習時間については、「救急救命士の気管内チューブによる気道確保の実施のための講習及び実習要領について（平成16年3月23日医政指発第0323049号厚生労働省医政局指導課長通知）」の別表2に定める救急救命士追加講習カリキュラムに準ずること。

救急救命士養成課程においてビデオ硬性挿管用喉頭鏡に関する教育を行うことを周知



ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を活用している地域においては、今後の追加講習のありかたについてご検討されてはどうか（追加講習の需要が減っていくことが予測されます）

## AEDの設置登録情報の有効活用に関する取組

設置者による登録作業等の事務負担軽減から販売業者を通じて日本救急医療財団に登録することの協力依頼

（「自動体外式除細動器（AED）の設置登録に係る取りまとめの協力依頼について」  
平成19年3月30日 医政指発0330007号 厚生労働省医政局指導課長通知）

日本救急医療財団から都道府県にAED設置登録情報を提供するので、適切な管理、アクセス向上及び、効果検証に活用するよう情報提供

（「自動体外式除細動器（AED）の設置登録情報の提供について」  
平成19年3月30日 都道府県衛生主管部AED担当課長宛 事務連絡）

地方公共団体が情報提供を希望した場合に提供するよう検討依頼

（「自動体外式除細動器（AED）の設置場所に関する情報提供について」  
平成25年9月27日 医政指発0927第5号 厚生労働省医政局指導課長通知）



日本救急医療財団でAED設置登録情報を都道府県等へ情報提供できるように検討（「AED設置登録情報の有効活用について（AED設置登録情報等に関する小委員会報告書）」が平成27年6月25日に厚労省へ提出された）

財団全国AEDマップ 検索(リスト表示) 登録のご案内 AEDについて 都道府県

## ようこそ日本救急医療財団 全国AEDマップへ

**精度**

**場所**

設置施設名 中央合同庁舎第2号館 (総務省消防庁)

設置場所概要 (建物名・設置位置) 総務省消防庁3階 救急企画室内

設置施設都道府県 東京都

設置施設住所 千代田区霧が間2-1-2

設置施設種別区分 会社・事業所

市民(外部の方)の併用する条件 入館資格証を保持している方を対象

登録番号 548730

**精度 A**

「点検担当者の配置あり」、「新規登録日(情報更新日を含む)から2年未満」及び「ピンの移動歴あり」

---

**精度 B**

「点検担当者の配置あり」及び「新規登録日(情報更新日を含む)から2年以上4年未満を経過」、ただし、ピンの移動歴は問わない

---

**精度 C**

「点検担当者の配置なし」又は「新規登録日(情報更新日を含む)から4年以上を経過」

AsahiKASEI 池田屋ホールディングス | OMRON | 株式会社 cu | AED 60 | PHILIPS AEDはプラグ電

財団全国AEDマップについて・利用規約  
© 一般財団法人 日本救急医療財団 2015

平成27年10月末のイメージ

## 一般財団法人日本救急医療財団 AED設置登録情報データベース概要

- 精度のランク付けを表示することにより、登録されているAEDが使える状態である確からしさを周知できる。

### AED設置登録情報に関する「精度」

精度 A : 「点検担当者の配置あり」、「新規登録日(情報更新日を含む)から2年未満」及び「ピンの移動歴あり」

精度 B : 「点検担当者の配置あり」及び「新規登録日(情報更新日を含む)から2年以上4年未満を経過」、ただし、ピンの移動歴は問わない

精度 C : 「点検担当者の配置なし」又は「新規登録日(情報更新日を含む)から4年以上を経過」

ピン: AEDマップ(地図)上でAEDの位置を示す表示。設置者がインターネット環境下に位置の修正を行う事ができる  
日本救急医療財団 AED設置登録情報に関する小委員会作成(日本救急医療財団 心肺蘇生法委員会認定)

- 設置者による情報更新が可能であり、上記の条件によりシステム上自動的に「色分け」がされる。
- AED設置登録情報の更新が進み、精度が高い地域を積極的に紹介し、AED設置登録情報の管理、更新作業を全国的に促す。

(平成27年8月3日日本救急医療財団記者会見資料より一部改編)

# 自動体外式除細動器(AED)設置登録情報の有効活用等について

(平成27年8月25日医政発0825第7号 都道府県知事あて 厚生労働省医政局長通知)

AEDが必要な場合に有効に使用され、地域の救命率が向上するような医療提供体制を整えていただくために、下記の対応を都道府県等に求めている。

1. 日本救急医療財団に対して、AED 設置登録情報の提供の申請を必要に応じて行い、提供を受けた情報を活用すること。
2. 日本救急医療財団全国AED マップを用いて住民へ情報提供すること
3. 日本救急医療財団に既に登録されているAED 設置登録情報の更新を促すこと
4. 日本救急医療財団にAED 設置登録情報を未登録の設置者に対する登録の呼びかけること
5. AED を有効に使用するための表示に係る必要な整備を行う事
  - ① 誘導表示の設置
  - ② AED のマークの活用



## 周産期医療体制のあり方に関する検討会

### 目的

- 平成22年に現行の周産期医療体制整備指針が示されたが、周産期母子医療センターの災害対策、産科危機的出血への対応など、新たに解決すべき課題が認められるようになった。
- また、周産期医療に従事する医師の地域偏在等の問題が指摘され、新たな周産期医療体制整備の方向性を示す必要性が生じている。
- さらに、平成26年度厚生労働科学研究費補助金厚生労働特別研究事業である「持続可能な周産期医療体制の構築のための研究班」が周産期医療体制の課題整理や周産期医療体制に関する将来推計に基づいた研究を行った。
- これらの課題整理を踏まえ、平成27年度内に周産期医療体制のあり方に関する検討会を開催し、周産期医療体制整備指針の改定も含めた議論を行う必要があるため、本検討会を開催する。

### 検討事項

- (1) 周産期医療体制のあり方を検討すること
- (2) 周産期医療体制整備指針の改定ポイントを明示すること

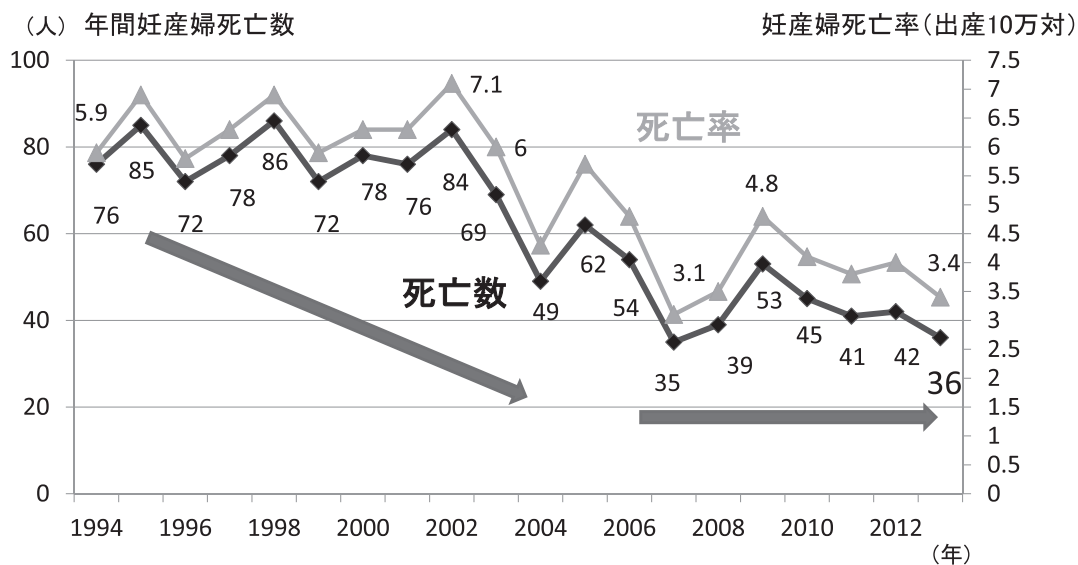
### 構成員

- (◎は座長)
- |                                   |                                |
|-----------------------------------|--------------------------------|
| ・阿真 京子 (知ろう小児医療守ろう子ども達の会 代表)      | ・田村 正徳 (埼玉医科大学総合医療センター 小児科学教授) |
| ・飯田 裕美子 (共同通信社 大阪支社 次長)           | ・鶴田 憲一 (静岡県理事(医療衛生担当))         |
| ◎五十嵐 隆 (国立研究開発法人 国立成育医療研究センター理事長) | ・福井 トシ子 (公益社団法人 日本看護協会 常任理事)   |
| ・今村 定臣 (公益社団法人 日本医師会 常任理事)        | ・峯 真人 (峯小児科 理事長)               |
| ・海野 信也 (北里大学病院 病院長 産婦人科(産科)主任教授)  | ・山本 詩子 (公益社団法人日本助産師会 副会長)      |
| ・岡井 崇 (社会福祉法人恩賜財団 母子愛育会 愛育病院 院長)  |                                |

### 今後のスケジュール (予定)

- 平成27年度内に4回～5回開催し、年度内をめぐりとりまとめ予定。  
(第1回:8月31日、第2回:10月15日、第3回11月27日予定)

## 妊産婦死亡者数の推移(1994～2013年)



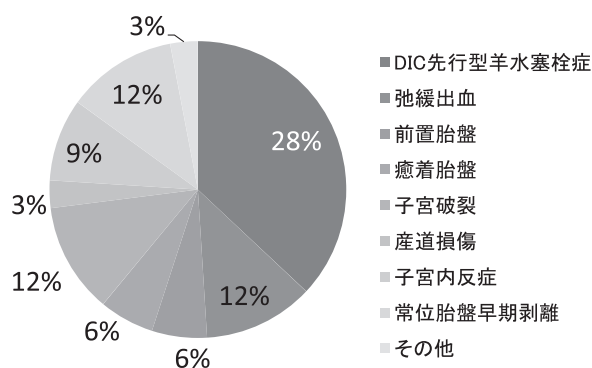
妊産婦死亡の推移: 40-50例/年まで減少、近年は横ばい

厚生労働省 人口動態調査

## 産科危機的出血による死亡症例の内訳

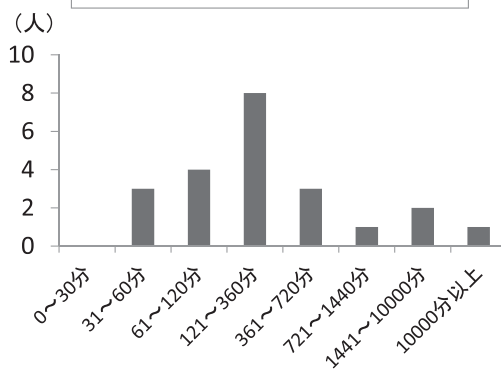
- DIC先行型羊水塞栓症が最多(28%)
- 産科危機的出血の場合、症状出現から6時間以内に約6割で心停止をきたしていた。

産科危機的出血による死亡内訳



産科危機的出血38例の内訳

心停止までの時間



発症から心停止までの時間が解析できた22症例の内訳

厚生労働省科学研究費補助金「周産期医療と他領域との効果的な協働体制に関する研究」 池田智明(三重大)

平成27年度 第2回  
全国メディカルコントロール協議会連絡会  
@平成27年12月4日（金）札幌コンベンションセンター

## 「消防庁における取組」

～MC体制の実態調査、指導救命士・心肺蘇生法等の動向～



消防庁 救急企画室  
救急専門官 寺谷 俊康

1

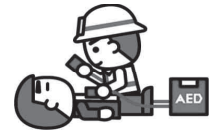
## アウトライン



1. 全国MC協議会連絡会とは（世話人会等）
2. 救急業務のあり方に関する検討会
3. MC体制等の実態調査（抜粋、速報版）
  - ✓ 概要（扱っている内容、体制等）
  - ✓ 通信指令員等 ※指導救命士は後述
4. トピック
  - ✓ 指導救命士（WG・指導救命士テキスト・調査結果）
  - ✓ 心肺蘇生・応急手当（WG・AED関連通知）
  - ✓ その他（感染症、e-カレッジ等）

2

# アウトライン



1. 全国MC協議会連絡会とは（世話人会等）
2. 救急業務のあり方に関する検討会
3. MC体制等の実態調査（抜粋、速報版）
  - ✓ 概要（扱っている内容、体制等）
  - ✓ 通信指令員等 ※指導救命士は後述
4. トピック
  - ✓ 指導救命士（WG・指導救命士テキスト・調査結果）
  - ✓ 心肺蘇生・応急手当（WG・AED関連通知）
  - ✓ その他（感染症、e-カレッジ等）

3

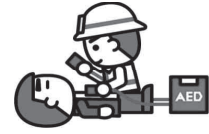
## 全国メディカルコントロール協議会連絡会とは

- 目的
  - 各地域におけるMC協議会に関係する機関が、課題を整理し、自己評価及び他のMC協議会から学ぶことができるよう情報共有及び提言の場として開催する。
- 世話人会とは
  - 各関係機関が抱える課題を整理し検討する会。
  - 関係学会及び団体・消防関係及び医療関係機関から推薦される者で構成される。

(消防関係機関) 消防庁、都道府県、全国消防長会、消防本部  
(埼玉県) (札幌市消防局) (東京消防庁)

※当冊子56ページをご覧ください。

# アウトライン



1. 全国MC協議会連絡会とは（世話人会等）
2. 救急業務のあり方に関する検討会
3. MC体制等の実態調査（抜粋、速報版）
  - ✓ 概要（扱っている内容、体制等）
  - ✓ 通信指令員等 ※指導救命士は後述
4. トピック
  - ✓ 指導救命士（WG・指導救命士テキスト・調査結果）
  - ✓ 心肺蘇生・応急手当（WG・AED関連通知）
  - ✓ その他（感染症、e-カレッジ等）

5

## 平成27年度 救急業務のあり方に関する検討会 検討事項

- 高齢化の進展等を背景として救急需要が増大し、病院収容時間が延伸する一方、救急隊の増加には限界があり、今後、救急業務を安定的かつ持続的に提供していくためには、
- ① 限りある社会資源を賢く活用し、公正に配分するとともに、
  - ② 救急業務の質の向上を通して適切なサービスを提供し、救命率の向上を図ることが必要。

以上①②の目標を達成するため、以下の事項について検討を行う。

### 目標①関連

- 社会資源の有効活用の視点から、消防機関外の資源の活用を推進するとともに、関係機関との連携を強化する。

- 新規** I. 消防機関以外の救急救命士の活用  
消防機関に属しない救急救命士が、救急隊に引き継ぐまでの処置等を担う仕組みを構築
- 新規** II. 救急車の適正利用の推進  
限りある搬送資源を、緊急性の高い事案に優先して投入するため、救急車の適正利用を推進する
- 継続** III. 緊急度判定体系の普及（WG設置）  
社会全体へ緊急度判定体系の普及を促進し、救急医療資源を有効活用し、緊急性の高い傷病者を確実に搬送

### 目標②関連

- 消防機関内部で救急業務の質の向上に向けた取組を推進し、適切なサービスを提供する。

- 新規** IV. 個別事案の分析による、搬送時間延伸の要因の解決  
精神疾患、独居高齢者の搬送等、現場対応が困難な事例について個別に調査分析
- 継続** V. 救急業務に携わる職員の教育（WG設置）  
指導救命士の養成に係るテキストの完成
- 新規** VI. 蘇生ガイドラインの改訂への対応（WG設置）  
一般市民・救急隊・通信指令員が行う応急処置等に関する各種要領等の改訂
- 継続** VII. 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会への対応  
外国人対応や熱中症対策等に関する課題について詳細な実態調査に着手し、具体的な方策について取りまとめる

6



## I. 消防機関以外の救急救命士の活用

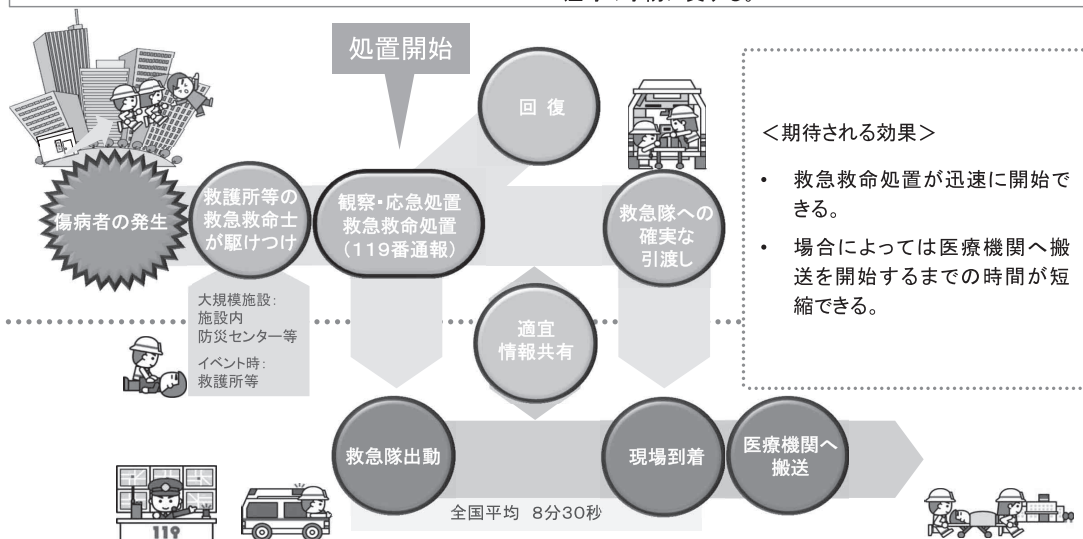
### 活用事例案

#### 1. 大規模複合施設等

傷病者の発生後、ただちに救急救命士が駆けつけ、救急隊到着までの間に迅速に処置を行い救急隊に引き継ぐ。

#### 2. イベント時

各所に配置された救急救命士が、傷病者の発生後にただちに駆けつけ、救急隊到着までの間に迅速に処置を行い救急隊に引き継ぐ。また、必要に応じて巡回等を行うことで、熱中症等の予防に資する。



7

## II. 救急車の適正利用の推進

### 転院搬送

全国消防長会からの要望(平成27年6月15日)

平成25年中の全国の救急車の出動件数は、590万9,367件で過去最多を更新している。また、119番通報から病院収容までの搬送時間の平均は39.3分と、年々延伸しており、今後、高齢化の進展等により救急需要はますます増大することが予想されている。

そのような中で、平成25年中の全国の救急車の出動件数のうち、転院搬送が8.3%と出動件数全体に対し大きな割合を占め、また件数においても前年との比較で1.4%増加しており、年々増加している。

全国の消防機関では、医療機関に対し、転院搬送における救急車の適正利用について継続的に理解を求めているが、実際には効果が現れない状況がある。

その一因として、医療機関に傷病者の受け入れを求める側の消防機関が、医療機関側に救急車の適正利用を要請しても限界がある。

また、地域医療支援病院については、「救急用又は患者輸送用自動車」を有することになっており、有効活用すべきものとして地域医療支援病院の承認要件にも定められているが、現状としては、有効活用されているとは言い難い。

さらに、過去においては、救急医療対策に関する行政監察(昭和59年10月5日総務庁)において、転院搬送に関する救急車の利用については、「厚労省(当時)は、医療機関に対して、緊急性の乏しい患者の利用を避ける等救急車の適正な利用について、さらに指導を強化すること。」とされた経緯もある。

増大する救急需要対策として、限られた医療資源で住民サービスを低下させず、真に必要な住民に対して救急車を迅速的確に出動できるように、医療機関の転院搬送にあたり国として下記事項を徹底するよう要望する。

- 1 全国の医療機関に対して、転院搬送について、緊急性の乏しい患者の利用を避ける等救急車を適正利用する事を徹底させること。
- 2 全国の地域医療支援病院に対して、「救急用又は患者輸送用自動車」の有効活用する事を徹底させること。

8

## II. 救急車の適正利用の推進

### 転院搬送

救急業務として、転院搬送ができる場合について

入院患者については、現に何らかの治療が施されており、救急隊によって入院患者を他の医療機関へ転院搬送することは、一般的には法第二条第九項の救急業務に該当しないと解されているが、

- ① 当該医療機関において治療能力を欠き、かつ
- ② 他の専門病院に緊急に搬送する必要がある、
- ③ 他に適当な搬送手段がない場合は、

救急業務の対象になると解釈されている。(昭和49年12月13日付け消防安第131号)

### 消防機関における意識調査

転院搬送に関する問題あり・・・586 本部 / 751本部 (平成27年2月実施 全国消防長会実施アンケートより)

問題意識の内容:

358 本部	管轄区域外への転院搬送
332 本部	医師・看護師等の同乗要請に関する協力度
321 本部	緊急性のない転院搬送(検査目的や下り搬送等)
295 本部	医療機関側の救急車適正利用に関する理解度
255 本部	転院搬送件数の増加等
86 本部	搬送先医療機関が決定していない状態での転院要請 (複数回答)

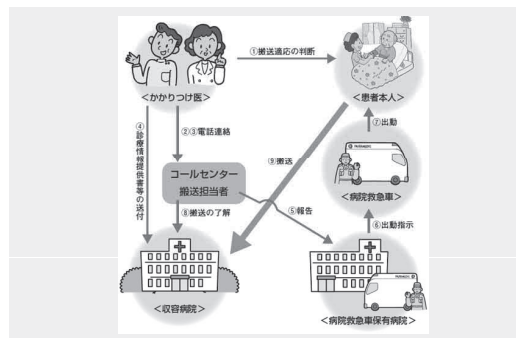
9

## II. 救急車の適正利用の推進

### 消防機関の救急車以外の搬送資源の活用

#### 地域包括ケアシステムの事例

かかりつけ医が決まっており、かかりつけ医から病気について十分な説明を受けている患者を登録し、訪問看護師をはじめとする在宅療養の関わる職種の方が患者の容態変化を感じた場合、かかりつけ医に相談する。かかりつけ医が「病院救急車」を自動させ、収容希望病院に診療情報を提供することで、すみやかに必要な治療を実施する。これにより、在宅療養をしている市民の医療を市内で完結させ、在宅へ戻ることを支援し、市内医療機関の連携を強化することを目的としている。



葛飾区医師会より

#### 町田市

平成26年10月～(11月から本格始動)

「病院救急車」出動件数: 51件 (H26.10～H27.2)

登録医療機関数: 14箇所

登録患者数: 55名

7月1日現在 4病院4台の「病院救急車」が協力。

#### 葛飾区

平成26年6月～

「病院救急車」出動件数: 40件 (～H27.6.12)

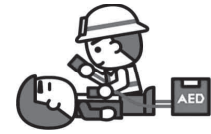
登録医療機関数: 40箇所

登録患者数: 344名

現在2病院2台の「病院救急車」が協力。

10

# アウトライン



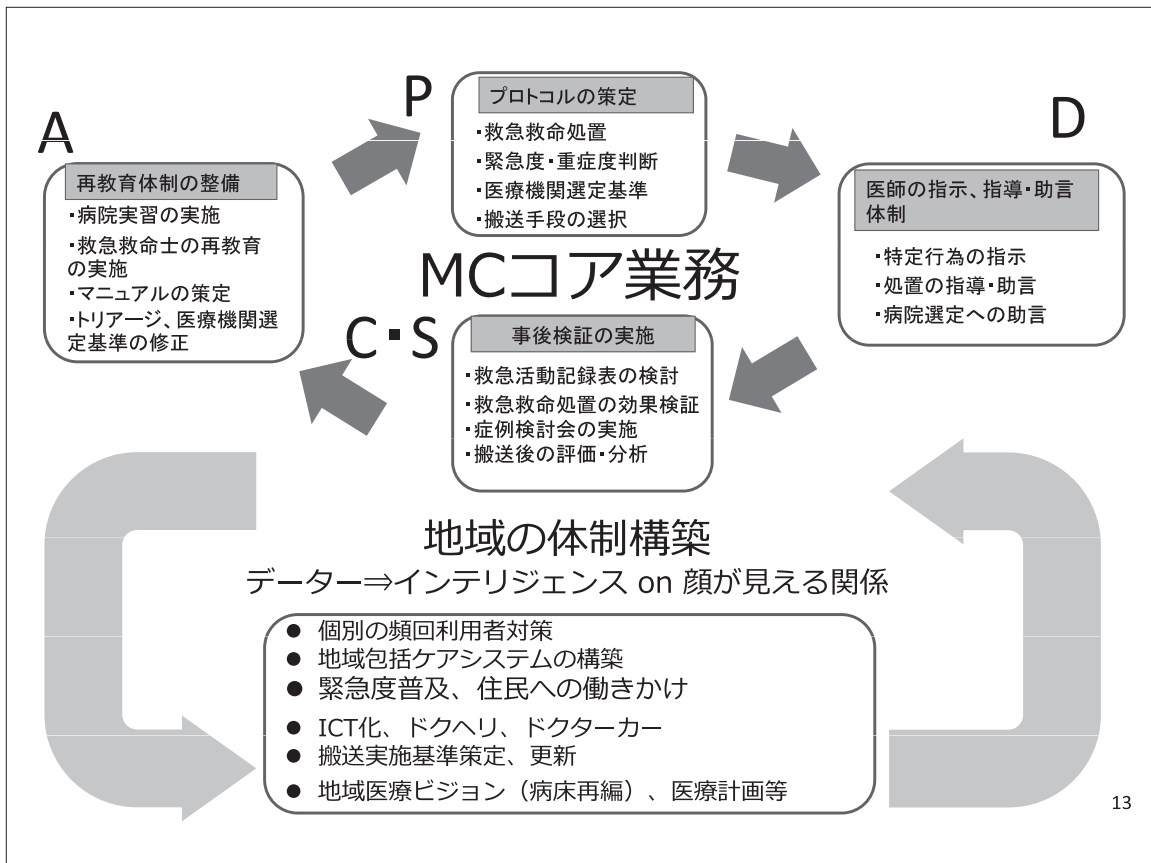
1. 全国MC協議会連絡会とは（世話人会等）
2. 救急業務のあり方に関する検討会
3. MC体制等の実態調査（抜粋、速報版）
  - ✓ 概要（扱っている内容、体制等）
  - ✓ 通信指令員等 ※指導救命士は後述
4. トピック
  - ✓ 指導救命士（WG・指導救命士テキスト・調査結果）
  - ✓ 心肺蘇生・応急手当（WG・AED関連通知）
  - ✓ その他（感染症、e-カレッジ等）

11

# 指標

## Quality Indicator (インディケータ)

12



## 調査方法

### (1) 対象

- |                |        |
|----------------|--------|
| ① 全国の都道府県MC協議会 | 47 (※) |
| ② 全国の地域MC協議会   | 251    |
| ③ 全国の消防本部      | 750    |

※地域MC協議会の役割を都道府県MC協議会が担っていることから、都道府県内に地域MC協議会を設置していない都道府県は地域MC協議会にも重複計上した。

### (2) 調査方法

- ・ 上記①～③毎に合わせた調査票を使用
- ・ 実施時期 : 平成27年8月26日～9月25日
- ・ 基準日 : 平成27年8月1日

M C協議会実態調査結果概要

# M C協議会開催状況（平成26年度）

(都道府県MC)

	件数	平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
総会	47	1.6	0.9	1.0	6	0
下部部会	45	4.7	5.3	3.0	25	0

(地域MC)

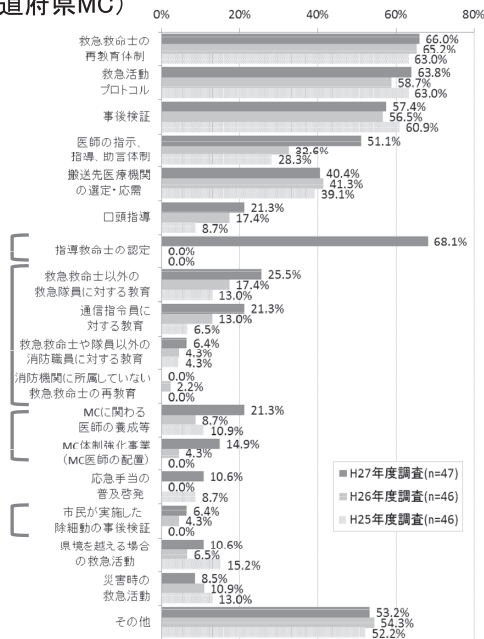
	件数	平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
総会	250	1.6	1.2	1.0	12	0
下部部会	244	4.3	6.7	2.0	48	0

15

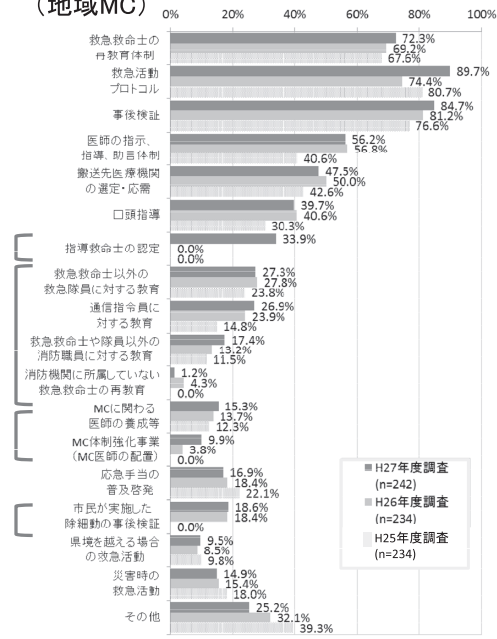
M C協議会実態調査結果概要

# 取り扱った議題（複数回答）

(都道府県MC)



(地域MC)



16

## 事務局の構成人数

(都道府県MC)

	件数	平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
都道府県消防防災主管部局	47	2.7	1.5	3.0	6	0
都道府県衛生主管部局	43	1.5	1.6	1.0	8	0
その他	24	0.1	0.6	0.0	3	0

(地域MC)

	件数	平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
消防本部	243	3.0	2.6	3.0	22	0
その他	189	1.3	1.7	1.0	9	0

17

## 構成員と人数 (消防関係者及び医療関係者)

(都道府県MC、地域MC)

	都道府県MC協議会			地域MC協議会		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①救命救急センターの医師	5.1	4.7	3.0	1.8	2.8	1.0
②救命救急センター以外の救急科専門医	1.9	2.1	1.0	1.5	2.9	1.0
②のうち医師会の医師	0.6	1.9	0.0	0.4	1.2	0.0
②のうち保健所の医師	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
③救急科以外の医師	8.5	7.3	7.0	9.1	9.4	8.0
③のうち医師会の医師	2.3	2.5	2.0	3.8	3.3	3.0
③のうち保健所の医師	0.5	1.2	0.0	1.1	1.0	1.0
④都道府県衛生主管部局の課長等	1.5	1.0	1.0	0.8	1.1	1.0
⑤都道府県消防防災主管部局の課長等	1.4	0.9	1.0	0.8	0.7	1.0
⑥消防本部の消防長、救急担当部課長等 (管理監督者)	6.7	3.8	6.0	3.4	2.6	3.0
⑦都道府県要綱等で定めた指導的立場の 救急救命士	1.1	5.7	0.0	0.3	0.9	0.0
⑧消防本部の通信指令担当課長	0.0	0.0	0.0	0.2	0.6	0.0
⑨その他	3.7	6.6	2.0	3.3	11.7	0.5

18

## 構成員と人数 (詳細な内訳)

(都道府県MC、地域MC)

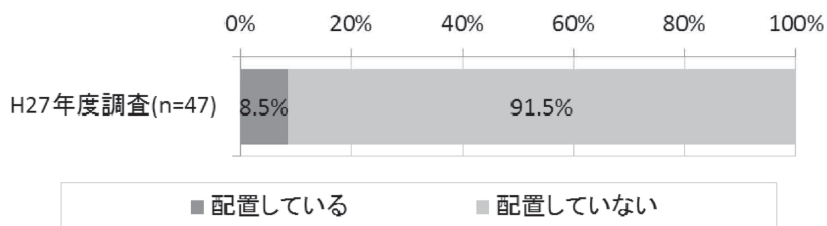
- (1) 麻酔科医師が構成員となっている
  - ・ 21都道府県MC協議会
  - ・ 75地域MC協議会
- (2) 精神科医師が構成員となっている
  - ・ 11都道府県MC協議会
  - ・ 11地域MC協議会
- (3) 法曹関係者(弁護士)が構成員となっている
  - ・ 1都道府県MC協議会
  - ・ 2地域MC協議会
- (4) 女性防火クラブ等が構成員となっている
  - ・ 2都道府県MC協議会
  - ・ 1地域MC協議会

19

## M C医師の配置・必要性

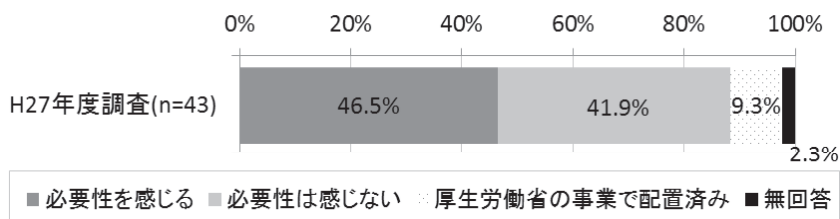
現在、配置しているか

(都道府県MC)



必要性を感じているか

(都道府県MC)

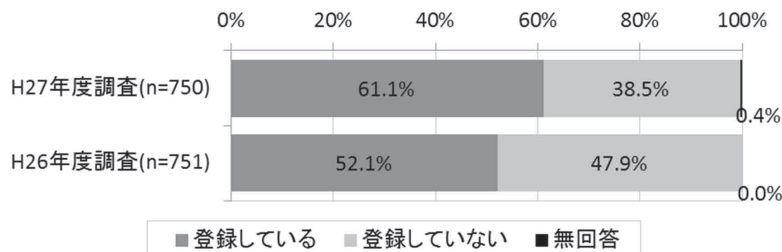


20

通信指令員の教育について

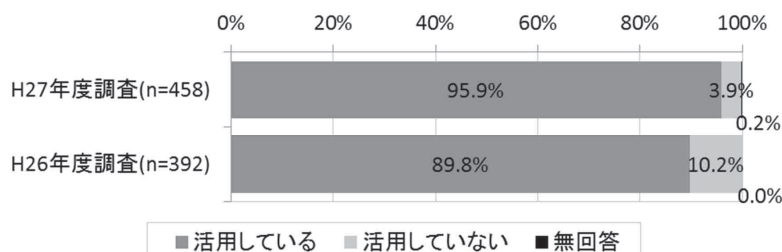
## 通信指令システムへのAED設置場所登録

(消防本部)



## AED設置場所情報の口頭指導時の活用

(消防本部)

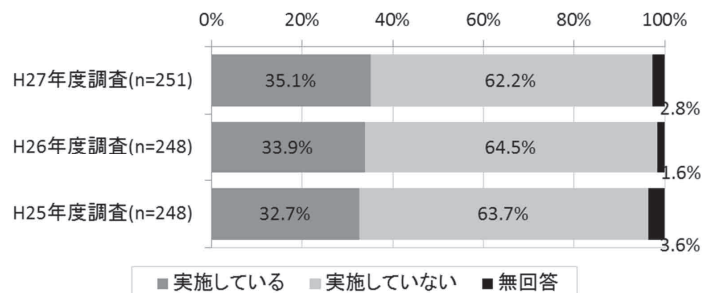


21

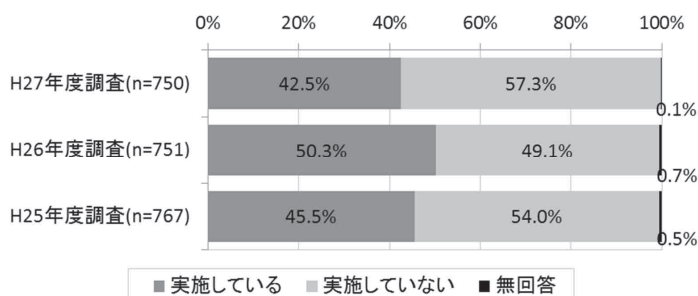
通信指令員の教育について

## 口頭指導に係る事後検証の実施

(地域MC)



(消防本部)

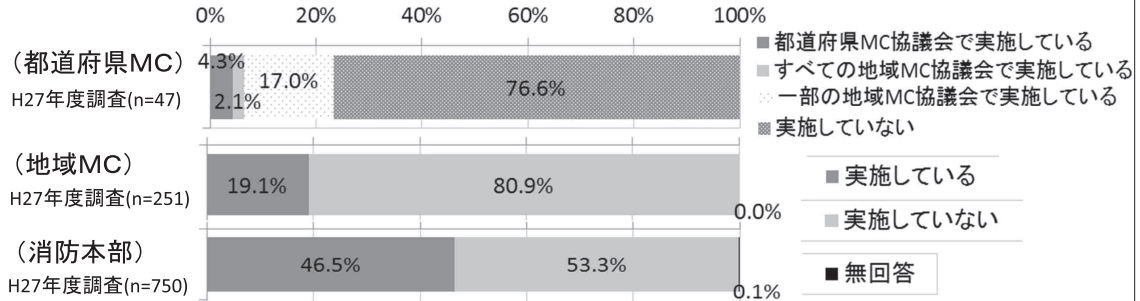


22

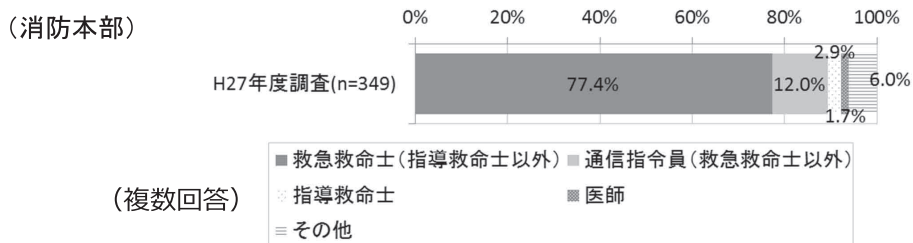


通信指令員の教育について

## 教育の実施（通信指令員に対して）



## 教育指導者（通信指令員に対して）

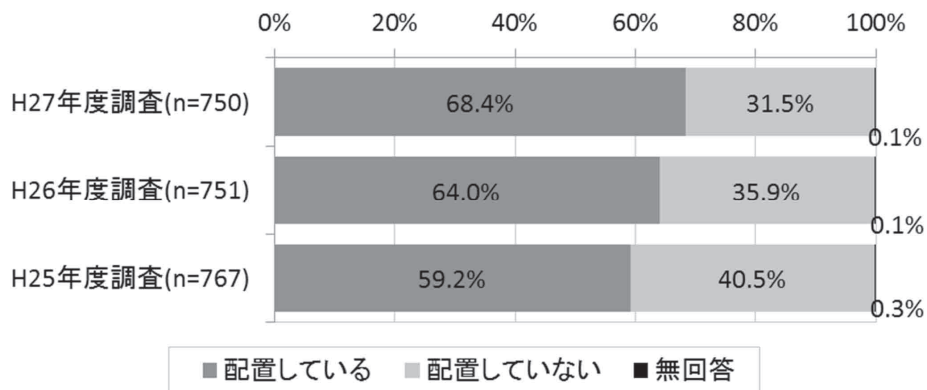


23

通信指令員の教育について

## 通信指令室への救急救命士の配置

(消防本部)

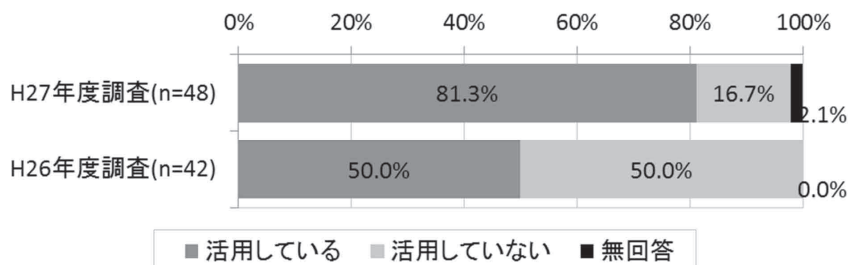


24

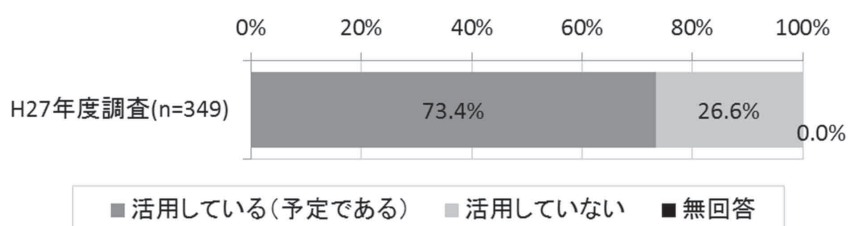
## 通信指令員の教育について

### 「通信指令員の救急に係る教育テキスト」の活用

(地域MC)



(消防本部)



25

## アウトライン



1. 全国MC協議会連絡会とは（世話人会等）
2. 救急業務のあり方に関する検討会
3. MC体制等の実態調査（抜粋、速報版）
  - ✓ 概要（扱っている内容、体制等）
  - ✓ 通信指令員等 ※指導救命士は後述
4. トピック
  - ✓ 指導救命士（WG・指導救命士テキスト・調査結果）
  - ✓ 心肺蘇生・応急手当（WG・AED関連通知）
  - ✓ その他（感染症、e-カレッジ等）

26

# 平成26年3月：「指針」の策定



- 指導救命士教育、救急隊員生涯教育、通信指令員教育について整合
- システム（体系）として教育全般に係る事項を提示
  - 生涯教育の必要性
  - 教育理念、目的や目標
  - 統一的な教育項目

全国の消防本部における教育の質の向上・均てん化⇒質の高い救急活動が実現⇒**地域住民の健康と生命を守る！**

27

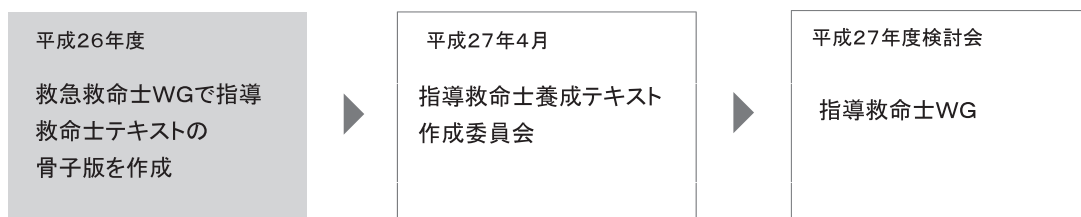
## V. 救急業務に携わる職員の教育（WG設置）

### 検討の背景・目的

救急救命士制度の創設から20年が経過し、豊富な経験を有するベテランの救急救命士が育ってきており、医療に関する知識や技術に加え、救急現場の特性をよく知る経験豊富な救急救命士が指導者となることで、救急業務の質の向上と国民の信頼確保につなげることができると考えられる。

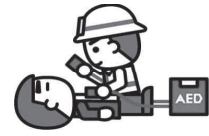
平成26年度は指導救命士養成のための全国統一の基準となるテキスト作成に着手し、骨子版を作成した。今年度も指導救命士テキスト編集作業を継続し、年内を目途に完成し発刊する。

### 経緯



28

# アウトライン



1. 全国MC協議会連絡会とは（世話人会等）
2. 救急業務のあり方に関する検討会
3. MC体制等の実態調査（抜粋、速報版）
  - ✓ 概要（扱っている内容、体制等）
  - ✓ 通信指令員等 ※指導救命士は後述
4. トピック
  - ✓ 指導救命士（WG・指導救命士テキスト・調査結果）
  - ✓ 心肺蘇生・応急手当（WG・AED関連通知）
  - ✓ その他（感染症、e-カレッジ等）

29

## 応急手当関連のトピック

- ガイドライン2015 ⇒後述
- AED設置登録情報の有効活用等について  
（平成27年8月25日消防救第119号）
  - ① 日本救急医療財団が把握するAED設置登録情報の入手及び活用について
  - ② 日本救急医療財団全国AEDマップを用いた情報提供の推進について
  - ③ AEDの設置場所に関する情報の通信指令システム及び口頭指導における活用の推進について
  - ④ AED設置登録情報の適正化と有効活用するための環境整備

### ようこそ日本救急医療財団 全国AEDマップへ



緑：精度A

「点検担当者の配置あり」、「新規登録日（情報更新日を含む）から2年未満」及び「ピンの移動歴あり」



黄：精度B

「点検担当者の配置あり」及び「新規登録日（情報更新日を含む）から2年以上4年未満を経過」、ただし、ピンの移動歴は問わない



赤：精度C

「点検担当者の配置なし」又は「新規登録日（情報更新日を含む）から4年以上を経過」

30

## VI. 蘇生ガイドラインの改訂への対応（WG設置）

### 検討の背景・目的

心肺蘇生の内容は国際標準化を目的として、国際蘇生連絡委員会(ILCOR)において科学的根拠を基に議論されており、本邦からは日本蘇生協議会(JRC)が参加している。ILCORは、5年に1度心肺蘇生ガイドライン改訂コンセンサス(CoSTR)を発表しており、あわせて、JRCガイドライン作成委員会からは、日本版ガイドラインが示される。その後、救急医療財団心肺蘇生法委員会により、「救急蘇生法の指針」の「市民用」が改訂され、次いで「医療従事者用」が改訂される見込みである。

最新の知見に基づく救急活動の展開と救命率の向上を図るため、情報収集と併せて、一般市民・救急隊・通信指令員が行う各要領の改訂作業等の多岐にわたる取組みを進めていく。

### 検討内容

平成27年度は「救急蘇生法の指針(市民用)」(心肺蘇生法委員会)の改訂作業と並行して、まず、市民用の改訂により影響を受ける項目について検討を行う。

平成28年度は、「救急蘇生法の指針(医療従事者用)」の改訂により影響を受ける項目について検討を行う。

#### 【市民用の改訂により影響を受ける項目】

「応急手当普及啓発推進要綱」の改正、一般市民の行う心肺蘇生法、通信指令員が行う口頭指導要領

「救急隊員の行う応急処置等の基準」の一部

#### 【医療従事者用の改訂により影響を受ける項目】

「救急救命士が行う救急業務活動」(関係機関との調整が必要)、「救急隊員の行う応急処置等の基準」

31

## アウトライン



1. 全国MC協議会連絡会とは（世話人会等）
2. 救急業務のあり方に関する検討会
3. MC体制等の実態調査（抜粋、速報版）
  - ✓ 概要（扱っている内容、体制等）
  - ✓ 通信指令員等 ※指導救命士は後述
4. トピック
  - ✓ 指導救命士（WG・指導救命士テキスト・調査結果）
  - ✓ 心肺蘇生・応急手当（WG・AED関連通知）
  - ✓ その他（感染症、e-カレッジ等）

32

## 感染症への対応①

感染症法の対象となる感染症（エボラ出血熱や中東呼吸器症候群(MERS)、鳥インフルエンザ等）が発生した場合には、感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第21条の規定により取り扱いが定められており、患者（疑似症を含む）の医療機関までの移送は、都道府県知事（保健所設置市の場合は市長又は区長）が行う業務とされている。しかしながら、消防機関が傷病者を搬送後、その感染症に感染していたと判明する場合など、救急業務の中で感染症患者と接することがあり得るため、消防機関における基本的対応等について技術的助言を行っている。

### 【エボラ出血熱】(平成26年度)

#### ●発生状況

平成26年、西アフリカを中心にエボラ出血熱の感染が拡大し、欧米においても感染地域からの帰国者の感染や二次感染が発生。

平成27年10月14日付けWHO報告によると、患者総数28,490名（うち死亡者数11,312名）10月11日までの1週間に、エボラ出血熱確定患者の報告はありません。これで2週間続けて、確定患者がゼロとなります。

#### ●消防庁の対応

➢ 10月28日各都道府県消防防災主管部(局)宛て「エボラ出血熱の国内発生を想定した消防機関における基本的な対応について(依頼)」発出  
⇒平成27年9月18日に改正

※ 消防機関の基本的な対応

・ 全ての傷病者に対して標準感染予防策を徹底

・ 救急要請時に発熱症状又はエボラ出血熱を疑うその他の臨床症状（嘔吐、下痢、食慾不振、全身倦怠感等）を訴えている者については、過去1ヶ月以内の渡航歴の有無及びエボラ出血熱に関する健康監視対象者用指示書の有無の確認を行い、エボラ出血熱の健康監視対象者であることが判明した場合は、本人に自宅待機を要請するとともに、直ちに保健所に連絡し対応を引き継ぐ（現場到着時に判明した場合も同様）

➢ 10月29日「消防庁エボラ出血熱緊急対策連絡会議」を設置

➢ 11月28日厚生労働省との間で共同文書「エボラ出血熱患者の移送に係る保健所等に対する消防機関の協力について」を締結し、それぞれ各都道府県消防防災主管部(局)・衛生主管部(局)宛発出

※ 消防機関が移送に協力するに当たり、保健所が行うべき主な事項（共同文書より）

・ 移送の実施の決定及び入院医療機関の選定

・ その責任において移送車両に医師を同乗させること等により、患者及び移送に当たる職員を医学的管理下に置いた上で移送を行うこと

・ 移送が終了した後の移送に当たった職員等の健康管理、車両の消毒及び廃棄物の処理

・ 移送に係る費用負担

#### ●過去の疑似症発生例

10月1日現在、9件の疑似症が発生しているが検査結果はいずれも陰性

33

## 感染症への対応②

### 【MERS】(平成27年度)

#### ●発生状況

平成24年、アラビア半島諸国を中心に患者発生の報告がされ、平成27年5月韓国で患者が多数発生。10月12日付けWHO報告によると1,595名の診断確定者、うち少なくとも571名死亡。韓国では医療機関における院内感染対策の不徹底等により医療従事者や同じ病棟の患者やその家族に二次感染が多数発生している。（10月1日現在、患者は186名、死亡者は36名、韓国政府は7月28日に独自に終息宣言を発表している。）

#### ●消防庁の対応

➢ 各都道府県消防防災主管部(局)宛て6月3日「韓国における中東呼吸器症候群（MERS）の発生について」発出  
・ 情報収集を促すとともに、消防機関と保健所との連絡体制構築に係る基本的な対応を定め周知

➢ 6月9日「韓国における中東呼吸器症候群（MERS）の発生について」発出

・ 救急要請時及び現場活動時にMERS健康監視対象者を覚知した場合に保健所に連絡し対応を引き継ぐ等の対応を含め、消防機関と保健所との連絡体制構築に係る基本的な対応を定め周知

➢ 9月18日「中東呼吸器症候群（MERS）の国内発生時の対応について」発出

・ 7月5日以降、韓国で新規患者の報告がされていないこと等を受けて、6月3日通知を廃止し、基本的な対応を再周知。  
（消防機関における基本的な対応については変更なし）

### 【新型インフルエンザ】

●平成24年「新型インフルエンザ等対策特別措置法」が成立し「新型インフルエンザ等対策政府行動計画」が閣議決定された。消防庁においても病原性の高い新型インフルエンザ等の発生に備え、業務継続計画等の策定・見直しや、医療機関、衛生主管部局との連携体制について確保を図ることとしている。

#### ●消防庁の動き

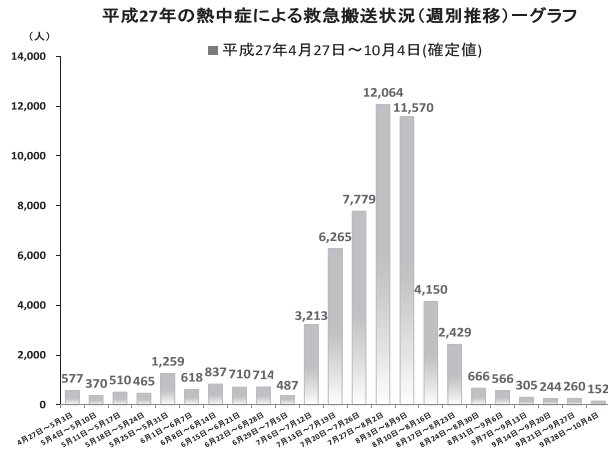
・ 政府の訓練と連動した訓練の実施

・ 発生時の各消防本部に対する情報提供 等

34

## 熱中症への対応

### ○熱中症の救急搬送の状況

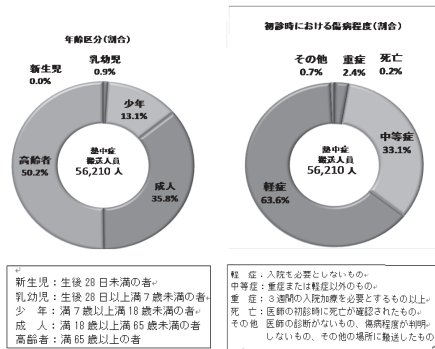


### 調査開始からの搬送人員数の状況

H20	23,071人
H21	12,971人
H22	56,184人
H23	46,502人
H24	45,773人
H25	59,105人
H26	41,518人
H27	56,210人

各年度により調査開始時期が異なります。

### 平成27年の熱中症による救急搬送状況(年齢区分、初診時における傷病程度の割合)



35

## 熱中症への対応

- 熱中症による救急搬送状況について公表するとともに、国民に向けた情報提供により熱中症予防を推進
- 2020年東京オリンピックパラリンピック競技大会開催に向けて、日本の気候に慣れていない外国人に対する熱中症対策強化について検討

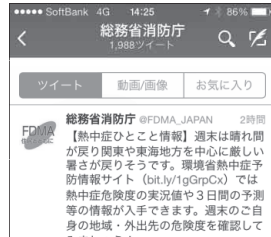
### ○消防庁からの情報発信

#### 消防庁ホームページでのデータ公表



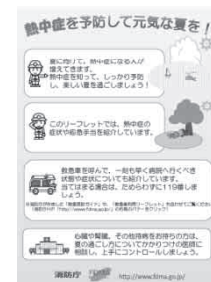
- ・週間及び月間で救急搬送の状況をとりまとめ公表

#### ツイッターによる呼び掛け



- ・消防庁ツイッターによる情報発信(平日毎日)

#### リーフレットの配布



- ・熱中症対策リーフレットを作成し、全国に配布(80万部)

### ○熱中症予防のポイント

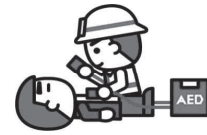
- ・熱中症を予防するには、こまめな水分補給、エアコン・扇風機を用いた室温調整及び適度な休憩をとること等が大切。また、高齢者は暑さを自覚しにくい、喉の渇きを感じにくく、小さな子供は汗腺が未熟なため、体温調整がしにくいという特徴があり、年齢に応じた対策が重要。

### ○2020年東京オリンピックパラリンピック競技大会に向けて

- ・平成27年度救急業務のあり方に関する検討会において、訪日外国人に向けた熱中症対策について検討
- ・多言語による啓発活動の推進 等

36

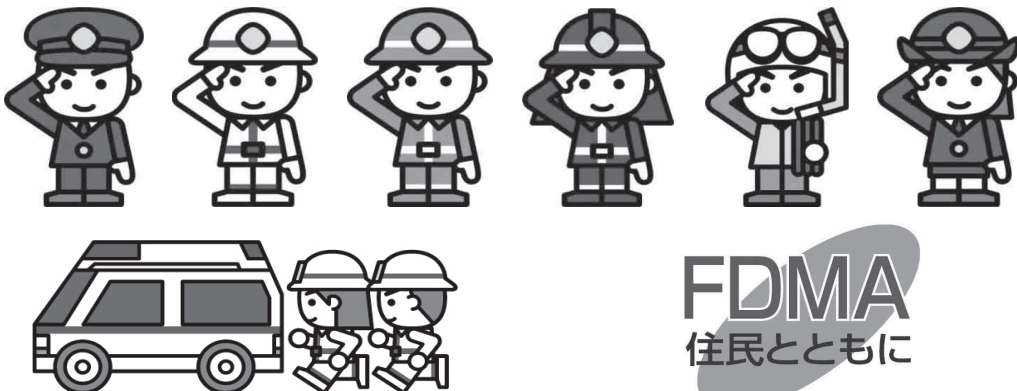
## まとめ



1. 全国MC協議会連絡会とは（世話人会等）
2. 救急業務のあり方に関する検討会
3. MC体制等の実態調査（抜粋、速報版）
  - ✓ 概要（扱っている内容、体制等）
  - ✓ 通信指令員等 ※指導救命士は後述
4. トピック
  - ✓ 指導救命士（WG・指導救命士テキスト・調査結果）
  - ✓ 心肺蘇生・応急手当（WG・AED関連通知）
  - ✓ その他（感染症、e-カレッジ等）

37

## ありがとうございました



質問等あればお気軽にお寄せください

現場がワークするための仕組みづくりに努めてまいりますので、引き続きご協力をお願いします。

38



# 消防庁e-カレッジ【http://open.fdma.go.jp/e-college/】



## 消防職員 の方向け

いざ災害が発生した時の被災地活動にお役立てください。

**コース検索**

消防業務における各分野の概要や基本事項を職員易々のレベルアップの理解に利用できるようにテーマごとに解説します。

**小型ポンプ操法**

**学習管理システム**

**救急隊員教育用動画教材**

**救急業務における通信指令員の役割**

**広域広種**

- 緊急消防援助隊
- 被災時刻の受援対応

**特殊災害**

- H災害
- B災害
- C災害
- H・B・C災害者対応用自衛隊員

**救急**

- AEDを用いた心臓蘇生法指導多発
- 予備
- 防火対象物における火災の手助
- 器具保護
- 防災保護
- 防災保護(Q & A)
- 火災性状
- 地方公共団体と多機関との連携協力
- 地方公共団体と事業所との連携協力

CHAPTER 1  
喉頭展開・異物除去

映像を見る   低画質で見ると   ダウンロード 395MB

CHAPTER 2  
気管挿管の補助

映像を見る   低画質で見ると   ダウンロード 496MB

CHAPTER 3  
静脈路確保とブドウ糖溶液投与の補助

映像を見る   低画質で見ると   ダウンロード 560MB

**ダウンロード可能・スマートフォンによる視聴可能**

## 海上保安庁の救急救助体制について

海上保安庁警備救難部救難課

救難課長 栗津秀哉（あわづ ひでや）

### ●はじめに

広大な海で四面を囲まれた海洋国家である我が国は、貿易や漁業により恵みを得る一方、海難や密輸・密航といった海上犯罪、そして領土や海洋資源の帰属について国家間の主権主張の場となるなど、海上において様々な事案が発生しています。

海上保安庁は、昭和23年5月に発足し、以来、国民が安心して海を利用し様々な恩恵を享受できるよう、関係国との連携・協力関係の強化を図りつつ、海難救助、領海警備、海上犯罪の取締り、環境保全、災害対応、海洋調査、海上交通の安全確保等に日夜従事しています。

### ●海上保安庁における救急救助体制

わが国周辺海域で発生した海難はもとより、「日本国政府とアメリカ合衆国政府との間における捜索及び救助に関する協定」の締結により、捜索救助海域として担当する北緯17度より北、東経165度より西で囲まれた広大な海域（概略、東京国際空港を中心とした半径約2200kmの円の範囲内）で発生した救助要請に対応するため、全国に巡視船艇・航空機を配備するとともに、救急救助体制の充実強化のため、海上保安庁独自に養成している潜水士や機動救難士、特殊救難隊といった海難救助のプロフェッショナルを全国に拠点配置し、日本沿岸のみならず、広大な海域をカバーしています。

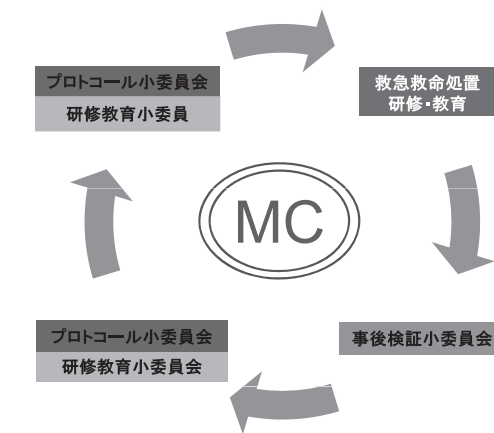
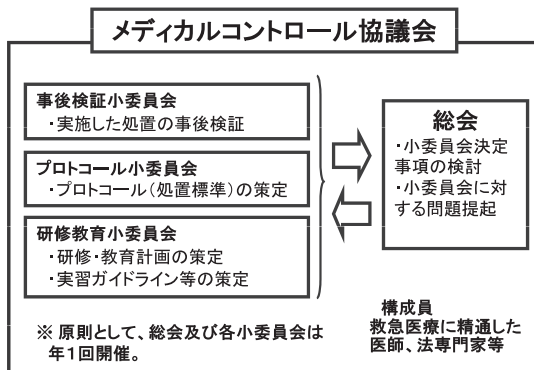
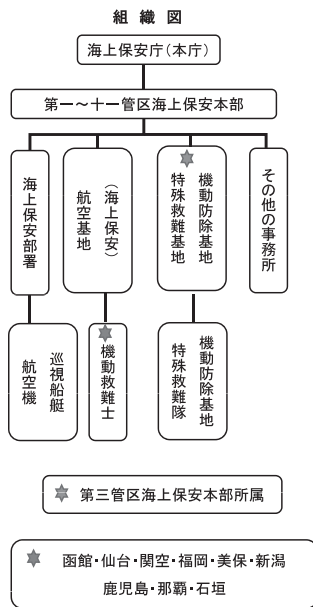
また、海難等により生じた傷病者に対し、容態に応じた適切な処置を行えるよう、平成4年4月から海上保安庁職員の救急救命士養成を開始し、現在では羽田特殊救難基地及び機動救難士が所属する全国10箇所の航空基地に救急救命士を配置しています。

### ●海上保安庁におけるメディカルコントロール体制

平成15年3月の救急救命士法改正をうけ、同年6月に「海上保安庁メディカルコントロール準備検討会」を設置し、メディカルコントロール体制の構築について検討を行った結果、「広大な海域を管轄する海上保安庁は独自のメディカルコントロール体制を構築する必要がある。」との結論に至り、管区の枠を超えた全国を統一する組織となる「海上保安庁メディカルコントロール協議会」を平成17年6月に設置し、本年度で設立10年を迎えました。

爾後、同協議会における審議を経て、多振動・多騒音かつ狭いというヘリコプター機内における救急救命活動、長距離・長時間となる搬送時間、多国籍人種である傷病者への対応など「活動場所が海上であるが故の特殊性」を踏まえた海上保安庁独自のプロトコールである「CPR 実施判断に係る基準」などを包含した「救急活動マニュアル」の策定や事後検証、研修教育体制の構築などを行っています。

海上保安庁救急救命士が実施する救急救命処置の質的向上を推進し、海上保安庁における救急救助体制の充実強化に努めてまいります。



- 会長 山本保博** 東京臨海病院顧問  
(日本集団災害医学会代表理事等)
- 委員長 上之原広司** 仙台医療センター  
(事後検証) 統括診療部長
- 委員長 加地正人** 東京医科歯科大学医学部付属病院  
(プロトコール) 救急救命センター 副ERセンター長
- 委員長 猪口貞樹** 東海大学医学部付属病院  
(研修教育) 病院長・高度救命救急センター長



◎ 策定したマニュアル類

- ・救急活動マニュアル
- ・教育ガイドライン
- ・指示医師マニュアル 等



### 第3部 シンポジウム 概略

救命のプロフェッショナルたる“人的拠点”の形成とMC体制の充実を目指し  
～救急科専門医と指導救命士の交差と連携を探る～

司 会：自治医科大学救急医学講座 教授	鈴木 正之
助言者：伊勢赤十字病院救命救急センター長	説田 守道
消防庁消防大学校 助教授	鳥越 昭宏
討論者：札幌北楡病院 院長	目黒 順一
香川大学医学部救急災害医学講座 教授	黒田 泰弘
札幌市消防局警防部救急課長	菩提寺 浩
三重県津市消防本部指導救命士	富田 泰成



### 第3部 シンポジウム 概略

救命のプロフェッショナルたる“人的拠点”の形成とMC体制の充実を目指し  
～救急科専門医と指導救命士の交差と連携を探る～

司会：自治医科大学救急医学講座 教授	鈴木 正之
助言者：伊勢赤十字病院救命救急センター長 消防庁消防大学校 助教授	説田 守道 鳥越 昭宏
討論者：札幌北榆病院 院長 香川大学医学部救急災害医学講座 教授 札幌市消防局警防部救急課長 三重県津市消防本部指導救命士	目黒 順一 黒田 泰弘 菩提寺 浩 富田 泰成

各地域におけるMC体制の充実とそれに関わる人作りを積み上げてきた医療関係者と消防関係者が集い、今後、新たな人の拠点として位置付けられる「救急科専門医制度」と「指導救命士制度」の地域内における展開について討論する。

#### ○救急科専門医

医の倫理に基づき、急病、外傷、中毒など疾病の種類に関わらず、救急搬送患者を中心に、速やかに受け入れて初期診療に当たり、必要に応じて適切な診療科の専門医と連携して、迅速かつ安全に診断・治療を進めることである。さらに、救急搬送および病院連携の維持・発展に関与することにより、地域全体の救急医療の安全確保の中核を担うことが社会的責務と考えられる。

(一般社団法人日本専門医機構 HP 救急科領域専門研修プログラム整備基準より)

#### ○指導救命士

救急救命士制度の創設から20年が経過し、豊富な経験を有するベテランの救急救命士が育ってきており、医療に関する知識や技術に加え、救急現場の特性をよく知る経験豊富な救急救命士が指導者となることで、救急業務の質の向上と国民の信頼確保につなげることができると考えられる。

(平成27年度救急業務のあり方に関する検討会 資料より)



## 全国メディカルコントロール協議会連絡会開催要綱

### (目的)

第1条 救急需要の増大や救急業務の高度化に伴い、救急救命士を含む救急隊員等が行う応急処置等の質を医学的観点から保障することを目的に全国的に設置されている、消防機関と救急医療機関等で構成するメディカルコントロール(以下「MC」という。)協議会の機能について、更なる充実・強化が求められており、さらに今後、救急医療提供体制を構築する場としての活用も期待されているが、各地域におけるMC体制やMC協議会の取組は様々である。そのため、消防庁及び厚生労働省は、MC協議会に関する機関がMC体制に関する課題を整理するとともに、自己評価及び他のMC協議会から学ぶことができるよう情報共有及び提言の場として、救急医療に関する学会、団体、消防機関、医療機関等により構成される全国メディカルコントロール協議会連絡会(以下「連絡会」という。)を、開催する。

### (検討・実施事項)

第2条 連絡会は、次の各号に掲げる事項に関する事務を行う。

- 一 MC体制の充実・強化に関する現況把握及び情報交換
- 二 各地域のMC体制の充実・強化に資する提言
- 三 その他連絡会が必要と認める事項

### (組織)

第3条 連絡会は、全国のMC協議会関係者、MC体制の整備に関わる医師、救急救命士、救急隊員等病院前救護に従事する者、その他関係機関からの出席者をもって構成する。

- 2 連絡会に会長を置く。
- 3 連絡会の会長は、次条第6項に定める会長が務めるものとする。

### (世話人会)

第4条 各関係機関が抱えるMC体制に関わる課題を整理し検討するため、連絡会に世話人会を置く。

- 2 世話人は、次の各号に掲げる関係機関の推薦する者で構成する。
  - 一 関係学会(日本救急医学会、日本臨床救急医学会、日本麻酔科学会)
  - 二 関係団体(日本医師会、日本救急医療財団、救急振興財団)
  - 三 消防関係機関(消防庁、都道府県消防防災・危機管理部局長会、全国消防長会、消防本部)
  - 四 医療関係機関(厚生労働省、全国衛生部長会、全国保健所長会)
  - 五 その他関係機関
- 3 世話人の任期は2年以内とし、再任を妨げない。
- 4 世話人が異動等により関係機関の推薦が得られなくなったときは、関係機関から新たに推薦される後任が任期を引き継ぐものとする。
- 5 世話人は、世話人会に出席することができない場合には、代理人を世話人会に出席させることができる。
- 6 世話人会に会長及び会長代行を置き、世話人の互選により定める。
- 7 世話人の推薦により、会長が指名する3名以内の相談役を置くことができる。
- 8 会長は世話人会の会務を統括する。
- 9 会長は、世話人会に必要と認める者を参考人として加えることができる。
- 10 会長代行は、会長に事故があるときにその職務を代理する。
- 11 相談役は、会長及び会長代行を補佐する。

(その他)

第5条 この要綱に定めるもののほか、連絡会の運営及び第1条に掲げる目的を達成するために必要となるその他の事項については、会長がこれを定める。

2 連絡会の庶務は、関係機関の協力を得て、消防庁救急企画室及び厚生労働省医政局地域医療計画課が行う。

附 則

この要綱は、平成19年5月18日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年5月2日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

## 全国メディカルコントロール協議会連絡会世話人会構成員名簿

(※五十音順、◎は会長、○は会長代行、☆は相談役)

- ☆ 有賀 徹 (昭和大学病院院長)
- 石井 正三 (日本医師会常任理事)
- 宇田 英典 (鹿児島県鹿児島地域振興局保健福祉環境部長(兼)伊集院保健所長)
- 迫井 正深 (厚生労働省医政局地域医療計画課長)
- 佐藤 有 (札幌市消防局長)
- 坂本 哲也 (帝京大学医学部救急医学講座主任教授)
- 坂元 昇 (川崎市健康福祉局医務監)
- 澁澤 陽平 (埼玉県危機管理防災部消防防災課長)
- ☆ 島崎 修次 (国土舘大学大学院救急システム研究科長)
- 多田 恵一 (浜脇整形外科病院副院長)
- 溝端 康光 (大阪市立大学大学院医学研究科救急医学教授)
- 安田 正信 (東京消防庁救急部長)
- 山口 最文 (消防庁救急企画室長)
- ☆ 山本 保博 (東和病院院長)
- ◎ 行岡 哲男 (東京医科大学救急医学講座主任教授)
- 横田 順一朗 (堺市立総合医療センター副院長)
- オブザーバー
- 松尾 秀昭 (海上保安庁警備救難部 救難課 医療支援調整官)

## 1 設立

昭和 48 年（1973 年）

## 2 目的

国民の保健・医療・福祉に寄与するため、救急医学の進歩発展を図り、救急医療の普及と発展に貢献すること。

会員数：10,934 名（平成 27 年 10 月現在、医師が中心）

専門医（救急科専門医）：4,079 名（平成 27 年 10 月現在）

## 3 MC に関わる取組み

本学会は、地域の多様性を踏まえつつ、学術的普遍性を念頭に学術団体としての活動を展開してきた。MC に関連して現在は、以下のような項目に力点を置き活動している。

### （1）新専門医制度：救急専門医として MC に関わる要件を盛り込む

救急科領域では、「専門研修後の成果（Outcome）」に MC を明記しており、これは救急科領域のみの大きな特徴である。具体的には、3 年間の専門研修の期間に、病院前救護体制と MC 体制の知識を習得するとともに、救急救命士への指示・指導を指導医とともに適切に行えることを必須の項目としている。すなわち、救急科専門医資格取得には直接 MC に関わる知識・技能を必須条件としている。その上で、地域 MC 協議会の活動については、指導医とともに見学すること等により、その知識を習得することを目指している。

さらに、専門医取得後の更新時に報告すべき経験例に、救急救命士への直接の指示・指導を含むことを認めている。

### （2）MC 体制検討委員会と教育・研修統括委員会が連携して、MC に関わる継続的教育・研修システムの構築

MC 体制検討委員会（溝端康光委員長）では、MC 体制に関わる体系化された教育コースの構築に取り掛かっている。学会として救急科専門医教育だけでなく、専門医資格取得者に対し事後検証や救急救命士の教育等に加え、地域 MC 協議会活動に必要な事柄の教育・研修体制の構築を目指している。すなわち、地域 MC や都道府県 MC の指導的役割を担う救急医に必要な知識・技能の範囲・内容を明らかにし、その育成を図ることは本会の重要な使命の一つであり、この教育・研修体制の確立に取り掛かっている。

## 1 本学会の特徴

本学会は、1998年（平成10年）、医師をはじめ看護師や救急隊員など救急医療に関連する多職種の関係者が一堂に会して救急医学と医療体制を論じる目的で誕生した。以来、諸先輩による年一度の学術集会開催に加え、各種の委員会活動を通して救急医学の発展に尽くしてきた。救急診療を特徴づけるものは時間軸であり、緊急度・重症度、さらには病態に応じた迅速な医療サービスの提供が不可欠である。この医療サービス提供には、医療機関や傷病者の情報伝達、傷病者の搬送・病院選定および医療機関での診療すべてが密に関連し、円滑に機能しなければならない。救急診療の質は、対象となる傷病や病態の研究だけでなく救急医療体制の整備・充実を含めて保証されるものであり、これら全体を研究する学術領域が救急医学である。本学会が、救急医療に従事する多職種の関係者や関連諸団体の方々と対等に議論し、研究を進めているのはこのためである。

救急患者の救命、良好な転帰を期待すれば一刻も早く救護や医療を開始するに焦点が向けられるのは必然的なことである。このようなことから、消防機関を中心とした病院前救護および医療とメディカルコントロールの役割は重要な位置づけとなっている。このため、救急隊員とのつながりは強く、心肺蘇生法や病院前救急医療体制について学術的な議論を重ねている。

## 2 病院前医療およびメディカルコントロールにかかる本学会の活動

- ① メディカルコントロール検討委員会
  - メディカルコントロールテキスト改訂編集委員会（日本救急医学会との合同）
- ② 教育研修委員会
  - PMEC 検討小委員会（疾病救急の病院前救護に関する教育プログラム）
- ③ 緊急度判定体系のあり方に関する検討委員会
- ④ 小児救急委員会
- ⑤ 患者安全検討推進委員会
- ⑥ 学校への BLS 教育導入に関する検討委員会
- ⑦ 心肺蘇生の中止に関する検討委員会
- ⑧ 法執行機関との医療連携のあり方に関する検討委員会
- ⑨ 地域救急医療体制検討委員会
- ⑩ バイスタンダーサポート検討特別委員会

## 3 本学会と全国メディカルコントロール協議会連絡会とのかわり

- ① 2006年9月13日：「全国メディカルコントロール協議会連絡会準備会」立ち上げのための準備会に参加。
- ② 2006年11月1日：「全国メディカルコントロール協議会連絡会準備会」（福岡市）を日本臨床救急医学会とともに主催。
- ③ 2006年12月12日：第1回幹事会に参画し、全国メディカルコントロール協議会連絡会を日本臨床救急医学会会期に合わせて開催することが決定。
- ④ 日本臨床救急医学会学術集会に合わせ、2007年5月（神戸市）、2008年6月（東京都）に開催するも、2009年6月（大阪市）は新型インフルエンザ流行の恐れがあり中止。
- ⑤ 2014年5月（宇都宮市）において日本臨床救急医学会にあわせ開催。
- ⑥ 2015年4月、厚生労働省医政局地域医療計画課長よりの「全国メディカルコントロール協議会連絡会に対する協力依頼について」を受け、「本会の総会・学術集会の会期に合わせて、会場の確保および運営について協力する」旨を回答。
- ⑦ 2015年6月4日（富山市）にて、日本臨床救急医学会にあわせ開催。
- ⑧ 2016年5月12日（郡山市）にて、本学会とあわせて開催予定。

# 公益社団法人日本麻酔科学会

## 1 設立

1954年10月22日、東京大学医学部麻酔学教室を中心に、現在の学会の前身である日本麻酔学会が、麻酔科学に関する研究調査をすすめながら、国内外関連学会との連携協力を行い、麻酔科学の進歩普及とわが国の学術文化発展に寄与することを目的に設立された。

2001年6月20日に社団法人格を取得。さらに2011年4月1日から公益社団法人に移行したことに伴い、公益に貢献するシンクタンクとして、様々な学会活動や認定医制度の更なる充実を図り、周術期の患者の生体管理を中心としながら、患者の命を守り、安全で最適な医療を提供することを一段と強化していく。

## 2 事業の概要

公益社団法人日本麻酔科学会(以下、本学会という)は、周術期の患者管理を中心としながら、救急医療、集中治療、痙痛管理、緩和医療などの領域において患者の命を守り、安全で安心できる医療を提供する。

本学会は、以下の理念を掲げ事業を行う。

1. 質の高い麻酔科医の育成
2. 先端的研究の推進と新たな医療技術の創成
3. 麻酔科医療の啓発
4. 他領域との協働
5. 国際的な医療連携への貢献

会員数：12,239名(2015年3月31日現在)

専門医数：4,047名

認定医数：2,151名

## 3 救急に関する弊会の活動

(1) 2004年7月1日、厚生労働省医政局より都道府県MC協議会または地域MC協議会が受講資格ありと認めた一定条件下の救急救命士に、気管内チューブによる気道確保の実習と資格取得後の気管内挿管実施が認定されることとなり、以来11年有余にわたり、全国の麻酔指導病院において、麻酔科学会指導医・専門医など広範な麻酔科学会会員の協力と指導のもと「30例以上の救急救命士の気管内挿管実習」を爾来支えている。

(2) 2010年度から麻酔科専門医新規認定にAHA-ACLSの受講修了が必須となったことに伴い、学会全7支部(北海道・東北/東京/関東・甲信越/東海・北陸/関西/中国・四国/九州)で原則年2回、ACLS、BLSコースを開催しているほか、指導者レベルの知識のリフレッシュのため、下記の2コースを年1回実施している。

- ・日本麻酔科学会理事を受講対象とした理事コース(2005年度～)
- ・専門医試験官を受講対象とした試験官コース(2010年度～)

受講者数推移【( )内会員数】

コース	2010	2011	2012	2013	2014
ACLS	218(28)	205(29)	199(27)	167(9)	176(26)
BLS	181(55)	216(17)	171(12)	126(12)	234(12)

## 1 日本医師会の概要

会員約 16 万 6 千人を有する民間の学術専門団体。開業医約 8 万 4 千人、勤務医約 8 万 2 千人（平成 26 年 12 月 1 日現在）で構成。都道府県医師会、郡市区医師会とは密接な関係。

## 2 日本医師会による救急災害医療の活動

- ・救急の日ポスター、C A B D カードの作成・配布
- ・救急・災害に関する生涯教育の推進
- ・J M A T（日本医師会災害医療チーム）、被災者健康支援連絡協議会の創設、医薬品の搬送や医療機関の再建支援等
- ・2014年8月1日、災害対策基本法上の「指定公共機関」の指定
- ・2015年6月9日、被災者健康支援連絡協議会の代表として「中央防災会議」の委員に就任
- ・2015年7月30日、海外の医療チームと相互支援する iJMAT 構想の一環として台湾医師会との協定を締結
- ・緊急時総合調整システム Incident Command System(ICS)基本ガイドブックの制作
- ・都道府県災害医療コーディネーター研修の共催
- ・原子力災害における安定ヨウ素剤ガイドライン、ガイドブックの作成 等

## 3 日本医師会とメディカルコントロール

- ・日本医師会ではMCを広い意味で捉えている
  - 地域医療構想等を示していくなかでの幅広いMC
  - 在宅医療や高齢者施設、緩和ケアなどの施設での医療関連行為へのMC
- ・都道府県医師会救急災害医療担当理事連絡協議会（平成 26 年 9 月 18 日開催）
  - 高齢社会の進展を見据え救急搬送・救急医療のあり方を協議
- ・日本医師会災害医療対策委員会・諮問（有賀徹委員長、他委員 19 名、オブザーバー（行政等）6 名）
  - －①地域包括ケアシステムにおける救急医療のあり方  
～メディカルコントロール体制の強化～
  - －②「指定公共機関」としての日本医師会のあり方
- ・政府予算概算要求要望書の提出
  - MC体制の機能強化・勤務医師のMC体制、救急医療情報システムの関与への支援

## 4 今後の課題

- ・超高齢社会、都市部の高齢化、地方の人口減少と、救急搬送・救急医療、災害医療
  - 今までなら入院していた患者が在宅医療へ
    - ・在宅患者の急変対応、介護施設からの救急搬送、自宅・介護施設での終末期、看取り
  - 地方の人口減少 → 救急医療機関の統廃合 → 広域搬送
  - 高齢化は、要援護者 = 災害弱者の増大にも直結
- ・「地域医療構想（ビジョン）」による医療機能の分化と、救急搬送・救急医療
  - 各病院・有診で、急性期機能から他の機能（回復期など）への機能転換の流れ
  - 救急医療を終えた患者の地域包括ケアシステムでの受入れ

# 一般財団法人日本救急医療財団

## 1 財団の発足

平成3年3月29日	厚生大臣の設立許可を受け財団法人日本救急医療研究財団として発足
平成3年12月19日	救急救命士法に基づく指定登録機関及び指定試験機関の指定を厚生労働大臣から受け、財団法人日本救急医療研究・試験財団と改称
平成10年4月1日	財団法人日本救急医療研修財団と統合し、財団法人日本救急医療財団と改称
平成24年4月1日	一般財団法人移行に伴い、一般財団法人日本救急医療財団と改称

## 2 財団の目的

本財団は、救急医療に関する研究に対する助成並びに調査研究を行い、その成果を広く社会に還元すると共に、救急医療に関する教育啓発、救急救命士に係る試験事務等及び医師、看護師、救急救命士その他救急医療に従事する者等の資質の向上のための研修等を行うことにより、国民の健康と福祉の向上に貢献することを目的とする。

## 3 財団の事業

- (1) 救急医療に関する技術的実践的な研究を行う大学、学会、研究機関等への研究助成
- (2) 救急医療に関する調査研究
- (3) 救急医療に関する普及啓発
- (4) 救急医療従事者等に対する教育研修
- (5) 災害時等の救急医療に関する事業
- (6) 救急救命士国家試験の実施等に関する事務
- (7) 救急救命士賠償責任保険代行事業に関する事務
- (8) その他、本財団の目的を達成するために必要な事業

## 4 メディカルコントロールに関する取り組み

メディカルコントロール（MC）に関しては、上記の4救急医療従事者等に対する教育研修事業が中核である。具体的には、毎年、厚生労働省から受託して開催している救急医療業務実地修練において、MCに関する研修を行っている。

医師に対しては、「病院前医療体制における指導医等研修」として、上級者・初級者向けの2つの研修を実施している。また、その他の研修においてもMCに関わる事項が盛り込まれている。



## 1 沿革と概要

救急振興財団は、プレホスピタル・ケアの充実を目的として平成 3 年 4 月に成立した救急、救命士法を受けて、消防機関の救急救命士養成を主たる目的に、同年 5 月、全国 47 都道府県の共同出資により財団法人として設立された(平成 25 年 4 月から一般財団法人に移行)。

全国の消防機関の行う救急業務は、傷病者に対するプレホスピタル・ケアの重要な一環として、今や国民生活になくってはならない行政サービスとなっており、全国どこでも、誰もが同じように高度で、迅速で、献身的なサービスを受けられるよう、その充実と高度化が強く求められていることから、当財団では、救急、救命士の養成を計画的に進めるとともに、併せて救急に関する調査研究事業及び地方公共団体が行う応急手当の普及啓発支援事業等を行っている。

## 2 主な事業

### (1) 救急隊員に対する高度な教育訓練の実施

全国の救急隊員を対象として、救急、救命士の国家試験を取得させるために、研修所において高度かつ専門的な教育を実施。

平成 3 年 8 月の教育訓練事業の開始以来、平成 5 年 10 月に救急救命東京研修所(東京都八王子市)を、平成 7 年 4 月に救急救命九州研修所(福岡県北九州市)を開設し、現在では、両研修所あわせて毎年 800 名の救急救命士の養成を行っている。

累計約 18,000 人(東京研修所 12,000 人、九州研修所 6,000 人)

また、そのほか、生涯教育の一環として次のような教育訓練を実施している。

- ① 薬剤投与の追加講習(平成 18 年度～25 年度、九州研修所)
- ② 指導救命士養成研修(平成 26 年度～、九州研修所)
- ③ 処置拡大追加講習(平成 27 年度～、東京・九州研修所)

### (2) 救急に関する調査研究

救急隊員の知識及び技術の向上や救急業務の充実強化に向けて、次のような事業を実施。

- ① 「全国救急隊員シンポジウム」の開催(年 1 回開催)  
第 22 回(平成 26 年 1 月 30 日・31 日)北九州市  
第 23 回(平成 27 年 1 月 29 日・30 日)相模原市  
第 24 回(平成 27 年 12 月 3 日・4 日予定)札幌市

※ 全国救急隊員シンポジウム閉会后、引き続き全国 MC 協議会連絡会が開催される慣例。

- ②救急救命の高度化の推進に関する調査研究事業
- ③救急に関する先進的な調査研究事業に対する助成

### (3) 地方公共団体が行う住民に対する応急手当の普及啓発の支援

- ① 機関誌「救急救命」の発行
- ② 「救急の日ポスター」の作成
- ③ 応急手当普及啓発用資器材等の寄贈
- ④ 高度な救急救命処置の訓練用資器材の交付

# 都道府県消防防災・危機管理部局長会

## 1 都道府県消防防災・危機管理部局長会の概要

### (1) 沿革等

昭和37年に創設された「都道府県消防主管課長会」を発展的に改組し、全国都道府県の消防防災・危機管理を統括する部局長による意見交換や協議の場として、平成18年4月に発足した。

### (2) 主な事業

- ・ 総会（年2回）
- ・ 幹事会（年2回）
- ・ 国に対する要望活動

## 2 救急搬送における課題と現在の取組状況について

以下の課題及び取組については、埼玉県のものである。

### (1) 救急搬送における課題

#### ア 指導救命士制度の導入

救急業務の質の向上と消防機関と医療機関の教育負担軽減に資するものとして指導救命士を中心とした指導体制の構築が求められている。

指導救命士制度の導入にあたっては、各消防本部における指導救命士の役割や位置付け等を明確化した上で、県MC協議会として認定の枠組を決める必要がある。

#### イ 救急隊員等の感染症防止対策

救急隊員が救急業務に従事するにあたっては感染防止対策の徹底が必要であり、今後、医療機関から抗体価検査や予防接種の実施を求められる事例が増えてくると、何らかの財政措置が必要となる。

### (2) 現在の取組状況

#### ア ICT導入の推進

救急現場にタブレット端末を導入し、リアルタイムで医療機関の受入状況が確認できるようになり、適切かつ迅速な搬送先の選定につながっている。

#### イ 受入医療機関確保基準（消防法第35条の5第2項第6号）策定の推進

救急搬送における搬送困難事案の解消に向け、国の救急医療体制強化事業等を活用し、各地域MC協議会と医療機関における受入医療機関確保基準の策定を積極的に推進している。

#### ウ MC医師の設置

救急搬送における搬送困難事案の解消に向け、救急搬送先の選定に苦慮する事案について、消防機関からの依頼により、助言や受入れ医療機関の調整を行うMC医師の運用を行っている。

# 全国消防長会

## 1 関係機関の紹介

全国消防長会では、全国消防長会規約18条に

「本会の事業目的を達成するため、事業推進委員会を置く。」

更には

「事業進委員会は、総会及び役員会における決議事項並びに事業計画に基づく諸事業の協力な推進を図るとともに、諸情勢に対処して必要な措置、対策を推進するものとする。」

と、明記されている。

その事業推進委員会のうち、「救急委員会」については、52消防本部の委員から成り立ち、その所掌事項としては、以下のとおりである。

- 1 救急関係法制事案の措置推進に関すること
- 2 救急業務の制度及び体制の調査研究に関すること
- 3 メディカルコントロール体制の構築に関すること
- 4 救急隊員の教育、訓練及び資格制度に関すること
- 5 救急業務の技術改善に関すること
- 6 応急手当の普及促進に関すること
- 7 その他救急業務に関すること

## 2 メディカルコントロール体制に対する取組

メディカルコントロール（以下、「MC」という。）体制については、救急委員会の役割のひとつであるところだが、直接的にMC体制を管轄しているわけではないため、各都市におけるMC体制に関する諸課題を持ちより、情報交換や情報提供し、MC体制の円滑化を図っているのが実情である。

救急委員会では、開催地域の救急医療に深く関わり、地域の救急業務の骨幹となるMC体制の中核をなす医師等に御講演をいただいて、MC体制の円滑な取組や医療との連携を充実強化するため、顔の見える関係の構築に努めている。

また、発足時より、情報交換や情報提供に留まらず、消防庁等の国機関へ要望する事が望ましい案件については、救急委員会で審議し決議された場合、全国消防長会総会へ議案提出し、消防庁等へ、「全国消防本部の総意」として「要望」を行っている。

●救急救命士法施行以降の要望については、下表のとおりである。

平成3年	救急救命士の資格取得者に対する処遇のあり方
平成4年	救急救命士養成教育に要する費用に財源措置について
平成6年	消防機関で行う救命講習修了の位置づけについて
平成6年	トリアージタグの統一化について
平成7年	消防ヘリコプターによる救急患者搬送に伴う諸問題の検討について
平成8年	救急隊員の就業中教育実施要領の作成について
平成8年	消防学校における救急隊員教育体制について
※平成11年	病院前救護体制のあり方に関する検討会への対応について (平成12年1月 厚労省・自治省消防庁へ要望書提出)
平成13年	救急隊員の安全対策について
※平成13年	応急手当普及啓発における心肺蘇生法の改正に係る研修会の開催について (平成13年12月 救急振興財団へ要望書提出)
※平成14年	救急救命士の処置範囲拡大に関する意向調査結果と今後の対応について (平成14年6月 厚労省・総務省消防庁へ要望書提出)
※平成25年	救急救命士が使用するビデオ喉頭鏡を用いた気管内チューブによる気道確保の実施について[講習体制・実習要領の改正](平成25年7月総務省消防庁へ要望書提出)
※平成27年	転院搬送における救急車の適正利用等に係る要望 (平成27年6月 総務省消防庁へ要望書提出)

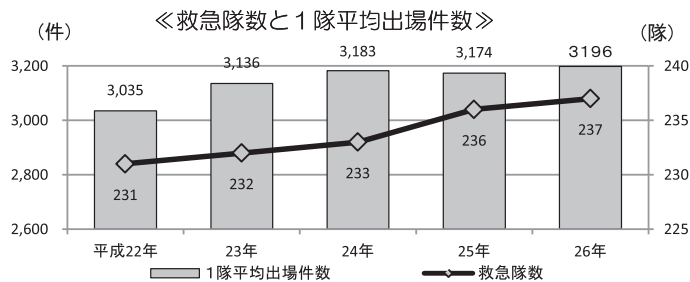
※は関係機関へ要望書提出（それ以外は、席上要望議了案件）

# 東京消防庁の救急活動の現況

平成27年10月

## 1. 救急隊の現況

増加する救急需要により、救急隊の活動時間が増加している。

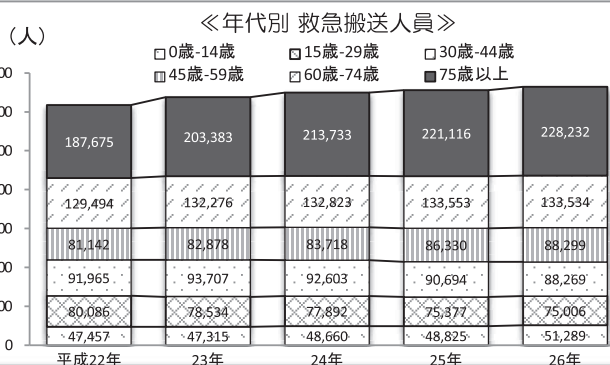
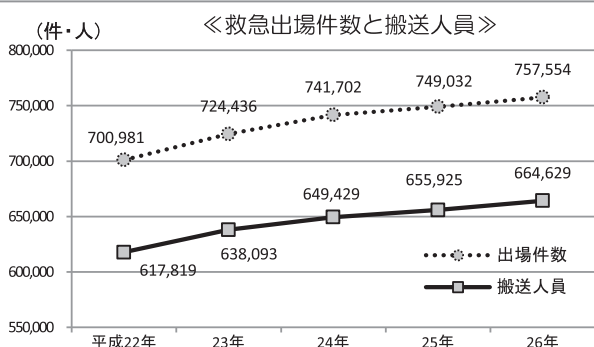


《救急隊の1日(24時間)の出場状況/26年中》

全救急隊の平均出場時間	13時間24分
当庁で最も出場件数の多い大久保救急隊の場合	
出場件数	4,426件
平均出場時間	14時間39分
最長出場時間	22時間55分

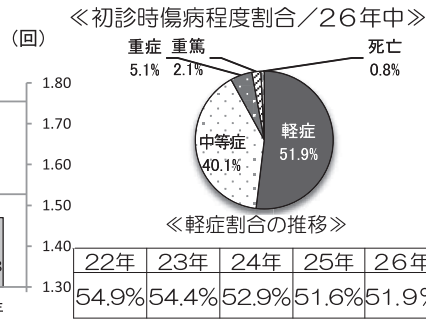
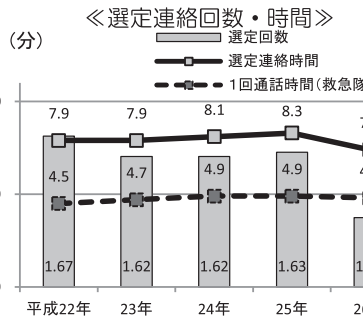
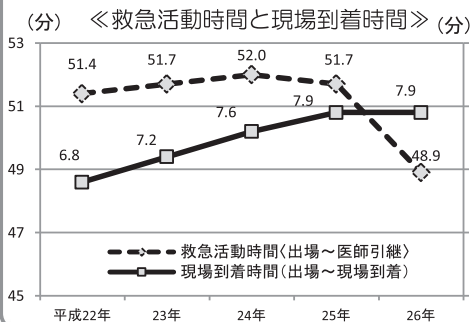
## 2. 救急件数・搬送人員の動向

救急出場件数は、平成22年から連続して過去最高を更新しており、搬送人員の3分の1以上が75歳以上の傷病者である。今後、高齢化社会の進展に伴い、更に救急出場件数は増えると考えられる。



## 3. 救急活動時間等の現況

現場到着時間及び救急活動時間は年々延伸傾向にあったが、救急活動時間については、搬送連絡時間の効率化(3分ルール)や医療機関における早期の引き継ぎ等により、短縮に転じた。



## ★救急需要の増大を踏まえた取組み★

### ①救急活動体制の充実強化

#### 1 救急隊の増強

平成27年度5隊増強



#### 2 適正な労務管理

休憩時間確保方策の試行・検証及び交替乗務の推進

#### 3 拡大2行為救命士の養成

血糖測定・ブドウ糖投与、ショック輸液可能な救命士の養成

### ②救急車の適正利用の促進

#### 1 適正利用に関する広報の充実

トレインチャンネルや新聞1面広告による広報の実施



#### 2 関係機関との連携

関係機関との連携により、転院搬送における病院救急車等の活用を要請していく

#### 3 救急相談センターの利用広報促進

### ③応急手当の普及促進

#### 1 都民や事業所等と協働した応急手当の普及促進

#### 2 小・中・高等学校の総合防災教育における応急手当の普及促進

#### 3 応急手当奨励制度の推進

事業所、商店街、町会及び自治会等の自主救護能力を一層向上

優良証交付状況  
(平成26年度末)  
1,212対象



# 全国衛生部長会

## 1 本会の目的

本会は、衛生行政に関する都道府県及び指定都市（地方自治法第 252 条の 19 第 1 項の「指定都市」をいう。以下同じ。）間の連携を緊密にし、衛生行政の円滑な推進を図ることを目的としている。

この 10 年来各自治体において、保健、衛生、医療、福祉施策を扱う部局が統合される傾向にあり、現時点でこの会の目的である「衛生」という言葉の中には、公衆衛生全般、つまり保健、医療そして福祉も含まれていると解釈できる。

## 2 本会の会員

本会の会員は、原則として、都道府県及び指定都市の衛生主管部局長の職にある者としている。

## 3 本会の事業

- (1) 衛生行政に係る都道府県及び指定都市間の連絡調整に関する事業
- (2) 衛生行政の推進を図るために必要な施策の立案、調査研究及び情報提供に関する事業
- (3) 衛生行政に係る国に対する政策提言及び要望に関する事業
- (4) その他本会の目的を達成するために必要な事業

## 4 活動中の専門委員会「災害時保健医療活動標準化検討委員会」

災害時の公衆衛生活動を調整する医師、保健師等の専門的知見を有する職員により構成される「災害時健康危機管理支援チーム(仮称)」(以下「DHEAT」という。)の資格認証の制度化検討を行っている。

表 1 平成 28 年度衛生行政の施策及び予算に関する要望（全国衛生部長会要望書より抜粋）

1	医療人材の確保・育成
2	救急医療・周産期母子医療・精神医療の充実
3	在宅医療・介護連携の推進
4	地域医療提供体制の整備に対する支援
5	災害対策及び放射線対策の推進
6	たばこ対策・生活習慣病対策の充実
7	がん対策の充実
8	予防接種実施支援及び肝炎対策の充実
9	感染症対策の充実
10	難病対策の充実
11	認知症対策及び自殺予防対策
12	乳幼児・子ども及び障害者、ひとり親家庭等に係る医療費の国による自己負担軽減策の強化及び地方単独医療費助成に対する療養給付費負担金等の減額措置の廃止
13	食品衛生・生活衛生対策及び危険ドラッグ対策

# 全国保健所長会

## 1 設立

本会は、旧保健所法（昭和 12 年）が全面改正され新保健所法が制定された昭和 22 年に設置され公衆衛生の向上に寄与することを目的としている。設置自治体及び管轄区域毎に現在（平成 27 年 4 月）都道府県型 364、政令市型 122 の計 486 カ所の保健所が設置されている。

## 2 保健所の機能と役割

平成 6 年「保健所法」が改正された「地域保健対策の充実強化に関する法律」で規定されており（昭和 22 年 9 月 5 日法律第 101 号）「・・・地域住民の健康の保持及び増進に寄与することを目的とする」としている。そのなかでは、地域保健に関する思想の普及及び向上、医事及び薬事、公共医療事業の向上及び増進や、その他、栄養改善、食品衛生、住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃等、環境衛生、母子保健、成人保健、歯科保健、精神保健、難病、感染症対策等の 14 項目に関する事業が保健所の所管業務となっている。

## 3 救急医療や災害医療との関わり

- (1) 地域保健法や医療法等に基づき、様々な傷病（小児救急、急性疾患、生活習慣病等）に関する予防対策や生活衛生の改善・確保はもとより、医事、公共医療事業の向上及び増進（離島・へき地医療も含む）への企画、調整、評価等を行っている。
- (2) 近年では、医療と公衆衛生の連携も災害医療の分野で重視されてきており、災害医療コーディネータや DMAT 等と連携協働して、救急・救命、急性期以降の公衆衛生的支援を行うための DHEAT（健康危機管理支援チーム）の創設も検討されている。
- (3) 高齢社会のなかで、急性期後の地域ケア体制の整備等、医療と介護の広域連携（市町村枠を超えた 2 次医療圏等）についての役割を担うことも求められている。

※ 参考：医療計画（医療法：昭和 23 年 7 月 30 日法律第 205 号）第三十条の四

① 都道府県は、医療提供体制の確保を図るための医療圏毎の「医療計画」を定める。

3 次医療圏 最先端、高度な技術を提供する特殊な医療を行う医療圏。原則都道府県単位。

2 次医療圏 一般的な医療サービスの提供圏。複数の市町村単位（単・複数保健所単位）

2 次医療圏 344、救急医療圏 376 と都道府県型保健所管轄区域が重なる地域が多い。

② 「5 疾病・5 事業および在宅医療」の医療連携体制（平成 19 年改正医療法）

5 疾病：がん，脳卒中，急性心筋梗塞，糖尿病，精神疾患

5 事業：救急，災害，離島・へき地，小児・小児救急，周産期の医療

## 4 MC 協議会との関わり

- (1) 地域 MC 協議会において会長を務めている協議会があるほか、ほとんどの協議会において構成員となっており、広域における救急医療体制や広域災害対応等について意見交換等を行っている。
- (2) 救急医療を担う中心的な医療機関が見あたらない地域での医療機関間の連絡調整、医療機関や消防機関等との連絡調整等、保健所が有する中立的立場での役割を求められることもある。

※ 「鹿児島県」

県 MC 協議会 委員 20 名(医師会・医療機関：11，保健所長会：1，消防長：6，県：2)

地域 MC 協議会 委員 8～22 名 同様の構成+保健所長会から全ての協議会に 1～3 名参加  
県ドクターヘリ運航委員会 保健所長会から委員として参加。

※ 全国では…

保健所長が会長職 248 の地域 MC 協議会の中でいくつかの県・地域

(例：福島県地域 MC 協議会 3 カ所，茨城県筑西保健所、新潟県長岡保健所等)



# 全国メディカルコントロール協議会名簿





## メディカルコントロール協議会数

平成27年10月1日現在

No	都道府県名	都道府県MC 協議会	地域MC 協議会
1	北海道	1	6
2	青森県	1	3
3	岩手県	1	11
4	宮城県	1	9
5	秋田県	1	8
6	山形県	1	5
7	福島県	1	4
8	茨城県	1	8
9	栃木県	1	5
10	群馬県	1	11
11	埼玉県	1	6
12	千葉県	1	10
13	東京都	1	1
14	神奈川県	1	5
15	新潟県	1	5
16	富山県	1	4
17	石川県	1	1
18	福井県	1	4
19	山梨県	1	1
20	長野県	1	10
21	岐阜県	1	5
22	静岡県	1	8
23	愛知県	1	7
24	三重県	1	9
25	滋賀県	1	7
26	京都府	1	6
27	大阪府	1	8
28	兵庫県	1	5
29	奈良県	1	1
30	和歌山県	1	3
31	鳥取県	1	3
32	島根県	1	4
33	岡山県	1	3
34	広島県	1	7
35	山口県	1	5
36	徳島県	1	1
37	香川県	1	1
38	愛媛県	1	3
39	高知県	1	1
40	福岡県	1	4
41	佐賀県	1	5
42	長崎県	1	7
43	熊本県	1	12
44	大分県	1	1
45	宮崎県	1	7
46	鹿児島県	1	6
47	沖縄県	1	5
<b>合 計</b>		<b>47</b>	<b>251</b>

※都道府県内に地域MC協議会を設置していない都道府県は、地域MC協議会の役割を都道府県MC協議会が担っているため、地域MC協議会に「1」と計上し、重複計上している。

# 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

平成27年8月1日現在

都道府県	救命救急センター	施設名
北海道	①	旭川赤十字病院
	②	市立函館病院
	③	市立釧路総合病院
	④	北見赤十字病院
	⑤	市立札幌病院
	⑥	帯広厚生病院
	⑦	札幌医科大学附属病院
	⑧	手稲溪仁会病院
	⑨	独立行政法人国立病院機構 北海道医療センター
	⑩	旭川医科大学病院
	⑪	砂川市立病院
	⑫	名寄市立総合病院
青森県	①	青森県立中央病院
	②	八戸市立市民病院
	③	弘前大学医学部附属病院
岩手県	①	岩手医科大学附属病院
	②	岩手県立久慈病院
	③	岩手県立大船渡病院
宮城県	①	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター
	②	仙台市立病院
	③	大崎市民病院
	④	東北大学病院
	⑤	石巻赤十字病院
	⑥	みやぎ県南中核病院
秋田県	①	秋田赤十字病院
山形県	①	山形県立中央病院
	②	公立置賜総合病院
	③	日本海総合病院
福島県	①	いわき市立総合磐城共立病院
	②	財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院
	③	会津中央病院
	④	福島県立医科大学附属病院
茨城県	①※	独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター
	②	筑波メディカルセンター病院
	③	総合病院土浦協同病院
	④	茨城西南医療センター病院
	⑤※	水戸済生会総合病院
	⑥	株式会社日立製作所日立総合病院
栃木県	①	済生会宇都宮病院
	②	足利赤十字病院
	③	那須赤十字病院（旧：大田原赤十字病院）
	④	獨協医科大学病院
	⑤	自治医科大学附属病院
群馬県	①	独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター
	②	前橋赤十字病院
	③	富士重工業健康保険組合太田記念病院
埼玉県	①	さいたま赤十字病院
	②	埼玉医科大学総合医療センター
	③	深谷赤十字病院

都道府県	救命救急センター	施設名
埼玉県	④	防衛医科大学校病院
	⑤	川口市立医療センター
	⑥	獨協医科大学越谷病院
	⑦	埼玉医科大学国際医療センター
千葉県	①	千葉県救急医療センター
	②	総合病院国保旭中央病院
	③	国保直営総合病院君津中央病院
	④	亀田総合病院
	⑤	国保松戸市立病院
	⑥	成田赤十字病院
	⑦	船橋市立医療センター
	⑧	日本医科大学千葉北総病院
	⑨	順天堂大学医学部附属浦安病院
	⑩	東京慈恵会医科大学附属柏病院
	⑪	東千葉メディカルセンター
東京都 (23区)	①	日本医科大学付属病院
	②	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター
	③	東邦大学医療センター大森病院
	④	都立広尾病院
	⑤	帝京大学医学部附属病院
	⑥	都立墨東病院
	⑦	東京女子医科大学病院
	⑧	日本大学病院
	⑨	日本大学医学部附属板橋病院
	⑩	東京医科大学病院
	⑪	昭和大学病院
	⑫	東京女子医科大学東医療センター
	⑬	聖路加国際病院
	⑭	東京医科歯科大学医学部附属病院
	⑮	日本赤十字社医療センター
	⑯	独立行政法人 国立国際医療研究センター病院
	⑰	東京大学医学部附属病院
	⑱	東京都済生会中央病院
東京都 (多摩地区)	①	杏林大学医学部付属病院
	②	東京医科大学八王子医療センター
	③	武蔵野赤十字病院
	④	日本医科大学多摩永山病院
	⑤	都立多摩総合医療センター
	⑥	公立昭和病院
	⑦	独立行政法人国立病院機構 災害医療センター
	⑧	青梅市立総合病院
神奈川県	①	聖マリアンナ医科大学病院
	②	独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター
	③	北里大学病院
	④	東海大学医学部付属病院
	⑤	昭和大学藤が丘病院
	⑥	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
	⑦	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター
	⑧	国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院
	⑨	川崎市立川崎病院
	⑩	日本医科大学武蔵小杉病院
	⑪	藤沢市民病院

都道府県	救命救急センター	施設名
神奈川県	⑫	恩賜財団済生会横浜市東部病院
	⑬	横浜市立みなと赤十字病院
	⑭	小田原市立病院
	⑮	横浜市立市民病院
	⑯	独立行政法人労働者健康福祉機構横浜労災病院
	⑰	横須賀市立うわまち病院
	⑱	医療法人沖繩徳州会湘南鎌倉総合病院
新潟県	①	長岡赤十字病院
	②	新潟市民病院
	③	新潟県立中央病院
	④	新潟県立新発田病院
	⑤	新潟大学医歯学総合病院
	⑥	新潟県地域医療推進機構魚沼基幹病院地域救命救急センター
富山県	①	富山県立中央病院
	②	富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院
石川県	①	石川県立中央病院
	②	公立能登総合病院
福井県	①	福井県立病院
	②	杉田玄白記念公立小浜病院
山梨県	①	地方独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立中央病院救命救急センター
長野県	①	長野赤十字病院
	②	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院佐久医療センター
	③	慈泉会相澤病院
	④	信州大学医学部附属病院
	⑤	諏訪赤十字病院
	⑥	飯田市立病院
	⑦	伊那中央病院
岐阜県	①	岐阜県総合医療センター
	②	岐阜県立多治見病院
	③	総合病院高山赤十字病院
	④	大垣市民病院
	⑤	岐阜県厚生農業組合連合会 中濃厚生病院
	⑥	岐阜大学医学部附属病院
静岡県	①	静岡済生会総合病院
	②	順天堂大学医学部附属静岡病院
	③	浜松医療センター
	④	静岡赤十字病院
	⑤	聖隷三方原病院
	⑥	沼津市立病院
	⑦	磐田市立総合病院
	⑧	聖隷浜松病院
	⑨	地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院
	⑩	中東遠総合医療センター
愛知県	①	名古屋掖済会病院
	②	藤田保健衛生大学病院
	③	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター
	④	愛知医科大学病院
	⑤	岡崎市民病院
	⑥	豊橋市民病院
	⑦	名古屋第二赤十字病院
	⑧	小牧市民病院
	⑨	愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院

都道府県	救命救急センター	施設名
愛知県	⑩	中京病院
	⑪	名古屋第一赤十字病院
	⑫	半田市立半田病院
	⑬	愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院
	⑭	総合大雄会病院
	⑮	一宮市立市民病院
	⑯	名古屋市立大学病院
	⑰	刈谷豊田総合病院
	⑱	トヨタ記念病院
	⑲	愛知厚生連海南病院
	⑳	公立陶生病院
三重県	❶※	伊勢赤十字病院
	②	三重県立総合医療センター
	③	市立四日市病院
	❷※	三重大学医学部附属病院
滋賀県	①	大津赤十字病院
	②	長浜赤十字病院
	❸	済生会滋賀県病院
	④	近江八幡市立総合医療センター
京都府	①	京都第二赤十字病院
	②	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター
	③	京都第一赤十字病院
	④	市立福知山市民病院
	⑤	医療法人社団洛和会音羽病院
	⑥	医療法人徳洲会宇治徳洲会病院
大阪府	①	大阪府立急性期・総合医療センター
	②	関西医科大学附属滝井病院
	③	大阪府済生会千里病院
	④	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター
	⑤	近畿大学医学部附属病院
	⑥	大阪府三島救命救急センター
	⑦	大阪市立総合医療センター
	⑧	地方独立行政法人りんくう総合医療センター
	⑨	大阪府立中河内救命救急センター
	❷	大阪大学医学部附属病院
	⑪	大阪赤十字病院
	⑫	大阪警察病院
	⑬	関西医科大学附属枚方病院
	⑭	大阪市立大学医学部附属病院
	⑮	岸和田徳洲会病院
	⑯	堺市立総合医療センター
兵庫県	①	神戸市立医療センター中央市民病院
	②	兵庫医科大学病院
	③	兵庫県立姫路循環器病センター
	❹	公立豊岡病院
	⑤	兵庫県災害医療センター
	❺※	兵庫県立加古川医療センター
	⑦	兵庫県立西宮病院
	❻※	製鉄記念広畑病院
	⑨	兵庫県立淡路医療センター
	⑩	兵庫県立尼崎総合医療センター

都道府県	救命救急センター	施設名
奈良県	①	奈良県総合医療センター
	②	奈良県立医科大学附属病院
	③	近畿大学医学部奈良病院
和歌山県	①	日本赤十字社和歌山医療センター
	②	和歌山県立医科大学附属病院
	③	独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター
鳥取県	①	鳥取県立中央病院
	②	鳥取大学医学部附属病院
島根県	①	島根県立中央病院
	②	松江赤十字病院
	③	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター
	④	島根大学医学部附属病院
岡山県	①	川崎医科大学附属病院
	②	岡山赤十字病院
	③	津山中央病院
	④	岡山大学病院
	⑤	倉敷中央病院
広島県	①	広島市立広島市民病院
	②	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター
	③	県立広島病院
	④	広島大学病院
	⑤	福山市民病院
	⑥	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院
	⑦	広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院
山口県	①	独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター
	②	地方独立行政法人山口県立病院機構 山口県立総合医療センター
	③	山口大学医学部附属病院
	④	独立行政法人国立病院機構 関門医療センター
	⑤	地域医療機能推進機構 徳山中央病院
徳島県	①	徳島県立中央病院
	②	徳島赤十字病院
	③	徳島県立三好病院
香川県	①	香川県立中央病院
	②	香川大学医学部附属病院
	③	三豊総合病院
愛媛県	①	愛媛県立中央病院
	②	愛媛県立新居浜病院
	③	市立宇和島病院
高知県	①	高知赤十字病院
	②	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター
	③	近森病院
福岡県	①	北九州市立八幡病院
	②	済生会福岡総合病院
	③	久留米大学病院
	④	飯塚病院
	⑤	福岡大学病院
	⑥	北九州総合病院
	⑦	九州大学病院
	⑧	聖マリア病院
	⑨	独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター

都道府県	救命救急センター	施設名
佐賀県	①※	佐賀県医療センター好生館
	②※	佐賀大学医学部附属病院
	③	唐津赤十字病院
	④	独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター
長崎県	①	独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター
	②	長崎大学病院
	③	佐世保市立総合病院
熊本県	①	熊本赤十字病院
	②	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター
	③	済生会熊本病院
大分県	①	大分市医師会立アルメイダ病院
	②	大分大学医学部附属病院
	③	大分県立病院
	④	国家公務員共済組合連合会新別府病院
宮崎県	①	県立宮崎病院
	②	県立延岡病院
	③	宮崎大学医学部附属病院
鹿児島県	①	鹿児島市立病院
	②	鹿児島大学病院
	③	県立大島病院
沖縄県	①	沖縄県立中部病院
	②	浦添総合病院
	③	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

※救命救急センター（高度救命救急センター及び地域救命救急センター含む） 合計 277カ所

※「●」はドクターヘリ導入病院 運用施設数 合計 46カ所 なお、「※」は複数基地病院を示す。



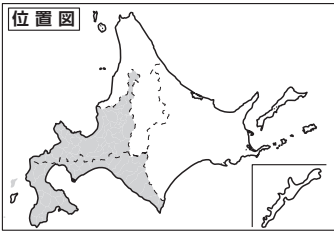
# 北海道 【北海道救急業務高度化推進協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
北海道救急業務高度化推進協議会	志田 篤俊 北海道総務部危機対策局 局長	北海道総務部危機対策局危機対策課 保健福祉部地域医療推進局地域医療課 北海道札幌市中央区北3条西6丁目 011-204-5009 011-231-4314		
道南圏メディカルコントロール協議会	神林 善彦 函館市消防本部 消防長	北海道渡島総合振興局地域政策部地域政策課 北海道函館市美原4丁目6-16 渡島合同庁舎内 0138-47-9430 0138-47-9203	函館市消防本部 長万部町消防本部 森町消防本部 八雲町消防本部 南渡島消防事務組合消防本部 渡島西部広域事務組合消防本部 檜山広域行政組合消防本部	市立函館病院
道央圏メディカルコントロール協議会	萬年 清隆 札幌市消防局 警防部長	北海道石狩振興局地域政策部地域政策課 北海道札幌市中央区3条西7丁目 道庁別館 011-204-5818 011-232-1070	札幌市消防局 江別市消防本部 千歳市消防本部 恵庭市消防本部 北広島市消防本部 石狩北部地区消防事務組合消防本部 夕張市消防本部 美唄市消防本部 歌志内市消防本部 三笠市消防本部 岩見沢地区消防事務組合消防本部 砂川地区広域消防組合消防本部 滝川地区広域消防事務組合消防本部 深川地区消防組合消防本部 南空知消防組合消防本部 小樽市消防本部 岩内・寿都地方消防組合消防本部 羊蹄山ろく消防組合消防本部 北後志消防組合消防本部 苫小牧市消防本部 室蘭市消防本部 登別市消防本部 白老町消防本部 西胆振消防組合消防本部 胆振東部消防組合消防本部 日高西部消防組合消防本部 日高中部消防組合消防本部 日高東部消防組合消防本部	市立札幌病院 札幌医科大学附属病院 北海道大学病院
道北圏メディカルコントロール協議会	平野 文彦 旭川市消防本部 消防長	北海道上川総合振興局地域政策部地域政策課 北海道旭川市永山6条19丁目 上川合同庁舎内 0166-46-5918 0166-46-5204	旭川市消防本部 上川北部消防事務組合消防本部 富良野広域連合消防本部 大雪消防組合消防本部 士別地方消防事務組合消防本部 増毛町消防本部 留萌消防組合消防本部 北留萌消防組合消防本部 稚内地区消防事務組合消防本部 南宗谷消防組合消防本部 利尻礼文消防事務組合消防本部	旭川赤十字病院
オホーツク圏メディカルコントロール協議会	佐藤 淳一 北見地区消防組合消防本部 消防長	北海道オホーツク総合振興局地域政策部地域政策課 北海道網走市北7条西3丁目 オホーツク合同庁舎内 0152-41-0625 0152-44-7261	北見地区消防組合消防本部 網走地区消防組合消防本部 紋別地区消防組合消防本部 斜里地区消防組合消防本部 美幌・津別広域事務組合消防本部 遠軽地区広域組合消防本部	北見赤十字病院
十勝圏メディカルコントロール協議会	小田原 秀幸 帯広市消防本部 消防長	北海道十勝総合振興局地域政策部地域政策課 北海道帯広市東3条南3丁目 十勝合同庁舎内 0155-26-9023 0155-22-0185	帯広市消防本部 北十勝消防事務組合消防本部 西十勝消防組合消防本部 南十勝消防事務組合消防本部 東十勝消防事務組合消防本部 池北三町行政事務組合消防本部	帯広厚生病院
釧路・根室圏メディカルコントロール協議会	山根 誠一 釧路市消防本部 消防長	北海道釧路総合振興局地域政策部地域政策課 北海道釧路市浦見2丁目2-54 0154-43-9144 0154-42-2116	釧路市消防本部 釧路北部消防事務組合消防本部 釧路東部消防組合消防本部 根室市消防本部 根室北部消防事務組合消防本部	市立釧路総合病院





# 北海道 道西 道南 道央地区



## 凡 例

- 組合消防
- 単独常備
- 本部所在地
- 救命救急センター
- ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	旭川赤十字病院
②	市立函館病院
③	市立釧路総合病院
④	北見赤十字病院
⑤	市立札幌病院
⑥	帯広厚生病院
⑦	札幌医科大学附属病院
⑧	手稲溪仁会病院
⑨	独立行政法人国立病院機構 北海道医療センター
⑩	旭川医科大学病院
⑪	砂川市立病院
⑫	名寄市立総合病院



## 青森県 【青森県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
青森県メディカルコントロール協議会	藤野 安弘 (会長職務代理者) 青森県医師会 常任理事	青森県健康福祉部医療薬務課 青森市長島一丁目1番1号 017-734-9287 017-734-8089		
青森・下北地域メディカルコントロール協議会	吉崎 宏二 青森地域広域事務組合 消防本部 消防長	青森県総務部防災消防課 青森市長島一丁目1番1号 017-734-9087 017-722-4867	青森地域広域事務組合消防本部 下北地域広域行政事務組合消防本部	青森県立中央病院【他】
八戸・上十三地域メディカルコントロール協議会	今 明秀 (会長職務代理者) 八戸市立市民病院 副院長	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部 八戸市大字田向字松ヶ崎7番地8 0178-44-4857 0178-44-1196	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部 十和田地域広域事務組合消防本部 三沢市消防本部 北部上北広域事務組合消防本部 中部上北広域事業組合消防本部	八戸市立市民病院【他】
津軽・西北五地域メディカルコントロール協議会	福士 文敏 弘前地区消防事務組合 消防本部 消防長	弘前地区消防事務組合消防本部 弘前市大字本町2番地1 0172-32-5103 0172-33-9117	弘前地区消防事務組合消防本部 五所川原地区消防事務組合消防本部 つがる市消防本部 鱒ヶ沢地区消防事務組合消防本部	国立大学法人弘前大学医学部 附属病院【他】

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

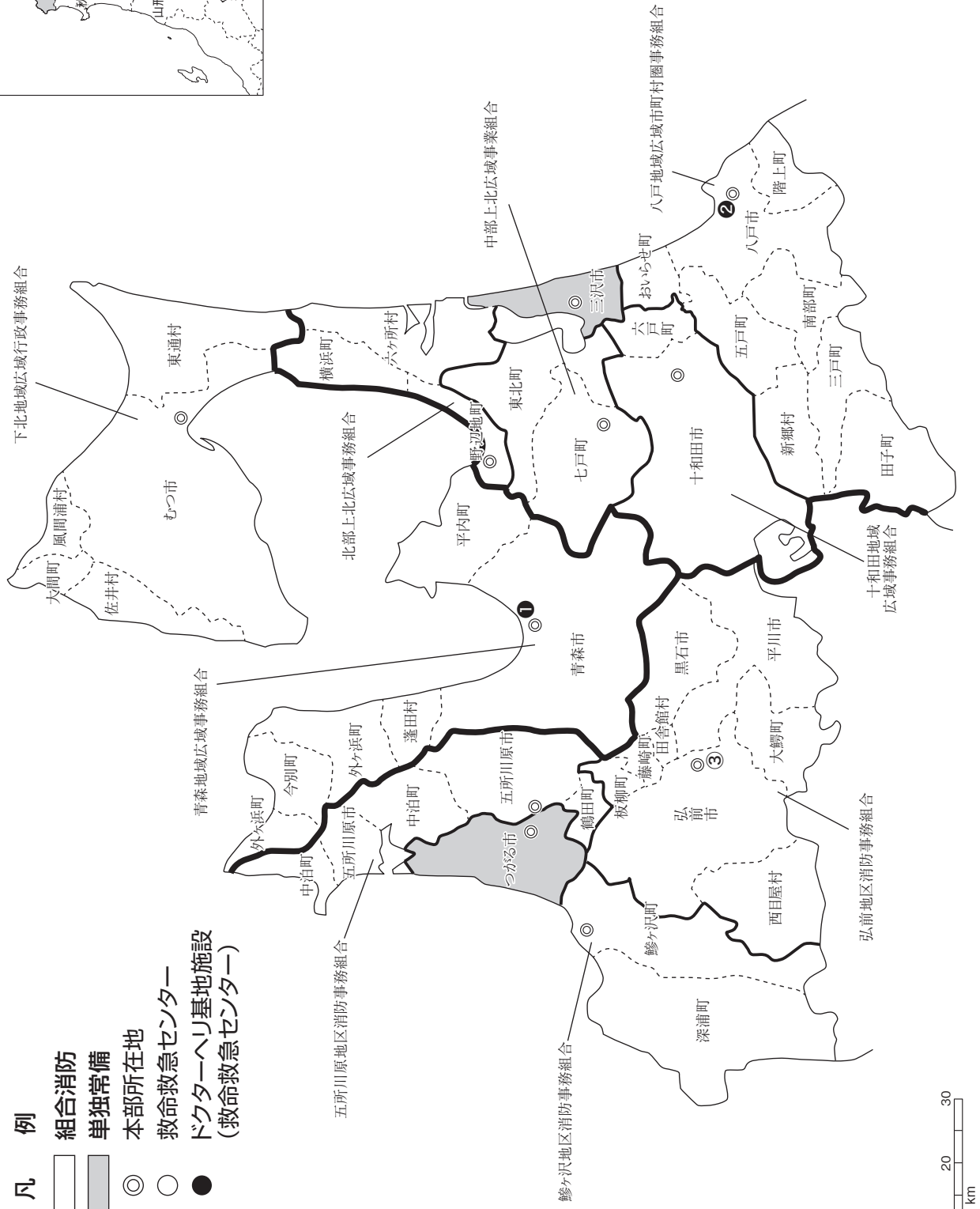
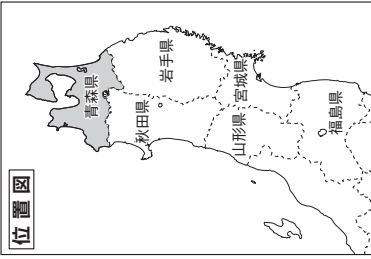
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	青森県立中央病院
②	八戸市立市民病院
③	弘前大学医学部附属病院

# 地域MC協議会 3

## 青森県

- 凡 例
- ◻ 組合消防
  - ◼ 単独常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



# 岩手県 【岩手県救急業務高度化推進協議会】

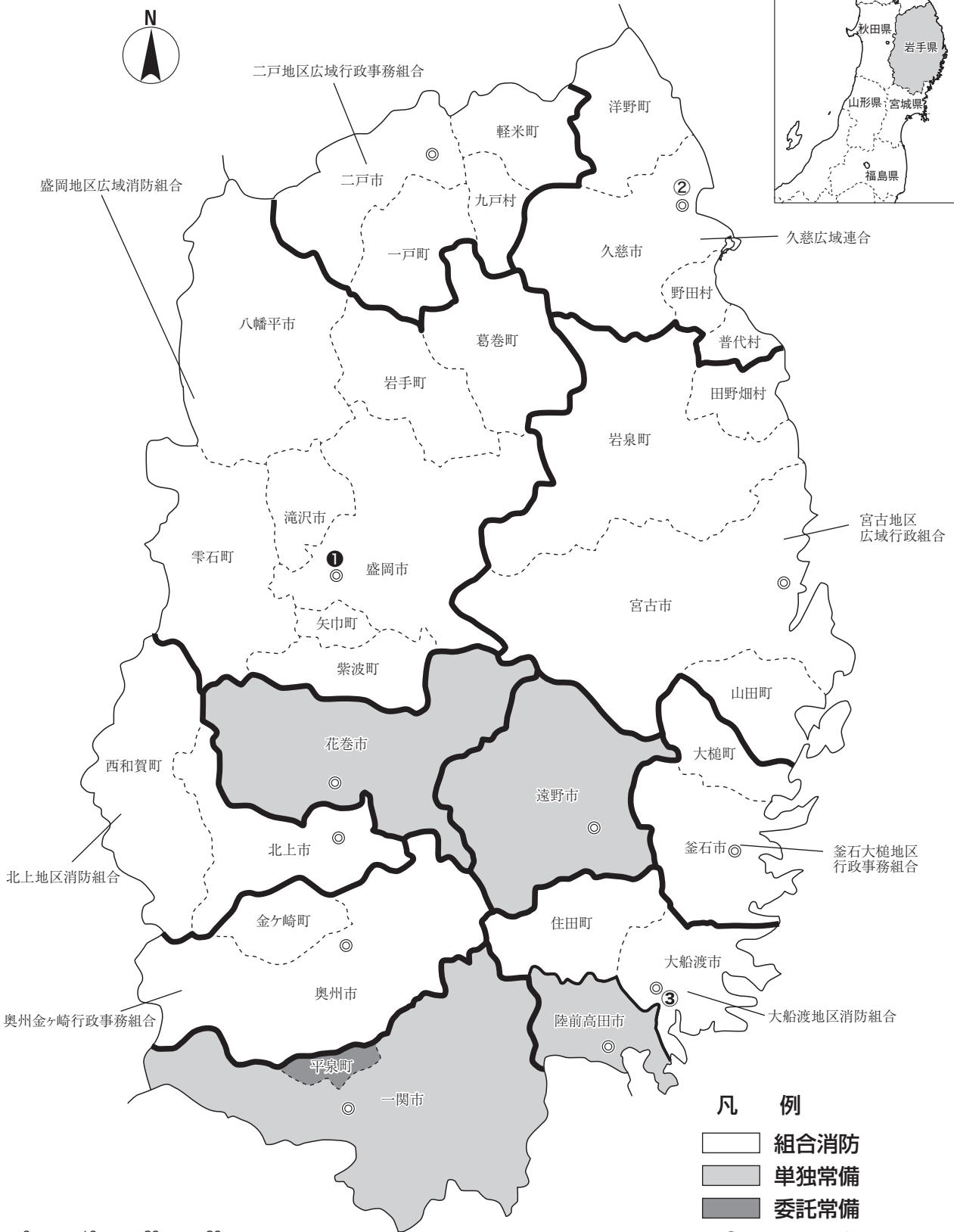
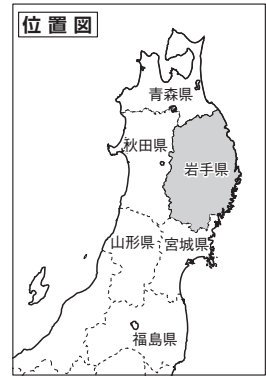
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
岩手県救急業務高度化推進協議会	井上 義博 岩手医科大学医学部 岩手県高度救命救急センター長	岩手県総務部総合防災室 岩手県盛岡市内丸10番1号 019-629-5156 019-629-5174		
盛岡地域メディカルコントロール協議会	井上 義博 岩手医科大学医学部 岩手県高度救命救急センター長	盛岡地区広域消防組合消防本部警防課 盛岡市内丸8番5号 019-626-7402 019-651-9916	盛岡地区広域消防組合消防本部	岩手県高度救命救急センター 岩手県立中央病院 盛岡赤十字病院
宮古地域メディカルコントロール協議会	村上 晶彦 岩手県立宮古病院 院長	宮古地区広域行政組合消防本部消防課 宮古市五月町2番1号 0193-71-1159 0193-64-5006	宮古地区広域行政組合消防本部	岩手県立宮古病院 恩賜財団岩手県済生会岩泉病院
一関地域メディカルコントロール協議会	小野寺 威夫(たけお) 一関市医師会 会長	一関市消防本部 一関市山目字中野140番地3 0191-25-5912 0191-25-5922	一関市消防本部	岩手県立磐井病院 岩手県立千厩病院 岩手県立大東病院 一関市国民健康保険 藤沢病院 独立行政法人国立病院機構 岩手病院 特定医療法人博愛会 一関病院
釜石地域メディカルコントロール協議会	小泉 嘉明 釜石医師会 会長	釜石大槌地区行政事務組合消防本部消防課 釜石市鈴子町16番19号 TEL 0193-22-1642 FAX 0193-55-6333	釜石大槌地区行政事務組合消防本部	岩手県立釜石病院 医療法人楽山会せいてつ記念病院
胆江地域メディカルコントロール協議会	川村 秀司 岩手県立江刺病院 院長	奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部消防救急課 奥州市水沢区大鐘町二丁目16番地 0197-24-7211 0197-23-6239	奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部	岩手県立胆沢病院 岩手県立江刺病院 奥州市総合水沢病院
久慈地域メディカルコントロール協議会	吉田 徹 岩手県立久慈病院 院長	久慈広域連合消防本部 久慈市長内町第29地割21番地1 0194-53-0119 0194-53-3115	久慈広域連合消防本部	岩手県立久慈病院救命救急センター 洋野町国民健康保険種市病院
花巻地域メディカルコントロール協議会	大沼 一夫 花巻市医師会 会長	花巻市消防本部警防課 花巻市材木町12番6号 0198-22-6124 0198-22-5549	花巻市消防本部	公益財団法人総合花巻病院 岩手医科大学附属花巻温泉病院 岩手県立東和病院 社団医療法人啓愛会宝陽病院 岩手県立中部病院
北上地域メディカルコントロール協議会	小池 博之 北上医師会 会長	北上地区消防組合消防本部 北上市柳原町二丁目3番6号 0197-65-5176 0197-65-5170	北上地区消防組合消防本部	岩手県立中部病院 社会福祉法人恩賜財団済生会北上済生会病院 町立西和賀さわうち病院
気仙地域メディカルコントロール協議会	伊藤 達郎 岩手県立大船渡病院 院長 救命救急センター長	大船渡地区消防組合消防本部消防課 大船渡市盛町字木町1-1 0192-27-2119 0192-27-7414	大船渡地区消防組合消防本部 陸前高田市消防本部	岩手県立大船渡病院【他】
遠野地域メディカルコントロール協議会	遠藤 忠雄 岩手県立遠野病院 副院長	遠野市消防本部 遠野市青笹町糠前10-46 0198-62-2119 0198-62-2271	遠野市消防本部	岩手県立遠野病院
二戸地域メディカルコントロール協議会	坂本 隆 岩手県立二戸病院 院長	二戸地区広域行政事務組合消防本部 二戸市金田一字上田面300番地2 0195-26-8111 0195-26-8113	二戸地区広域行政事務組合消防本部	岩手県立二戸病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	岩手医科大学附属病院
②	岩手県立久慈病院
③	岩手県立大船渡病院

# 岩手県



盛岡地区広域消防組合

二戸地区広域行政事務組合

久慈広域連合

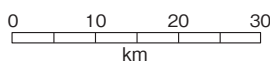
宮古地区  
広域行政組合

釜石大槌地区  
行政事務組合

大船渡地区消防組合

北上地区消防組合

奥州金ヶ崎行政事務組合



- 凡 例**
- 組合消防
  - 単独常備
  - 委託常備
  - 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設  
(救命救急センター)



# 宮城県 【宮城県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
宮城県メディカルコントロール協議会	久志本 成樹 <small>東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座 救急医学分野 教授</small>	宮城県総務部消防課 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1 022-211-2373 022-211-2398		
仙南地域メディカルコントロール協議会	本多 正久 (一社)角田市医師会 理事	宮城県大河原地方振興事務所 宮城県柴田郡大河原町字南129-1 0224-53-3133 0224-53-3076	仙南地域広域行政事務組合消防本部	みやぎ県南中核病院 公立刈田総合病院 仙南病院
仙台・黒川地域メディカルコントロール協議会	伊藤 聰彦 (一社)仙台市医師会 理事 ※会長職務代理者	宮城県総務部消防課 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1 022-211-2373 022-211-2398	仙台市消防局 黒川地域行政事務組合消防本部	東北大学病院 仙台市立病院 国立病院機構仙台医療センター 仙台オープン病院
岩沼地域メディカルコントロール協議会	阿部 秀一 (一社)名取市医師会 理事	宮城県仙台地方振興事務所 宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 022-275-9915 022-233-6624	名取市消防本部 岩沼市消防本部 亘理地区行政事務組合消防本部	総合南東北病院 仙台厚生病院 宮城社会保険病院 東北薬科大学病院 国立病院機構宮城病院
塩釜地域メディカルコントロール協議会	赤石 隆 (公社)宮城県塩釜医師会 副会長	宮城県仙台地方振興事務所 宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 022-275-9915 022-233-6624	塩釜地区消防事務組合消防本部	坂総合病院 塩竈市立病院 仙塩総合病院 松島病院 宮城利府掖済会病院 赤石病院
大崎地域メディカルコントロール協議会	宮下 英士 (一社)大崎市医師会 理事	宮城県北部地方振興事務所 宮城県大崎市古川旭4-1-1 0229-91-0716 0229-91-0749	大崎地域広域行政事務組合消防本部	大崎市民病院 大崎市民病院鳴子温泉分院 大崎市民病院鹿島台分院 大崎市民病院岩出山分院
栗原地域メディカルコントロール協議会	中鉢 誠司 栗原市立栗原中央病院 院長	宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所 宮城県栗原市築館藤木5-1 0228-22-2121 0228-22-6284	栗原市消防本部	栗原市立栗原中央病院 栗原市立若柳病院 栗原市立栗駒病院 宮城県立循環器・呼吸器病センター 岩手県立磐井病院
登米地域メディカルコントロール協議会	松本 宏 登米市立登米市民病院 院長	宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所 登米市迫町佐沼西佐沼150-5 0220-22-6128 0220-22-8096	登米市消防本部	登米市立登米市民病院 登米市立米谷病院 登米市立豊里病院 宮城県立循環器・呼吸器病センター
石巻地域メディカルコントロール協議会	新妻 博 仙石病院 院長 ※会長職務代理者	宮城県東部地方振興事務所 宮城県石巻市東中里1-4-32 0225-95-1410 0225-22-8386	石巻地区広域行政事務組合消防本部	石巻赤十字病院 女川町地域医療センター
気仙沼地域メディカルコントロール協議会	菊地 淳一 (一社)気仙沼市医師会 副会長 ※会長職務代理者	宮城県気仙沼地方振興事務所 気仙沼市赤岩杉ノ沢47-6 0226-24-2591 0226-23-8175	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部	気仙沼市立病院 公立志津川病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター
②	仙台市立病院
③	大崎市民病院
④	東北大学病院
⑤	石巻赤十字病院
⑥	みやぎ県南中核病院

宮  
城  
県



# 秋田県 【秋田県メディカルコントロール協議会】

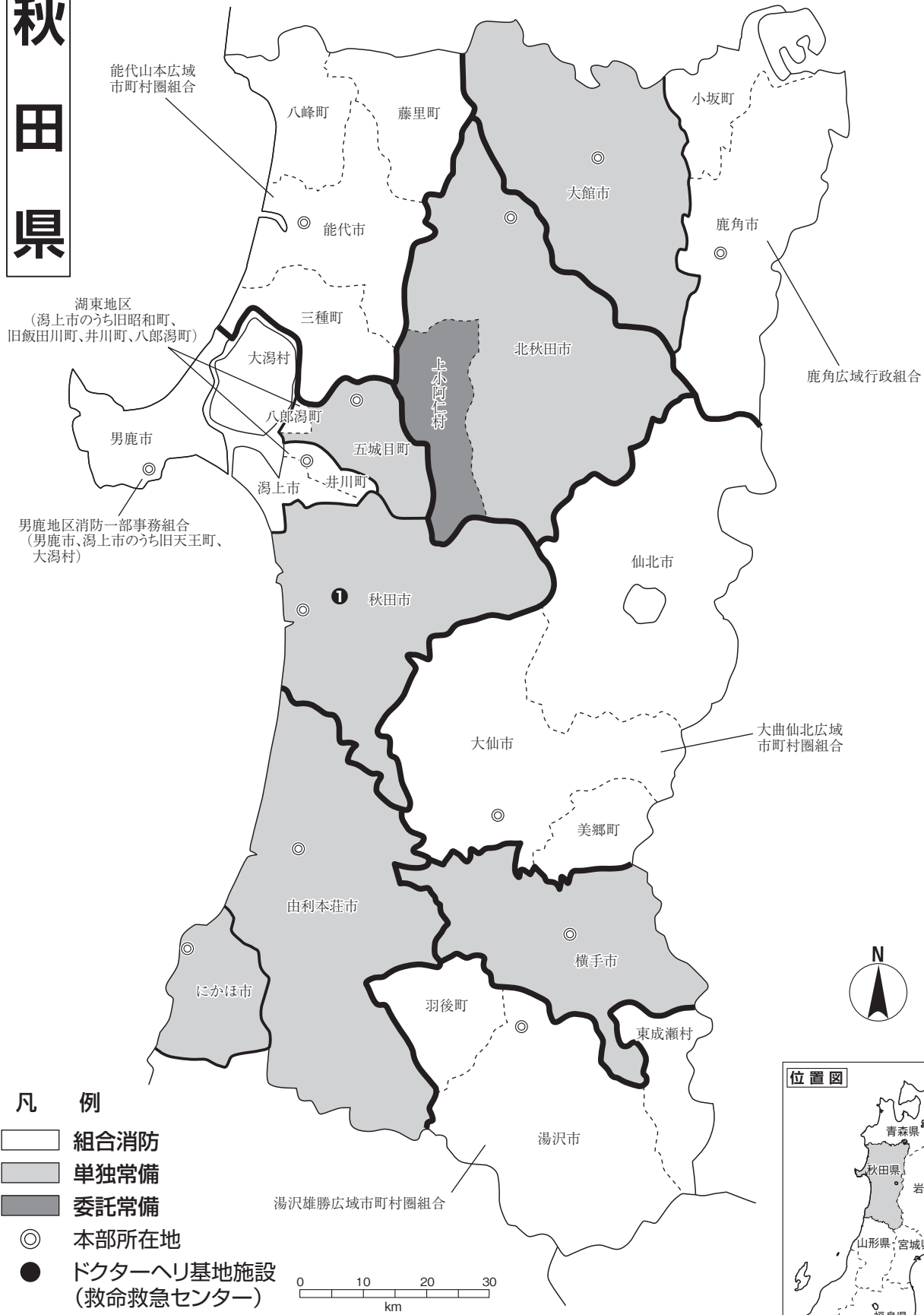
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
秋田県メディカルコントロール協議会	多治見 公高 秋田労災病院 院長	秋田県総務部総合防災課 秋田市山王3-1-1 018-860-4565 018-824-1190		
大館鹿角地域 メディカルコントロール協議会	村川 徳昭 大館市立総合病院 医師	大館市消防本部警防課 大館市根下戸新町1-1 0186-43-4151 0186-43-4150	大館市消防本部 鹿角広域行政組合消防本部	大館市立総合病院 かづの厚生病院 秋田労災病院 大館市立扇田病院
北秋田地域 メディカルコントロール協議会	蒔苗 隆 北秋田市民病院 副院長	北秋田市消防本部警防課 北秋田市鷹巣字北中家下85 0186-62-1119 0186-63-1119	北秋田市消防本部	北秋田市民病院
能代山本地域 メディカルコントロール協議会	太田原 康成 能代厚生医療センター 副院長	能代山本広域市町村圏組合消防本部救急課 能代市緑町2-22 0185-52-3311 0185-53-3958	能代山本広域市町村圏組合消防本部	能代厚生医療センター 能代山本医師会病院 秋田病院
秋田周辺地域 メディカルコントロール協議会	藤田 康雄 秋田赤十字病院 救命救急センター長	秋田市消防本部救急課 秋田市山王1-1-1 018-823-4019 018-823-9006	秋田市消防本部 五城目町消防本部 男鹿地区消防一部事務組合消防本部 湖東地区消防本部	秋田赤十字病院 秋田大学医学部附属病院 県立脳血管研究センター 市立秋田総合病院 秋田厚生医療センター 中通総合病院 男鹿みなと市民病院 藤原記念病院
本荘由利地域 メディカルコントロール協議会	平野 裕 由利組合総合病院 診療部長	由利本荘市消防本部救急課 由利本荘市美倉町27-2 0184-22-4282 0184-23-2748	由利本荘市消防本部 にかほ市消防本部	由利組合総合病院 本荘第一病院 佐藤病院
大仙仙北地域 メディカルコントロール協議会	大高 公成 大曲厚生医療センター 副院長	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部救急救助課 大仙市大曲栄町13-47 0187-63-0318 0187-62-3493	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	大曲厚生医療センター 市立角館総合病院 大曲中通病院
横手地域 メディカルコントロール協議会	齊藤 研 平鹿総合病院 副院長	横手市消防本部警防課 横手市条里1-1-1 0182-32-1247 0182-33-1300	横手市消防本部	平鹿総合病院 市立横手病院 市立大森病院
湯沢雄勝地域 メディカルコントロール協議会	中村 正明 雄勝中央病院 院長	湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部救急救助課 湯沢市材木町2-1-3 0183-73-3186 0183-73-0734	湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部	雄勝中央病院 町立羽後病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	秋田赤十字病院

# 秋田県



# 山形県 【山形県救急業務高度化推進協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
山形県救急業務高度化推進協議会	川前 金幸 山形大学医学部附属病院 麻酔科学講座主任教授 救急部部長	山形県環境エネルギー部危機管理・くらし安心局危機管理課 山形市松波2丁目8-1 023-630-2227 023-633-4711		
村山地域メディカルコントロール協議会	森野 一真 山形県立救命救急センター 副所長	村山保健所保健企画課医薬事室 山形市十日町1丁目6-6 023-627-1182 023-627-1126	山形市消防本部 上市市消防本部 天童市消防本部 西村山広域行政事務組合消防本部 村山市消防本部 東根市消防本部 尾花沢市消防本部	山形県立中央病院 山形大学医学部附属病院 山形市立病院済生館 山形済生病院 医療法人社団みゆき会病院 天童市民病院 医療法人社団丹心会吉岡病院 医療法人天童温泉篠田病院 寒河江市立病院 山形県立河北病院 朝日町立病院 西川町立病院 北村山公立病院
最上地域保健医療対策協議会メディカルコントロール専門部会	八戸 茂美 山形県立新庄病院 院長	最上保健所保健企画課 新庄市金沢字大道上2034 0233-29-1256 0233-22-2025	最上広域市町村圏事務組合消防本部	山形県立新庄病院 町立真室川病院 最上町立最上病院 町立金山診療所
置賜地区救急医療対策協議会メディカルコントロール部会	高橋 秀昭 米沢市医師会 会長	置賜保健所保健企画課 米沢市金池3丁目1-26 0238-22-3872 0238-22-3003	置賜広域行政事務組合消防本部 西置賜行政組合消防本部	米沢市立病院 財団法人三友堂病院 医療法人舟山病院 公立高島病院 公立置賜総合病院 小国町立病院 白鷹町立病院
鶴岡地区メディカルコントロール協議会	土田 兼史 鶴岡地区医師会 副会長	庄内保健所保健企画課 三川町大字横山字袖東19-1 0235-66-5478 0235-66-4935	鶴岡市消防本部	鶴岡市立荘内病院 鶴岡協立病院
酒田地区メディカルコントロール協議会	酒井 朋久 酒田地区医師会 副会長	庄内保健所保健企画課 三川町大字横山字袖東19-1 0235-66-5478 0235-66-4935	酒田地区広域行政組合消防本部	日本海総合病院 医療法人社団庄内余目病院 医療法人健好会本間病院 酒田市立八幡病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	山形県立中央病院
②	公立置賜総合病院
③	日本海総合病院



# 福島県 【福島県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
福島県メディカルコントロール協議会	田勢 長一郎 公立大学法人 福島県立医科大学附属病院 救命救急センター部長	福島県生活環境部消防保安課 福島県保健福祉部地域医療課 福島県福島市杉妻町2番16号 024-521-7189 024-521-7221 024-521-9829 024-521-2191		
県北・相馬地域メディカルコントロール協議会	遠藤 幸男 福島県県北保健福祉事務所 所長	県北保健福祉事務所医療薬事課 福島県福島市御山町8番30号 024-534-4103 024-534-4162	福島市消防本部 伊達地方消防組合消防本部 安達地方広域行政組合消防本部 相馬地方広域消防本部	公立大学法人福島県立医科大学附属病院
県中・県南地域メディカルコントロール協議会	山口 靖明 福島県県中保健福祉事務所 所長	県中保健福祉事務所医療薬事課 福島県須賀川市旭町153番1 0248-75-7817 0248-75-7825	郡山地方広域消防組合消防本部 須賀川地方広域消防本部 白河地方広域市町村圏消防本部	一般財団法人太田綜合病院附属太田西ノ内病院
会津地域メディカルコントロール協議会	加藤 清司 福島県会津保健福祉事務所 所長	会津保健福祉事務所医療薬事課 福島県会津若松市追手町7番40号 0242-29-5512 0242-29-5513	会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部 喜多方地方広域市町村圏組合消防本部 南会津地方広域市町村圏組合消防本部	一般財団法人温知会会津中央病院
双葉・いわき地域メディカルコントロール協議会	新家 利一 いわき市保健所 所長	相双保健福祉事務所医療薬事課 福島県南相馬市原町区錦町一丁目30番地 0244-26-1330 0244-26-1332	いわき市消防本部 双葉地方広域市町村圏組合消防本部	いわき市立総合磐城共立病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	いわき市立総合磐城共立病院
②	財団法人太田綜合病院附属太田西ノ内病院
③	会津中央病院
④	福島県立医科大学附属病院

# 福島県

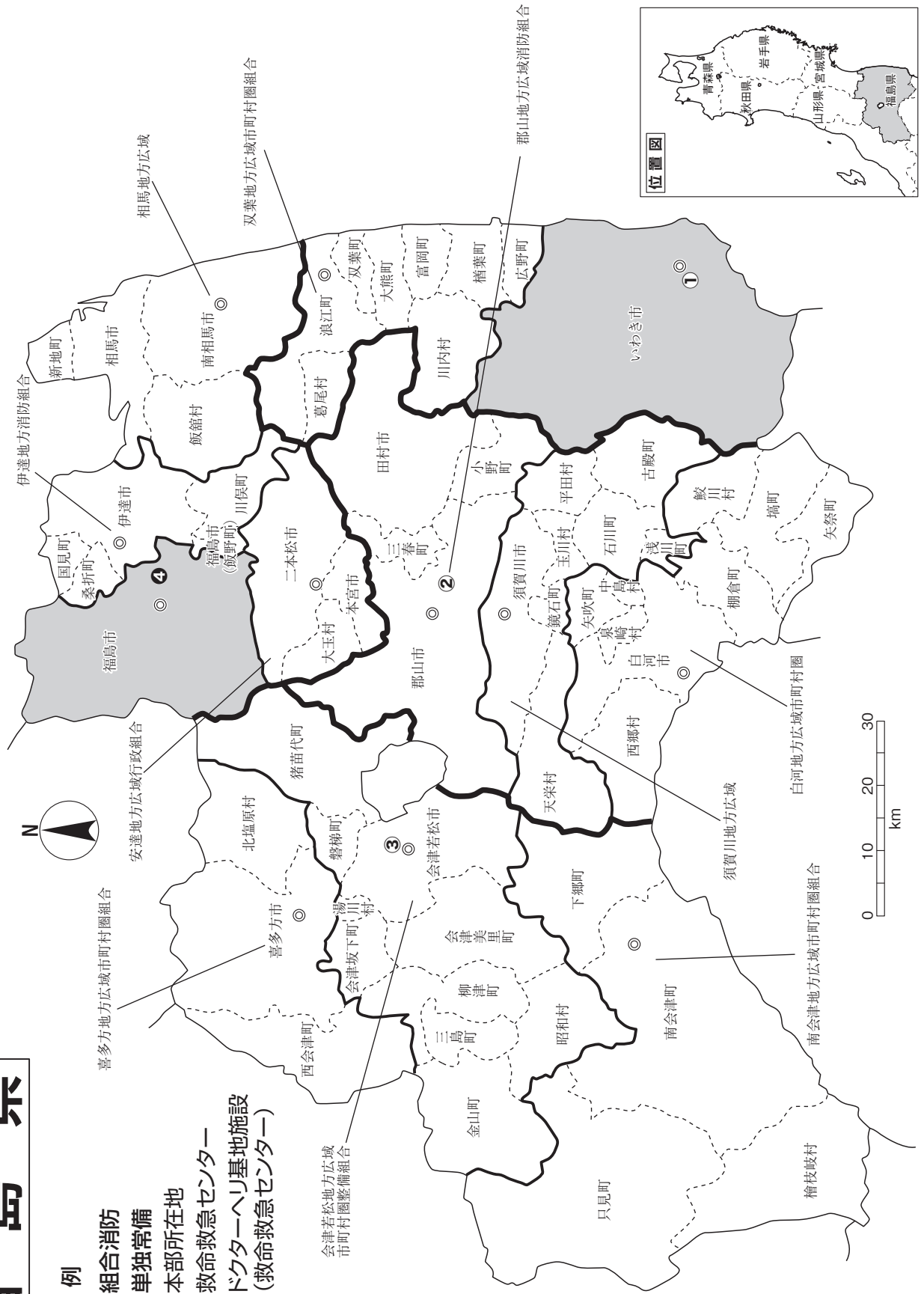
凡 例

- 組合消防
- 単独常備

◎ 本部所在地

○ 救命救急センター

● ドクターヘリ基地施設  
(救命救急センター)



位置図



# 茨城県 【茨城県救急業務高度化推進協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
茨城県救急業務高度化推進協議会	小松 満 茨城県医師会 会長	茨城県生活環境部防災・危機管理局消防安全課 茨城県水戸市笠原町978-6 029-301-2896 029-301-2887		
水戸地区救急医療協議会	永井 庸次 榊日立製作所 ひたちなか総合病院 病院長	水戸市消防本部 水戸市城南2-6-7 029-221-0126 029-224-1139	水戸市消防本部 笠間市消防本部 常陸大宮市消防本部 那珂市消防本部 茨城町消防本部 大洗町消防本部 大子町消防本部 常陸太田市消防本部 ひたちなか・東海広域事務組合消防本部	水戸済生会総合病院 水戸協同病院 水戸医療センター 茨城県立中央病院 水戸赤十字病院 榊日立製作所 ひたちなか総合病院
茨城県北部地区メディカルコントロール協議会	奥村 稔 榊日立製作所 日立総合病院 院長	日立市消防本部警防課 日立市神峰町2-4-1 0294-24-0119 0294-22-0102	日立市消防本部 北茨城市消防本部 高萩市消防本部 常陸太田市消防本部	榊日立製作所 日立総合病院 北茨城市市民病院 県北医療センター 高萩協同病院 川崎病院 ひたち医療センター 大山病院
鹿行地区メディカルコントロール協議会	菅沼 康志 鹿島地方事務組合消防本部 消防長	鹿島地方事務組合消防本部 茨城県神栖市溝口4991-5 0299-97-3613 0299-97-3635	鹿島地方事務組合消防本部 鹿行広域事務組合消防本部	鹿島労災病院 神栖済生会病院 白十字総合病院 小山記念病院 なめがた地域総合病院 銚田病院 高須病院
土浦地区メディカルコントロール協議会	家坂 義人 総合病院土浦協同病院 院長	土浦市消防本部警防救急課 土浦市文京町1番46号 029-821-0119 029-825-3166	土浦市消防本部 石岡市消防本部 小美玉市消防本部 かすみがうら市消防本部	総合病院土浦協同病院 石岡第一病院 山王台病院 石岡市医師会病院 石岡循環器科脳神経外科病院 小美玉市医療センター 霞ヶ浦医療センター 県南病院 神立病院
稲敷地区メディカルコントロール協議会	小林 正貴 東京医科大学茨城医療センター 病院長	稲敷広域消防本部救急課 茨城県龍ヶ崎市3571番地の1 0297-64-3846 0297-64-1241	稲敷広域消防本部	東京医科大学茨城医療センター 牛久愛和総合病院 龍ヶ崎済生会病院 つくばセントラル病院 美浦中央病院
つくば・常総地区メディカルコントロール協議会	鶴岡 信 JAとりで総合医療センター 副院長	取手市消防本部警防課 取手市井野1264-1 0297-74-5895 0297-74-0155	取手市消防本部 つくば市消防本部 常総地方広域市町村圏事務組合消防本部	JAとりで総合医療センター 取手北相馬保健医療センター医師会病院 筑波大学附属病院 筑波メディカルセンター病院 総合守谷第一病院 きぬ医師会病院
筑西広域管内救急高度化推進委員会	入江 ふじこ 筑西保健所 保健所所長	筑西広域市町村圏事務組合消防本部警防課 茨城県筑西市直井1076番地 0296-24-4104 0296-24-5444	筑西広域市町村圏事務組合消防本部	筑西市民病院 協和中央病院 県西総合病院 結城病院 城西病院 自治医科大学附属病院 大圃病院 山王病院 宮田医院
BANDOメディカルコントロール協議会	藤原 明 茨城西南医療センター病院 救命救急センター長代行	茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部 茨城県古河市中田1683番地9 0280-47-0126 0280-47-0084	茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部 埼玉東部消防組合 春日部市消防本部 野田市消防本部 館林地区消防組合消防本部	茨城西南医療センター病院 古河赤十字病院 友愛記念病院 埼玉済生会栗橋病院 久喜総合病院

※常陸太田市消防本部は、水戸地区救急医療協議会と茨城県北部地区メディカルコントロール協議会を重複している。

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①※	独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター
②	筑波メディカルセンター病院
③	総合病院土浦協同病院
④	茨城西南医療センター病院
⑤※	水戸済生会総合病院
⑥	株式会社日立製作所日立総合病院

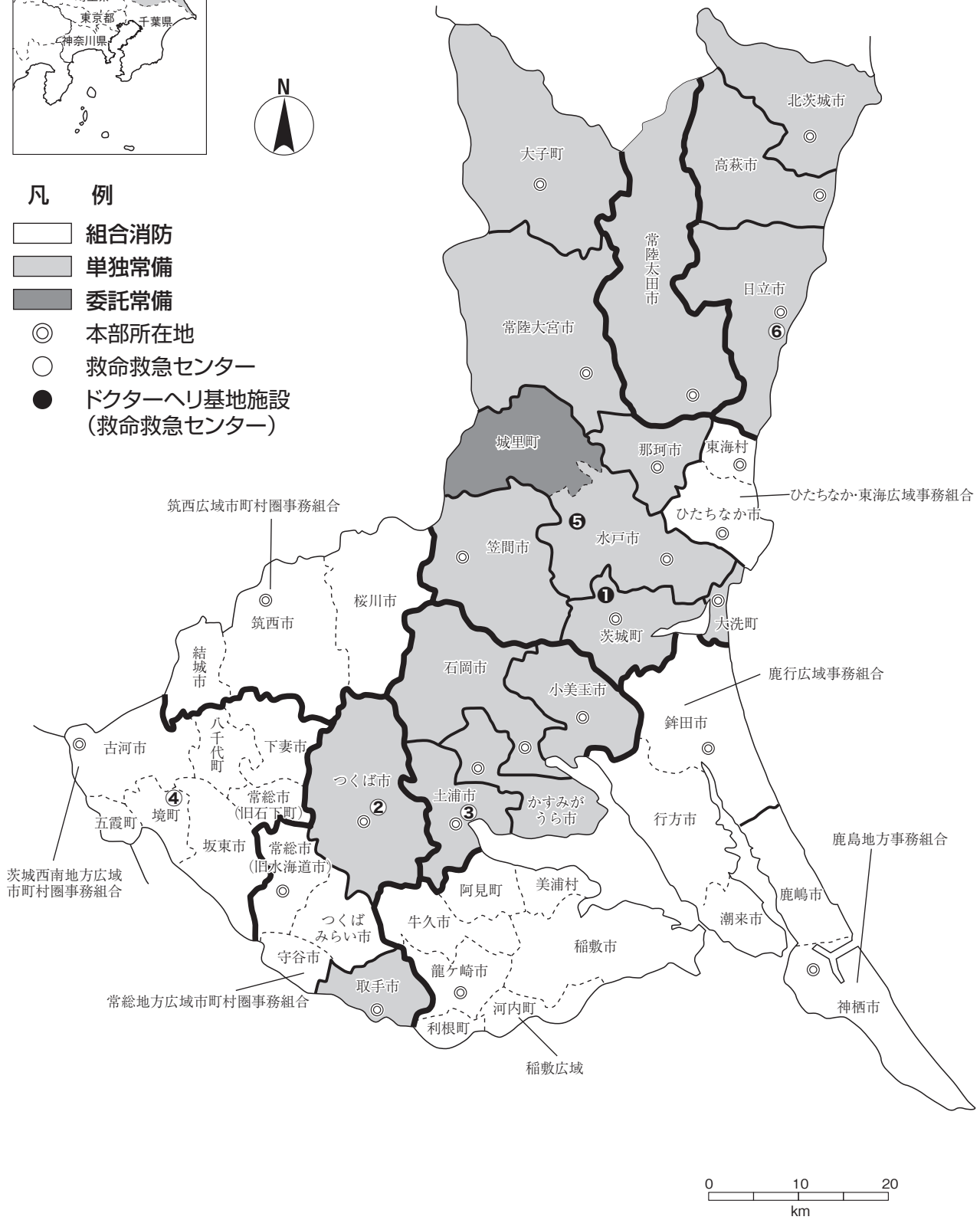
※2施設でドクターヘリ1機

# 茨城県



凡 例

- 組合消防
- 単独常備
- 委託常備
- ◎ 本部所在地
- 救命救急センター
- ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



## 栃木県 【栃木県救急・災害医療運営協議会 病院前救護体制検討部会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
栃木県救急・災害医療運営協議会 病院前救護体制検討部会	福田 健 栃木県医師会(獨協医科大学) 栃木県医師会副会長(副学長)	県民生活部消防防災課 保健福祉部医療政策課 宇都宮市埴田1-1-20 028-623-2132 028-623-3157 028-623-2146 028-623-3056		
栃木県救急・災害医療運営協議会病院前救護体制検討部会宇都宮・塩谷地域分科会	小林 健二 済生会宇都宮病院 救命救急センター所長	宇都宮市消防本部 宇都宮市大曾2-2-21 028-625-3008 028-625-5509	宇都宮市消防本部 塩谷広域行政組合消防本部	済生会宇都宮病院
栃木県救急・災害医療運営協議会病院前救護体制検討部会足利・佐野地域分科会	吉田 直人 足利赤十字病院 救命救急センター長代行	佐野市消防本部 佐野市富岡町1391 0283-23-9383 0283-22-4441	足利市消防本部 佐野市消防本部	足利赤十字病院
栃木県救急・災害医療運営協議会病院前救護体制検討部会那須・南那須地域分科会	長谷川 伸之 那須赤十字病院 救命救急センター長	那須地区消防本部 大田原市中田原868-12 0287-28-5102 0287-28-5109	那須地区消防組合 南那須地区広域行政事務組合消防本部	那須赤十字病院
栃木県救急・災害医療運営協議会病院前救護体制検討部会下都賀・上都賀地域分科会	小野 一之 獨協医科大学病院 救命救急センター長	鹿沼市消防本部 鹿沼市上殿町520-1 0289-63-1146 0289-63-5510	栃木市消防本部 鹿沼市消防本部 日光市消防本部 石橋地区消防組合消防本部	獨協医科大学病院
栃木県救急・災害医療運営協議会病院前救護体制検討部会小山・芳賀地域分科会	鈴川 正之 自治医科大学附属病院 救命救急センター長	石橋地区消防組合消防本部 下野市下石橋246-1 0285-53-6167 0285-53-6853	小山市消防本部 石橋地区消防組合消防本部 芳賀地区広域行政事務組合消防本部	自治医科大学附属病院

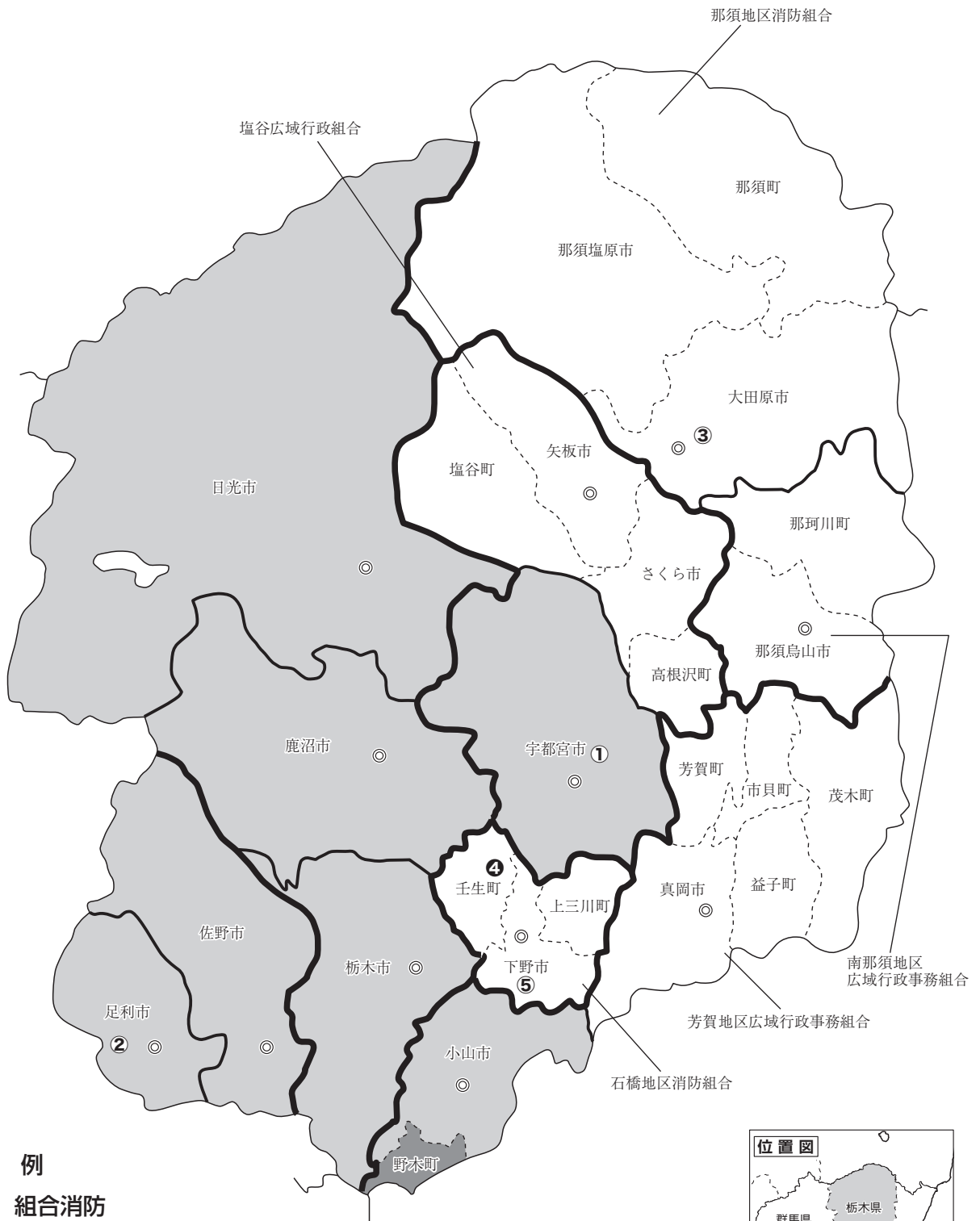
※石橋地区消防組合消防本部は、栃木県救急・災害医療運営協議会病院前救護体制検討部会下都賀・上都賀地域分科会と栃木県救急・災害医療運営協議会病院前救護体制検討部会小山・芳賀地域分科会を重複している。

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

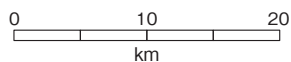
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	済生会宇都宮病院
②	足利赤十字病院
③	那須赤十字病院 (旧：大田原赤十字病院)
④	獨協医科大学病院
⑤	自治医科大学附属病院

栃  
木  
県



- 凡 例
- 組合消防
  - 単独常備
  - 委託常備
  - 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



# 群馬県

【群馬県救急医療体制検討協議会】

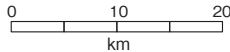
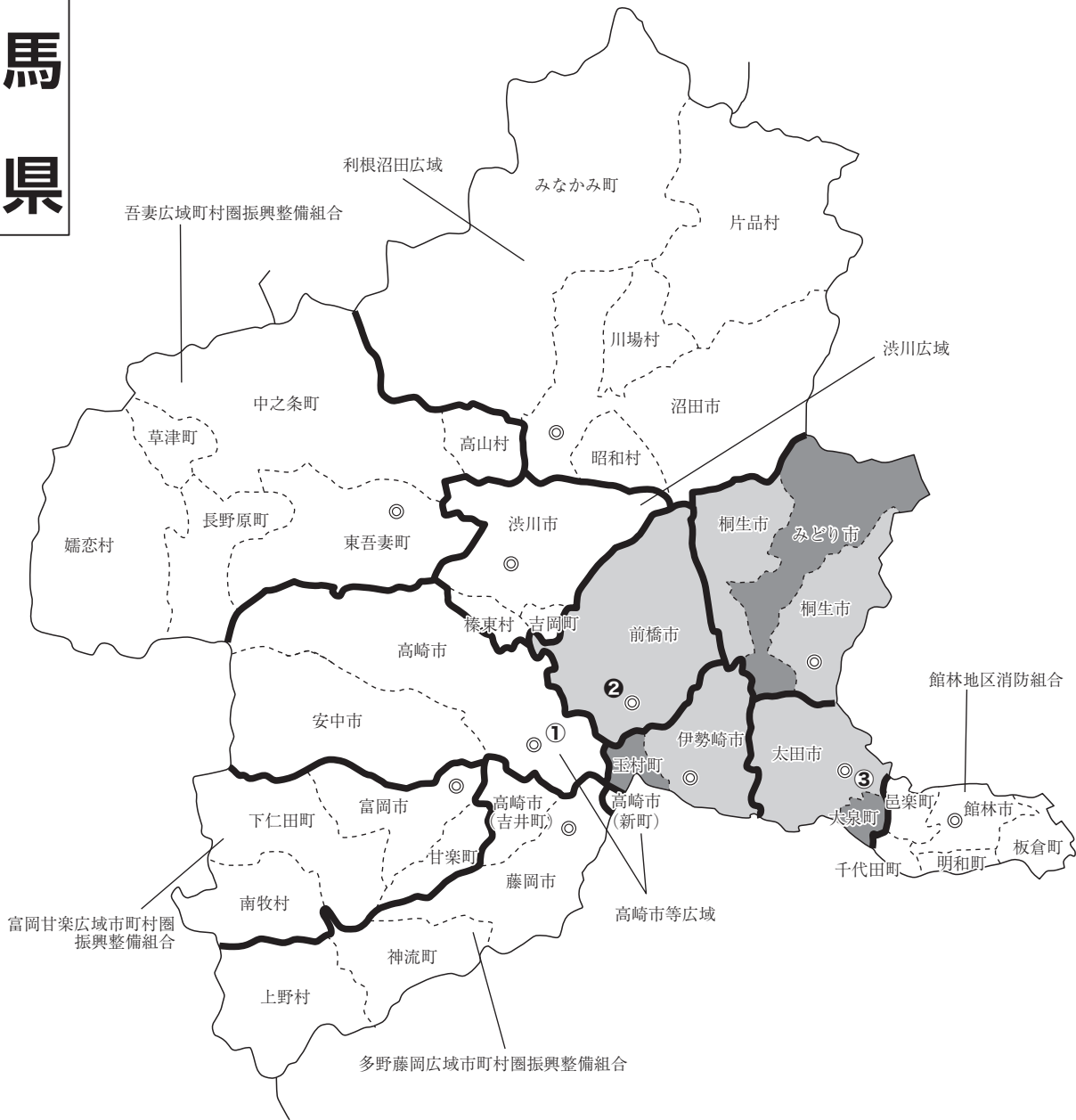
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
群馬県救急医療体制検討協議会	須藤 英仁 群馬県医師会 副会長	群馬県医務課 群馬県前橋市大手町1-1-1 027-226-2534 027-223-0531		
前橋市メディカルコントロール協議会	岸川 一郎 前橋市医師会 副会長	前橋市保健所 前橋市朝日町3丁目36-17 027-220-5781 027-223-8835	前橋市消防局	前橋赤十字病院
高崎・安中地域メディカルコントロール協議会	有賀 長規 高崎市医師会 医師会長	安中保健福祉事務所 安中市高別当336-8 027-381-0345 027-382-6366	高崎市等広域消防局	独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター 公立碓氷病院
渋川地域メディカルコントロール協議会	川島 理 渋川地区医師会 医師会長	渋川保健福祉事務所 渋川市金井394 0279-22-4166 0279-24-3542	渋川広域消防本部	北関東循環器院 渋川総合病院
藤岡地域メディカルコントロール協議会	山崎 恒彦 藤岡多野医師会 医師会長	藤岡保健福祉事務所 藤岡市下戸塚2-5 0274-22-1420 0274-22-3149	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合消防本部	公立藤岡総合病院
富岡甘楽地域メディカルコントロール協議会	大竹 雄二 富岡市甘楽郡医師会 医師会長	富岡保健福祉事務所 富岡市田島343-1 0274-62-1541 0274-64-2397	富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合消防本部	公立富岡総合病院 下仁田厚生病院
吾妻地域メディカルコントロール協議会	櫻井 慶一 吾妻郡医師会 医師会長	吾妻保健福祉事務所 吾妻郡中之条町大字西中之条183-1 0279-75-3303 0279-75-6091	吾妻広域市町村圏振興整備組合消防本部	原町赤十字病院
沼田地域メディカルコントロール協議会	藤塚 勲 沼田利根医師会 医師会長	利根沼田保健福祉事務所 沼田市薄根町4412 0278-23-2185 0278-22-4479	利根沼田広域消防本部	利根中央病院
伊勢崎地域メディカルコントロール協議会	小林 幹男 伊勢崎市民病院 病院長	伊勢崎保健福祉事務所 伊勢崎市下植木町499 0270-25-5066 0270-24-8842	伊勢崎市消防本部	伊勢崎市民病院
桐生地域メディカルコントロール協議会	藤江 篤 桐生市医師会 会長	桐生保健福祉事務所 桐生市相生町2-351 0277-53-4131 0277-52-1572	桐生市消防本部	桐生厚生総合病院
太田地域メディカルコントロール協議会	李 雅弘 太田市医師会 会長	東部保健福祉事務所 群馬県太田市西本町41-34 0276-31-8241 0276-31-8349	太田市消防本部	富士重工業健康保険組合太田記念病院
館林地域メディカルコントロール協議会	新井 昌史 館林厚生病院 病院長	館林保健福祉事務所 館林市大街道1丁目2-25 0276-72-3230 0276-72-4628	館林地区消防組合消防本部	館林厚生病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター
②	前橋赤十字病院
③	富士重工業健康保険組合太田記念病院

# 群馬県



- 凡 例**
- 組合消防
  - 単独常備
  - 委託常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)

# 埼玉県 【埼玉県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
埼玉県メディカルコントロール協議会	湯澤 俊 埼玉県医師会 副会長	埼玉県危機管理防災部消防防災課 さいたま市浦和区高砂3-15-1 048-830-8151 048-830-8159		
中央地域メディカルコントロール協議会	松本 吉郎 大宮医師会 医師会長	さいたま市消防局警防部救急課 さいたま市浦和区常盤6-1-28 048-833-7167 048-833-7201	さいたま市消防局 上尾市消防本部 伊奈町消防本部 埼玉県央広域消防本部	さいたま赤十字病院【他】
東部地域メディカルコントロール協議会	松本 眞彦 草加八潮医師会 医師会長	越谷市消防本部救急課 越谷市大沢2-10-15 048-974-0107 048-974-0137	越谷市消防本部 草加市消防本部 春日部市消防本部 八潮市消防本部 三郷市消防本部 蓮田市消防本部 吉川松伏消防組合消防本部 埼玉東部消防組合消防局	獨協医科大学越谷病院【他】
西部第一地域メディカルコントロール協議会	柳内 仁 所沢市医師会 医師会長	埼玉西部消防局警防部救急課 所沢市けやき台1-13-11 04-2929-9123 04-2929-9128	埼玉西部消防局 朝霞地区一部事務組合埼玉県南西部消防本部	防衛医科大学校病院 埼玉医科大学国際医療センター【他】
西部第二地域メディカルコントロール協議会	関本 幹雄 川越市医師会 医師会長	川越地区消防局救急課 川越市神明町48-4 049-222-0160 049-224-2211	川越地区消防局 入間東部地区消防組合消防本部 坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部 比企広域消防本部 西入間広域消防組合消防本部	埼玉医科大学総合医療センター 埼玉医科大学国際医療センター【他】
南部地域メディカルコントロール協議会	徳竹 英一 川口市医師会 医師会長	川口市消防局救急課 川口市芝下2-1-1 048-261-8972 048-261-5955	川口市消防局 蕨市消防本部 戸田市消防本部	川口市立医療センター【他】
北部地域メディカルコントロール協議会	緒方 伸男 深谷市・大里郡医師会 医師会長	深谷市消防本部警防課 深谷市上敷免858 048-571-0914 048-571-0959	深谷市消防本部 行田市消防本部 羽生市消防本部 秩父消防本部 児玉郡市広域消防本部 熊谷市消防本部	深谷赤十字病院【他】

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	さいたま赤十字病院
②	埼玉医科大学総合医療センター
③	深谷赤十字病院
④	防衛医科大学校病院
⑤	川口市立医療センター
⑥	獨協医科大学越谷病院
⑦	埼玉医科大学国際医療センター





# 千葉県

【千葉県救急業務高度化推進協議会】

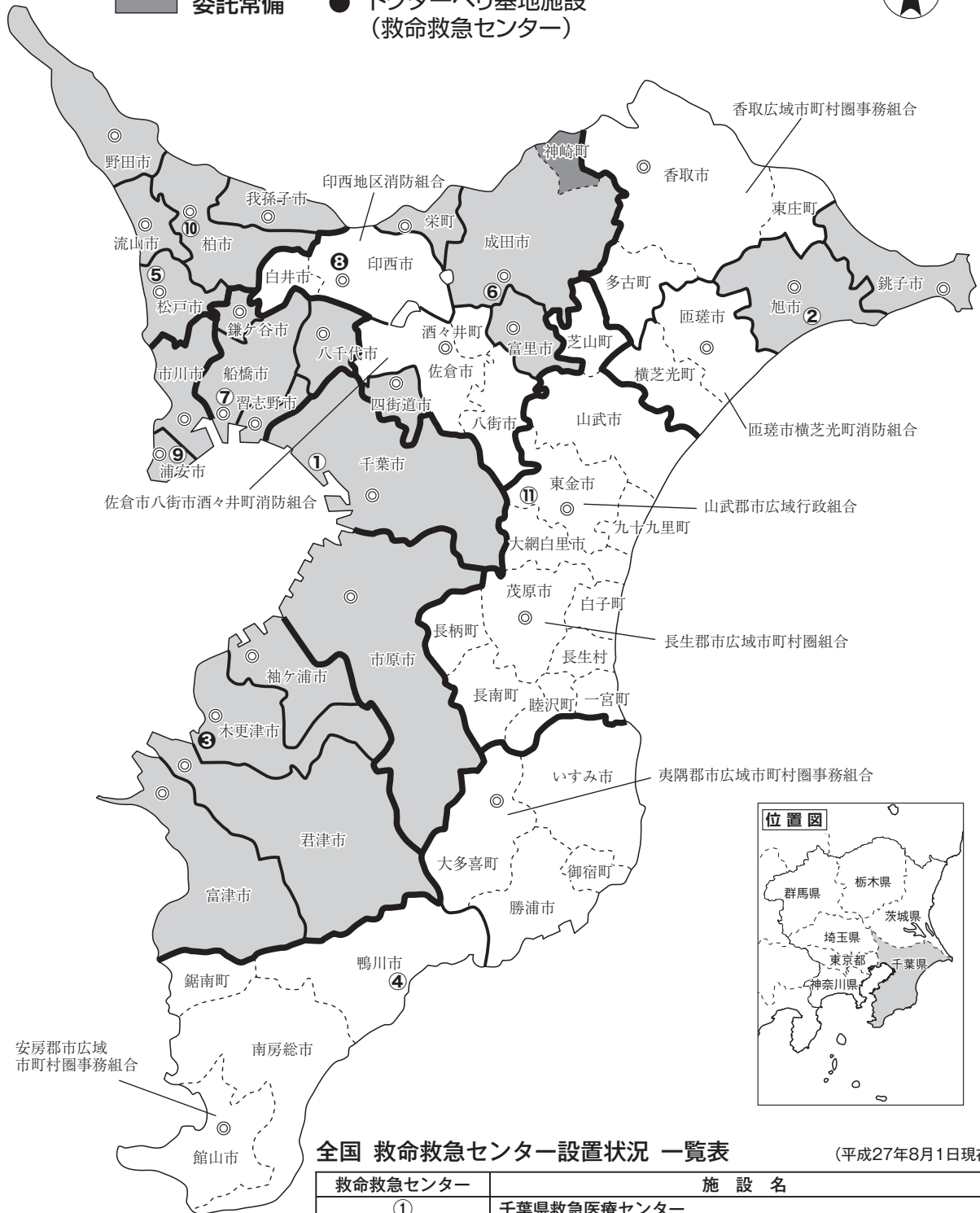
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX メールアドレス	構成消防本部	構成中核的医療機関
千葉県救急業務高度化推進協議会	平澤 博之 千葉大学 千葉大学名誉教授	千葉県防災危機管理課 消防課 千葉県健康福祉部医療整備課 千葉県千葉市中央区市場町1-1 043-223-2179 043-224-5481 bousai1@mz.pref.chiba.lg.jp		
千葉市救急業務検討委員会	織田 成人 千葉大学 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学教授	千葉市消防局警防部救急課 千葉県千葉市中央区長洲1-2-1 043-202-1657 043-202-1659 kyukyu.FPD@city.chiba.lg.jp	千葉市消防局	千葉大学医学部附属病院 千葉県救急医療センター
市原地域救急業務メディカルコントロール協議会	福家 伸夫 帝京大学ちば総合医療センター 救急集中治療センター長	市原市消防局警防救急課 千葉県市原市国分寺台中央1-1-1 0436-22-8117 0436-21-6874 keibou@city.ichihara.chiba.jp	市原市消防局	帝京大学ちば総合医療センター
印旛地域救急業務メディカルコントロール協議会	松本 尚 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター長	印西地区消防組合消防本部警防課 千葉県印西市牧の原2-3 0476-46-9964 0476-46-9914 keibou-inzaichiku@nifty.com	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部 印西地区消防組合消防本部 成田市消防本部 四街道市消防本部 富里市消防本部 栄町消防本部	日本医科大学千葉北総病院 成田赤十字病院
君津地域救急業務メディカルコントロール協議会	北村 伸哉 国保直営総合病院君津中央病院 救命救急センター長	富津市消防本部総務予防課 千葉県富津市下飯野2509番地1 0439-88-6403 0439-88-6500 mb040@city.futtsu.chiba.jp	木更津市消防本部 君津市消防本部 富津市消防本部 袖ヶ浦市消防本部	国保直営総合病院君津中央病院
千葉県東部地域救急業務メディカルコントロール協議会	伊良部 徳次 総合病院国保旭中央病院 副院長	匝瑳市横芝光町消防組合消防本部 警防課 千葉県匝瑳市八日市場ホ715 0479-72-1917 0479-73-6339 keibo@sosa119.jp	旭市消防本部 匝瑳市横芝光町消防組合消防本部 銚子市消防本部 香取広域市町村圏事務組合消防本部	総合病院国保旭中央病院 千葉県立佐原病院 国保小見川総合病院 国保東庄病院 国保多古中央病院 国保匝瑳市民病院 東陽病院
東葛飾南部地域救急業務メディカルコントロール協議会	境田 康二 船橋市立医療センター 救命救急センター長	八千代市消防本部警防課 千葉県八千代市大和田新田186 047-459-7804 047-459-6232 keibou4@city.yachiyo.chiba.jp	船橋市消防局 習志野市消防本部 八千代市消防本部 鎌ヶ谷市消防本部	船橋市立医療センター 習志野第一病院 千葉県済生会習志野病院 谷津保健病院 津田沼中央総合病院 東京女子医科大学附属八千代医療センター
東葛飾北部地域救急業務メディカルコントロール協議会	澁谷 正徳 国保松戸市立病院 理事	松戸市消防局救急課 千葉県松戸市松戸新田114-5 047-363-1145 047-363-1146 mcfdkyukyu@city.matsudo.chiba.jp	松戸市消防局 柏市消防局 流山市消防本部 我孫子市消防本部 野田市消防本部	国保松戸市立病院 新東京病院 千葉西総合病院 新松戸中央総合病院 東京慈恵会医科大学附属柏病院 名戸ヶ谷病院 おおたかの森病院 柏市立柏病院 柏厚生総合病院 小張総合病院 キッコーマン総合病院 東葛病院 千葉愛友会記念病院 流山中央病院 平和台病院 我孫子東邦病院 名戸ヶ谷あびこ病院
南房総メディカルコントロール協議会	葛西 猛 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急センター長	安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部 警防課 千葉県館山市北条686番地1 0470-23-0119 0470-22-6562 keibou05@awakouiki.jp	安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	亀田総合病院 安房地域医療センター 塩田病院
山武長生地域メディカルコントロール協議会	仲村 将高 東千葉メディカルセンター 救命救急センター長	山武郡市広域行政組合消防本部警防課 千葉県東金市家徳384番地2 0475-52-8752 0475-55-0131 fd.keibou@sanbukouiki-chiba.jp	山武郡市広域行政組合消防本部 長生郡市広域市町村圏事務組合消防本部	東千葉メディカルセンター 公立長生病院
東葛飾湾岸地域メディカルコントロール協議会	岡本 健 順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 教授	浦安市消防本部警防課 千葉県浦安市猫美1-19番22号 047-304-0144 047-355-7733 fd.keibo@city.urayasu.lg.jp	市川市消防局 浦安市消防本部	順天堂大学医学部附属浦安病院 東京歯科大学市川総合病院 東京ベイ浦安市川医療センター

千葉県

凡 例

- 組合消防
- 単独常備
- 委託常備

- 本部所在地
- 救命救急センター
- ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)





救命救急センター	施設名
①	千葉県救急医療センター
②	総合病院国保旭中央病院
③	国保直営総合病院君津中央病院
④	亀田総合病院
⑤	国保松戸市立病院
⑥	成田赤十字病院
⑦	船橋市立医療センター
⑧	日本医科大学千葉北総病院
⑨	順天堂大学医学部附属浦安病院
⑩	東京慈恵会医科大学附属柏病院
⑪	東千葉メディカルセンター

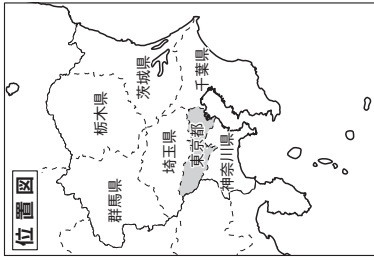
# 東京都 【東京都メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
東京都メディカルコントロール協議会	島崎 修次 国土館大学大学院科長	東京都総務局総合防災部防災管理課 東京都新宿区西新宿2-8-1 03-5388-2457 03-5388-1270  東京都福祉保健局医療政策部救急災害医療課 東京都新宿区西新宿2-8-1 03-5388-4427 03-5388-1441  東京消防庁救急部救急管理課 東京都千代田区大手町1-3-5 03-3212-2111 03-3218-0119	東京消防庁 稲城市消防本部 大島町消防本部 三宅村消防本部 八丈町消防本部	慶應義塾大学病院 順天堂大学医学部附属順天堂医院 日本大学病院 帝京大学医学部附属病院 東京医科大学病院 東京女子医科大学病院 東邦大学医療センター大森病院 日本医科大学付属病院 東京警察病院 東京都立広尾病院 東京都立墨東病院 東京大学医学部附属病院 日本大学医学部附属板橋病院 国立病院機構東京医療センター 昭和大学病院 東京医科歯科大学医学部附属病院 東京慈恵会医科大学附属病院 東京女子医科大学東医療センター 聖路加国際病院 東京都医師会 東邦大学医療センター大橋病院 東京医科大学八王子医療センター 杏林大学医学部付属病院 公立昭和病院 武蔵野赤十字病院 公立阿伎留医療センター 国立病院機構災害医療センター 日本医科大学多摩永山病院 東京都立多摩総合医療センター 青梅市立総合病院 東京慈恵会医科大学附属第三病院 日本赤十字社医療センター 大島医療センター 三宅村国民健康保険直営中央診療所 八丈町立八丈病院

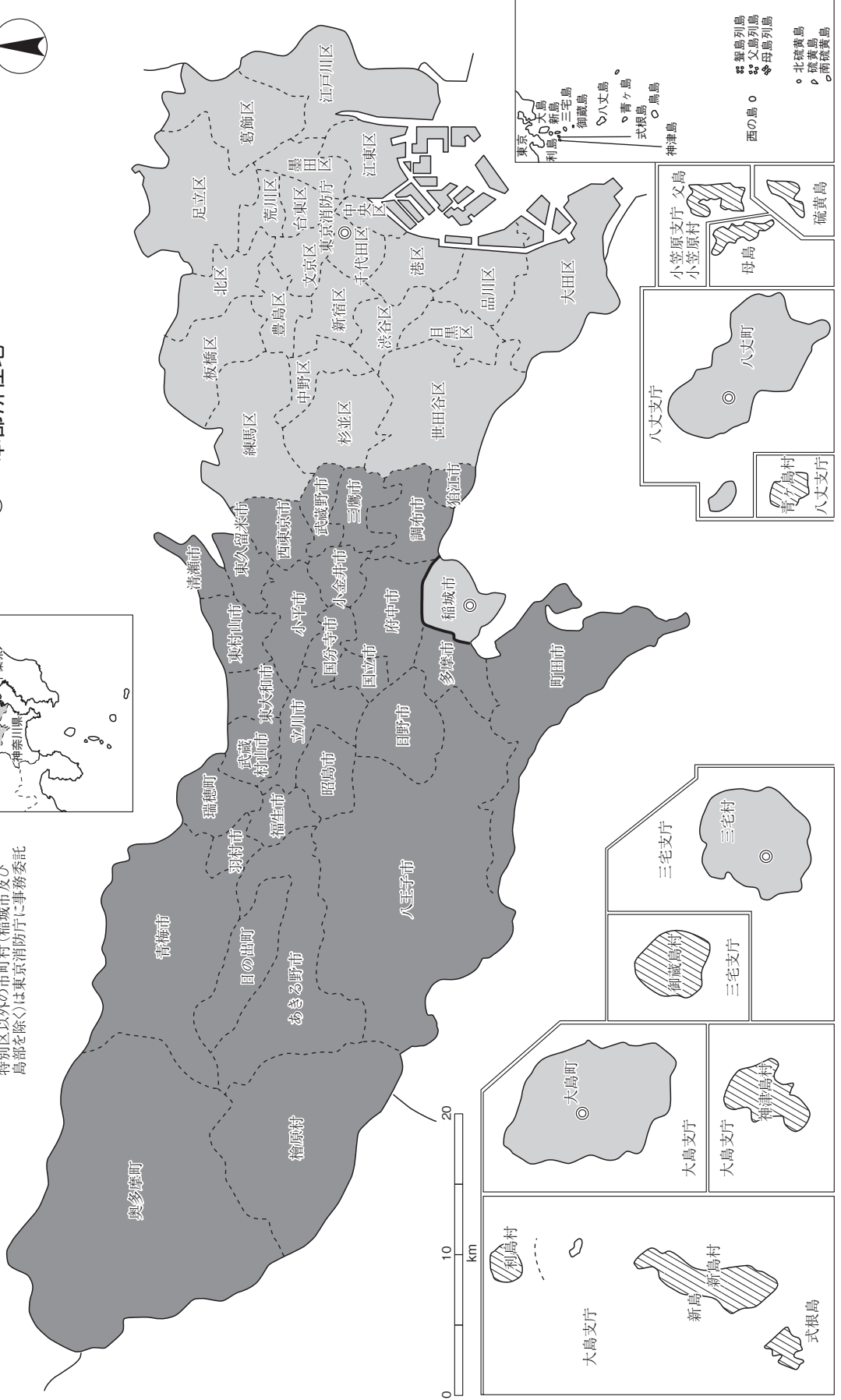
# 東京都

※救命救急センター位置図は次頁

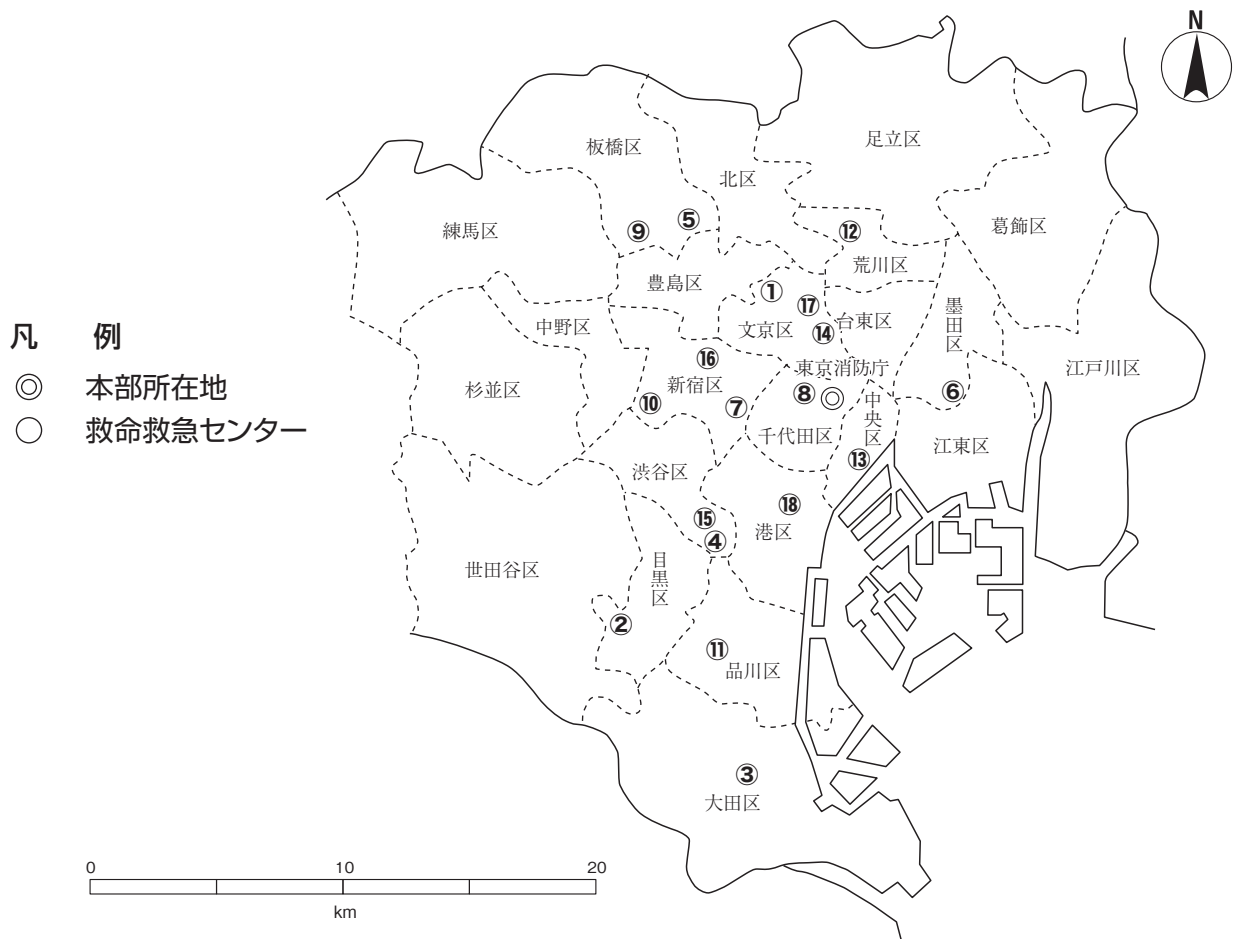
- 凡 例
-  単独常備
  -  委託常備
  -  非常備
  -  本部所在地



特別区以外の市町村(稲城市及び島部を除く)は東京消防庁に事務委託



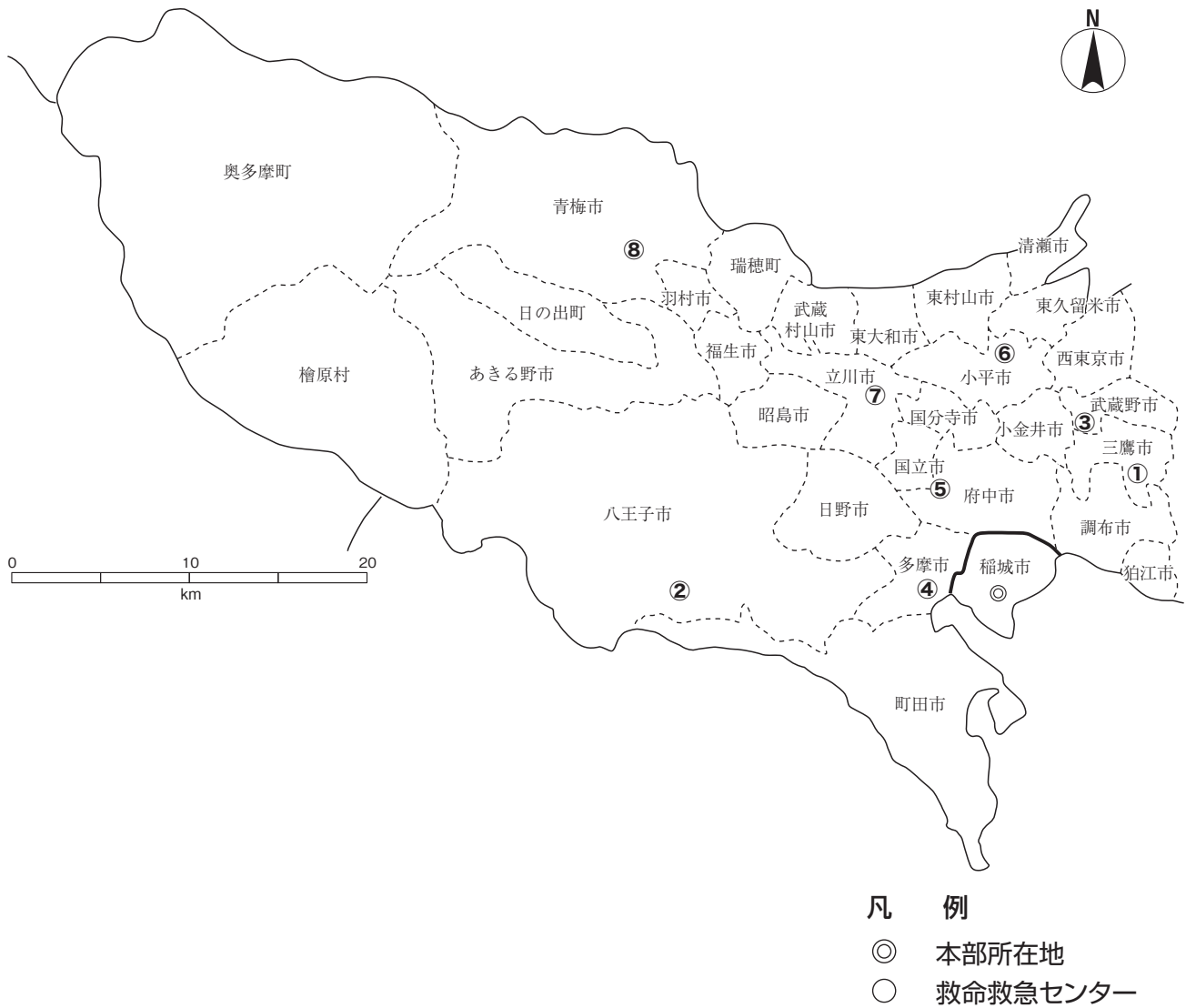
# 東京都(23区) 救命救急センター位置図



全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	日本医科大学付属病院
②	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター
③	東邦大学医療センター大森病院
④	都立広尾病院
⑤	帝京大学医学部附属病院
⑥	都立墨東病院
⑦	東京女子医科大学病院
⑧	日本大学病院
⑨	日本大学医学部附属板橋病院
⑩	東京医科大学病院
⑪	昭和大学病院
⑫	東京女子医科大学東医療センター
⑬	聖路加国際病院
⑭	東京医科歯科大学医学部附属病院
⑮	日本赤十字社医療センター
⑯	独立行政法人 国立国際医療研究センター病院
⑰	東京大学医学部附属病院
⑱	東京都済生会中央病院

# 東京都(多摩地区) 救命救急センター位置図



全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	杏林大学医学部付属病院
②	東京医科大学八王子医療センター
③	武蔵野赤十字病院
④	日本医科大学多摩永山病院
⑤	都立多摩総合医療センター
⑥	公立昭和病院
⑦	独立行政法人国立病院機構 災害医療センター
⑧	青梅市立総合病院

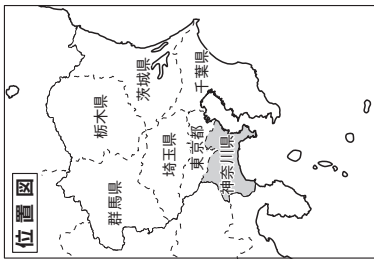
# 神奈川県 【神奈川県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
神奈川県メディカルコントロール協議会	猪口 貞樹 東海大学医学部付属病院 病院長	神奈川県安全防災局安全防災部消防課 神奈川県横浜市中区日本大通1 045-210-3436 045-210-8829		
横浜市メディカルコントロール協議会	森村 尚登 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター部長	横浜市消防局警防部救急課 横浜市保土ヶ谷区川辺町2-9 045-334-6769 045-334-6785	横浜市消防局	国立病院機構横浜医療センター 済生会横浜市東部病院 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 昭和大学藤が丘病院 横浜市立市民病院 横浜市立大学附属市民総合医療センター 横浜市立みなと赤十字病院 労働者健康福祉機構横浜労災病院 国際親善総合病院 済生会横浜市南部病院 昭和大学北部病院 横浜栄共済病院 横浜南共済病院
川崎市メディカルコントロール協議会	松田 潔 日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター長	川崎市消防局警防部救急課 川崎市川崎区南町20-7 044-223-2626 044-223-2619	川崎市消防局	聖マリアンナ医科大学病院 日本医科大学武蔵小杉病院 川崎市立川崎病院
三浦半島地区メディカルコントロール協議会	遠藤 千洋 (一社)横須賀市医師会 会長	横須賀市消防局消防・救急課 横須賀市小川町11 046-821-6474 046-823-7106	横須賀市消防局 鎌倉市消防本部 逗子市消防本部 三浦市消防本部 葉山町消防本部	横須賀共済病院 横須賀市立うわまち病院 湘南鎌倉総合病院
湘南地区メディカルコントロール協議会	飯塚 健児 (公社)藤沢市医師会 副会長	藤沢市消防局警防室救急救命課 藤沢市朝日町1-1 0466-50-3579 0466-28-6417	藤沢市消防局 平塚市消防本部 小田原市消防本部 茅ヶ崎市消防本部 秦野市消防本部 厚木市消防本部 伊勢原市消防本部 海老名市消防本部 寒川町消防本部 大磯町消防本部 二宮町消防本部 箱根町消防本部 湯河原町消防本部 愛川町消防本部	東海大学医学部付属病院 藤沢市民病院 小田原市立病院
県北・県央地区メディカルコントロール協議会	浅利 靖 北里大学病院 救命救急・災害医療センター長	相模原市消防局救急課 相模原市中央区中央2-2-15 042-751-9142 042-786-2472	相模原市消防局 大和市消防本部 座間市消防本部 綾瀬市消防本部	北里大学病院

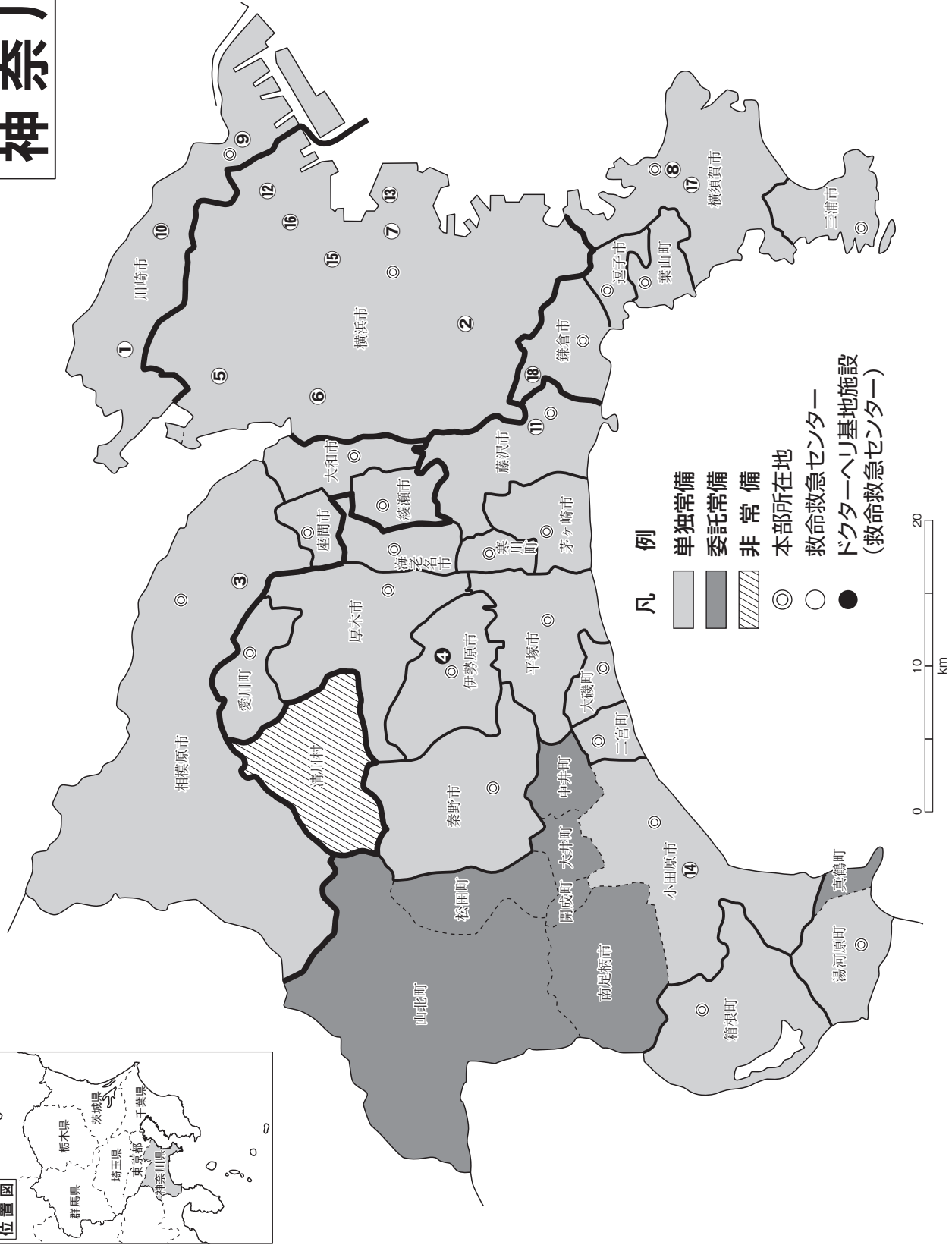
## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	聖マリアンナ医科大学病院
②	独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター
③	北里大学病院
④	東海大学医学部付属病院
⑤	昭和大学藤が丘病院
⑥	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
⑦	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター
⑧	国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院
⑨	川崎市立川崎病院
⑩	日本医科大学武蔵小杉病院
⑪	藤沢市民病院
⑫	恩賜財団済生会横浜市東部病院
⑬	横浜市立みなと赤十字病院
⑭	小田原市立病院
⑮	横浜市立市民病院
⑯	独立行政法人労働者健康福祉機構横浜労災病院
⑰	横須賀市立うわまち病院
⑱	医療法人沖繩徳州会湘南鎌倉総合病院



# 神奈川県





# 新潟県 【新潟県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
新潟県メディカルコントロール協議会	遠藤 裕 新潟大学医学部 教授	福祉保健部医務薬事課 防災局消防課 新潟市中央区新光町4番地1 025-280-5183 025-282-1664 025-285-5723 025-282-1667		
新潟地域 メディカルコントロール協議会	片柳 憲雄 新潟市民病院 院長	福祉保健部医務薬事課 防災局消防課 新潟市中央区新光町4番地1 025-280-5183 025-282-1664 025-285-5723 025-282-1667	新潟市消防局 佐渡市消防本部 燕・弥彦総合事務組合消防本部 五泉市消防本部 加茂地域消防本部 阿賀町消防本部	新潟大学医歯学総合病院 新潟市民病院
下越地域 メディカルコントロール協議会	中山 均 新潟県新発田地域振興局 医監	新発田地域振興局健康福祉環境部 新発田地域広域事務組合消防本部 新発田市豊町3-3-2 新発田市新栄町1-8-31 0254-26-9651 0254-22-9073 0254-26-6800 0254-26-6690	新発田地域広域事務組合消防本部 村上市消防本部 阿賀野市消防本部	新潟県立新発田病院
中越地域 メディカルコントロール協議会	片桐 幹雄 新潟県長岡地域振興局 健康福祉環境部長	長岡地域振興局健康福祉環境部 長岡市川崎町前田2711-1 0258-33-4932 0258-33-4933	長岡市消防本部 柏崎市消防本部 三条市消防本部 小千谷市消防本部 見附市消防本部	長岡赤十字病院
魚沼地域 メディカルコントロール協議会	山口 征吾 新潟県地域医療推進機構 魚沼基幹病院 地域救命救急センター長	南魚沼地域振興局健康福祉環境部 南魚沼市六日町690 025-772-8142 025-772-2190	南魚沼市消防本部 十日町地域消防本部 魚沼市消防本部	新潟県地域医療推進機構 魚沼基幹病院
上越地域 メディカルコントロール協議会	矢澤 正和 新潟県立中央病院 院長	上越地域振興局健康福祉環境部 糸魚川地域振興局健康福祉部 上越市春日山町3-8-34 糸魚川市南押上1-15-1 025-524-6134 025-552-1782 025-524-6998 025-552-8800	上越地域消防事務組合消防本部 糸魚川市消防本部	新潟県立中央病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

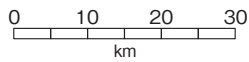
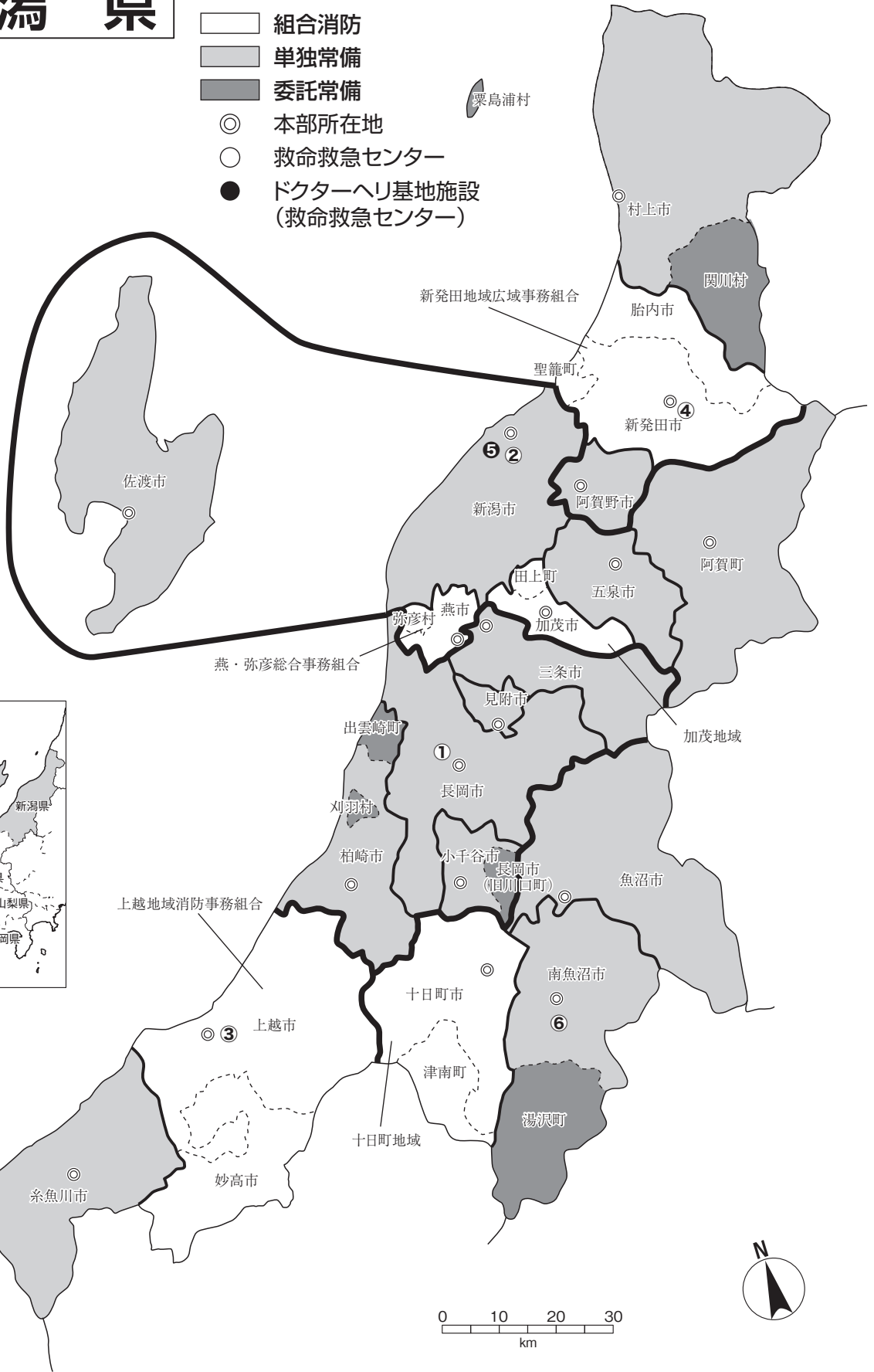
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	長岡赤十字病院
②	新潟市民病院
③	新潟県立中央病院
④	新潟県立新発田病院
⑤	新潟大学医歯学総合病院
⑥	新潟県地域医療推進機構魚沼基幹病院地域救命救急センター

# 新潟県

凡 例

- 組合消防
- 単独常備
- 委託常備
- 本部所在地
- 救命救急センター
- ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



# 富山県 【富山県救急業務高度化推進協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
富山県救急業務 高度化推進協議会	野田 八嗣 富山県立中央病院 院長	富山県知事政策局消防課 富山県富山市新総曲輪1-7 076-441-4074 076-432-0657		
富山医療圏メ ディカルコント ロール協議会	清水 一夫 富山赤十字病院 副院長・救急部長	富山市消防局警防課 富山市今泉191-1 076-493-4872 076-493-5665	富山市消防局 富山県東部消防組合消防本部 立山町消防本部 射水市消防本部	富山市・医師会急患センター 富山県立中央病院 富山市立富山市民病院 富山赤十字病院 富山県済生会富山病院 富山大学附属病院 厚生連滑川病院 かみいち総合病院 八尾総合病院
高岡医療圏メ ディカルコント ロール協議会	遠山 一喜 高岡市民病院 院長	高岡市消防本部警防課 高岡市広小路5-10 0766-22-3133 0766-22-1994	高岡市消防本部 射水市消防本部 氷見市消防本部	厚生連高岡病院 高岡市民病院 富山県済生会高岡病院 JCHO高岡ふしき病院 射水市民病院 金沢医科大学氷見市民病院
新川地区メ ディカルコント ロール協議会	竹田 慎一 黒部市民病院 院長	富山県東部消防組合消防本部消防課 魚津市本江3197-1 0765-24-7979 0765-23-9178	富山県東部消防組合消防本部 新川地域消防本部	富山労災病院 黒部市民病院 あさひ総合病院
砺波地域メ ディカルコント ロール部会	家接 健一 市立砺波総合病院 外科部長兼救急部長	砺波地域消防組合消防本部警防課 砺波市大辻501 0763-32-4957 0763-32-2230	砺波地域消防組合消防本部	市立砺波総合病院 南砺市民病院 公立南砺中央病院 公立学校共済組合北陸中央病院

※富山県東部消防組合消防本部は、富山医療圏メディカルコントロール協議会と新川地区メディカルコントロール協議会を重複している。

※射水市消防本部は、富山医療圏メディカルコントロール協議会と高岡医療圏メディカルコントロール協議会を重複している。

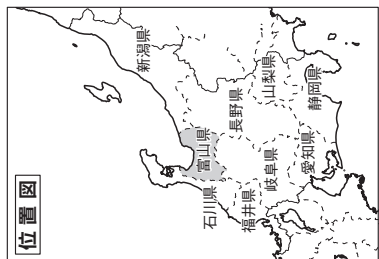
## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

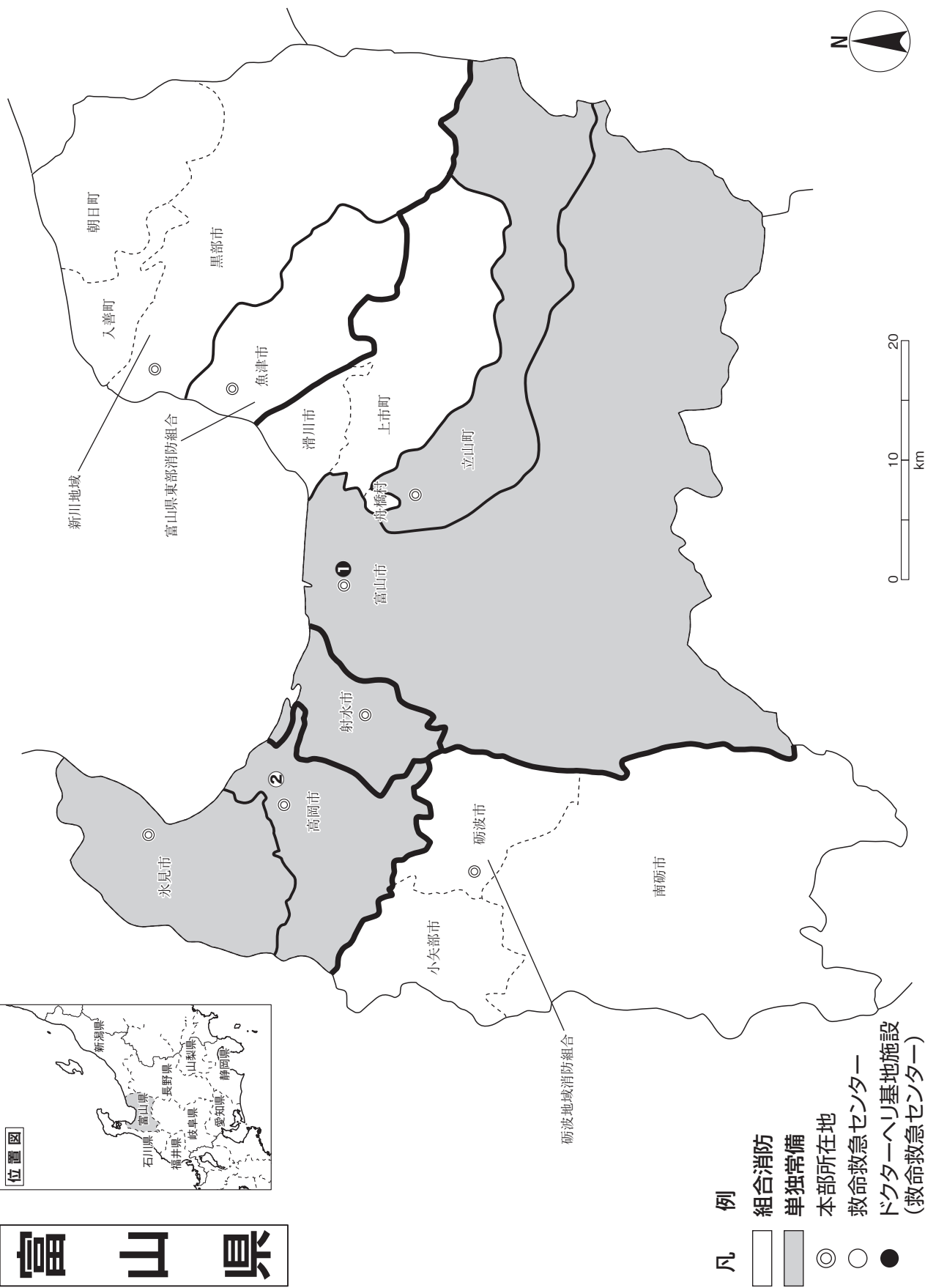
救命救急センター	施設名
①	富山県立中央病院 (※ドクターヘリの運航開始は平成27年8月24日から)
②	富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院

# 地域MC協議会 4

## 富 山 県



位置図



- 凡 例
- ◻ 組合消防
  - ◼ 単独常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)

## 石川県 【石川県メディカルコントロール協議会】

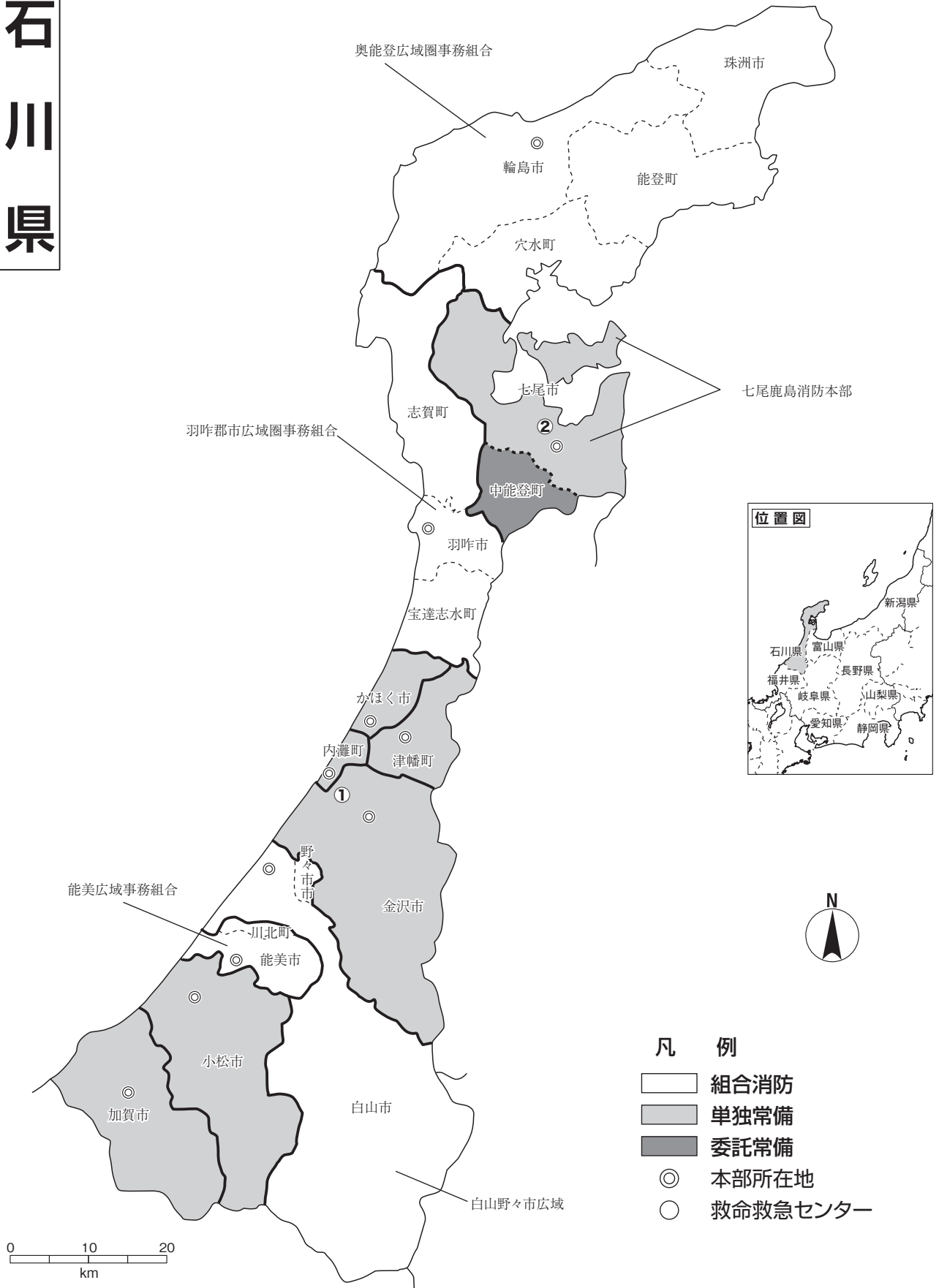
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
石川県メディカル コントロール協議 会	稲葉 英夫 金沢大学医薬保健研究域医学系 血液情報発信学(救急医学)教授	石川県危機管理監室消防保安課 ／石川県健康福祉部地域医療推進室 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1481 / 076-225-1449 FAX 076-225-1486 / 076-225-1434	金沢市消防局 小松市消防本部 加賀市消防本部 かほく市消防本部 津幡町消防本部 内灘町消防本部 能美広域事務組合消防本部 七尾鹿島消防本部 羽咋郡市広域圏事務組合消防本部 白山野々市広域消防本部 奥能登広域圏事務組合消防本部	金沢大学附属病院 金沢医科大学病院 石川県立中央病院 公立能登総合病院 加賀市民病院 小松市民病院 公立松任石川中央病院 金沢医療センター 金沢市立病院 恵寿総合病院 市立輪島病院 珠洲市総合病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	石川県立中央病院
②	公立能登総合病院

# 石川県



- 凡 例**
- 組合消防
  - 単独常備
  - 委託常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター

## 福井県 【福井県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
福井県メディカルコントロール協議会	寺澤 秀一 福井大学医学部附属病院 副院長(地域医療推進講座教授)	福井県安全環境部危機対策・防災課 福井県健康福祉部地域医療課 福井市大手3丁目17番1号 0776-20-0309 0776-20-0345 0776-22-7617 0776-20-0642		
福井・坂井地域メディカルコントロール協議会	上田 隆夫 福井県立病院 救命救急センター長	福井県安全環境部危機対策・防災課 福井県健康福祉部地域医療課 福井市大手3丁目17番1号 0776-20-0309 0776-20-0345 0776-22-7617 0776-20-0642	嶺北消防組合消防本部 福井市消防局 永平寺町消防本部	福井県立病院 福井大学医学部附属病院
奥越地域メディカルコントロール協議会	田口 誠一 福井勝山総合病院 外科部長	福井県安全環境部危機対策・防災課 福井県健康福祉部地域医療課 福井市大手3丁目17番1号 0776-20-0309 0776-20-0345 0776-22-7617 0776-20-0642	大野市消防本部 勝山市消防本部	福井勝山総合病院
丹南地域メディカルコントロール協議会	島田 耕文 公立丹南病院 医師	福井県安全環境部危機対策・防災課 福井県健康福祉部地域医療課 福井市大手3丁目17番1号 0776-20-0309 0776-20-0345 0776-22-7617 0776-20-0642	南越消防組合消防本部 鯖江・丹生消防組合消防本部	公立丹南病院
嶺南地域メディカルコントロール協議会	福井 泉 杉田玄白記念公立小浜病院 副院長	福井県安全環境部危機対策・防災課 福井県健康福祉部地域医療課 福井市大手3丁目17番1号 0776-20-0309 0776-20-0345 0776-22-7617 0776-20-0642	敦賀美方消防組合消防本部 若狭消防組合消防本部	市立敦賀病院 杉田玄白記念公立小浜病院

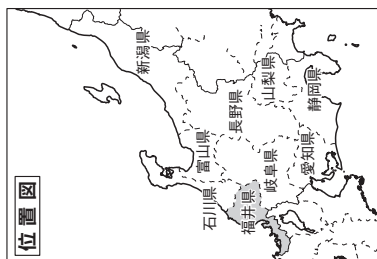
## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	福井県立病院
②	杉田玄白記念公立小浜病院

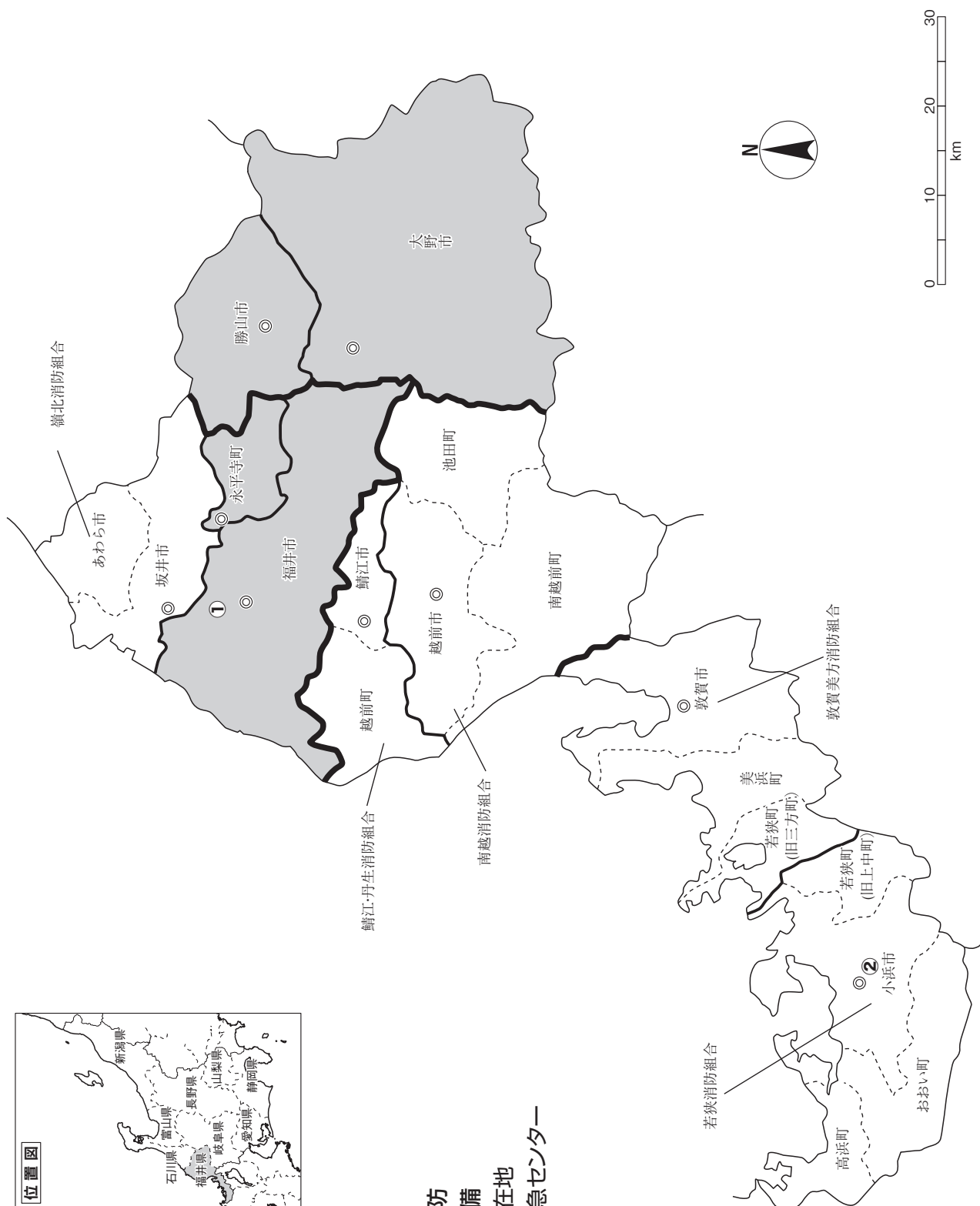
# 地域MC協議会 4

## 福 井 県



位置図

- 凡 例
- ◻ 組合消防
  - ◼ 単独常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター





## 山梨県 【山梨県メディカルコントロール協議会】

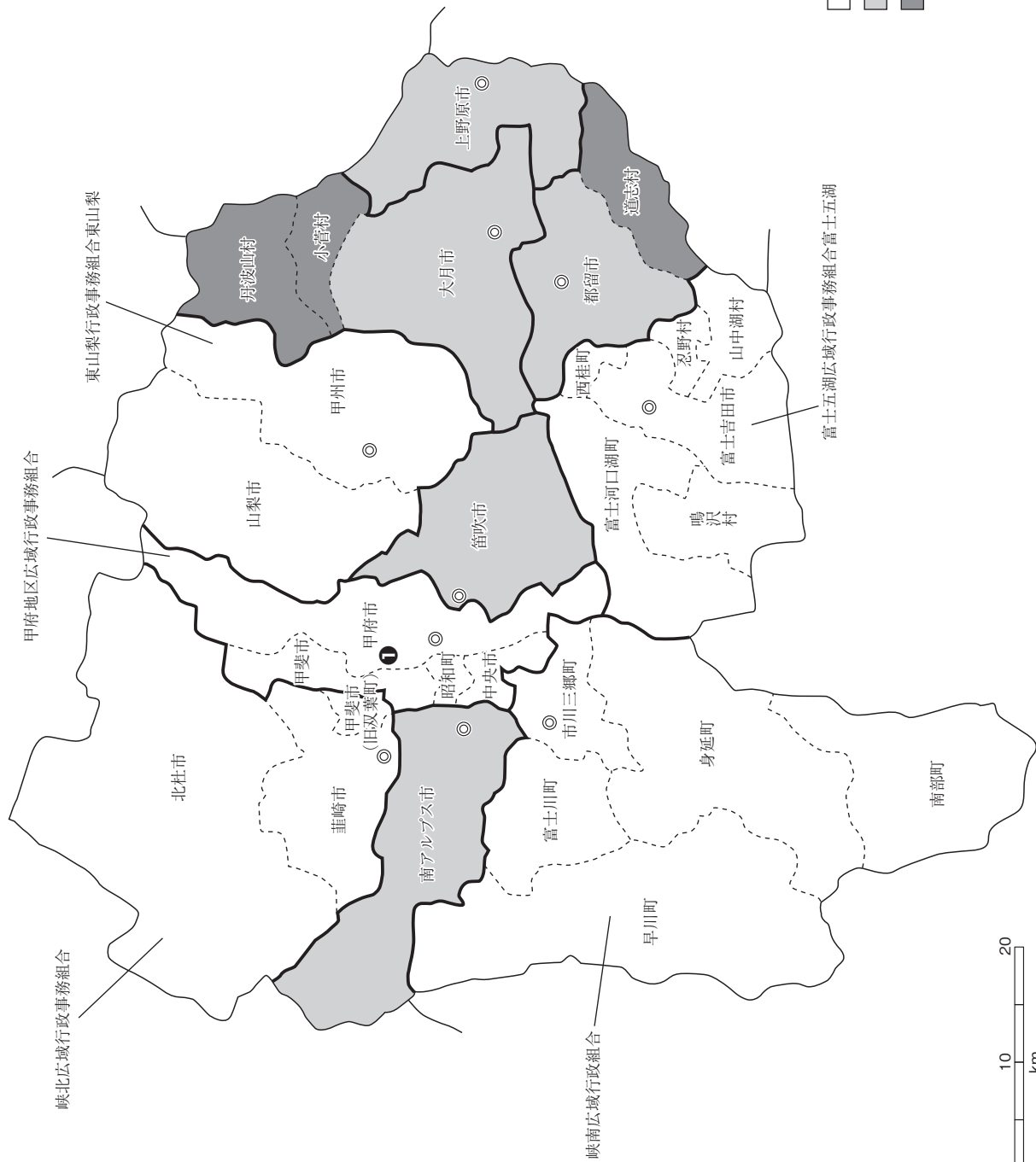
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
山梨県メディカルコントロール協議会	中澤 良英 社団法人山梨県医師会 理事	山梨県総務部防災危機管理課消防保安室 山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号 055-223-1430 055-223-1429	甲府地区広域行政事務組合消防本部 都留市消防本部 富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本部 大月市消防本部 峡北広域行政事務組合消防本部 笛吹市消防本部 峡南広域行政組合消防本部 東山梨行政事務組合東山梨消防本部 上野原市消防本部 南アルプス市消防本部	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院救命救急センター 山梨大学医学部附属病院救急部

### 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

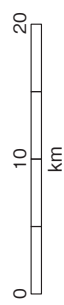
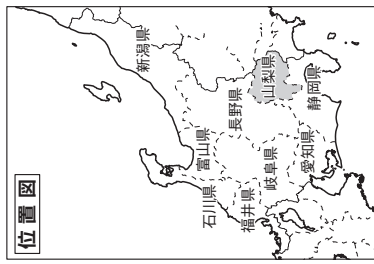
救命救急センター	施設名
①	地方独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立中央病院救命救急センター

# 地域MC協議会 1

# 山梨県



- 凡例
- ◻ 組合消防
  - ◻ 単独常備
  - ◻ 委託常備
  - ◎ 本部所在地
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



# 長野県 【長野県メディカルコントロール協議会】

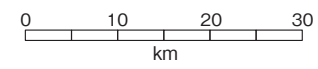
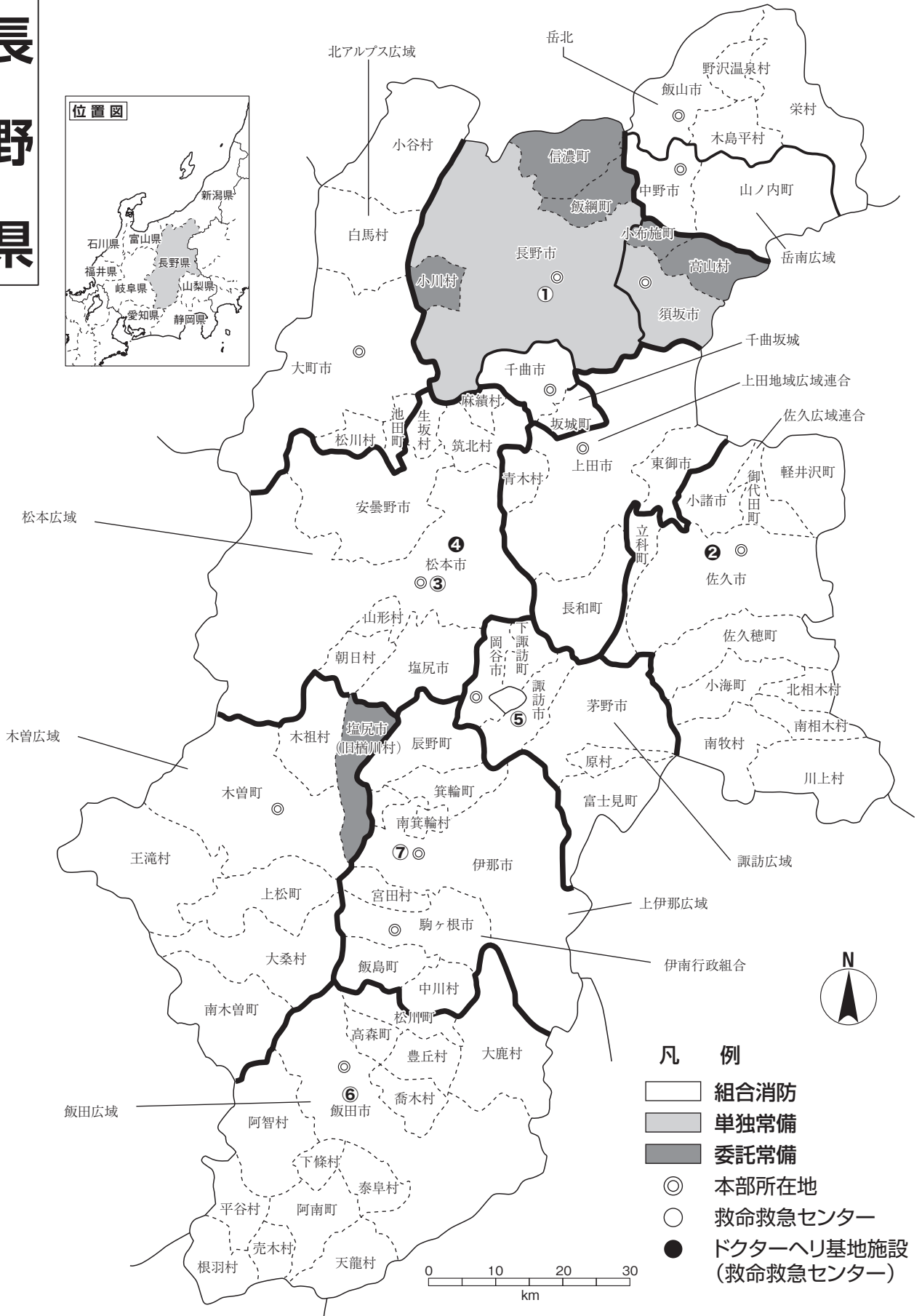
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
長野県メディカルコントロール協議会	今村 浩 信州大学医学部 救急集中治療医学講座教授	長野県健康福祉部医療推進課 長野市大字南長野字幅下692-2 026-235-7131 026-223-7106		
佐久地域メディカルコントロール分科会	金澤 秀典 佐久医師会 医師会長	佐久広域連合消防本部警防課 佐久市中込2947 0267-64-0119 0267-62-7745	佐久広域連合消防本部	JA長野厚生連佐久総合病院 佐久医療センター 佐久市立国保浅間総合病院 JA長野厚生連小諸厚生総合病院 軽井沢病院
上田地域広域連合メディカルコントロール分科会	森 寛夫 上田病院 上田市医師会長	上田地域広域連合消防本部警防課 上田市大手二丁目7番16号 0268-26-0119 0268-23-6901	上田地域広域連合消防本部	信州大学医学部附属病院高度救命救急センター 独立行政法人国立病院機構信州上田医療センター 丸子中央病院 東御市民病院 依田窪病院
諏訪地域メディカルコントロール協議会	塩澤 滋夫 塩澤医院 諏訪市医師会会長	諏訪広域消防本部総務課 岡谷市加茂町一丁目2番6号 0266-21-1190 0266-21-2119	諏訪広域消防本部	諏訪赤十字病院 市立岡谷病院 諏訪湖畔病院 諏訪共立病院 諏訪中央病院 富士見高原病院
上伊那地域メディカルコントロール協議会	北原 敏久 上伊那医師会 上伊那医師会長	上伊那広域消防本部 伊那市荒井4606番地1 0265-72-0119 0265-72-0712	上伊那広域消防本部	伊那中央病院 辰野総合病院 昭和伊南総合病院
飯伊地区メディカルコントロール分科会	神頭 定彦 飯田市立病院 飯田市立病院救命救急センター長 飯伊地区包括医療協議会緊急救急医療対策委員長	飯伊地区包括医療協議会 飯田市中央通り5-96 0265-23-3636 0265-23-7112	飯田広域消防本部	飯田市立病院 県立阿南病院 飯田病院 健和会病院 輝山会記念病院 下伊那厚生病院 下伊那赤十字病院 瀬口脳神経外科病院
木曾地域メディカルコントロール協議会	飯島 章博 長野県立木曾病院 副院長・救急部長	木曾広域消防本部 木曾郡木曾町福島3737番地 0264-24-3119 0264-24-2929	木曾広域消防本部	長野県立木曾病院
松本広域圏救急・災害医療協議会メディカルコントロール委員会	清水 幹夫(委員長代理) 丸の内病院 副院長	松本広域消防局 松本市渚1丁目7番12号 0263-25-1699 0263-25-3987	松本広域消防局	信州大学医学部附属病院高度救命救急センター 社会医療法人財団慈泉会相澤病院
大北地域メディカルコントロール分科会	高木 哲 大町総合病院 副院長	北アルプス広域消防本部警防課 大町市大町4724-1 0261-22-0735 0261-21-3310	北アルプス広域消防本部	安曇総合病院 大町総合病院
長野地域メディカルコントロール協議会	宮澤 政彦 長野市医師会長(宮沢医院) 宮沢医院院長	長野市消防局警防課 長野市鶴賀1730-2 026-227-8002 026-226-8461	長野市消防局 須坂市消防本部 千曲坂城消防本部	長野赤十字病院 長野市民病院 長野中央病院 篠ノ井総合病院 長野松代総合病院 飯綱病院 新町病院 信越病院 県立須坂病院 千曲中央病院
中高・飯水地区救急医療体制確立及びメディカルコントロール協議会	丸谷 和洋 中高医師会 中高医師会長	岳南広域消防本部警防係 長野県中野市大字江部1324-2 0269-23-0119 0269-22-5991	岳南広域消防本部 岳北消防本部	JA長野厚生連北信総合病院 飯山赤十字病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	長野赤十字病院
②	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院佐久医療センター
③	慈泉会相澤病院
④	信州大学医学部附属病院
⑤	諏訪赤十字病院
⑥	飯田市立病院
⑦	伊那中央病院

# 長野県



## 岐阜県 【岐阜県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
岐阜県メディカルコントロール協議会	富田 栄一 一般社団法人岐阜県病院協会 会長	岐阜県消防課 岐阜市数田南2-1-1 058-272-1122 058-278-2549		
岐阜地域メディカルコントロール協議会	滝谷 博志 岐阜県総合医療センター 院長	岐阜県消防課 岐阜市数田南2-1-1 058-272-1122 058-278-2549	岐阜市消防本部 羽島市消防本部 各務原市消防本部 山県市消防本部 羽島郡広域連合消防本部 本巣消防事務組合消防本部	岐阜大学医学部附属病院 岐阜県総合医療センター 岐阜市民病院 岐阜赤十字病院 村上記念病院 羽島市民病院 東海中央病院 岐北厚生病院 松波総合病院 長良医療センター 岐阜中央病院
西濃地域メディカルコントロール協議会	横山 幸房 大垣市民病院 胸部外科部長	岐阜県消防課 岐阜市数田南2-1-1 058-272-1122 058-278-2549	大垣消防組合消防本部 海津市消防本部 養老町消防本部 不破消防組合消防本部 揖斐郡消防組合消防本部	大垣市民病院 大垣徳洲会病院 海津市医師会病院 西美濃厚生病院 関ヶ原病院 博愛会病院 揖斐厚生病院
中濃地域メディカルコントロール協議会	山田 実貴人 木沢記念病院 救急部門長	岐阜県消防課 岐阜市数田南2-1-1 058-272-1122 058-278-2549	可茂消防事務組合消防本部 中濃消防組合消防本部 郡上市消防本部	可児とうのう病院 木沢記念病院 中濃厚生病院 美濃病院 郡上市民病院 鷺見病院 白川病院 太田メディカルクリニック 東可児病院 国保白鳥病院 関中央病院
東濃地域メディカルコントロール協議会	伊藤 淳樹 県立多治見病院 副院長	岐阜県消防課 岐阜市数田南2-1-1 058-272-1122 058-278-2549	多治見市消防本部 瑞浪市消防本部 土岐市消防本部 中津川市消防本部 恵那市消防本部	県立多治見病院 東濃厚生病院 土岐市立総合病院 中津川市民病院 市立恵那病院 多治見市民病院
飛騨地域メディカルコントロール協議会	山本 昌幸 久美愛厚生病院 副院長	岐阜県消防課 岐阜市数田南2-1-1 058-272-1122 058-278-2549	高山市消防本部 飛騨市消防本部 下呂市消防本部	高山赤十字病院 久美愛厚生病院 国保白川診療所 飛騨市民病院 下呂温泉病院 下呂市立金山病院 高山市高根診療所

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

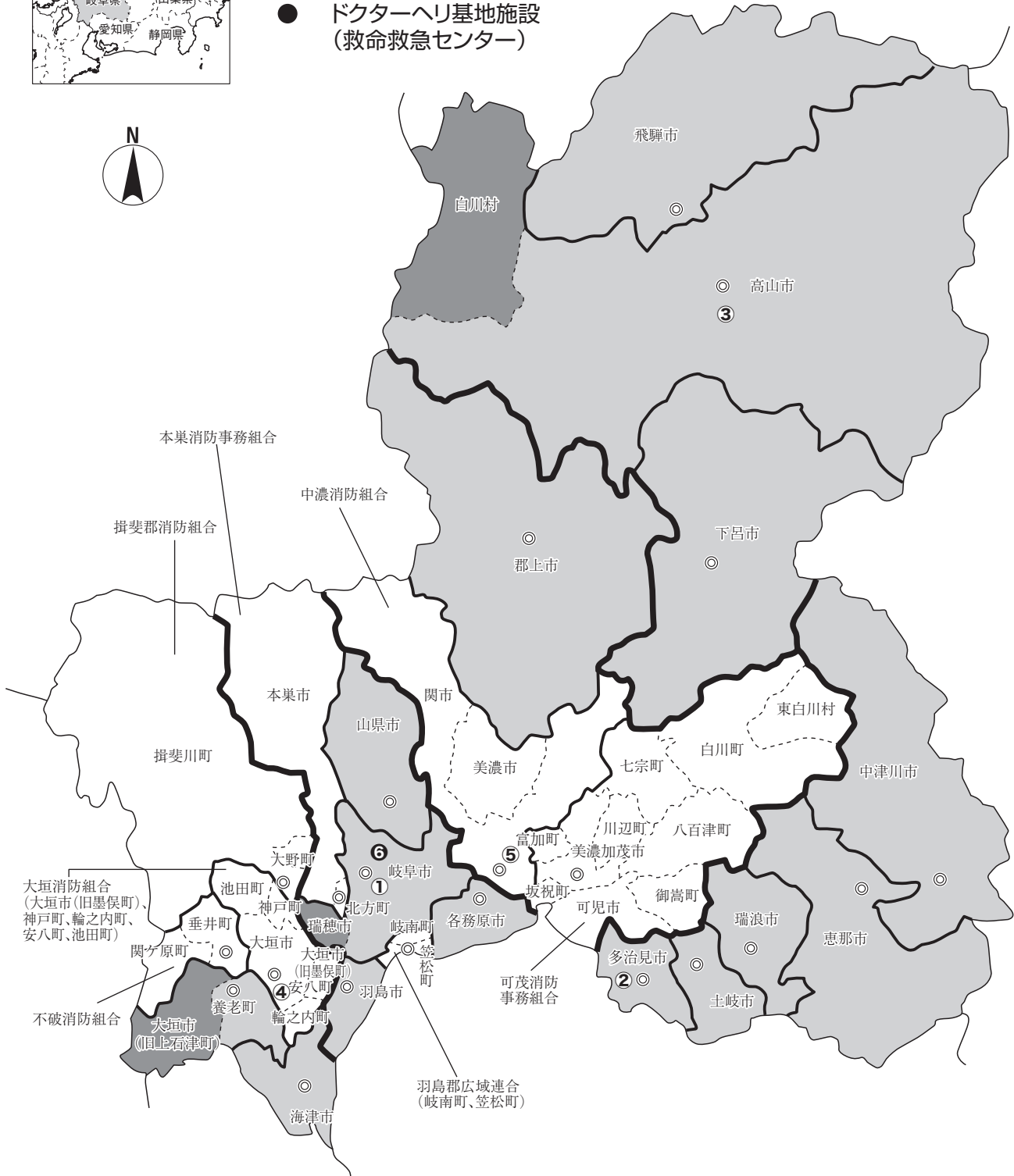
救命救急センター	施設名
①	岐阜県総合医療センター
②	岐阜県立多治見病院
③	総合病院高山赤十字病院
④	大垣市民病院
⑤	岐阜県厚生農業組合連合会 中濃厚生病院
⑥	岐阜大学医学部附属病院

# 地域MC協議会 5

# 岐阜県



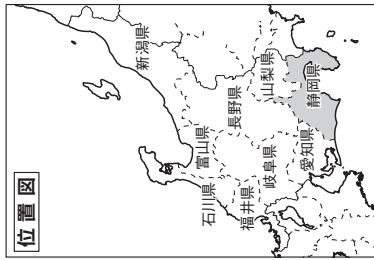
- 凡 例**
- ◻ 組合消防
  - ◻ 単独常備
  - ◻ 委託常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



# 静岡県 【静岡県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
静岡県メディカルコントロール協議会	赤堀 彰夫 静岡県医師会 理事	静岡県健康福祉部地域医療課 静岡県危機管理部消防保安課 静岡市葵区追手町9番6号 054-221-2348 054-221-2073 054-221-3291 054-221-3327		
賀茂地域メディカルコントロール協議会	池田 正見 賀茂医師会 会長	静岡県賀茂保健所地域医療課 下田市中531の1 0558-24-2051 0558-24-2169	下田消防本部 東伊豆町消防本部	下田メディカルセンター 医療法人社団健育会西伊豆健育会病院 公益社団法人地域医療振興協会伊豆今井浜病院 医療法人社団康心会伊豆東部総合病院 順天堂大学医学部附属静岡病院【他】
熱海・伊東地域メディカルコントロール協議会	魚住 敏 熱海市医師会 会長	静岡県熱海保健所総務課 熱海市水口町13-15 0557-82-9106 0557-82-9131	熱海市消防本部 伊東市消防本部	国際医療福祉大学熱海病院 医療法人社団陽光会南あたま第一病院 医療法人伊豆七海会熱海所記念病院 伊東市民病院 順天堂大学医学部附属静岡病院【他】
駿東田方地域メディカルコントロール協議会	勝呂 衛 沼津医師会 会長	沼津市消防本部救急防課救急ワークステーション 沼津市東権路字春ノ木550 055-921-9999 055-933-2357	沼津市消防本部 三島市消防本部 裾野市消防本部 清水町消防本部 長泉町消防本部 御殿場市・小山町広域行政組合消防本部 田方消防本部	沼津市立病院 順天堂大学医学部附属静岡病院 一般財団法人芙蓉協会聖隷沼津病院 独立行政法人地域医療機能推進機構三島総合病院 医療法人社団志仁会三島中央病院 独立行政法人国立病院機構静岡医療センター 医療法人社団青虎会フジ虎ノ門整形外科病院 公益財団法人伊豆保健医療センター 裾野赤十字病院 医療法人社団親和会西島病院 医療法人社団宏和会岡村記念病院 伊豆赤十字病院 公益社団法人有隣厚生会富士病院 医療法人社団駿栄会御殿場石川病院 公益社団法人有隣厚生会東部病院 公益社団法人有隣厚生会富士小山病院【他】
富士地域メディカルコントロール協議会	磯部 俊一 富士市医師会 会長	富士市消防本部警防課救急管理室 富士市永田町1丁目100 0545-55-2856 0545-53-4633	富士宮市消防本部 富士市消防本部	富士宮市立病院 一般財団法人富士脳障害研究所附属病院 富士市立中央病院 共立蒲原総合病院 医療法人社団秀峰会川村病院 一般財団法人恵愛会聖隷富士病院【他】
静岡地域メディカルコントロール協議会	青山 茂夫 静岡市静岡医師会 会長	静岡市消防局警防部救急課 静岡市葵区追手町6番2号 054-255-9735 054-255-9740	静岡市消防局	静岡済生会総合病院 静岡赤十字病院 静岡県立総合病院 JA静岡厚生連静岡厚生病院 静岡市立静岡病院 静岡県立こども病院 静岡市立清水病院 JA静岡厚生連清水厚生病院 独立行政法人地域医療機能推進機構裾野丘病院【他】
志太榛原地域メディカルコントロール協議会	堀尾 恵三 焼津市医師会 会長	静岡県中部保健所地域医療課 藤枝市瀬戸新屋362-1 054-644-9273 054-644-9229	島田市消防本部 志太広域事務組合志太消防本部 吉田町牧之原市広域施設組合消防本部 牧之原市相良消防本部	市立島田市民病院 焼津市立総合病院 藤枝市立総合病院 榛原総合病院【他】
中東遠地域メディカルコントロール協議会	本田 仁 磐田市医師会 会長	静岡県西部保健所地域医療課 磐田市見付3599-4 0538-37-2793 0538-37-2224	磐田市消防本部 掛川市消防本部 菊川市消防本部 御前崎市消防本部 袋井市森町広域行政組合袋井消防本部	磐田市立総合病院 掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター 菊川市立総合病院 市立御前崎総合病院 公立森町病院【他】
西部地域メディカルコントロール協議会	滝浪 實 浜松市医師会 会長	浜松市消防局警防課救急管理グループ 浜松市中区下池川町19-1 053-475-7531 053-475-7539	浜松市消防局 湖西市消防本部	浜松医療センター 社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷三方原病院 社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院 浜松医科大学医学部附属病院 独立行政法人労働者健康福祉機構浜松労災病院 浜松赤十字病院 JA静岡厚生連遠州病院 独立行政法人国立病院機構天竜病院 浜松市国民健康保険佐久間病院【他】

# 静岡県



凡 例

- ◻ 組合消防
- ◻ 単独常備
- ◻ 委託常備

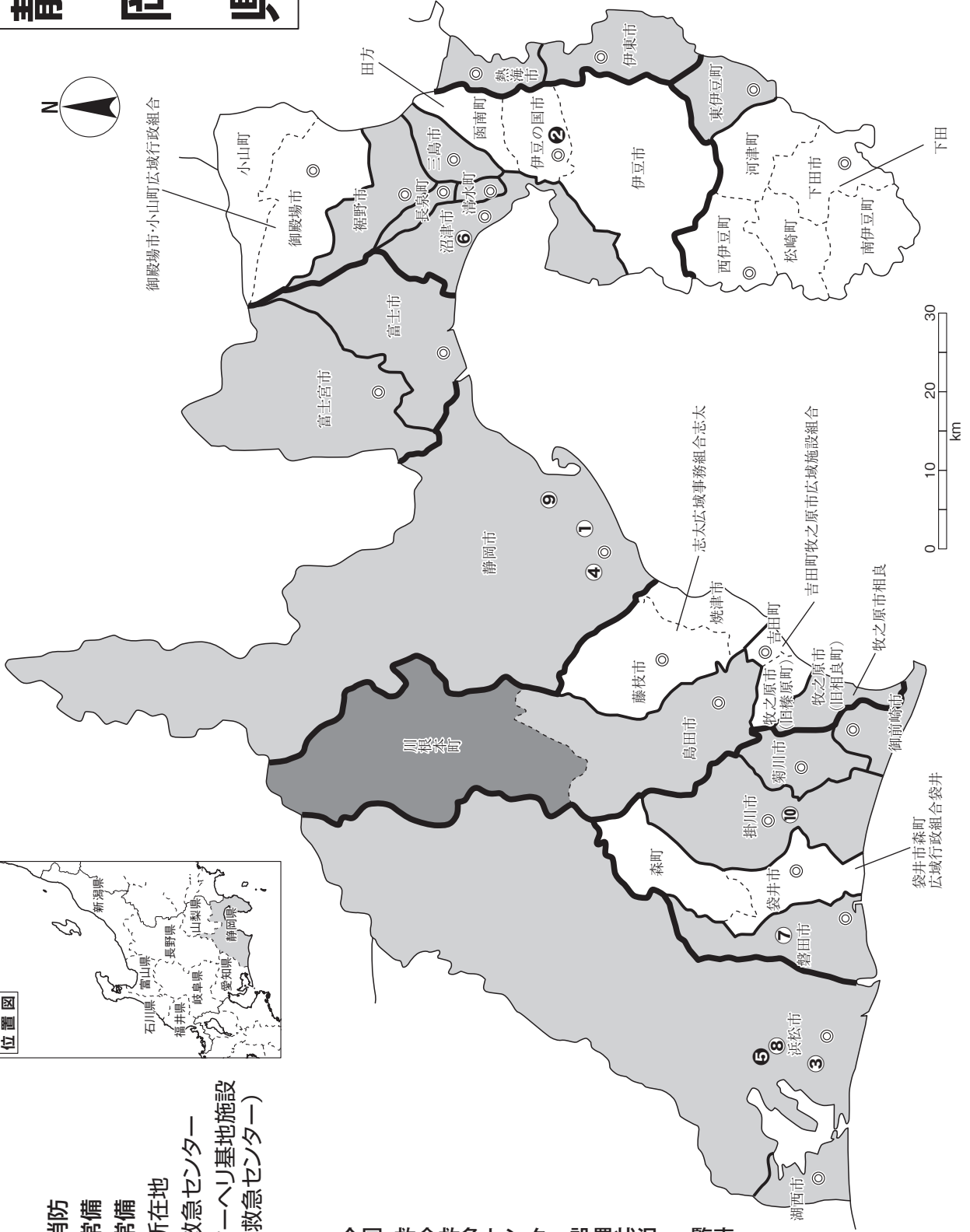
◎ 本部所在地

○ 救命救急センター

● ドクターヘリ基地施設  
(救命救急センター)



御殿場市・小山町広域行政組合



全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	静岡済生会総合病院
②	順天堂大学医学部附属静岡病院
③	浜松医療センター
④	静岡赤十字病院
⑤	聖隷三方原病院
⑥	沼津市立病院
⑦	磐田市立総合病院
⑧	聖隷浜松病院
⑨	地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院
⑩	中東遠総合医療センター



# 愛知県

【愛知県救急業務高度化推進協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
愛知県救急業務高度化推進協議会	加藤 林也 愛知県病院協会 愛知県病院協会会長	愛知県防災局消防保安課 愛知県健康福祉部保健医療局医務国保課 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 052-954-6141 052-954-6913		
名古屋市メディカルコントロール協議会	高橋 立夫 (独)国立病院機構名古屋医療センター 救急部顧問	名古屋市消防局 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 052-972-3583 052-972-3582	名古屋市消防局	名古屋第一赤十字病院 名古屋第二赤十字病院 (独)国立病院機構名古屋医療センター 名古屋掖済会病院 (独)地域医療機能推進機構 中京病院 名古屋市立大学病院 名古屋大学医学部附属病院
海部地区メディカルコントロール協議会	谷内 仁 厚生連 海南病院 救命救急センター長兼 救急科代表部長	海部南部消防組合消防本部 海部郡飛島村大宝5丁目182 0567-52-3111 0567-52-3114	津島市消防本部 海部南部消防組合消防本部 愛西市消防本部 海部東部消防組合消防本部 蟹江町消防本部	厚生連 海南病院 名古屋第一赤十字病院 名古屋掖済会病院
知多地区メディカルコントロール協議会	田中 孝也 半田市立半田病院 救命救急センター長	知多中部広域事務組合消防本部 半田市東洋町1丁目6番地 0569-21-1492 0569-22-7420	知多中部広域事務組合消防本部 東海市消防本部 常滑市消防本部 大府市消防本部 知多市消防本部 知多南部消防組合消防本部	半田市立半田病院 藤田保健衛生大学病院 刈谷豊田総合病院
尾張東部地区メディカルコントロール協議会	中川 隆 愛知医科大学 災害医療研究センター教授	尾張旭市消防本部 尾張旭市東大道町曾我廻間2301番地1 0561-51-0860 0561-51-0873	瀬戸市消防本部 尾張旭市消防本部 豊明市消防本部 尾三消防本部 長久手市消防本部	藤田保健衛生大学病院 愛知医科大学病院 公立陶生病院
尾張北部地区メディカルコントロール協議会	井上 卓也 小牧市民病院 救命救急センター長	小牧市消防本部 小牧市安田町119番地 0568-76-0276 0568-76-0224	一宮市消防本部 稲沢市消防本部 犬山市消防本部 江南市消防本部 丹羽広域事務組合消防本部 岩倉市消防本部 春日井市消防本部 小牧市消防本部 西春日井広域事務組合消防本部	小牧市民病院 総合大雄会病院 一宮市立市民病院
西三河地区メディカルコントロール協議会	小林 修一 厚生連 豊田厚生病院 救命救急センター長兼救急科代表部長	豊田市消防本部 豊田市長興時5丁目17番地の1 0565-35-9701 0565-35-9709	岡崎市消防本部 豊田市消防本部 西尾市消防本部 幸田町消防本部 尾三消防本部 衣浦東部広域連合消防局	岡崎市民病院 厚生連 安城更生病院 厚生連 豊田厚生病院 トヨタ記念病院 刈谷豊田総合病院
東三河地区メディカルコントロール協議会	鈴木 伸行 豊橋市民病院 救命救急センター長	豊橋市消防本部 豊橋市東松山町23番地 0532-51-3101 0532-56-1411	豊橋市消防本部 新城市消防本部 豊川市消防本部 田原市消防本部 蒲郡市消防本部	豊橋市民病院

※尾三消防本部は、尾張東部地区メディカルコントロール協議会と西三河地区メディカルコントロール協議会を重複している。

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	名古屋掖済会病院
②	藤田保健衛生大学病院
③	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター
④	愛知医科大学病院
⑤	岡崎市民病院
⑥	豊橋市民病院
⑦	名古屋第二赤十字病院
⑧	小牧市民病院
⑨	愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院
⑩	中京病院
⑪	名古屋第一赤十字病院
⑫	半田市立半田病院
⑬	愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院
⑭	総合大雄会病院
⑮	一宮市立市民病院
⑯	名古屋市立大学病院
⑰	刈谷豊田総合病院
⑱	トヨタ記念病院
⑲	愛知厚生連海南病院
⑳	公立陶生病院



# 三重県 【三重県救急搬送・医療連携協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
三重県救急搬送・医療連携協議会	【会長】 伊藤正明 三重大学医学部附属病院 三重大学医学部附属病院院長	三重県健康福祉部医療対策局地域医療推進課 三重県津市広明町13 TEL 059-224-3370 FAX 059-224-2340 三重県防災対策部消防・保安課 三重県津市広明町13 TEL 059-224-2108 FAX 059-224-3350		
桑名地域メディカルコントロール協議会	東 俊策 桑名医師会 桑名医師会会長	桑名保健所 桑名市中央町5-17 TEL 0594-24-3621 FAX 0594-24-3692	桑名市消防本部	桑名東医療センター 桑名西医療センター いなべ総合病院
四日市地域メディカルコントロール協議会	山中 賢治 四日市医師会 四日市医師会理事	四日市市保健所 四日市市諏訪町2-2 TEL 059-352-0590 FAX 059-351-3304	四日市市消防本部 菟野町消防本部	県立総合医療センター 市立四日市病院 四日市羽津医療センター 菟野厚生病院
鈴鹿・亀山地域メディカルコントロール協議会	太田 寛史 鈴鹿中央総合病院 鈴鹿中央総合病院循環器内科医長	鈴鹿市消防本部 鈴鹿市飯野寺家町217-1 TEL 059-382-9155 FAX 059-383-1447	鈴鹿市消防本部 亀山市消防本部	鈴鹿中央総合病院 鈴鹿回生病院 亀山市立医療センター
津・久居地域メディカルコントロール協議会	今井 寛 三重大学医学部附属病院 救命救急センター長・教授	津保健所 津市桜橋3-446-34 TEL 059-223-5113 FAX 059-223-5119	津市消防本部	三重大学医学部附属病院 三重中央医療センター 榑原温泉病院 永井病院
松阪地区メディカルコントロール協議会	野呂 純一 松阪地区医師会 松阪地区医師会会長	松阪地区広域消防組合消防本部 松阪市川井町1001-1 TEL 0598-25-1413 FAX 0598-21-3080	松阪地区広域消防組合消防本部 紀勢地区広域消防組合消防本部	松阪中央総合病院 済生会松阪総合病院 松阪市民病院 大台厚生病院 南島メディカルセンター
三地域メディカルコントロール協議会	畠中 節夫 伊勢地区医師会 伊勢地区医師会会長	伊勢保健所 伊勢市勢田町628-2 TEL 0596-27-5134 FAX 0596-27-5253	伊勢市消防本部 鳥羽市消防本部 志摩広域消防組合消防本部	伊勢赤十字病院 市立伊勢総合病院 三重県立志摩病院
伊賀地域メディカルコントロール部会(協議会)	園田 潤 名張市立病院 副院長兼整形外科部長 兼リハビリテーション科部長兼救急室長	伊賀保健所 伊賀市四十九町2802 TEL 0595-24-8070 FAX 0595-24-8085	伊賀市消防本部 名張市消防本部	伊賀市立上野総合市民病院 社会医療法人畿内会 岡波総合病院 名張市立病院
東紀州地域尾鷲地区メディカルコントロール協議会	世古口 茂幸 紀北医師会 紀北医師会理事	尾鷲保健所 尾鷲市坂場西町1-1 TEL 0597-23-3446 FAX 0597-23-3449 三重紀北消防組合消防本部 尾鷲市中川28-43 TEL 0597-22-8679 FAX 0597-22-6392	三重紀北消防組合消防本部	尾鷲総合病院
紀南地域メディカルコントロール協議会	寺本 泰 紀南医師会 紀南医師会理事	熊野保健所 熊野市井戸町383 TEL 0597-89-6114 FAX 0597-85-3914 熊野市消防本部 熊野市有馬町1365-1 TEL 0597-89-0119 FAX 0597-89-4430	熊野市消防本部	紀南病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

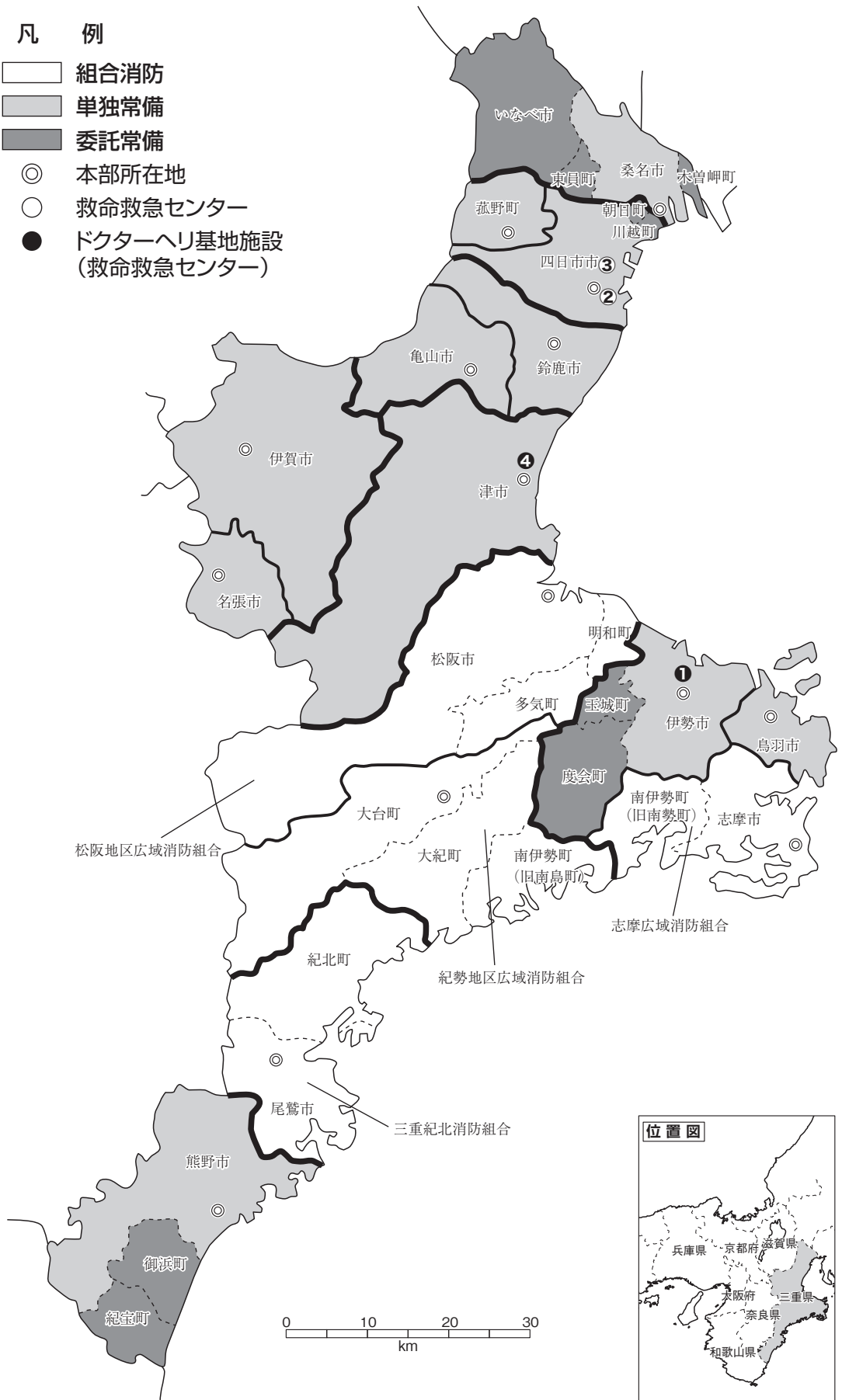
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①※	伊勢赤十字病院
②	三重県立総合医療センター
③	市立四日市病院
④※	三重大学医学部附属病院

※2施設でドクターヘリ1機

三重県

- 凡 例
- 組合消防
  - 単独常備
  - 委託常備
  - 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



# 滋賀県 【滋賀県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
滋賀県メディカルコントロール協議会	江口 豊 滋賀医科大学医学部附属病院 診療部長 ※会長代行	滋賀県防災危機管理局 滋賀県健康医療福祉部健康医療課 大津市京町四丁目1番1号 077-528-3431 077-528-3625 077-528-4994 077-528-4859		
大津市メディカルコントロール協議会	松原 峰生 大津赤十字病院 救急部長	大津市消防局警防課救急高度化推進室 大津市御陵町3番1号 077-525-9903 077-525-9904	大津市消防局	大津赤十字病院 大津市民病院 滋賀医科大学医学部附属病院
湖南救急医療連絡協議会	三木 恒治 済生会滋賀県病院 院長	湖南広域消防局救命救急課 栗東市小柿三丁目1番1号 077-552-9922 077-552-0988	湖南広域消防局	済生会滋賀県病院 草津総合病院 野洲病院 守山市民病院 滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立成人病センター 近江草津徳洲会病院
甲賀地域メディカルコントロール協議会	木村 一博 (一社)甲賀湖南医師会 会長	甲賀広域行政組合消防本部警防課 甲賀市水口町水口6218番地 0748-63-7934 0748-62-3666	甲賀広域行政組合消防本部	公立甲賀病院 甲賀市立信楽中央病院 生田病院 甲南病院
東近江救急高度化推進協議会	小田原 健一 (一社)東近江医師会 会長	東近江行政組合消防本部警防課 東近江市東今崎町5番33号 0748-22-7604 0748-22-7613	東近江行政組合消防本部	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 東近江敬愛病院 東近江市立能登川病院 日野記念病院 湖東記念病院
湖東地域救急高度化推進協議会	白石 制 (一社)彦根医師会 会長	彦根市消防本部警防課 彦根市西今町415番地 0749-22-0337 0749-22-9427	彦根市消防本部	彦根市立病院 彦根中央病院 友仁山崎病院 豊郷病院
湖北地域救急医療高度化推進協議会	手操 忠善 (一社)湖北医師会 会長	湖北地域消防本部警防課 長浜市平方町1135番地 0749-62-6194 0749-65-4450	湖北地域消防本部	長浜赤十字病院 市立長浜病院 市立湖北病院
湖西地域メディカルコントロール協議会	岡田 清春 (一社)高島市医師会 会長	高島市消防本部警防課 高島市今津町日置前5150番地 0740-22-5402 0740-22-5199	高島市消防本部	高島市民病院

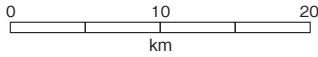
## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	大津赤十字病院
②	長浜赤十字病院
③	済生会滋賀県病院
④	近江八幡市立総合医療センター

# 地域MC協議会 7

# 滋賀県

- 凡 例
- 組合消防
  - 単独常備
  - 委託常備
  - 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



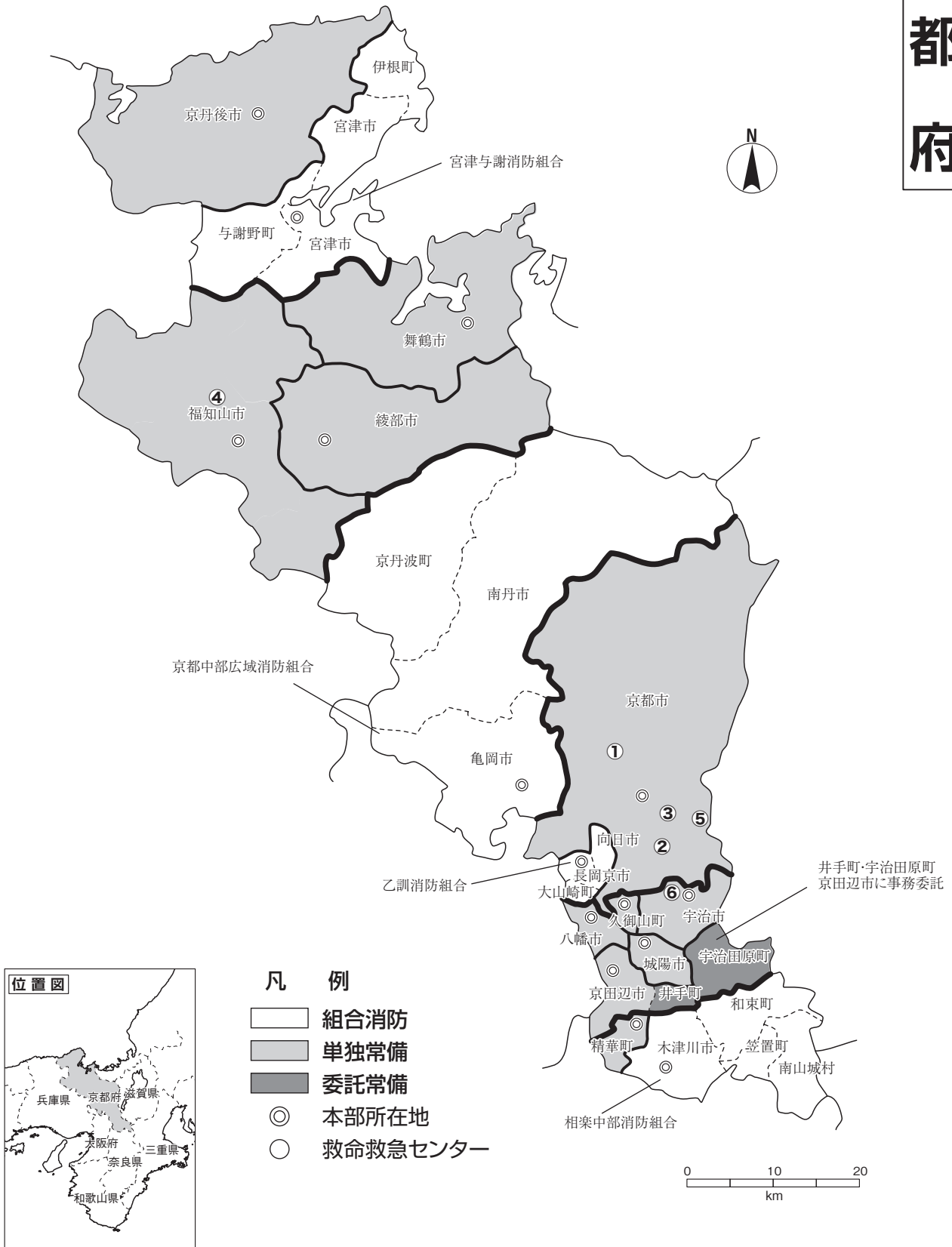
# 京都府 【京都府高度救急業務推進協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
京都府高度救急業務推進協議会	北川 靖 京都府医師会(北川内科医院) 副会長(院長)	京都府府民生活部消防安全課 京都市上京区下立売新町西入藪ノ内町 075-414-4470 075-414-4477		
丹後メディカルコントロール協議会	中川 正法 与謝医師会 <small>(京都府立医科大学附属北部医療センター)</small> 副会長(病院長)	京丹後市消防本部警防課 京丹後市峰山町丹波826-1 0772-62-8129 0772-62-6119	京丹後市消防本部 宮津与謝消防組合消防本部	京都府立医科大学附属北部医療センター 丹後中央病院 京丹後市立弥栄病院 京丹後市立久美浜病院
中丹メディカルコントロール協議会	梅原 秀樹 舞鶴医師会 <small>(梅原医院)</small> 会長(院長)	舞鶴市消防本部救急救助課 舞鶴市字余部下1168番地 0773-64-0119 0773-64-5522	福知山市消防本部 舞鶴市消防本部 綾部市消防本部	舞鶴共済病院 舞鶴医療センター 舞鶴赤十字病院 京都ルネス病院 福知山市立福知山市民病院 綾部市立病院
南丹メディカルコントロール協議会	笠次 敏彦 園部丹医会病院 院長	京都市中部広域消防組合消防本部消防課 亀岡市荒塚町1丁目9番1号 0771-22-9581 0772-23-4535	京都市中部広域消防組合消防本部	公立南丹病院 亀岡市立病院 亀岡シミズ病院
京都市・乙訓メディカルコントロール協議会	中野 昌彦 京都四条病院 院長	京都市消防局安全救急部救急課 京都市中京区押小路通河原町西入榎町450番地の2 075-212-6706 075-252-6356	京都市消防局 乙訓消防組合消防本部	京都第一赤十字病院 京都第二赤十字病院 京都医療センター 洛和会音羽病院 京都大学医学部附属病院 京都府立医科大学附属病院 京都市立病院 武田病院 シミズ病院 京都九条病院 京都下鴨病院 済生会京都府病院 新河端病院 北川内科医院 ふくやまクリニック
山城北メディカルコントロール協議会	茨木 和博 綴喜医師会 <small>(いばら木整形外科)</small> 会長(院長)	宇治市消防本部警防救急課 宇治市宇治下居13番地の2 0774-39-9403 0774-39-9406	宇治市消防本部 城陽市消防本部 八幡市消防本部 京田辺市消防本部 久御山町消防本部	宇治徳洲会病院 第二岡本総合病院 京都きづ川病院 田辺中央病院 八幡中央病院
山城南メディカルコントロール協議会	小澤 勝 相楽医師会(小沢医院) 会長(病院長)	相楽中部消防組合消防本部警防課 木津川市木津白口10-2 0774-72-2119 0774-73-8119	精華町消防本部 相楽中部消防組合消防本部	京都山城総合医療センター 学研都市病院 精華町国民健康保険病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	京都第二赤十字病院
②	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター
③	京都第一赤十字病院
④	市立福知山市民病院
⑤	医療法人社団洛和会音羽病院
⑥	医療法人徳洲会宇治徳洲会病院

# 京 都 府





# 大阪府 【大阪府救急業務高度化推進連絡協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
大阪府救急業務高度化推進連絡協議会	茂松 茂人 大阪府医師会 副会長	大阪府危機管理室消防保安課 大阪市中央区大手前2丁目 06-6944-6458 06-6944-6654		
大阪市域メディカルコントロール協議会	吉岡 敏治 地方独立行政法人 大阪府立病院機構大阪府 立急性期・総合医療セン ター 院長	大阪府危機管理室消防保安課 大阪市中央区大手前2丁目 06-6944-6458 06-6944-6654	大阪市消防局	大阪市立総合医療センター 大阪市立大学医学部附属病院 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立急性期・総合医療センター 大阪大学医学部附属病院 大阪赤十字病院 大阪警察病院【他】
大阪府豊能地域メディカルコントロール協議会	甲斐 達朗 大阪府済生会千里病院 副院長兼千里救命救急センター長	大阪府危機管理室(池田土木事務所地域支援・企画課) 池田市城南町1丁目1-1豊能府民センタービル内 072-752-4111 072-753-5509	豊中市消防本部 池田市消防本部 吹田市消防本部 箕面市消防本部 豊能町消防本部	済生会千里病院 大阪大学医学部附属病院 市立豊中病院【他】
大阪府三島地域メディカルコントロール協議会	秋元 寛 大阪府三島救命救急センタ ー 所長	大阪府危機管理室(茨木土木事務所地域支援・企画課) 茨木市中穂積1丁目3-43三島府民センタービル内 072-627-1121 072-622-3311	茨木市消防本部 高槻市消防本部 摂津市消防本部 島本町消防本部	大阪府三島救命救急センター 大阪医科大学附属病院【他】
大阪府北河内地域メディカルコントロール協議会	鎌方 安行 関西医科大学附属枚方病院 高度救命救急センター長	大阪府危機管理室(枚方土木事務所地域支援・企画課) 枚方市大塚内町2丁目15-1北河内府民センタービル内 072-844-1331 072-843-4623	守口市門真市消防組合消防本部 枚方寝屋川消防組合消防本部 交野市消防本部 大東四條畷消防組合大東四條畷消防本部	関西医科大学附属枚方病院 関西医科大学附属滝井病院【他】
大阪府中河内地域メディカルコントロール協議会	塩野 茂 大阪府立中河内救命救急センタ ー 所長	大阪府危機管理室(八尾土木事務所地域支援・企画課) 八尾市荘内町2丁目1-36中河内府民センタービル内 072-994-1515 072-924-2466	東大阪市消防局 八尾市消防本部 柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部	大阪府立中河内救命救急センター 東大阪市立総合病院【他】
大阪府南河内地域メディカルコントロール協議会	北澤 康秀 近畿大学医学部附属病院 救命救急センター長	大阪府危機管理室(富田林土木事務所地域支援・企画課) 富田林市寿町2丁目6-1南河内府民センタービル内 0721-25-1175 0721-25-6109	富田林市消防本部 河内長野市消防本部 松原市消防本部 大阪狭山市消防本部	近畿大学医学部附属病院 国立病院機構大阪南医療センター 城山病院【他】
大阪府堺地域メディカルコントロール協議会	横田 順一朗 堺市立総合医療センター 副院長	大阪府危機管理室(泉北土木事務所地域支援・企画課) 堺市西区鳳東町4丁目390-1泉北府民センタービル内 072-273-0123 072-271-8494	堺市消防局	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立急性期・総合医療センター 近畿大学医学部附属病院 地方独立行政法人りんくう総合 医療センター 大阪府泉州救命救急センター 堺市立総合医療センター ベルランド総合病院【他】
大阪府泉州地域メディカルコントロール協議会	松岡 哲也 地方独立行政法人 りんくう総合医療セン ター 理事兼副院長	大阪府危機管理室(岸和田土木事務所地域支援・企画課) 岸和田市野田町3丁目13-2泉南府民センタービル内 072-439-1350 072-436-3749	岸和田市消防本部 泉大津市消防本部 貝塚市消防本部 泉州南消防組合泉州南広域消防本部 和泉市消防本部 忠岡町消防本部	地方独立行政法人りんくう総合 医療センター 大阪府泉州救命救急センター 市立岸和田市民病院 岸和田徳洲会病院【他】

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

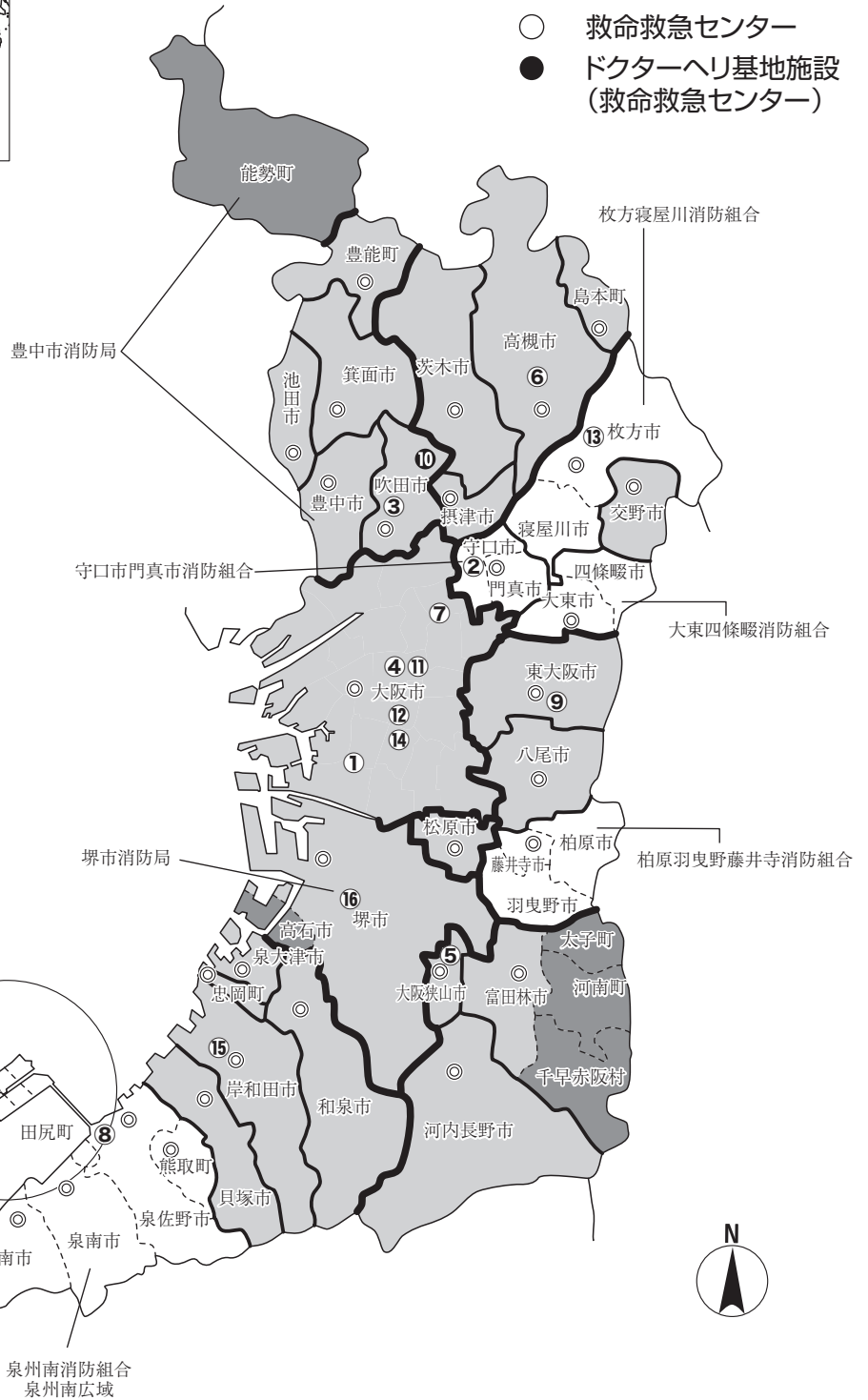
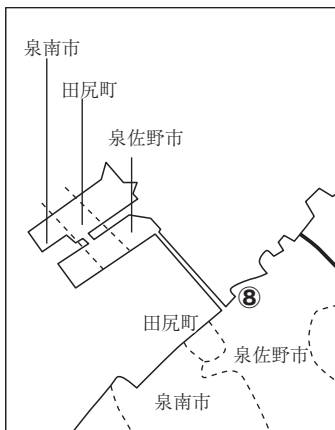
救命救急センター	施設名
①	大阪府立急性期・総合医療センター
②	関西医科大学附属滝井病院
③	大阪府済生会千里病院
④	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター
⑤	近畿大学医学部附属病院
⑥	大阪府三島救命救急センター
⑦	大阪市立総合医療センター
⑧	地方独立行政法人りんくう総合医療センター
⑨	大阪府立中河内救命救急センター
⑩	大阪大学医学部附属病院
⑪	大阪赤十字病院
⑫	大阪警察病院
⑬	関西医科大学附属枚方病院
⑭	大阪市立大学医学部附属病院
⑮	岸和田徳洲会病院
⑯	堺市立総合医療センター

# 大阪府



## 凡 例

- 組合消防
- 単独常備
- 委託常備
- ◎ 本部所在地
- 救命救急センター
- ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



# 兵庫県 【兵庫県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
兵庫県メディカルコントロール協議会	佐藤 慎一 兵庫県立尼崎総合医療センター 副院長兼救命救急センター長	兵庫県企画県民部災害対策局消防課 神戸市中央区下山手通5-10-1 078-362-9819 078-362-9915		
神戸市保健医療審議会保健医療連絡協議会専門分科会「メディカルコントロール部会」	中山 伸一 兵庫県災害医療センター センター長	神戸市消防局警防部救急課 神戸市中央区加納町6-5-1 078-333-0119  078-333-3314	神戸市消防局	神戸市立医療センター中央市民病院 兵庫県災害医療センター 神戸大学医学部附属病院
阪神・丹波地域メディカルコントロール協議会	小谷 穰治 兵庫医科大学 救急・災害医学講座主任教授 救命救急センター長	西宮市消防局救急課 西宮市池田町13-3 0798-26-0119 0798-36-2460	西宮市消防局 尼崎市消防局 芦屋市消防本部 伊丹市消防局 宝塚市消防本部 川西市消防本部 三田市消防本部 猪名川町消防本部 篠山市消防本部 丹波市消防本部	兵庫医科大学病院 兵庫県立西宮病院 兵庫県立柏原病院 兵庫県立尼崎総合医療センター
東播磨・北播磨・淡路地域メディカルコントロール協議会	当麻 美樹 兵庫県立加古川医療センター 副院長兼救命救急センター長	明石市消防本部警防課 明石市藤江1丁目924-8 078-921-0119 078-918-5983	明石市消防本部 加古川市消防本部 高砂市消防本部 三木市消防本部 小野市消防本部 淡路広域消防事務組合消防本部 北はりま消防本部	兵庫県立加古川医療センター 兵庫県立淡路医療センター
中播磨・西播磨地域メディカルコントロール協議会	中村 雅彦 社会医療法人製鉄記念広畑病院 姫路救命救急センター長	姫路市消防局消防課 姫路市三左衛門堀西の町3 079-223-0003 079-222-8222	姫路市消防局 赤穂市消防本部 西はりま消防本部	兵庫県立姫路循環器病センター 社会医療法人製鉄記念広畑病院
但馬地域メディカルコントロール協議会	小林 誠人 公立豊岡病院 但馬救命救急センター長	豊岡市消防本部警防課 豊岡市昭和町4-33 0796-24-1119 0796-24-1176	豊岡市消防本部 美方広域消防本部 南但消防本部	公立豊岡病院(但馬救命救急センター)

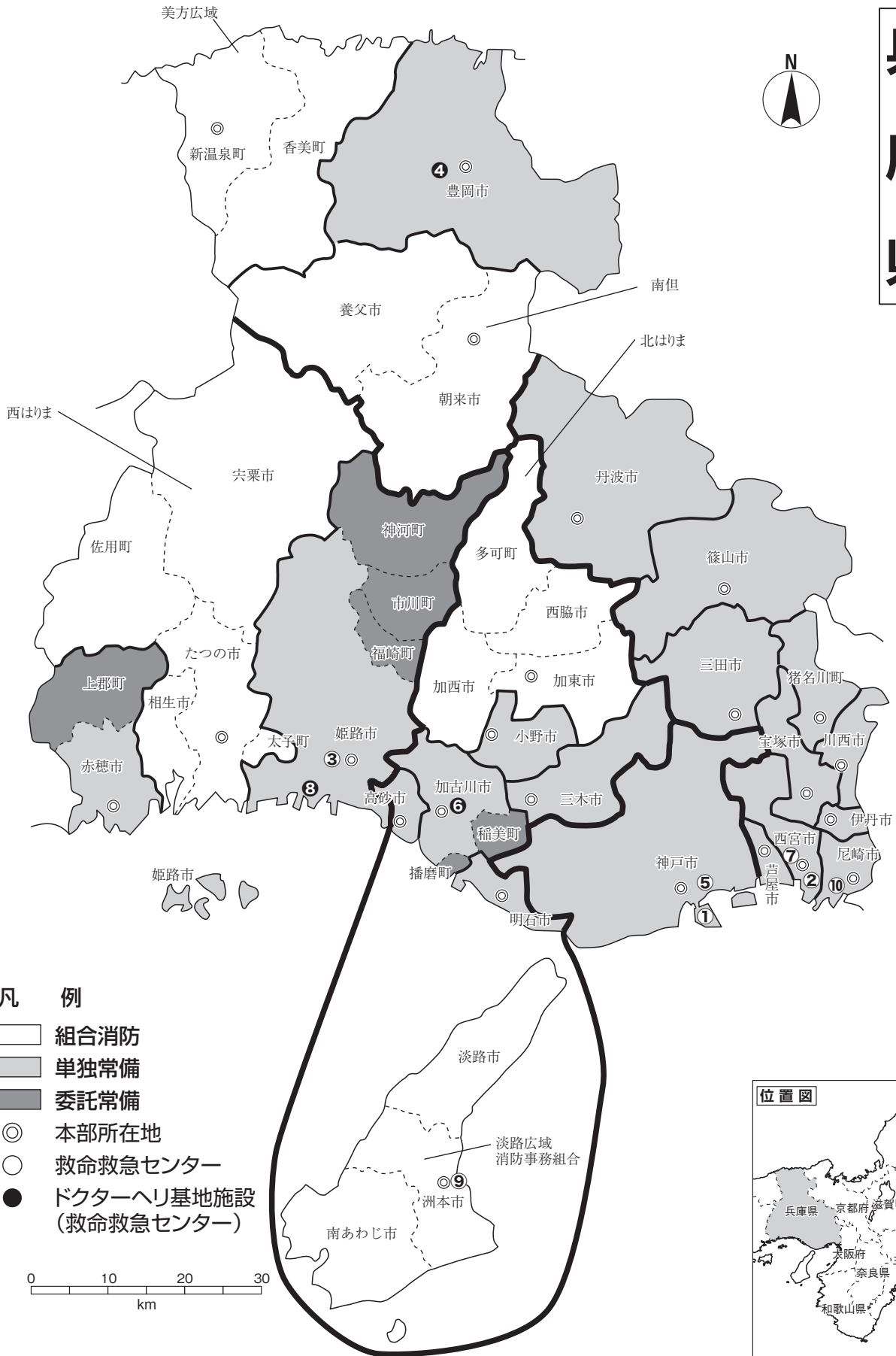
## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	神戸市立医療センター中央市民病院
②	兵庫医科大学病院
③	兵庫県立姫路循環器病センター
④	公立豊岡病院
⑤	兵庫県災害医療センター
⑥※	兵庫県立加古川医療センター
⑦	兵庫県立西宮病院
⑧※	製鉄記念広畑病院
⑨	兵庫県立淡路医療センター
⑩	兵庫県立尼崎総合医療センター

※2施設でドクターヘリ1機

# 地域MC協議会 5

# 兵庫県



## 奈良県 【奈良県メディカルコントロール協議会】

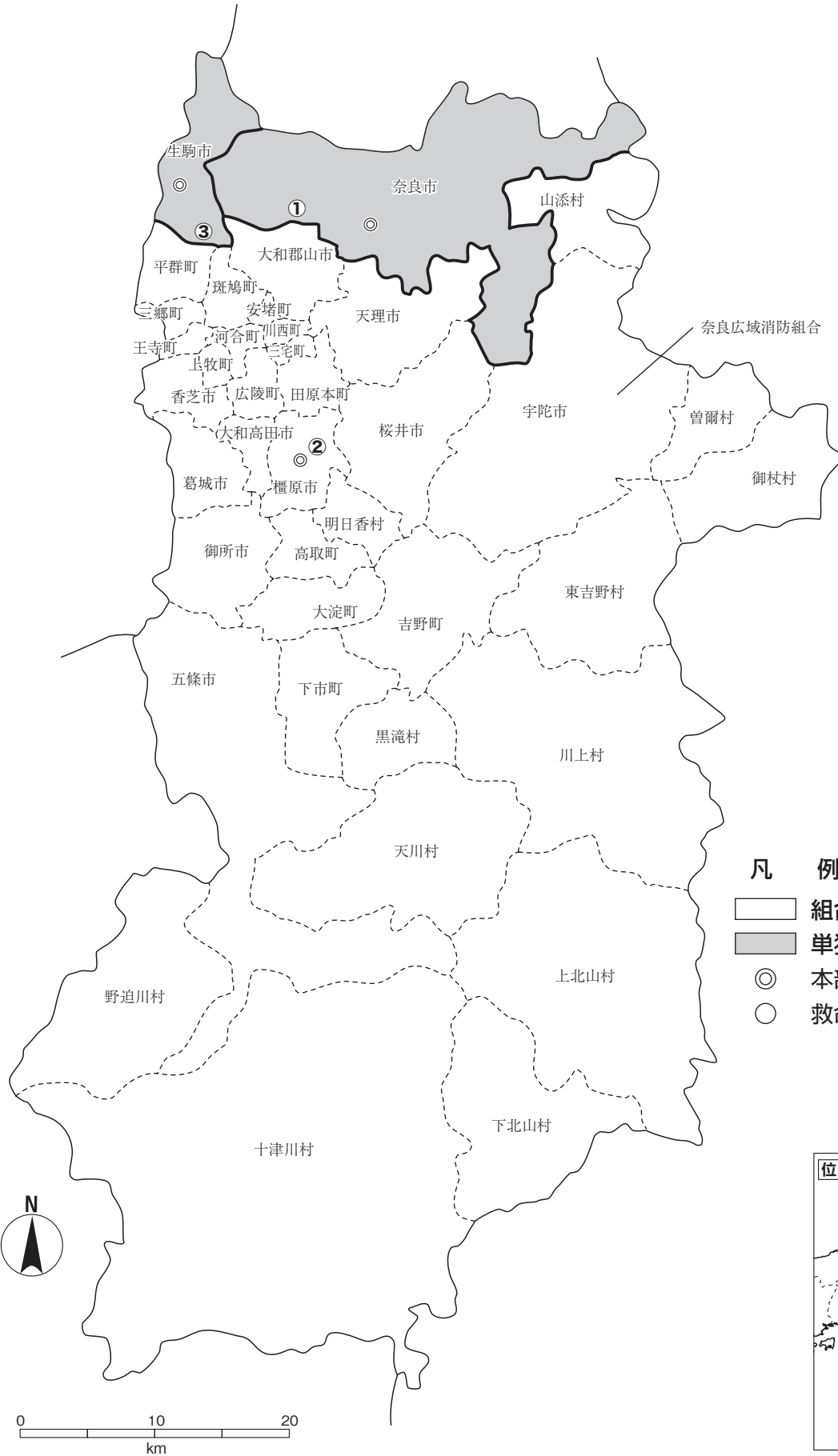
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
奈良県メディカルコントロール協議会	奥地 一夫 奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター長(救急医学教授)	奈良県総務部知事公室消防救急課 奈良市登大路町30 0742-27-8423 0742-27-0090	奈良市消防局 生駒市消防本部 奈良県広域消防組合消防本部	奈良県総合医療センター 近畿大学医学部奈良病院 奈良県立医科大学附属病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	奈良県総合医療センター
②	奈良県立医科大学附属病院
③	近畿大学医学部奈良病院

# 奈良県



# 和歌山県 【和歌山県救急救命協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
和歌山県救急救命協議会	加藤 正哉 和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座教授	和歌山県総務部危機管理局危機管理・消防課 和歌山市小松原通1-1 073-441-2274 073-422-7652		
和歌山市地域 メディカルコン トロール協 議会	浜崎 俊明 日本赤十字社和歌山医療センター 第一救急科部長	和歌山市消防局警防課 和歌山市八番丁12番地 073-428-0119 073-428-0119	和歌山市消防局	日本赤十字社和歌山医療センター 和歌山県立医科大学附属病院 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター
紀北地域メ ディカルコン トロール協 議会	加藤 正哉 和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座教授	海南市消防本部警防課 海南市日方1294番地13 073-482-0119 073-482-0088	海南市消防本部 橋本市消防本部 有田市消防本部 紀美野町消防本部 高野町消防本部 有田川町消防本部 那賀消防組合消防本部 伊都消防組合消防本部 湯浅広川消防組合消防本部	日本赤十字社和歌山医療センター 和歌山県立医科大学附属病院 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター
紀南地域メ ディカルコン トロール協 議会	川崎 貞男 独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター 救急救命科医長	田辺市消防本部警防課 田辺市新屋敷町1番地 0739-22-0119 0739-22-3402	御坊市消防本部 田辺市消防本部 新宮市消防本部 日高広域消防事務組合消防本部 白浜町消防本部 那智勝浦町消防本部 串本町消防本部	日本赤十字社和歌山医療センター 和歌山県立医科大学附属病院 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

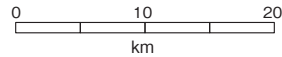
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	日本赤十字社和歌山医療センター
②	和歌山県立医科大学附属病院
③	独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター

# 和歌山県



- 凡 例**
- 組合消防
  - 単独常備
  - 委託常備
  - 非常備
  - 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)





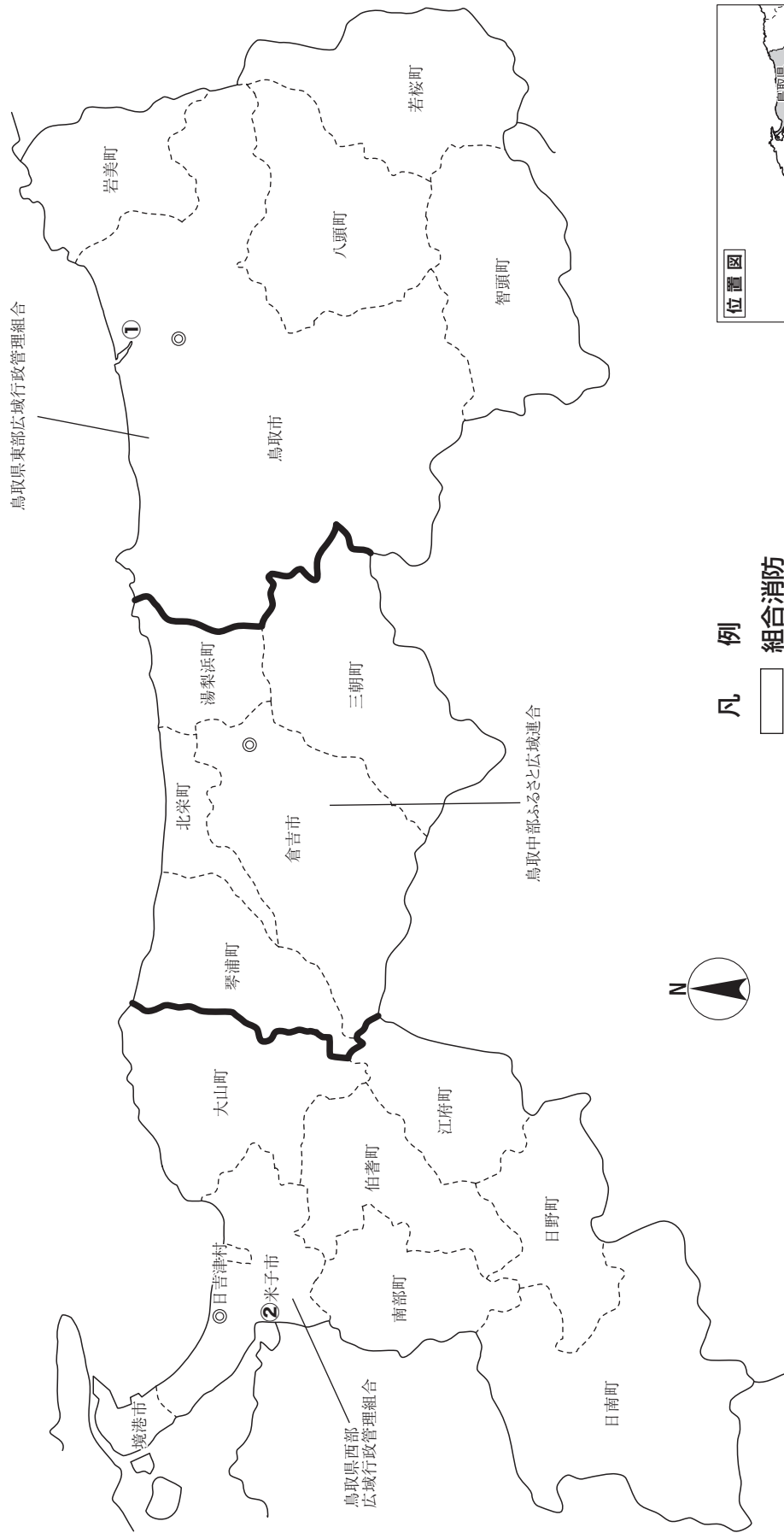
# 鳥取県 【鳥取県救急搬送高度化推進協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
鳥取県救急搬送高度化推進協議会	岡田 稔 鳥取県立中央病院 救命救急センター長	鳥取県危機管理局消防防災課 鳥取市東町一丁目271 0857-26-7065 0857-26-8139		
鳥取県東部 地区メディカル コントロール 協議会	吉田 泰之 鳥取県立中央病院 医療技術局長	鳥取県東部広域行政管理組合消防局 鳥取市吉成640-1 0857-23-2303 0857-54-1221	鳥取県東部広域行政管理組合消防局	鳥取県立中央病院 鳥取市立病院 鳥取赤十字病院 鳥取生協病院
鳥取県中部 地区メディカル コントロール 協議会	山本 敏雄 野島病院 院長	鳥取中部ふるさと広域連合消防局 倉吉市福守町415-2 0858-29-5122 0858-29-7750	鳥取中部ふるさと広域連合消防局	鳥取県立厚生病院 野島病院
鳥取県西部 地区メディカル コントロール 協議会	本間 正人 鳥取大学医学部附属病院 救命救急センター長	鳥取県西部広域行政管理組合消防局 米子市両三柳5452 0859-35-1958 0859-35-1961	鳥取県西部広域行政管理組合消防局	鳥取大学医学部附属病院 山陰労災病院 博愛病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

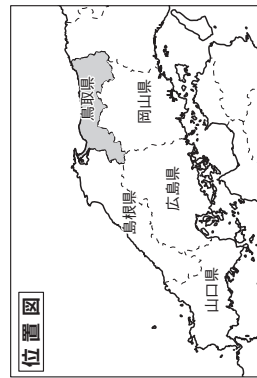
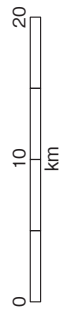
救命救急センター	施設名
①	鳥取県立中央病院
②	鳥取大学医学部附属病院

# 鳥取県



凡 例

- 消防組合
- 本部所在地
- 救命救急センター



位置図

# 島根県

【島根県救急業務高度化推進協議会】

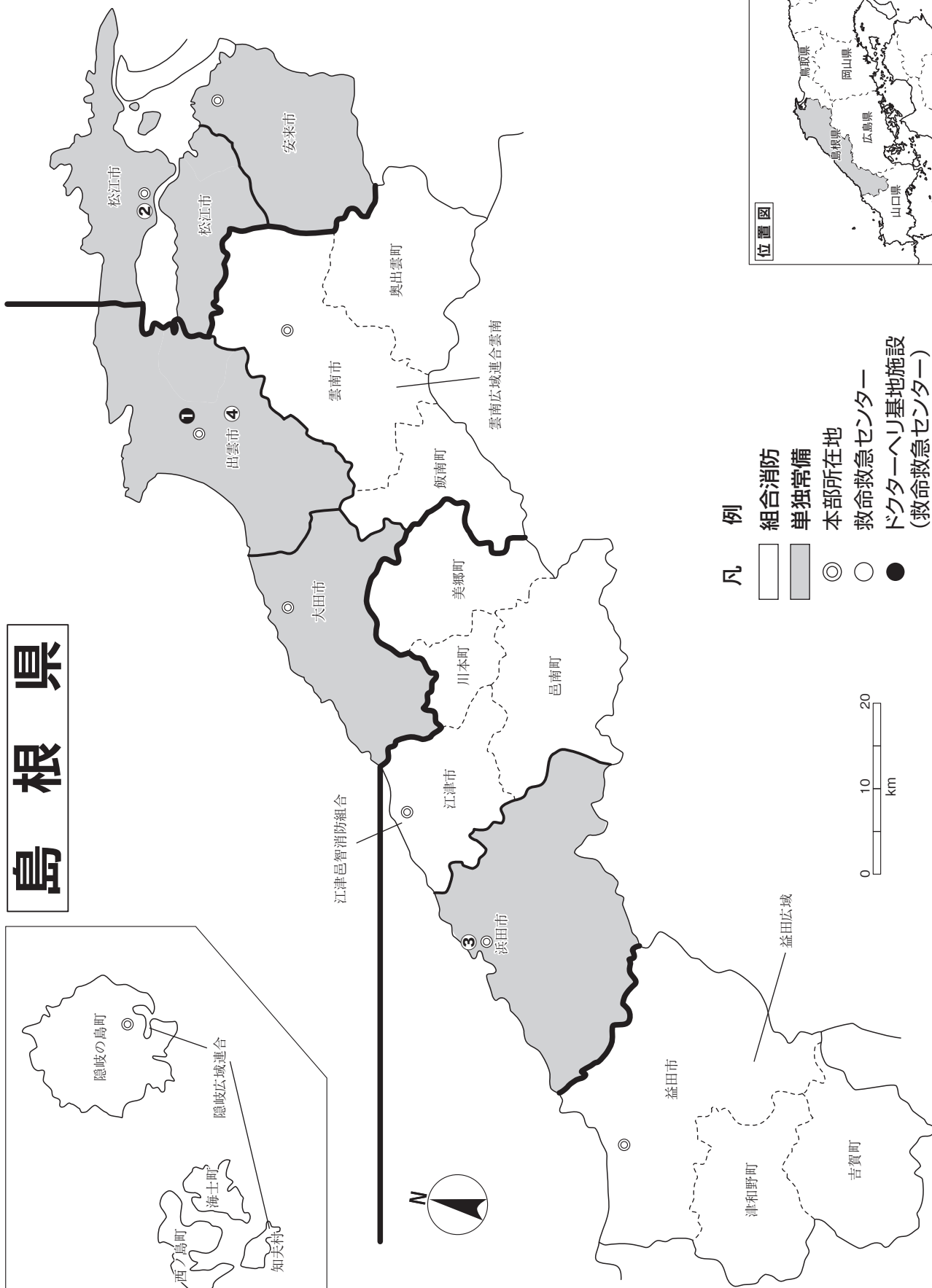
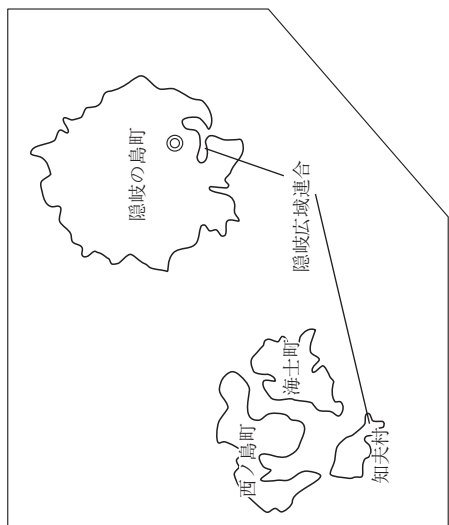
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
島根県救急業務高度化推進協議会	岸川 慎一 島根県 防災部長	防災部消防総務課 島根県松江市殿町1番地 0852-22-6260 0852-22-5930		
松江・安来地区 メディカル コントロール 協議会	舟木 宏 松江市消防本部 消防長	松江市消防本部警防課 島根県松江市学園南一丁目17番3号 0852-32-9132 0852-22-9876	松江市消防本部 安来市消防本部	松江赤十字病院 松江市立病院 松江生協病院 安来市立病院
出雲地区救 急業務連絡 協議会	松原 康博 島根県立中央病院 医療局次長	出雲市消防本部警防課 島根県出雲市渡橋町253-1 0853-21-6923 0853-21-8241	出雲市消防本部 大田市消防本部 雲南消防本部 隠岐広域連合消防本部	島根大学医学部附属病院 島根県立中央病院 隠岐広域連合立隠岐病院【他】
浜田・江津地区 救急業務 連絡協議会	河上 晴夫 浜田市消防本部 消防長	浜田市消防本部警防課 島根県浜田市原井町908-11 0855-22-0119 0855-23-1228	浜田市消防本部 江津邑智消防組合消防本部	国立病院機構浜田医療センター 済生会江津総合病院【他】
益田地区救 急業務連絡 協議会	野村 正樹 益田広域消防本部 消防長	益田広域消防本部警防課 島根県益田市あけぼの東町8番地6 0856-31-0240 0856-24-2217	益田広域消防本部	益田赤十字病院 益田地域医療センター-医師会病院 六日市病院【他】

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

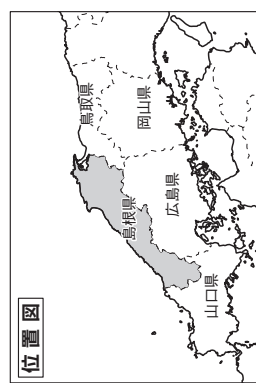
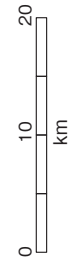
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	島根県立中央病院
②	松江赤十字病院
③	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター
④	島根大学医学部附属病院

# 島根県



- 凡例**
- ☐ 組合消防
  - ▨ 単独常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



## 岡山県 【岡山県救急搬送体制連絡協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
岡山県救急搬送体制連絡協議会	松山 正春 岡山県医師会 理事	岡山県消防保安課 岡山市北区内山下2-4-6 086-226-7295 086-225-4659		
岡山県南東部 メディカルコントロール協議会	氏家 良人 川崎医科大学 特任教授	岡山市消防局 岡山市北区大供1-1-1 086-234-9977 086-234-1059	岡山市消防局 玉野市消防本部 東備消防組合消防本部 赤磐市消防本部 瀬戸内市消防本部	岡山赤十字病院 岡山大学病院
備中地区メ ディカルコントロール協議会	荻野 隆光 川崎医科大学附属病院 救急科高度救命救急センター部長	倉敷市消防局 倉敷市白楽町162-5 086-426-1192 086-421-1244	倉敷市消防局 笠岡地区消防組合消防本部 井原地区消防組合消防本部 総社市消防本部 高梁市消防本部 新見市消防本部	川崎医科大学附属病院 倉敷中央病院
美作地域メ ディカルコントロール協議会	薄元 亮二 津山市医師会 医師会長	津山圏域消防組合消防本部 津山市林田95 0868-31-1252 0868-25-2818	津山圏域消防組合消防本部 真庭市消防本部 美作市消防本部	津山中央病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	川崎医科大学附属病院
②	岡山赤十字病院
③	津山中央病院
④	岡山大学病院
⑤	倉敷中央病院



# 広島県 【広島県メディカルコントロール協議会】

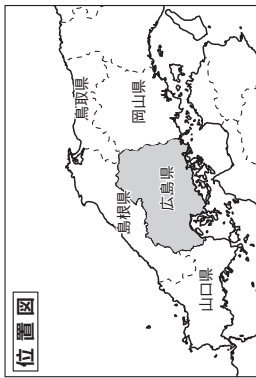
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
広島県メディカルコントロール協議会	山野上 敬夫 県立広島病院 救命救急センター長(兼)救急科主任部長	広島県危機管理監消防保安課 広島県健康福祉局医療介護計画課 広島市中区基町10-52 082-513-2778 082-227-2122		
広島西圏域メディカルコントロール協議会	松本 春樹 佐伯地区医師会 会長	廿日市市消防本部警防課 廿日市市串戸1-9-33 0829-30-9233 0829-32-4119	廿日市市消防本部 大竹市消防本部	厚生連広島総合病院
広島圏域メディカルコントロール協議会	内藤 博司 広島市民病院 救急科主任部長(兼)麻酔科部長	広島市消防局警防部救急課 広島市中区大手町5-20-12 082-546-3461 082-249-1160	広島市消防局 安芸高田市消防本部 府中町消防本部 北広島町消防本部	広島市立広島市民病院 県立広島病院 広島大学病院 広島赤十字・原爆病院 広島市立安佐市民病院 厚生連吉田総合病院 安芸太田病院 マツダ病院 広島鉄道病院
呉圏域メディカルコントロール協議会	原 豊 呉市医師会 会長	呉市消防局警防課 呉市中央3-1-34 0823-26-0313 0823-26-0308	呉市消防局 江田島市消防本部	国立病院機構呉医療センター 呉共済病院 中国労災病院
広島中央圏域メディカルコントロール協議会	高梨 敦 医療法人社団 樹草会 本永病院 副院長	東広島市消防局警防課 東広島市西条町助実1173番地1 082-422-5648 082-422-7248	東広島市消防局	国立病院機構東広島医療センター 県立安芸津病院
尾三圏域メディカルコントロール協議会	戸谷 和夫 三原市医師会 会長	尾道市消防局警防課 尾道市東尾道18-2 0848-55-9122 0848-55-9132	尾道市消防局 三原市消防本部	尾道市立市民病院 厚生連尾道総合病院 興生総合病院 三原赤十字病院
福山・府中圏域メディカルコントロール協議会	大田 泰正 福山市医師会 救急担当理事	福山地区消防組合消防部救急救助課 福山市沖野上町5-13-8 084-928-1196 084-928-1220	福山地区消防組合消防局	福山市民病院 日本鋼管福山病院 国立病院機構福山医療センター 中国中央病院 大田記念病院 福山循環器病院 寺岡記念病院 府中市民病院 府中北市民病院
備北圏域メディカルコントロール協議会	鳴戸謙嗣 三次地区医師会 会長	備北地区消防組合消防本部警防課 三次市十日市中3-1-21 0824-63-1191 0824-63-3129	備北地区消防組合消防本部	市立三次中央病院 総合病院庄原赤十字病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

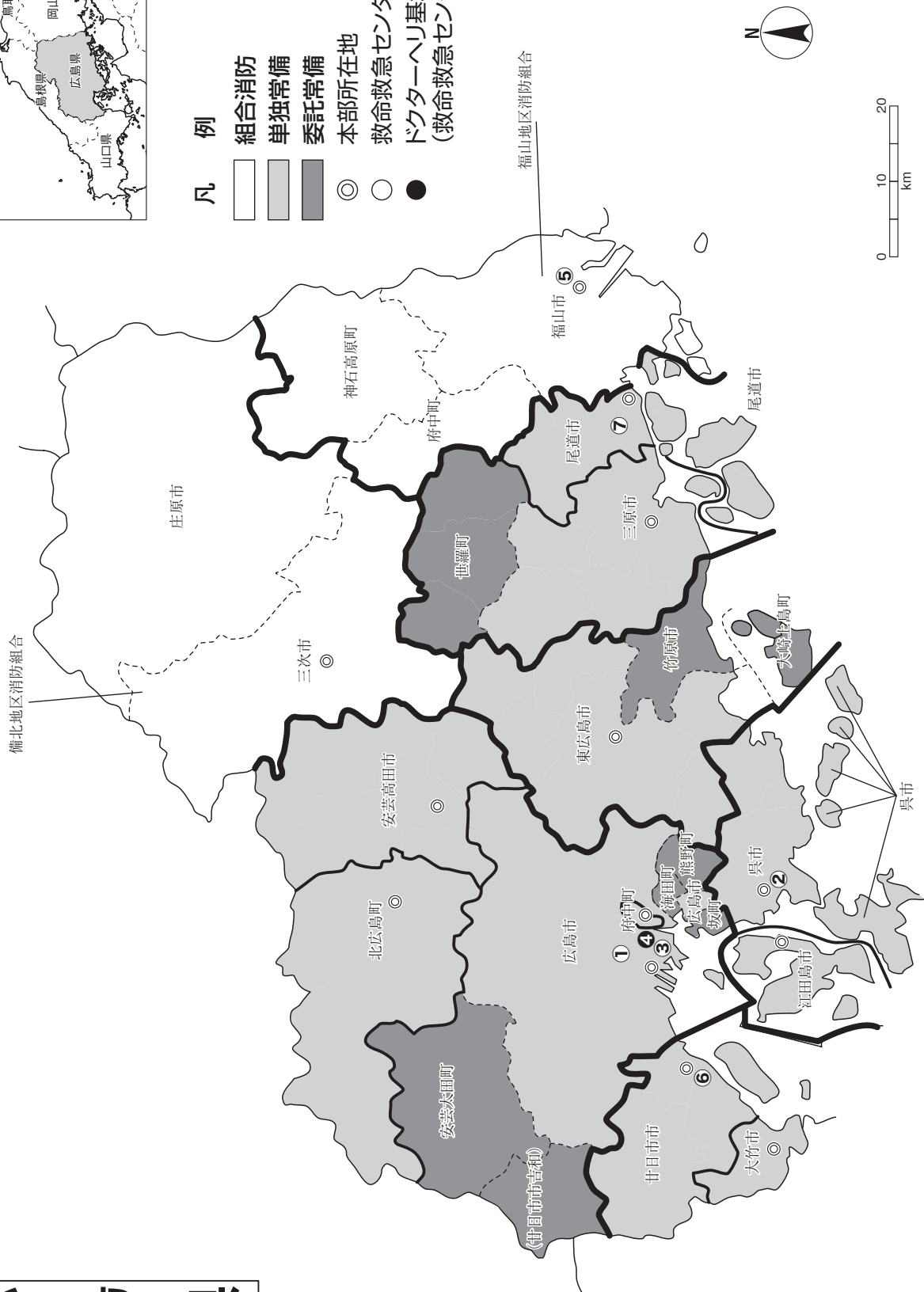
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	広島市立広島市民病院
②	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター
③	県立広島病院
④	広島大学病院
⑤	福山市民病院
⑥	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院
⑦	広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院

# 広島県



- 凡 例
- ◻ 組合消防
  - ◻ 単独常備
  - ◻ 委託常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)





## 山口県 【山口県救急業務高度化推進協議会】

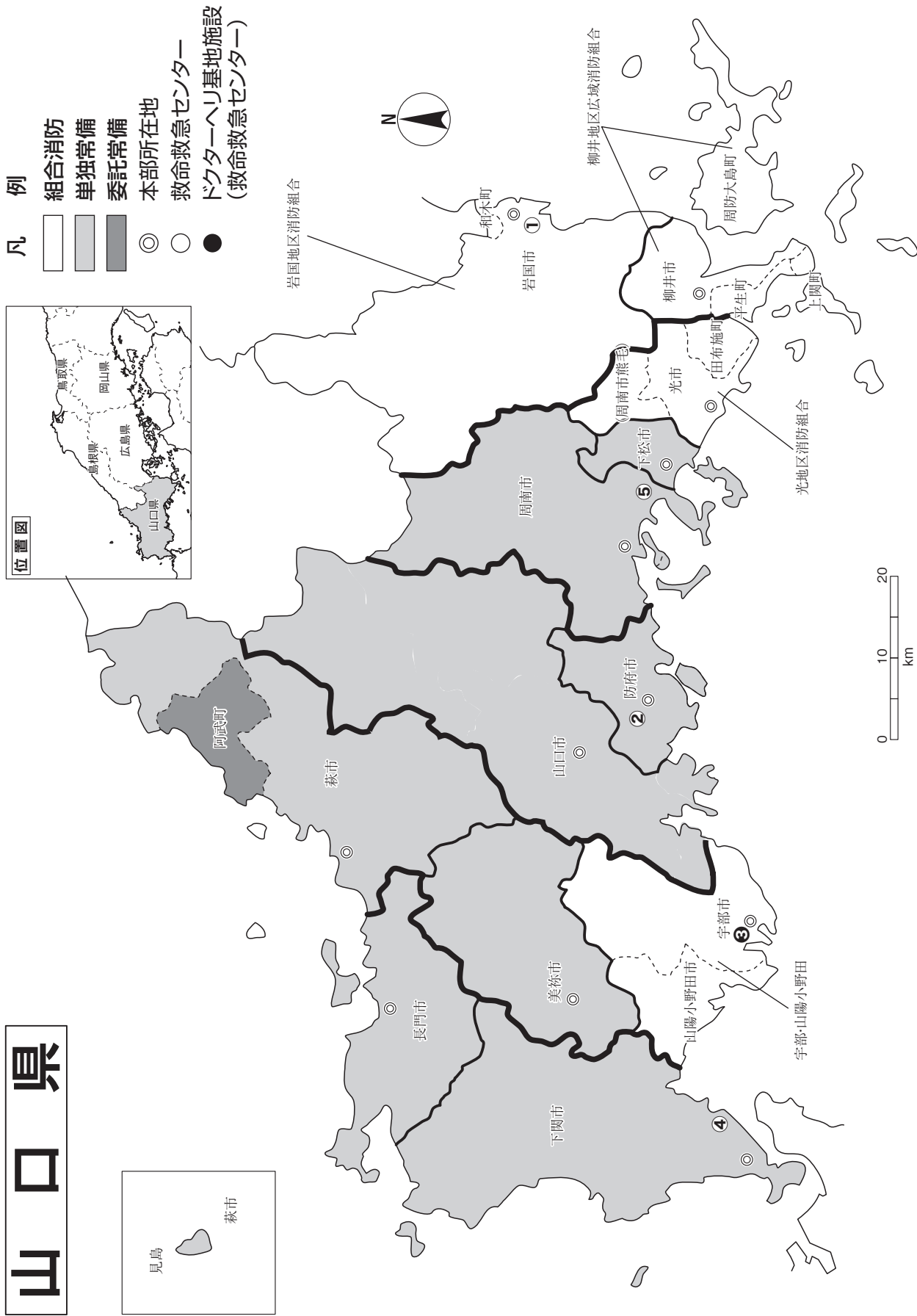
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
山口県救急業務高度化推進協議会	前川 剛志 山口県立総合医療センター 院長	山口県総務部消防保安課 山口市滝町1-1 083-933-2399 083-933-2408		
東部地域メディカルコントロール協議会	青 雅一 国立病院機構岩国医療センター 副院長	岩国地区消防組合消防本部警防課 岩国市今津町6-2-24 0827-22-1321 0827-23-0119	岩国地区消防組合消防本部 柳井地区広域消防本部	国立病院機構岩国医療センター
周南地域メディカルコントロール協議会	山下 進 地域医療機能推進機構徳山中央病院 救命救急センター長	周南市消防本部警防課 周南市新宿通5-1-3 0834-22-8762 0834-31-8533	周南市消防本部 下松市消防本部 光地区消防組合消防本部	地域医療機能推進機構徳山中央病院
山口・防府地域メディカルコントロール協議会	井上 健 山口県立総合医療センター 救命救急センター長	防府市消防本部警防課 防府市佐波2-11-25 0835-23-9918 0835-23-2002	防府市消防本部 山口市消防本部	山口県立総合医療センター
宇部・山陽小野田・美祢・萩地域メディカルコントロール協議会	鶴田 良介 山口大学医学部附属病院 教授	宇部・山陽小野田消防局警防課 宇部市港町2-3-30 0836-21-6113 0836-31-0119	宇部・山陽小野田消防局 美祢市消防本部 萩市消防本部	山口大学医学部附属病院
下関・長門地域メディカルコントロール協議会	佐藤 穰 国立病院機構関門医療センター 副院長	下関市消防局警防課 下関市岬之町17-1 083-233-9112 083-224-0119	下関市消防局 長門市消防本部	国立病院機構関門医療センター

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

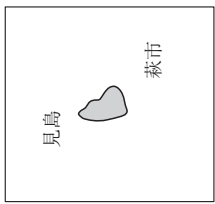
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター
②	地方独立行政法人山口県立病院機構 山口県立総合医療センター
③	山口大学医学部附属病院
④	独立行政法人国立病院機構 関門医療センター
⑤	地域医療機能推進機構 徳山中央病院

# 山口県



- 凡 例**
- 総合消防
  - 単独常備
  - 委託常備
  - 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



## 徳島県 【徳島県メディカルコントロール協議会】

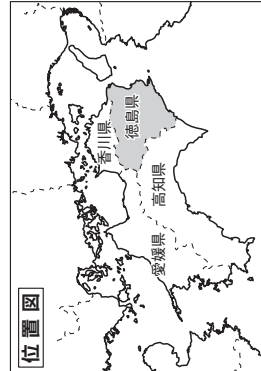
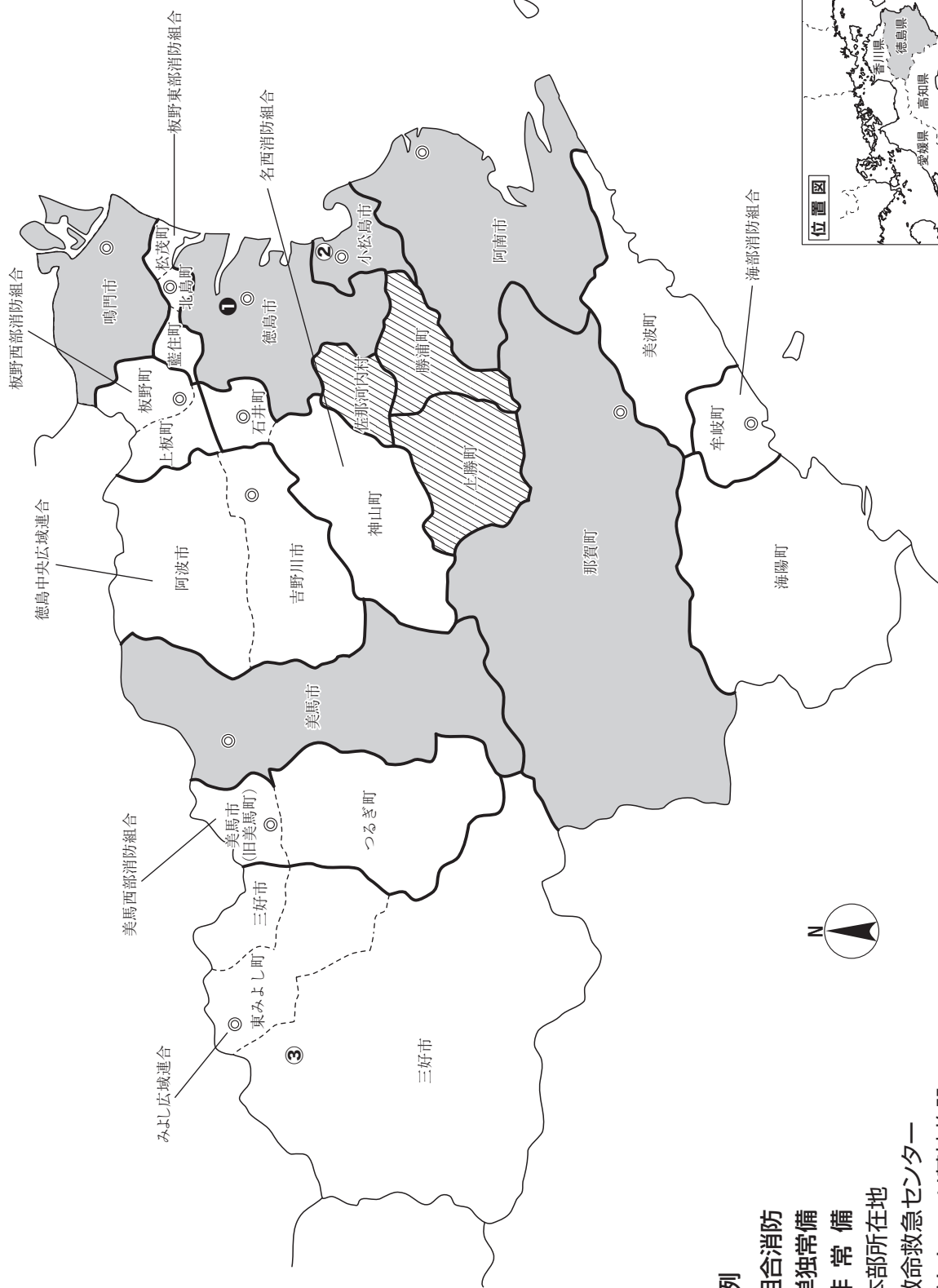
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
徳島県メディカルコントロール協議会	神山 有史 亀井病院 院長	徳島県危機管理部消防保安課 徳島市万代町1丁目1番地 088-621-2286 088-621-2849	徳島市消防局 鳴門市消防本部 小松島市消防本部 阿南市消防本部 美馬市消防本部 那賀町消防本部 名西消防組合消防本部 海部消防組合消防本部 板野東部消防組合消防本部 板野西部消防組合消防本部 徳島中央広域連合消防本部 美馬西部消防組合消防本部 みよし広域連合消防本部	徳島赤十字病院 徳島県立中央病院 徳島大学病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	徳島県立中央病院
②	徳島赤十字病院
③	徳島県立三好病院

# 徳島県



- 凡例
- 組合消防
  - 単独常備
  - ▨ 非常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)

# 香川県 【香川県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
香川県メディカルコントロール協議会	林 正作 香川県医師会副会長 (地域医療機能推進機構 構りつりん病院)	危機管理総局危機管理課 健康福祉部医務国保課 香川県高松市番町四丁目1番10号 087-832-3186 087-832-3256 087-831-8811 087-831-0121	高松市消防局 丸亀市消防本部 坂出市消防本部 善通寺市消防本部 多度津町消防本部 三観広域行政組合消防本部 大川広域消防本部 小豆地区消防本部 仲多度南部消防組合消防本部	香川大学医学部附属病院 香川県立中央病院 高松市民病院 高松赤十字病院 香川県済生会病院 地域医療機能推進機構構りつりん病院 屋島総合病院 KKR高松病院 高松平和病院 滝宮総合病院 香川労災病院 坂出市立病院 総合病院回生病院 四国こどもとおとなの医療センター 三豊総合病院 三豊市立永康病院 香川県立白鳥病院 さぬき市民病院 内海病院 土庄中央病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	香川県立中央病院
②	香川大学医学部附属病院
③	三豊総合病院



# 愛媛県

【愛媛県メディカルコントロール協議会】

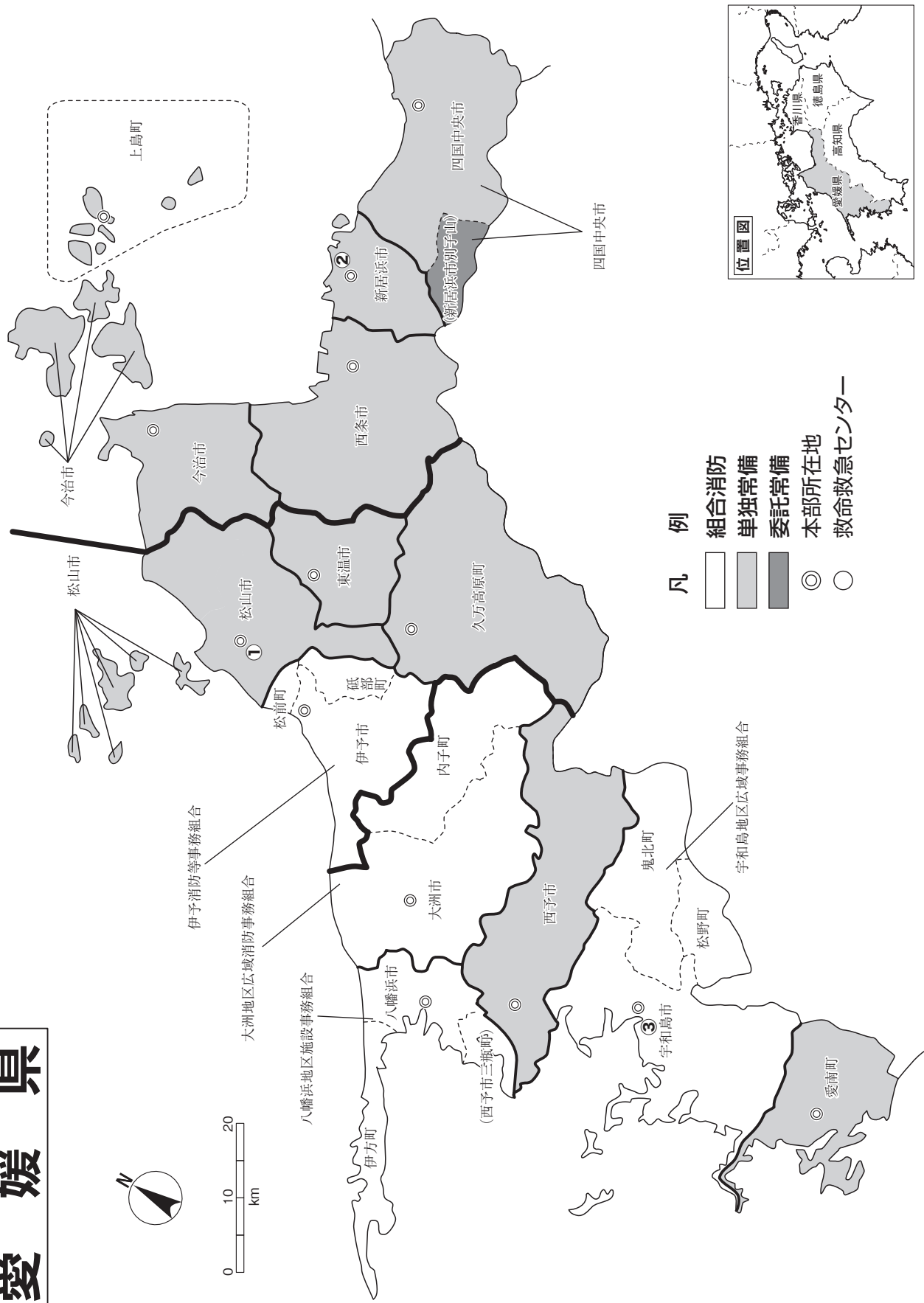
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核の医療機関
愛媛県メディカルコントロール協議会	相引 眞幸 愛媛大学大学院医学系研究科 教授	愛媛県消防防災安全課 愛媛県松山市一番町4丁目4番地2 089-912-2316 089-941-0119		
東予地域メディカルコントロール協議会	武田 哲二 東予救命救急センター センター長	西条市消防本部警防課 愛媛県西条市新田183-1 0897-56-5119 0897-55-0180	今治市消防本部 上島町消防本部 西条市消防本部 新居浜市消防本部 四国中央市消防本部	四国中央病院 長谷川病院 HITO病院 三島医療センター 愛媛労災病院 愛媛県立新居浜病院 十全総合病院 住友別子病院 済生会西条病院 村上記念病院 西条中央病院 市立周桑病院 済生会今治病院 白石病院 木原病院 今治第一病院 愛媛県立今治病院
中予地域メディカルコントロール協議会	濱見 原 愛媛県立中央病院高度救命救急センター センター長	松山市消防局警防課 松山市本町6丁目6-1 089-926-9227 089-926-9188	松山市消防局 東温市消防本部 久万高原町消防本部 伊予消防等事務組合消防本部	松山城東病院 渡辺病院 愛媛県立中央病院 済生会松山病院 松山笠置記念心臓血管病院 松山市民病院 野本記念病院 平成脳神経外科病院 浦屋病院 松山赤十字病院 奥島病院 愛媛生協病院 南松山病院 梶浦病院
南予地域メディカルコントロール協議会	高崎 康史 南予救命救急センター センター長	宇和島地区広域事務組合消防本部警防課 宇和島市丸之内5丁目1番18号 0895-20-0119 0895-24-7662	大洲地区広域消防事務組合消防本部 八幡浜地区施設事務組合消防本部 西予市消防本部 宇和島地区広域事務組合消防本部 愛南町消防本部	市立大洲病院 加戸病院 神南診療所 大洲中央病院 市立八幡浜総合病院 西予市立宇和病院 西予市立野村病院 市立宇和島病院 愛媛県立南宇和病院 JCHO宇和島病院 宇和島徳洲会病院 市立津島病院 市立吉田病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	愛媛県立中央病院
②	愛媛県立新居浜病院
③	市立宇和島病院

# 愛媛県





## 高知県 【高知県救急医療協議会】

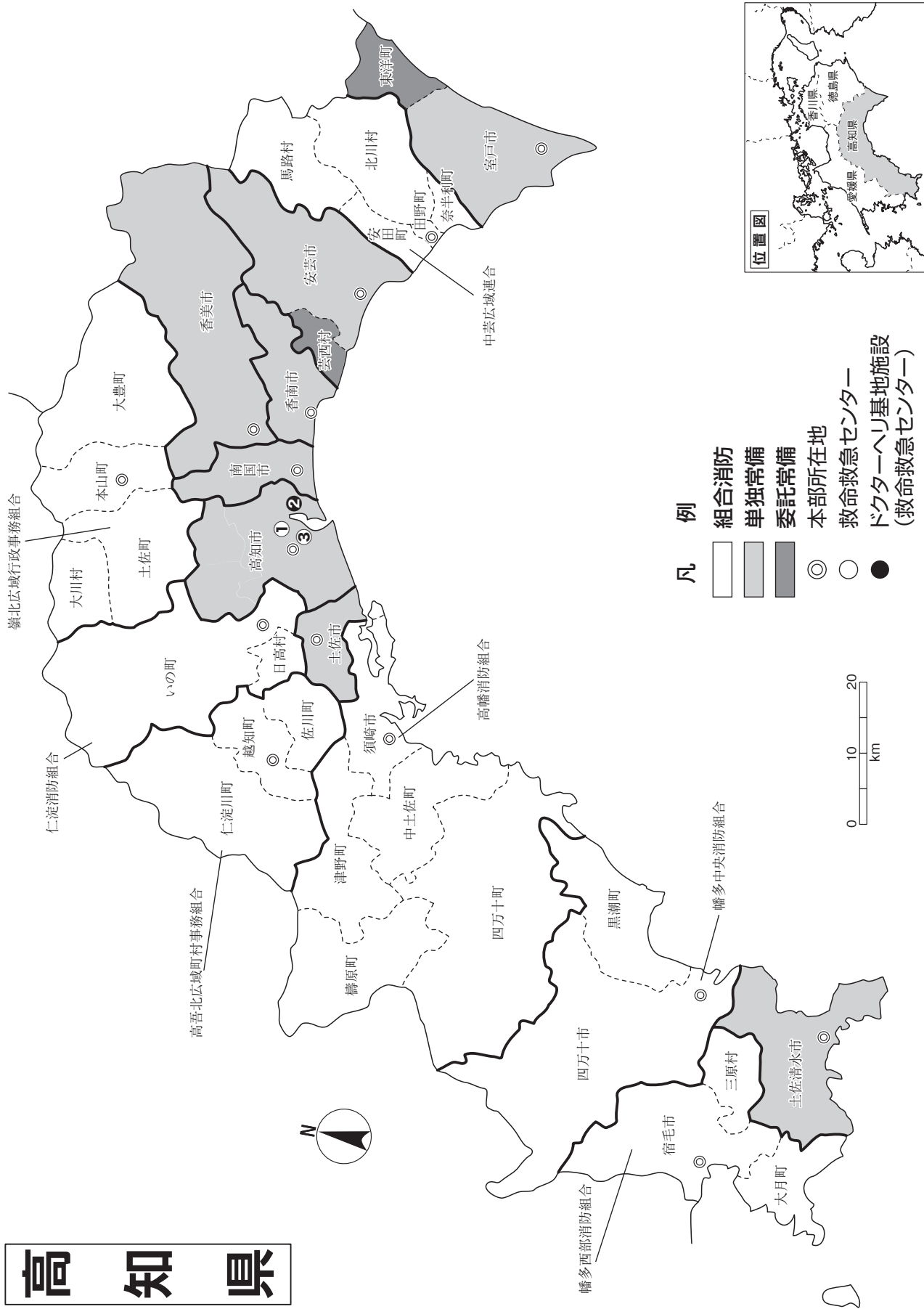
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
高知県救急医療協議会	岡林弘毅 高知県医師会 会長	高知県医療政策課 高知県消防政策課 高知市丸ノ内1丁目2-20 088-823-9667 088-823-9318 088-823-9137 088-823-9253	高知市消防局 室戸市消防本部 安芸市消防本部 香南市消防本部 香美市消防本部 南国市消防本部 土佐市消防本部 土佐清水市消防本部 高幡消防組合消防本部 中芸広域連合消防本部 高吾北広域町村事務組合消防本部 仁淀消防組合消防本部 嶺北広域行政事務組合消防本部 幡多西部消防組合消防本部 幡多中央消防組合消防本部	高知医療センター 高知赤十字病院 近森病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	高知赤十字病院
②	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター
③	近森病院

# 地域MC協議会 1

## 高知県



## 福岡県 【福岡県救急業務メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
福岡県救急業務メディカルコントロール協議会	上野 道雄 福岡県医師会 副会長	福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課 福岡県福岡市博多区東公園7番7号 092-643-3111 092-643-3117		
北九州地域救急業務メディカルコントロール協議会	伊藤 重彦 北九州市立八幡病院 副院長兼救命救急センター長	福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課 福岡県福岡市博多区東公園7番7号 092-643-3111 092-643-3117	北九州市消防局 行橋市消防本部 中間市消防本部 苅田町消防本部 京築広域圏消防本部 遠賀郡消防本部	北九州市立八幡病院救命救急センター 北九州総合病院救命救急センター【他】
福岡地域救急業務メディカルコントロール協議会	寺坂 禮治 福岡市医師会 副会長	福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課 福岡県福岡市博多区東公園7番7号 092-643-3111 092-643-3117	福岡市消防局 糸島市消防本部 筑紫野太宰府消防組合消防本部 春日・大野城・那珂川消防組合消防本部 粕屋南部消防本部 粕屋北部消防本部 宗像地区消防本部	済生会福岡総合病院救命救急センター 福岡大学病院救命救急センター 九州大学病院救命救急センター 福岡東医療センター救命救急センター【他】
筑豊地域救急業務メディカルコントロール協議会	向野 守人 田川医師会 会長	福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課 福岡県福岡市博多区東公園7番7号 092-643-3111 092-643-3117	直方市消防本部 飯塚地区消防本部 田川地区消防本部 直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部	飯塚病院救命救急センター【他】
筑後地域救急業務メディカルコントロール協議会	坂本 照夫 久留米大学病院 院長兼高度救命救急センター長	福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課 福岡県福岡市博多区東公園7番7号 092-643-3111 092-643-3117	大牟田市消防本部 久留米広域消防本部 柳川市消防本部 筑後市消防本部 大川市消防本部 みやま市消防本部 八女消防本部 甘木・朝倉消防本部	久留米大学病院高度救命救急センター 聖マリア病院救命救急センター【他】

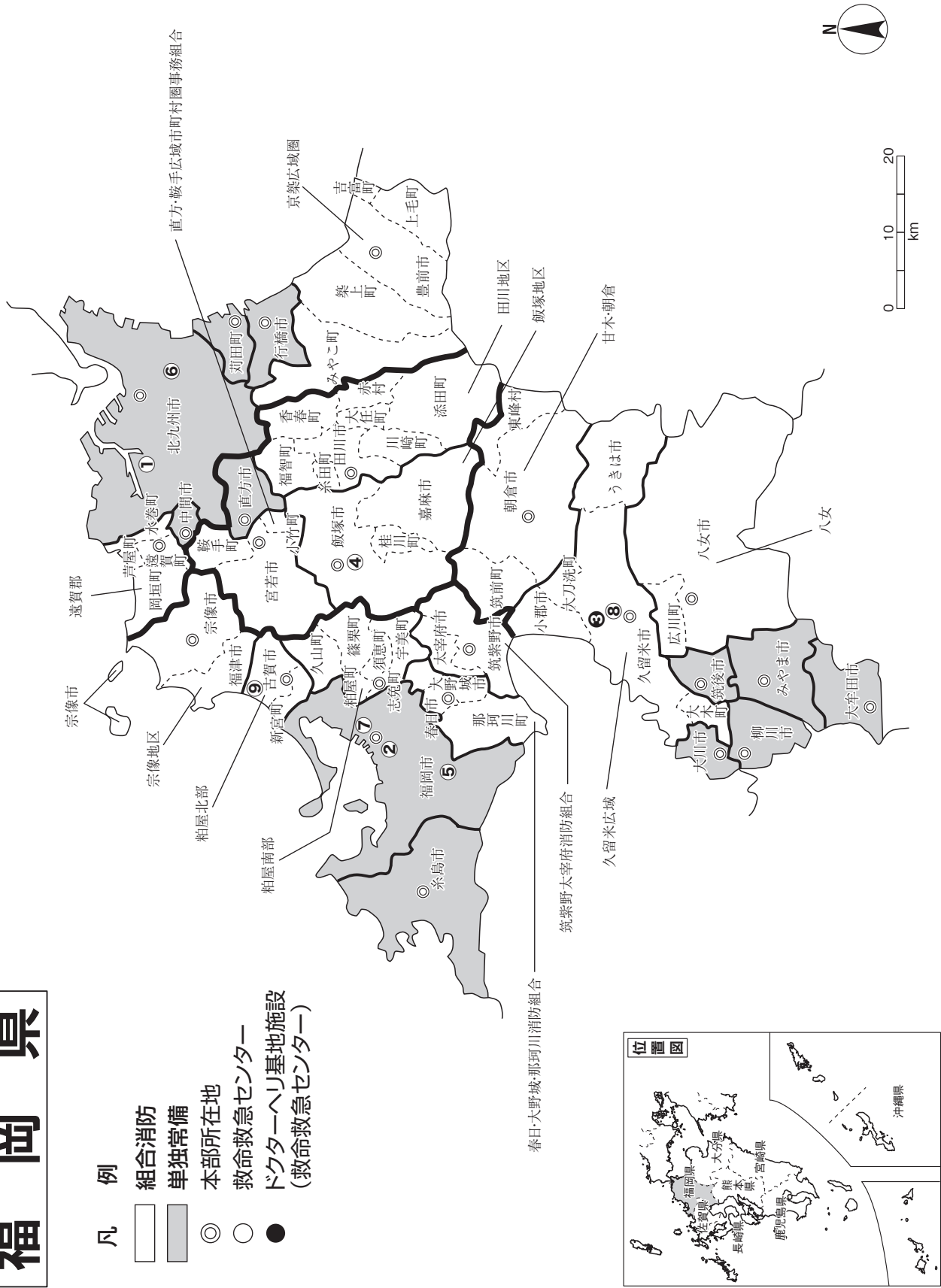
## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	北九州市立八幡病院
②	済生会福岡総合病院
③	久留米大学病院
④	飯塚病院
⑤	福岡大学病院
⑥	北九州総合病院
⑦	九州大学病院
⑧	聖マリア病院
⑨	独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター

# 福岡県

- 凡 例**
- ◻ 組合消防
  - ◼ 単独常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設  
(救命救急センター)



## 佐賀県 【佐賀県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
佐賀県メディカルコントロール協議会	枝国源一郎 佐賀県医師会 常任理事	佐賀県統括本部消防防災課 佐賀市城内一丁目1-59 0952-25-7027 0952-25-7262		
佐賀県中部地区メディカルコントロール協議会	上村 春甫 佐賀市医師会 会長	佐賀広域消防局消防課 佐賀市兵庫北三丁目5-1 0952-30-0111 0952-31-2119	佐賀広域消防局	佐賀大学医学部附属病院 佐賀県医療センター好生館
佐賀県東部地区メディカルコントロール協議会	平井 賢治 鳥栖三養基医師会 会長	鳥栖・三養基地区消防事務組合消防本部警防課 鳥栖市本町三丁目1488-1 0942-83-7995 0942-84-2397	鳥栖・三養基地区消防事務組合消防本部	今村病院 やよいがおか鹿毛病院 東佐賀病院
佐賀県北部地区メディカルコントロール協議会	森永 幸二 唐津東松浦医師会 会長	唐津市消防本部警防課 唐津市二夕子三丁目2-46 0955-72-4146 0955-74-0119	唐津市消防本部	唐津赤十字病院 済生会唐津病院
佐賀県西部地区メディカルコントロール協議会	小嶋 秀夫 伊万里・有田地区医師会 会長	伊万里・有田消防本部救急課 伊万里市立花町1355-3 0955-23-1199 0955-22-7598	伊万里・有田消防本部	伊万里・有田共立病院 山元記念病院 西田病院
佐賀県南部地区メディカルコントロール協議会	古賀 義行 武雄杵島地区医師会 会長	杵藤地区広域市町村圏組合消防本部警防課 武雄市武雄町大字昭和846 0954-23-0119 0954-23-0139	杵藤地区広域市町村圏組合消防本部	嬉野医療センター 織田病院 白石共立病院 新武雄病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

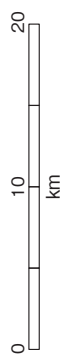
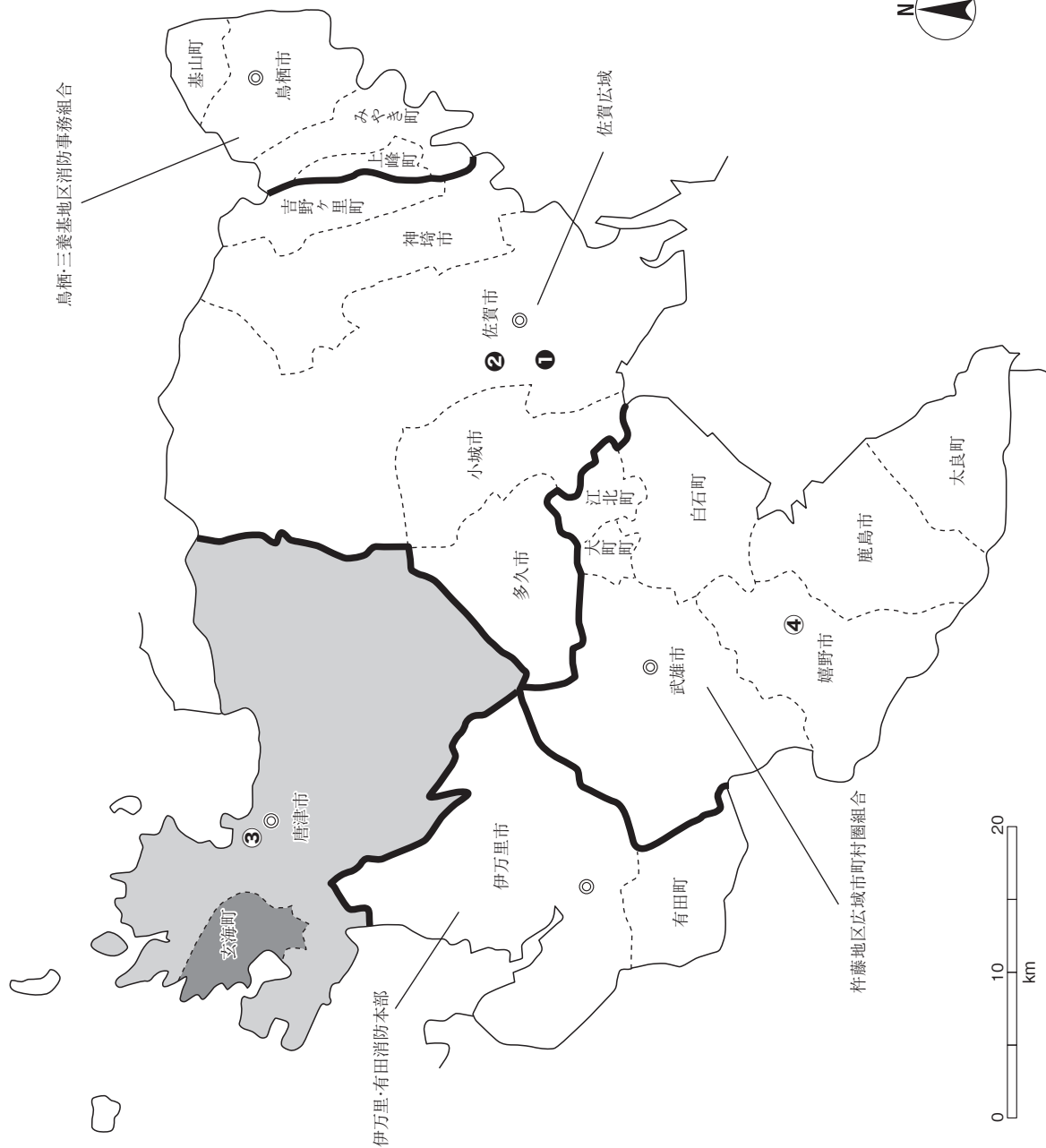
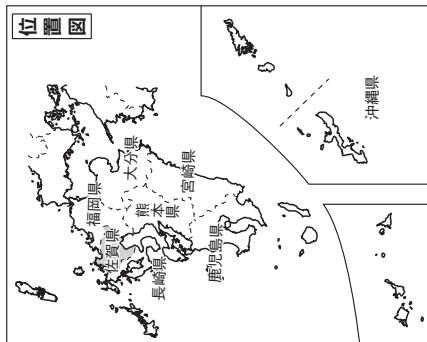
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①※	佐賀県医療センター好生館
②※	佐賀大学医学部附属病院
③	唐津赤十字病院
④	独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター

※2施設でドクターヘリ1機

# 地域MC協議会 5

## 佐賀県



- 凡 例
- ◻ 組合消防
  - ◻ 単独常備
  - ◻ 委託常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)

# 長崎県 【長崎県メディカルコントロール協議会】

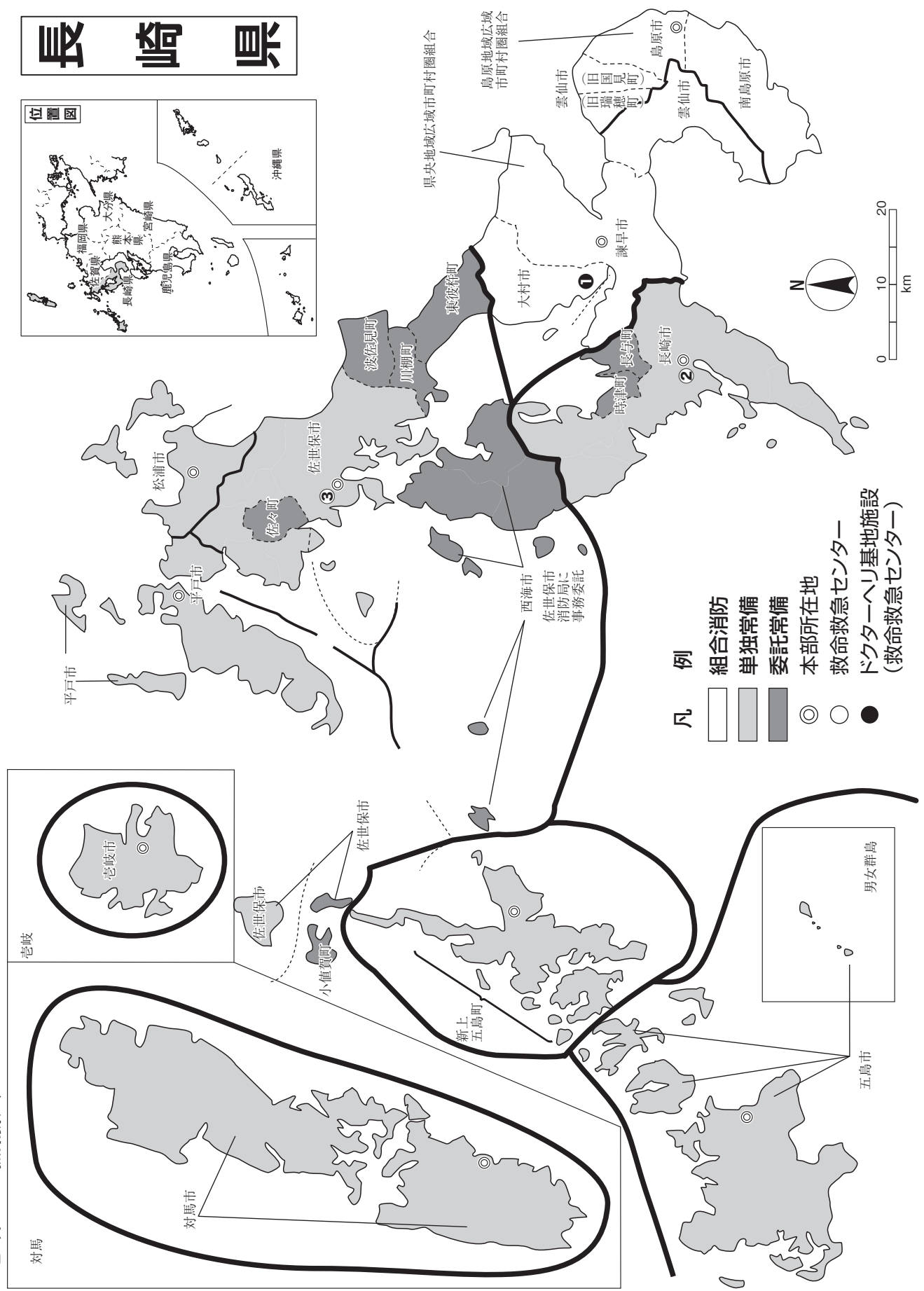
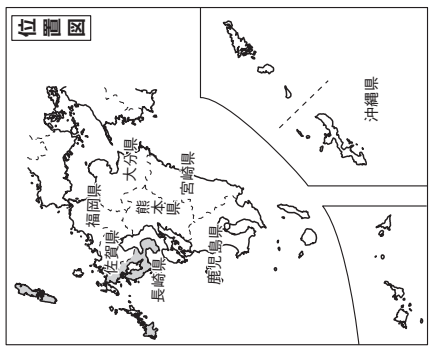
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
長崎県メディカルコントロール協議会	蒔本 恭 長崎県医師会 医師会長	長崎県消防保安室消防班 長崎市江戸町2-13 095-895-2146 095-821-9202		
長崎地域メディカルコントロール協議会	宮村 庸剛 長崎市医師会 救急医療担当理事	長崎市消防局警防課 長崎市興善町3-1 095-822-0448 095-829-1067	長崎市消防局	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター救命救急センター 長崎大学病院 救命救急センター
県北地域メディカルコントロール協議会	清水 輝久 佐世保市医師会 救急医療担当理事	佐世保市消防局警防課 佐世保市平瀬町9-2 0956-23-2598 0956-23-8011	佐世保市消防局 平戸市消防本部 松浦市消防本部	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター救命救急センター 佐世保市立総合病院
県央・県南地域メディカルコントロール協議会	高山 隼人 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 救命救急センター長	県央消防本部警防救急課 諫早市鶯崎町221番地1 0957-23-0119 0957-22-8119	県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター救命救急センター
下五島地域メディカルコントロール協議会	浦 繁郎 五島医師会 医師会長	五島市消防本部消防課 五島市吉久木町628番地5 0959-72-3131 0959-72-1512	五島市消防本部	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター救命救急センター
上五島地域メディカルコントロール協議会	八坂 貴宏 長崎県上五島病院 病院長	新上五島町消防本部警防課 南松浦郡新上五島町七目郷902-1 0959-42-3240 0959-42-0448	新上五島町消防本部	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター救命救急センター
壱岐地域メディカルコントロール協議会	品川 敦彦 医療法人協会品川病院 院長	壱岐市消防本部警防課 壱岐市戸辺町中野郷西触411番地2 0920-45-3037 0920-45-0992	壱岐市消防本部	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター救命救急センター
対馬地域メディカルコントロール協議会	川上 眞寿弘 対馬市医師会 救急・防災理事	対馬市消防本部警防課 対馬市厳原町棧原52-2 0920-52-0119 0920-52-1194	対馬市消防本部	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター救命救急センター

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター
②	長崎大学病院
③	佐世保市立総合病院

# 7 地域MC協議会

## 長崎県





# 熊本県 【熊本県メディカルコントロール協議会】

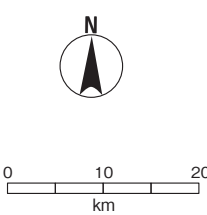
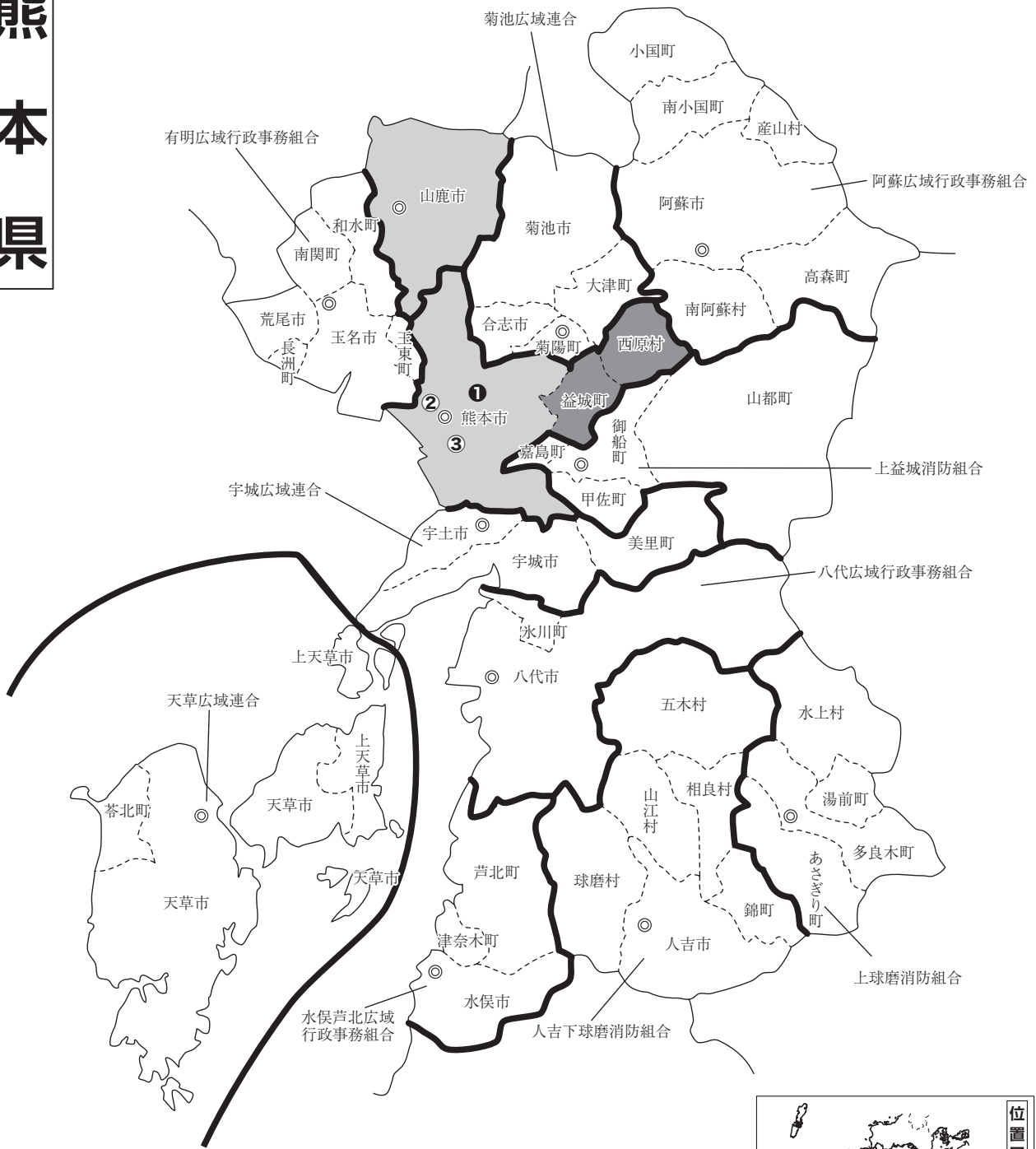
メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
熊本県メディカルコントロール協議会	木下 順弘 熊本大学 教授	総務部市町村・税務局消防保安課 熊本市中央区水前寺6-18-1 096-333-2116 096-383-1503		
熊本市メディカルコントロール協議会	赤坂 威史 熊本市市民病院 救急診療部長	熊本市消防局 熊本市中央区大江3-1-3 096-363-0119 096-366-6679	熊本市消防局 (事務受託: 益城町、西原村)	熊本赤十字病院 国立病院機構熊本医療センター 済生会熊本病院 熊本市市民病院 熊本大学医学部附属病院 熊本地域医療センター
山鹿鹿本地域メディカルコントロール協議会	幸村 克典 鹿本医師会 会長	山鹿市消防本部 山鹿市南島1270-1 0968-43-1289 0968-43-8872	山鹿市消防本部	山鹿市民医療センター 保利病院 熊本市立植木病院
人吉下球磨地域メディカルコントロール協議会	木村 正美 人吉医療センター 院長	人吉下球磨消防組合消防本部 人吉市下林町1 0966-22-5241 0966-22-5240	人吉下球磨消防組合消防本部	人吉医療センター
上益城地域メディカルコントロール協議会	永田 壮一 東熊本病院 院長	上益城郡医師会 上益城郡御船町御船986 096-282-0461 096-282-3217	上益城消防組合消防本部	熊本赤十字病院 済生会熊本病院
上球磨地域メディカルコントロール協議会	永田 平馬 上球磨消防本部 消防長	上球磨消防組合消防本部 球磨郡多良木町大字多良木3146-1 0966-42-3181 0966-42-2547	上球磨消防組合消防本部	公立多良木病院
八代地域メディカルコントロール協議会	工藤 惇三 熊本労災病院 病院長	八代広域行政事務組合消防本部 八代市大村町970 0965-32-6181 0965-32-9251	八代広域行政事務組合消防本部	熊本労災病院 熊本総合病院
阿蘇地域メディカルコントロール協議会	渡邊 淳永 阿蘇郡市医師会 救急担当理事	阿蘇広域行政事務組合消防本部 阿蘇市黒川1423-1 0967-34-0048 0967-34-0213	阿蘇広域行政事務組合消防本部	阿蘇中央病院 小国公立病院 阿蘇立野病院 阿蘇温泉病院 大阿蘇病院
有明地域メディカルコントロール協議会	宮本 裕知 有明広域行政事務組合消防本部 消防長	有明広域行政事務組合消防本部 玉名市築地468 0968-73-5271 0968-74-0030	有明広域行政事務組合消防本部	荒尾市民病院 公立玉名中央病院 和水町立病院
水俣芦北地域メディカルコントロール協議会	坂本 不出夫 水俣市立総合医療センター 水俣市病院事業管理者 会	水俣芦北広域行政事務組合消防本部 水俣市ひばりヶ丘3番12号 0966-63-1191 0966-63-7090	水俣芦北広域行政事務組合消防本部	水俣市立総合医療センター
宇城地域メディカルコントロール協議会	坂下 勲 宇城広域連合消防本部 消防長	宇城広域連合消防本部 宇土市新松原町159-1 0964-22-0554 0964-22-0270	宇城広域連合消防本部	済生会熊本病院
菊池地域メディカルコントロール協議会	米村 憲輔 熊本再春荘病院 院長	菊池広域連合消防本部 菊池郡菊陽町原水7-1 096-232-9331 096-232-9333	菊池広域連合消防本部	熊本再春荘病院
天草地域メディカルコントロール協議会	酒井 一守 天草郡市医師会 会長	天草広域連合消防本部 天草市本渡町広瀬1687-2 0969-22-0119 0969-22-3221	天草広域連合消防本部	天草地域医療センター 天草中央総合病院 上天草総合病院 牛深市民病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

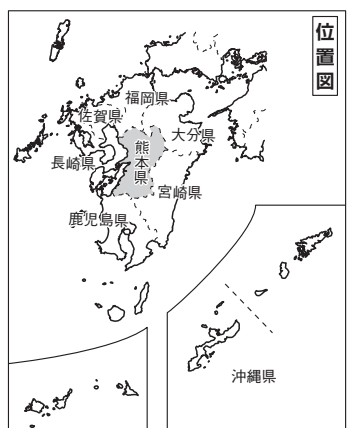
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	熊本赤十字病院
②	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター
③	済生会熊本病院

# 熊本県



- 凡 例**
- 組合消防
  - 単独常備
  - 委託常備
  - ◎ 本部所在地
  - 救命救急センター
  - ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)



## 大分県 【大分県救急搬送協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
大分県救急搬送協議会	新森 義信 大分県医師会 副会長	大分県生活環境部消防保安室 大分県大分市大手町3丁目1-1 097-506-3158 097-533-0930	大分市消防局 別府市消防本部 中津市消防本部 佐伯市消防本部 臼杵市消防本部 津久見市消防本部 竹田市消防本部 豊後高田市消防本部 宇佐市消防本部 豊後大野市消防本部 由布市消防本部 国東市消防本部 日田玖珠広域消防組合消防本部 杵築速見消防組合消防本部	アルメイダ病院 大分大学医学部附属病院 大分県立病院 新別府病院
大分県メディカルコントロール協議会	山本明彦 大分救急医学会 副会長			







## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

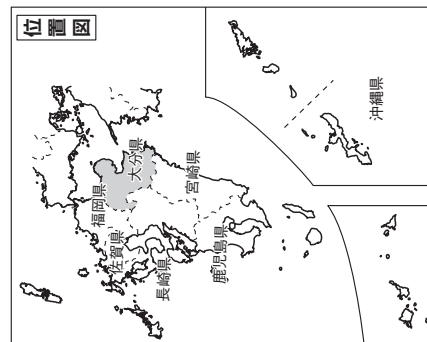
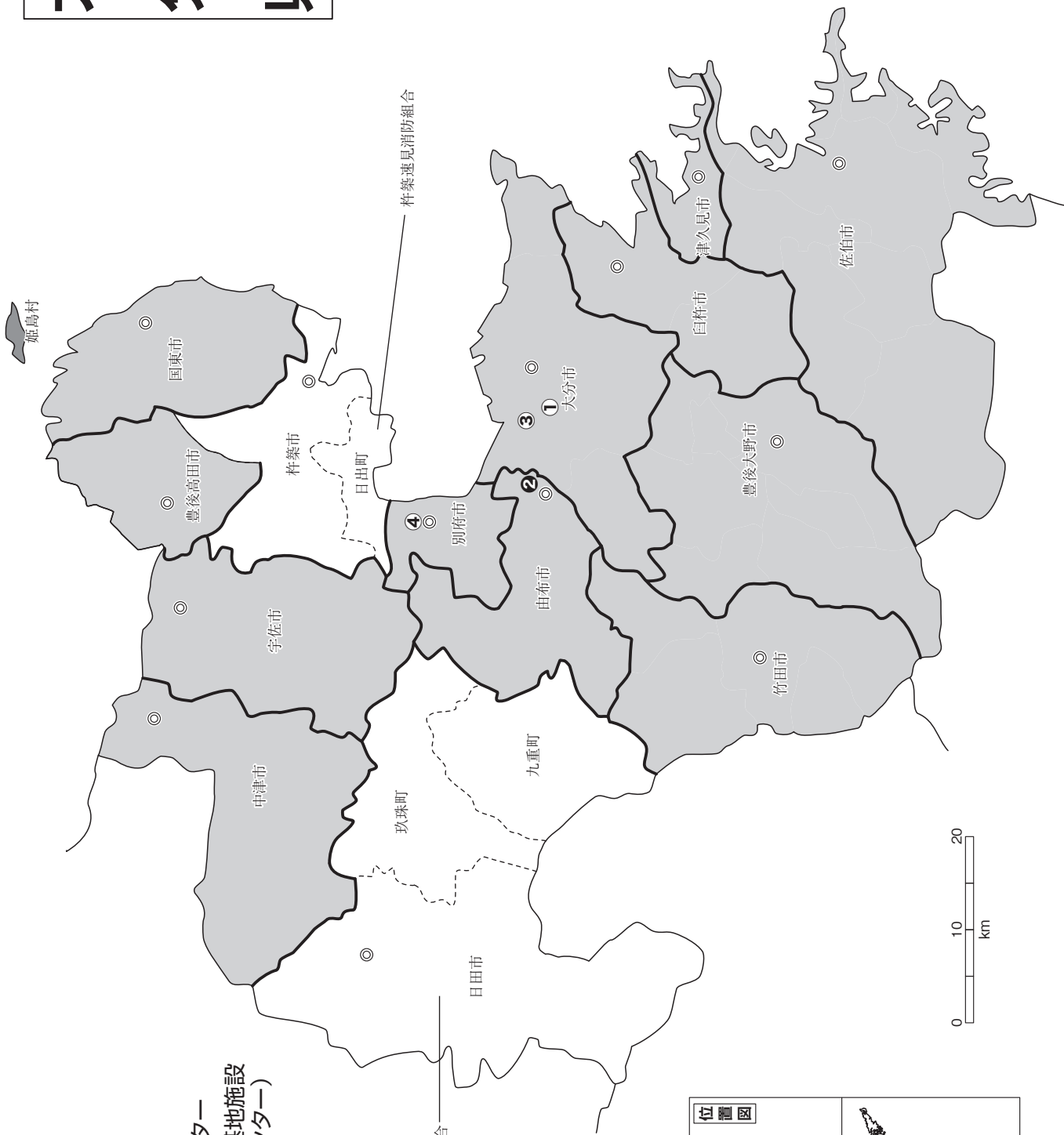
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	大分市医師会立アルメイダ病院
②	大分大学医学部附属病院
③	大分県立病院
④	国家公務員共済組合連合会新別府病院

# 地域MC協議会 1

## 凡例

-  組合消防
-  単独常備
-  委託常備
-  本部所在地
-  救命救急センター
-  ドクターヘリ基地施設  
(救命救急センター)



# 大分県

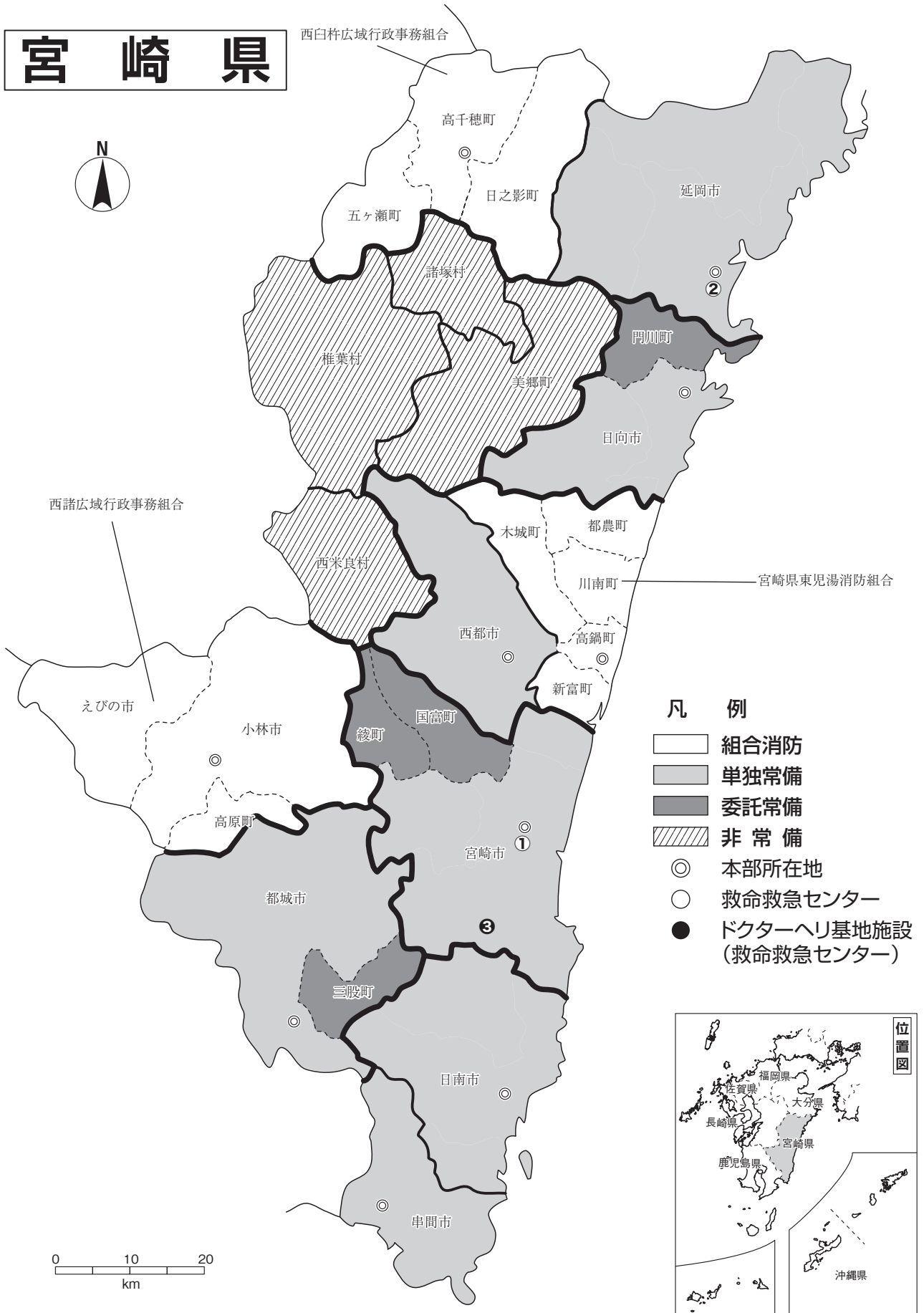
# 宮崎県 【宮崎県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
宮崎県メディカルコントロール協議会	富田 雄二 宮崎県医師会 副会長 <small>【救急医療担当】</small>	宮崎県危機管理局消防保安課 宮崎市橋通東2丁目10番1号 宮崎県庁総務部危機管理局内 0985-26-7627 0985-26-7304		
宮崎地区メディカルコントロール協議会	川名 隆司 宮崎市郡医師会 会長	宮崎市消防局警防課 宮崎市和知川原1丁目64番地2 宮崎市消防局内 0985-32-4903 0985-27-8675	宮崎市消防局	県立宮崎病院 宮崎大学医学部附属病院
都城地区メディカルコントロール協議会	飯田 正幸 都城市北諸県郡医師会 会長	都城市消防局警防救急課 都城市菫浦原町19号7番地 都城市消防局内 0986-22-8883 0986-24-7345	都城市消防局	都城市郡医師会病院
延岡地区メディカルコントロール協議会	吉田 建世 延岡市医師会 会長	延岡市消防本部警防課 延岡市野地町5丁目2761番地 延岡市消防本部内 0982-22-7105 0982-31-0303	延岡市消防本部 西臼杵広域行政事務組合消防本部	県立延岡病院
日向地区メディカルコントロール協議会	渡邊 康久 日向市東臼杵郡医師会 会長	日向市消防本部警防課 日向市亀崎2丁目23番地 日向市消防本部内 0982-53-5948 0982-52-3119	日向市消防本部	県立延岡病院
南那珂地区メディカルコントロール協議会	島田 雅弘 南那珂郡医師会 会長	日南市消防本部警防課 日南市大字殿所2026番地9 日南市消防本部内 0987-23-7584 0987-23-7653	日南市消防本部 串間市消防本部	県立日南病院 串間市民病院
西都・児湯地区メディカルコントロール協議会	立野 進 都農町国民健康保険病院 院長	宮崎県東児湯消防組合消防本部 児湯郡高鍋町大字上江4526番地 宮崎県東児湯消防組合消防本部内 0983-22-1360 0983-22-1370	西都市消防本部 宮崎県東児湯消防組合消防本部	県立宮崎病院
西諸地区メディカルコントロール協議会	高崎 直哉 西諸医師会 会長	西諸広域行政事務組合消防本部 小林市真方493番地 西諸広域行政事務組合消防本部内 0984-23-0234 0984-23-6560	西諸広域行政事務組合消防本部	市立小林病院 市立えびの病院

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	県立宮崎病院
②	県立延岡病院
③	宮崎大学医学部附属病院

# 宮 崎 県



# 鹿児島県 【鹿児島県救急業務高度化協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
鹿児島県救急業務高度化協議会	上津原 甲一 鹿児島県医師会 常任理事	鹿児島県危機管理局消防保安課 鹿児島市鴨池新町10番1号 099-286-2259 099-286-5521		
薩摩地域救急業務高度化協議会	熊谷 輝雄 鹿児島通信病院 病院長	鹿児島市消防局警防課 鹿児島市山下町15-1 099-222-0960 099-225-8119	鹿児島市消防局 日置市消防本部 指宿南九州消防組合消防本部 枕崎市消防本部 南さつま市消防本部	鹿児島市立病院救急救命センター 外科馬場病院 国立病院機構指宿医療センター 県立薩南病院【他】
北薩地域救急業務高度化協議会	石部 良平 川内市医師会立市民病院 院長	薩摩川内市消防局警防課 薩摩川内市原田町22-10 0996-22-0125 0996-20-3430	薩摩川内市消防局 出水市消防本部 いちき串木野市消防本部 さつま町消防本部 阿久根地区消防組合消防本部	川内市医師会立市民病院 出水市総合医療センター いちき串木野市医師会立脳神経外科センター 薩摩郡医師会病院 出水郡医師会広域医療センター【他】
始良伊佐地域救急業務高度化協議会	吉見 謙一 国分生協病院 始良地区医師会 理事	霧島市消防局警防課 鹿児島市鴨池新町10番1号 0995-64-0119 0995-64-0845	霧島市消防局 始良市消防本部 伊佐湧水消防組合消防本部	霧島市立医師会医療センター 青雲会病院 県立北薩病院【他】
大隅地域救急業務高度化協議会	小倉 雅 おぐら病院 理事長	大隅肝属地区消防組合警防課 鹿屋市新川町800 0994-41-7184 0994-40-0201	大隅肝属地区消防組合消防本部 垂水市消防本部 大隅曾於地区消防組合消防本部	大隅鹿屋病院 垂水市立医療センター垂水中央病院 曾於医師会立病院【他】
熊毛地域救急業務高度化協議会	田上 容祥 熊毛地区医師会 会長	熊毛地区消防組合警防課 西之表市鴨女町248 0997-23-0119 0997-23-4198	熊毛地区消防組合消防本部	田上病院【他】
大島地域救急業務高度化協議会	野崎 義弘 奄美市住用国民健康保険診療所 所長	大島地区消防組合警防課 奄美市名瀬小浜町27-5 0997-52-0100 0997-52-5107	大島地区消防組合消防本部 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部 徳之島地区消防組合消防本部	県立大島病院 沖永良部徳洲会病院 徳之島徳洲会病院【他】







## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表

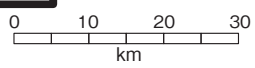
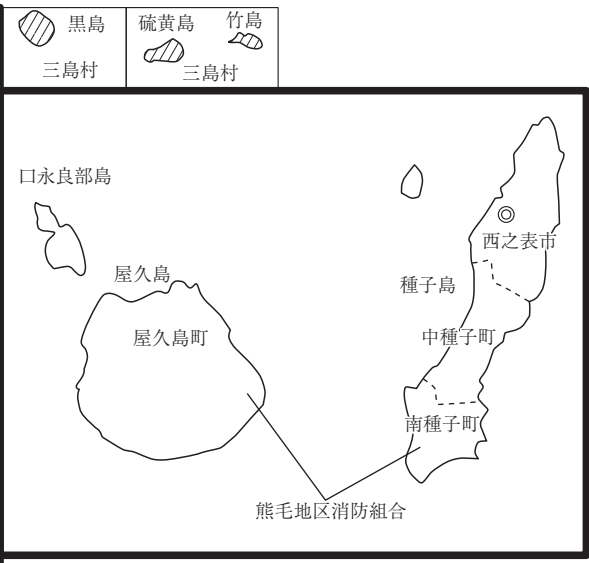
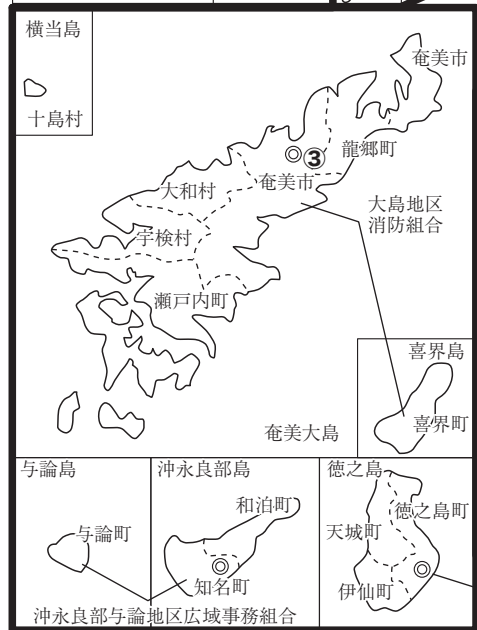
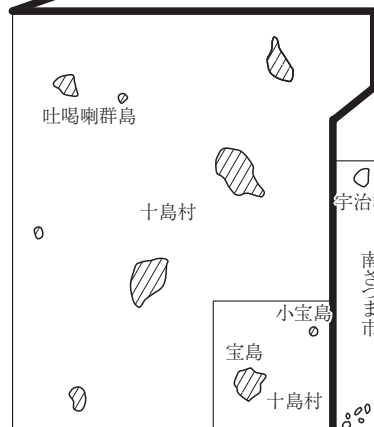
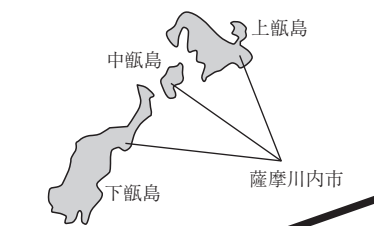
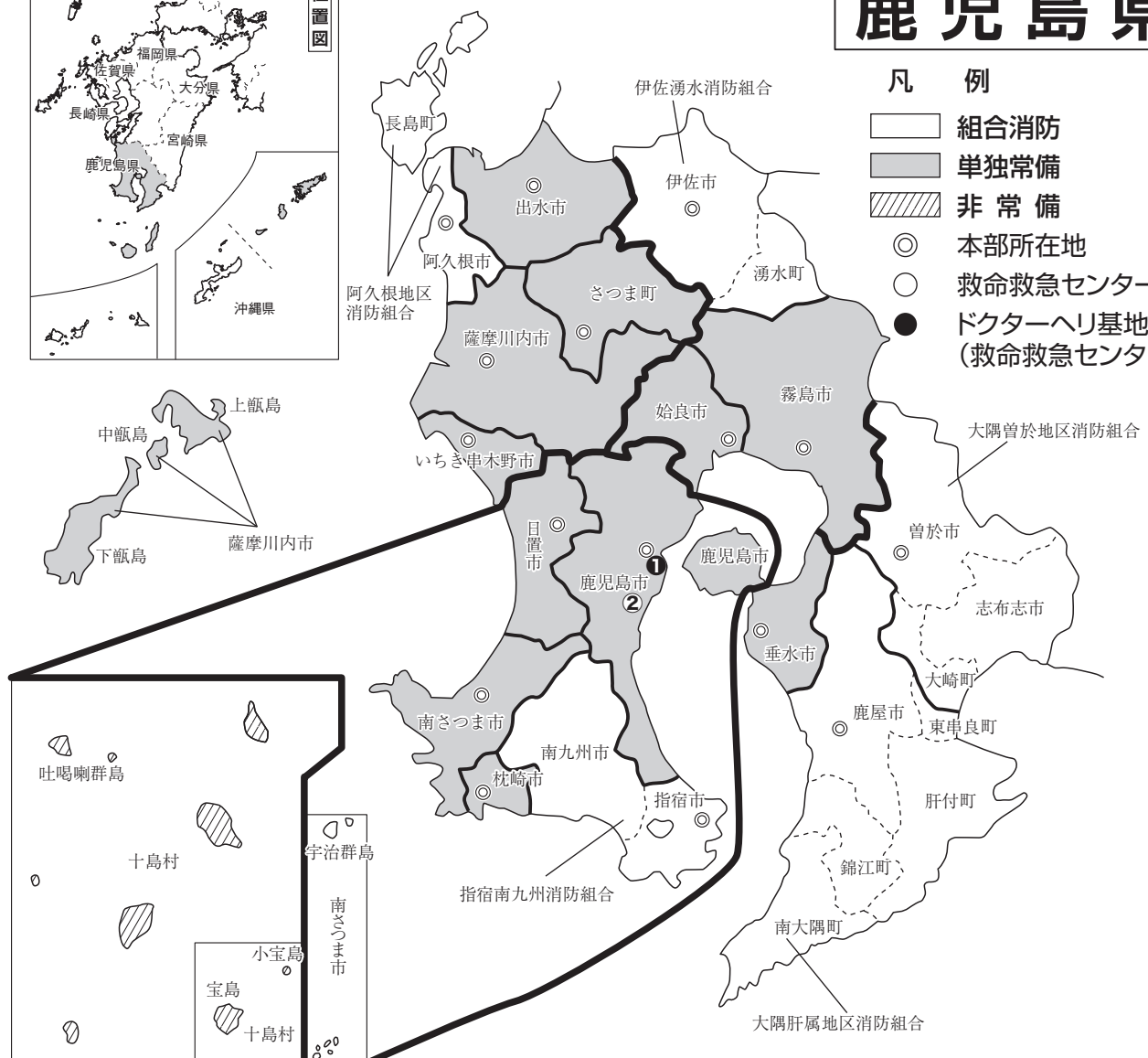
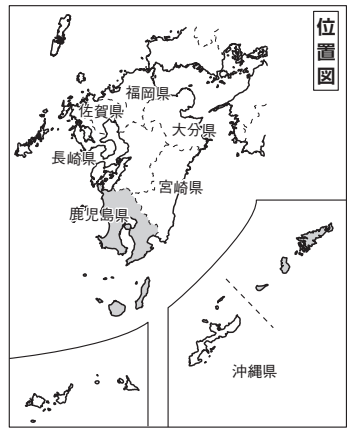
(平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	鹿児島市立病院
②	鹿児島大学病院
③	県立大島病院

# 鹿児島県

凡 例

-  組合消防
-  単独常備
-  非常備
-  本部所在地
-  救命救急センター
-  ドクターヘリ基地施設 (救命救急センター)





# 沖縄県 【沖縄県メディカルコントロール協議会】

メディカルコントロール名	会長名 会長所属機関 会長役職名	事務局運営機関 住所 電話 FAX	構成消防本部	構成中核的医療機関
沖縄県メディカルコントロール協議会	久木田 一郎 琉球大学医学部附属病院 救急部長	沖縄県知事公室防災危機管理課 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号 098-866-2143 098-866-3204		
北部地区メディカルコントロール協議会	島袋 盛之 沖縄県立北部病院 救急救命科副部長	本部町今帰仁村消防組合消防本部 沖縄県本部町字大浜850番地の3 0980-47-7119 0980-47-5357	名護市消防本部 本部町今帰仁村消防組合消防本部 国頭地区行政事務組合消防本部 金武地区消防衛生組合消防本部	沖縄県立北部病院 北部地区医師会病院
中部地区メディカルコントロール協議会	久場 良也 かりゆし会ハートライフ病院 副院長	比謝川行政事務組合ニライ消防本部 沖縄県中頭郡嘉手納町字屋良1220番地 098-956-9934 098-956-9944	うるま市消防本部 沖縄市消防本部 中城北中城消防組合消防本部 比謝川行政事務組合ニライ消防本部 金武地区消防衛生組合消防本部 宜野湾市消防本部	沖縄県立中部病院
南部地区メディカルコントロール協議会	寺田 泰蔵 那覇市立病院 救急科部長	久米島町消防本部 沖縄県島尻郡久米島町字嘉手苅970番地 098-985-3281 098-985-3942	浦添市消防本部 豊見城市消防本部 糸満市消防本部 島尻消防、清掃組合消防本部 久米島町消防本部 那覇市消防局 東部消防組合消防本部	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 琉球大学医学部付属病院 浦添総合病院
宮古地区メディカルコントロール協議会	木全 俊介 沖縄県立宮古病院 救急科長	宮古島市消防本部 沖縄県宮古市平良字下里1792-6 0980-72-4358 0980-73-1682	宮古島市消防本部	沖縄県立宮古病院
八重山地区メディカルコントロール協議会	宮良長治 宮良眼科医院 院長	石垣市消防本部 沖縄県石垣市字真栄里668番地 0980-82-0119 0980-83-6698	石垣市消防本部	沖縄県立八重山病院

※金武地区消防衛生組合消防本部は、北部地区メディカルコントロール協議会と中部地区メディカルコントロール協議会を重複している。

## 全国 救命救急センター設置状況 一覧表 (平成27年8月1日現在)

救命救急センター	施設名
①	沖縄県立中部病院
②	浦添総合病院
③	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

沖繩県

